

元総社西川・塚田中原遺跡

一般県道前橋・足門線バイパス（西毛広域幹線道路）

建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

第二分冊 遺物図・観察表編

2003

群 馬 県 土 木 部

財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

元総社西川・塚田中原遺跡

一般県道前橋・足門線バイパス（西毛広域幹線道路）
建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

第二分冊 遺物図・観察表編

2003

群 馬 県 土 木 部
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団

揮園目次 (第二分冊)

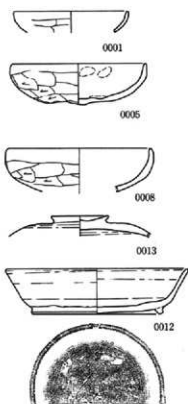
第285頁	1・2号住居跡出土遺物	1
第286頁	3・4号住居跡出土遺物、5号住居跡出土遺物(1)	2
第287頁	5号住居跡出土遺物(2)	
	6・7・8号住居跡出土遺物	3
第288頁	9・10・11号住居跡出土遺物	4
第289頁	12・13・14・15・16号住居跡出土遺物	5
第290頁	17・18・19・20号住居跡出土遺物	6
第291頁	21・23・24号住居跡出土遺物	7
第292頁	25・27・28号住居跡出土遺物、 29号住居跡出土遺物(1)	8
第293頁	29号住居跡出土遺物(2)、30-31号住居跡出土遺物	9
第294頁	32・33・34号住居跡出土遺物	10
第295頁	35号住居跡出土遺物	11
第296頁	36・37・38・39号住居跡出土遺物、 40号住居跡出土遺物(1)	12
第297頁	40号住居跡出土遺物(2)	13
第298頁	41号住居跡出土遺物、42号住居跡出土遺物(1)	14
第299頁	42号住居跡出土遺物(2)、44-45号住居跡出土遺物	15
第300頁	46号住居跡出土遺物	16
第301頁	47号住居跡出土遺物(1)	17
第302頁	47号住居跡出土遺物(2)、48-49号住居跡出土遺物	18
第303頁	50・51号住居跡出土遺物	19
第304頁	52・53号住居跡出土遺物	20
第305頁	54・55・57号住居跡出土遺物、 58号住居跡出土遺物(1)	21
第306頁	58号住居跡出土遺物(2)	22
第307頁	59・60・61号住居跡出土遺物	23
第308頁	62・64号住居跡出土遺物、65号住居跡出土遺物(1)	24
第309頁	65号住居跡出土遺物(2)、66号住居跡出土遺物	25
第310頁	67・68・69号住居跡出土遺物	26
第311頁	71・73号住居跡出土遺物、74号住居跡出土遺物(1)	27
第312頁	74号住居跡出土遺物(2)	28
第313頁	75・76号住居跡出土遺物、77号住居跡出土遺物(1)	29
第314頁	77号住居跡出土遺物(2)、78号住居跡出土遺物、 80号住居跡出土遺物(1)	30
第315頁	80号住居跡出土遺物(2)	31
第316頁	80号住居跡出土遺物(3)、81・82・83号住居跡出土 遺物、84号住居跡出土遺物(1)	32
第317頁	84号住居跡出土遺物(2)、85号住居跡出土遺物	33
第318頁	86号住居跡出土遺物	34
第319頁	87号住居跡出土遺物	35
第320頁	88・89号住居跡出土遺物	36
第321頁	90・92号住居跡出土遺物	37
第322頁	93号住居跡出土遺物(1)	38
第323頁	93号住居跡出土遺物(2)、94号住居跡出土遺物、 95号住居跡出土遺物(1)	39
第324頁	95号住居跡出土遺物(2)、96号住居跡出土遺物	40
第325頁	97号住居跡出土遺物	41
第326頁	98号住居跡出土遺物	42
第327頁	99・100号住居跡出土遺物	43
第328頁	101・102号住居跡出土遺物	44
第329頁	103・104・105・106号住居跡出土遺物	45
第330頁	107号住居跡出土遺物(1)	46
第331頁	107号住居跡出土遺物(2)、108号住居跡出土遺物、 109号住居跡出土遺物(1)	47
第332頁	109号住居跡出土遺物(2)、110・111号住居跡出土 遺物	48

第333頁	112・113・114・115号住居跡出土遺物	49
第334頁	116・117・118・119・120号住居跡出土遺物	50
第335頁	121号住居跡出土遺物	51
第336頁	122号住居跡出土遺物、123号住居跡出土遺物(2)	52
第337頁	123号住居跡出土遺物(3)	53
第338頁	123号住居跡出土遺物(4)	54
第339頁	123号住居跡出土遺物(5)	55
第340頁	123号住居跡出土遺物(6)、124号住居跡出土遺物(1)	56
第341頁	124号住居跡出土遺物(2)	57
第342頁	124号住居跡出土遺物(3)、125号住居跡出土遺物	58
第343頁	126号住居跡出土遺物	59
第344頁	127・128号住居跡出土遺物	60
第345頁	129・130号住居跡出土遺物	61
第346頁	131・132・133・134号住居跡出土遺物	62
第347頁	135・136・137・138・139号住居跡出土遺物	63
第348頁	140号住居跡出土遺物、141号住居跡出土遺物(1)	64
第349頁	141号住居跡出土遺物(2)、142号住居跡出土遺物、 143号住居跡出土遺物(1)	65
第350頁	143号住居跡出土遺物(2)、144号住居跡出土遺物	66
第351頁	145・146号住居跡出土遺物、 147号住居跡出土遺物(1)	67
第352頁	147号住居跡出土遺物(1)	68
第353頁	147号住居跡出土遺物(3)、148号住居跡出土遺物(1)	69
第354頁	148号住居跡出土遺物(2)、149号住居跡出土遺物(1)	70
第355頁	149号住居跡出土遺物(2)、150号住居跡出土遺物	71
第356頁	151号住居跡出土遺物(1)	72
第357頁	151号住居跡出土遺物(2)	73
第358頁	151号住居跡出土遺物(3)、152号住居跡出土遺物	74
第359頁	154号住居跡出土遺物、155号住居跡出土遺物(1)	75
第360頁	156号住居跡出土遺物(2)	76
第361頁	156号住居跡出土遺物(3)、156号住居跡出土遺物(1)	77
第362頁	156号住居跡出土遺物(2)、157号住居跡出土遺物	78
第363頁	158号住居跡出土遺物、159号住居跡出土遺物(1)	79
第364頁	159号住居跡出土遺物(2)、160・161号住居跡出土 遺物、162号住居跡出土遺物(1)	80
第365頁	162号住居跡出土遺物(2)、163号住居跡出土遺物	81
第366頁	164号住居跡出土遺物、165号住居跡出土遺物	82
第367頁	166号住居跡出土遺物、167号住居跡出土遺物	83
第368頁	168号住居跡出土遺物、169号住居跡出土遺物	84
第369頁	170号住居跡出土遺物、170a・171号住居跡出土遺物	85
第370頁	171号住居跡出土遺物	86
第371頁	172号住居跡出土遺物、173号住居跡出土遺物	87
第372頁	174・175・176・177・178号住居跡出土遺物	88
第373頁	179号住居跡出土遺物(1)	89
第374頁	179号住居跡出土遺物(2)、180号住居跡出土遺物	90
第375頁	181・182・183号住居跡出土遺物	91
第376頁	184・185号住居跡出土遺物、 186号住居跡出土遺物(1)	92
第377頁	186号住居跡出土遺物(2)、187号住居跡出土遺物	93
第378頁	188・189・190号住居跡出土遺物	94
第379頁	191・192・193号住居跡出土遺物	95
第380頁	194号住居跡出土遺物(1)	96
第381頁	194号住居跡出土遺物(2)、196号住居跡出土遺物	97
第382頁	197・198号住居跡出土遺物	98
第383頁	199・200号住居跡出土遺物	99
第384頁	3号溝出土遺物	100
第385頁	7・8・9号溝出土遺物	101
第386頁	10・11・12・13・15・16号溝出土遺物	102
第387頁	17号溝出土遺物(1)	103

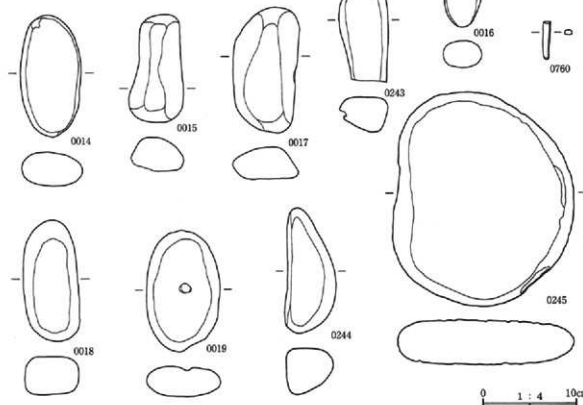
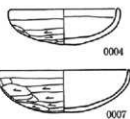
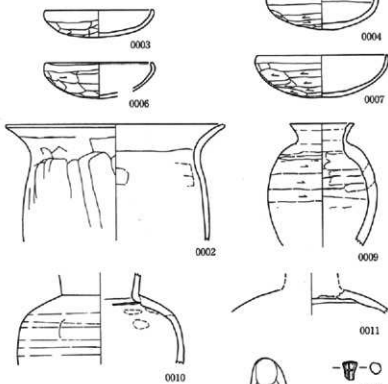
第388图	17号溝出土遺物(2)、21·22号溝出土遺物、 23号溝出土遺物(1)·····	104	第428图	48号住居跡出土瓦(1)、50·53号住居跡出土瓦、 88号住居跡出土瓦(4)、93号住居跡出土瓦(3)·····	144
第389图	23号溝出土遺物(2)、25·28号溝出土遺物、 30号溝出土遺物(1)·····	105	第429图	134号住居跡出土瓦(3)、147号住居跡出土瓦(4)、 148·171号住居跡出土瓦·····	145
第390图	30号溝出土遺物(2)·····	106	第430图	51号住居跡出土瓦(1)、95·136·159号住居跡 出土瓦(2)、97·184号住居跡出土瓦(3)·····	146
第391图	30号溝出土遺物(2)·····	107	第431图	88号住居跡出土瓦(5)、194号住居跡出土瓦(2)·····	147
第392图	30号溝出土遺物(4)·····	108	第432图	48·51号住居跡出土瓦(2)、93·134号住居跡 出土瓦(4)、142号住居跡出土瓦·····	148
第393图	30号溝出土遺物(5)·····	109	第433图	8·9·10or 11or 12·16号溝出土遺物(瓦)、 17号溝出土遺物(瓦1)·····	149
第394图	2·10号井戸出土遺物、11号井戸出土遺物(1)·····	110	第434图	17号溝出土遺物(瓦2)、23·25号溝出土遺物(瓦)、 6号井戸出土遺物(瓦)、10号井戸出土遺物(瓦1)·····	150
第395图	11号井戸出土遺物(2)·····	111	第435图	10号井戸出土遺物(瓦2)、11·12号井戸出土 遺物(瓦)、148·220or 221号土坑出土遺物(瓦)·····	151
第396图	11号井戸出土遺物(3)·····	112	第436图	247·257号土坑出土遺物(瓦)、表土出土 遺物(瓦1)·····	152
第397图	14号井戸出土遺物、4·5·12·14·30·32·48· 49·86·91·93·114号土坑出土遺物·····	113	第437图	表土出土遺物(瓦2)、出土縄文時代 土器(1)·····	153
第398图	116·128·135·143·148·153·160·166·170号 土坑出土遺物、167号土坑出土遺物(1)·····	114	第438图	出土縄文時代土器(2)、出土縄文時代石器(1)·····	154
第399图	167号土坑出土遺物(2)、168·173·174·175号 土坑出土遺物·····	115	第439图	出土縄文時代石器(2)·····	155
第400图	176·192·200·208·209·214号土坑出土遺物·····	116	第440图	出土縄文時代石器(3)·····	156
第401图	210·219·220or 221·222·227·228·229号 土坑出土遺物·····	117	第441图	出土縄文時代石器(4)·····	157
第402图	226·233·236·236·245·247·248·249· 256or 257号土坑出土遺物·····	118	第442图	出土縄文時代石器(5)·····	158
第403图	254·256号土坑出土遺物、表土出土 遺物(1)·····	119			
第404图	表土出土遺物(2)·····	120			
第405图	表土出土遺物(3)·····	121			
第406图	表土出土遺物(4)·····	122			
第407图	10·25·29·34号住居跡出土瓦·····	123			
第408图	35号住居跡出土瓦(1)·····	124			
第409图	35号住居跡出土瓦(2)、33·40·45号住居跡 出土瓦·····	125			
第410图	60·141号住居跡出土瓦、95·136·147·149号 住居跡出土瓦(1)·····	126			
第411图	134·155号住居跡出土瓦(1)、149号住居跡出土瓦(2)、 169号住居跡出土瓦·····	127			
第412图	92·97·124·156·184号住居跡出土瓦(1)·····	128			
第413图	62·170·179号住居跡出土瓦、149号住居跡出土瓦(3) 159号住居跡出土瓦(1)·····	129			
第414图	123号住居跡出土瓦(1)、132号住居跡出土瓦·····	130			
第415图	92号住居跡出土瓦(2)、101号住居跡出土瓦(1)·····	131			
第416图	97号住居跡出土瓦(2)、106号住居跡出土瓦、123号 住居跡出土瓦(2)·····	132			
第417图	46·96号住居跡出土瓦、93号住居跡出土瓦(1)、 123号住居跡出土瓦(3)、147·155·156号住居跡 出土瓦(2)·····	133			
第418图	88号住居跡出土瓦(1)、123号住居跡出土瓦(4)·····	134			
第419图	88号住居跡出土瓦(2)、92号住居跡出土瓦(3)·····	135			
第420图	88号住居跡出土瓦(3)、149号住居跡出土瓦(4)·····	136			
第421图	123号住居跡出土瓦(5)、130号住居跡出土瓦(1)·····	137			
第422图	98号住居跡出土瓦(1)、101号住居跡出土瓦(2)·····	138			
第423图	98号住居跡出土瓦(2)、101号住居跡出土瓦(3)、 130号住居跡出土瓦(2)·····	139			
第424图	130·147号住居跡出土瓦(3)·····	140			
第425图	149号住居跡出土瓦(5)、157号住居跡出土瓦、184号 住居跡出土瓦(2)·····	141			
第426图	47·82号住居跡出土瓦、93号住居跡出土瓦(2)、 194号住居跡出土瓦(1)·····	142			
第427图	101号住居跡出土瓦(4)、124·134号住居跡 出土瓦(2)·····	143			

出土した遺物

1号住居跡

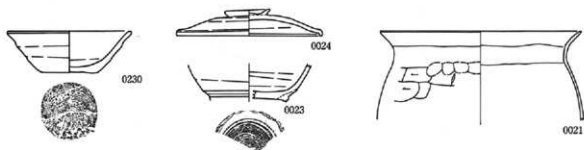


2号住居跡

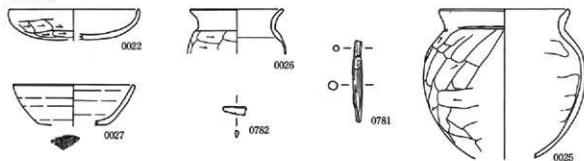


第285图 1・2号住居跡出土遺物

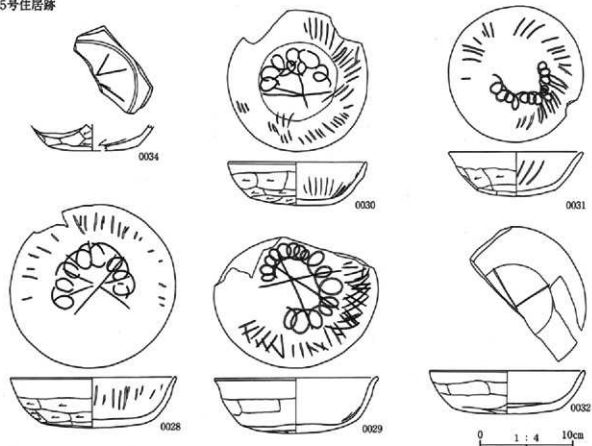
3号住居跡



4号住居跡

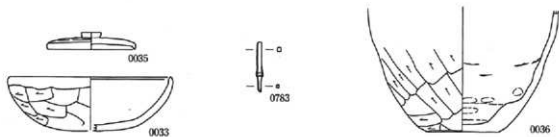


5号住居跡



第286图 3·4号住居跡出土遺物、5号住居跡出土遺物(1)

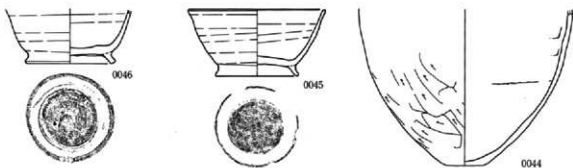
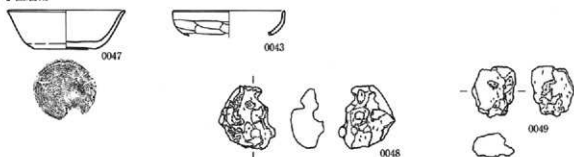
5号住居跡



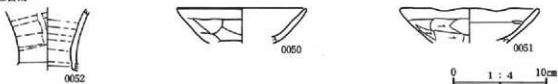
6号住居跡



7号住居跡

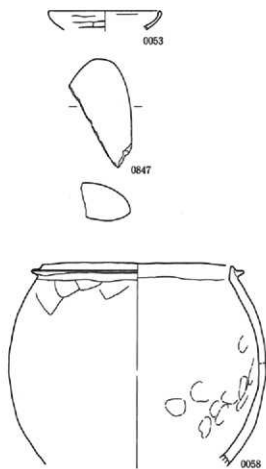


8号住居跡

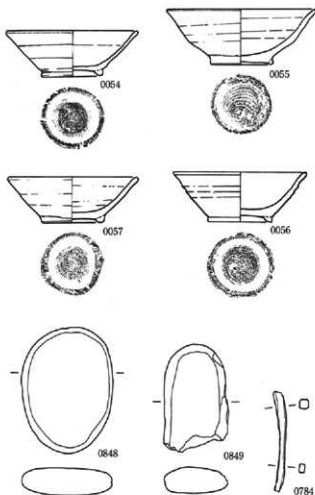


第287图 5号住居跡出土遺物(2)、6・7・8号住居跡出土遺物

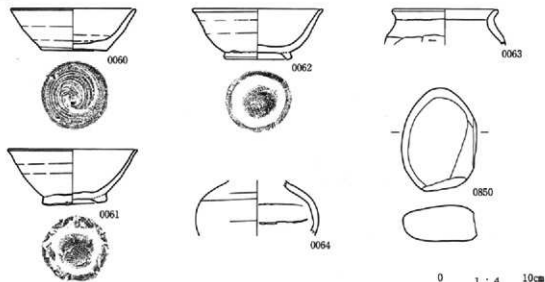
9号住居跡



10号住居跡

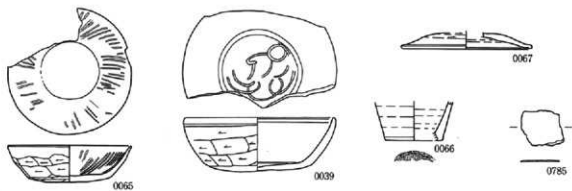


11号住居跡



第288図 9・10・11号住居跡出土遺物

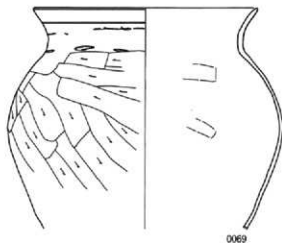
12号住居跡



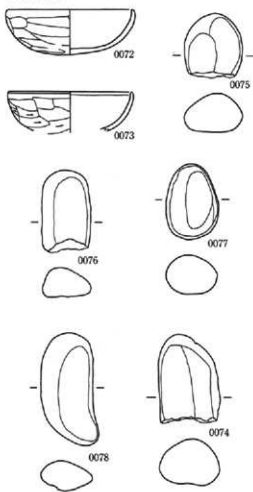
13号住居跡



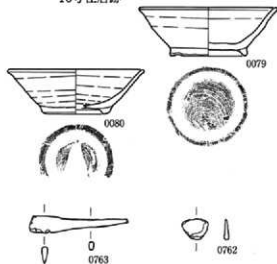
14号住居跡



15号住居跡



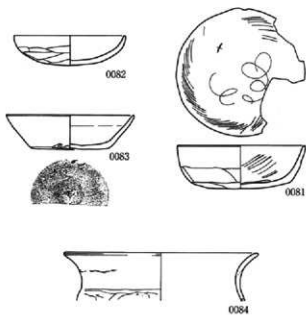
16号住居跡



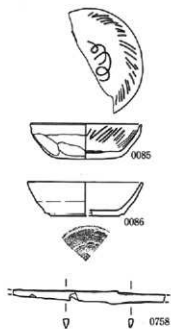
0 1 : 4 10cm

第289图 12·13·14·15·16号住居跡出土遺物

17号住居跡



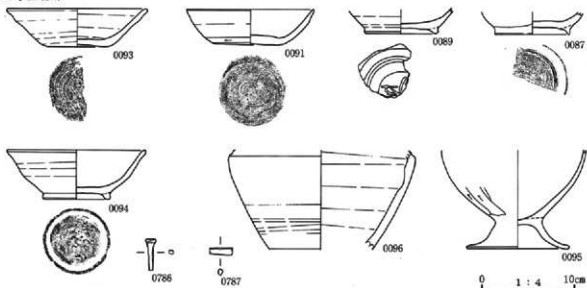
18号住居跡



19号住居跡

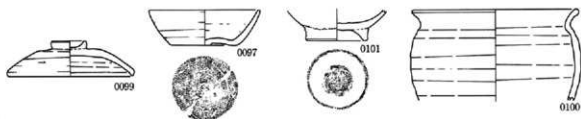


20号住居跡

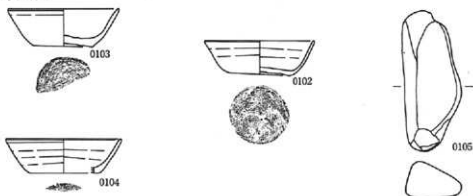


第290図 17・18・19・20号住居跡出土遺物

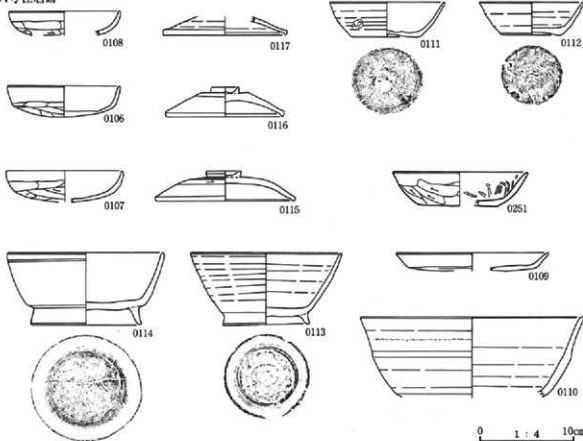
21号住居跡



23号住居跡

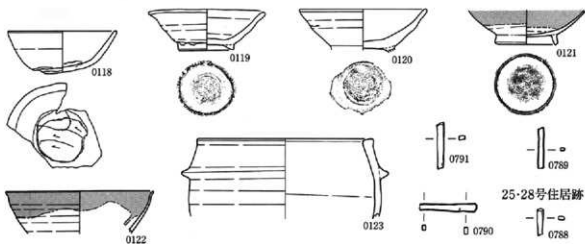


24号住居跡



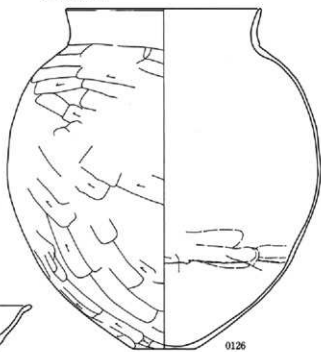
第291图 21・23・24号住居跡出土遺物

25号住居跡



25-28号住居跡

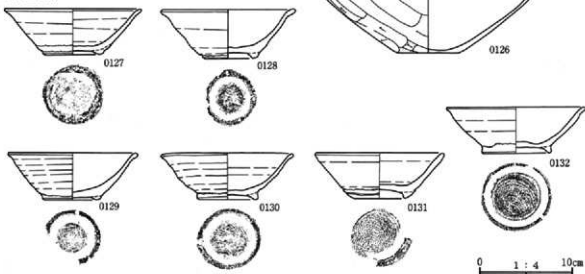
28号住居跡



27号住居跡



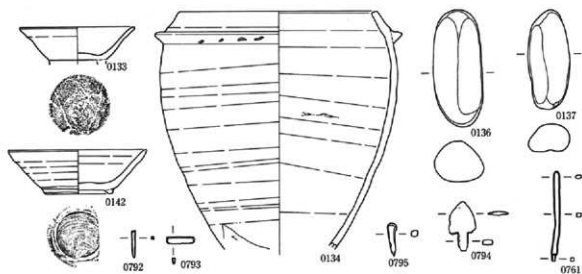
29号住居跡



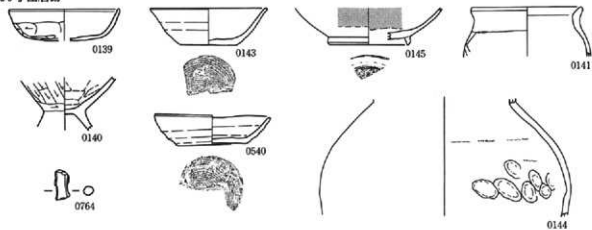
0 1:4 10cm

第292图 25·27·28号住居跡出土遺物、29号住居跡出土遺物(1)

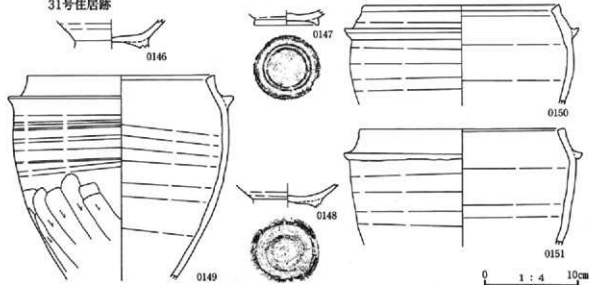
29号住居跡



30号住居跡

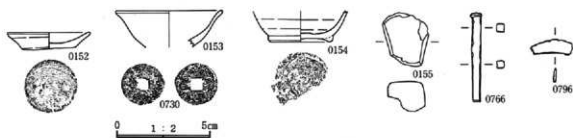


31号住居跡

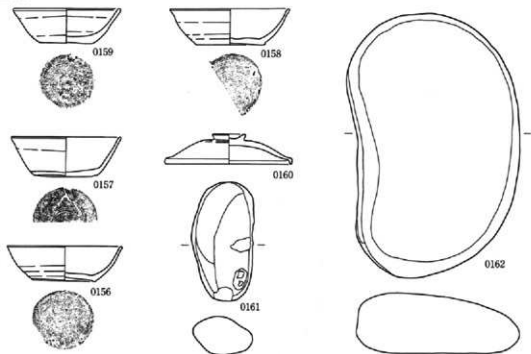


第293図 29号住居跡出土遺物(2)、30・31号住居跡出土遺物

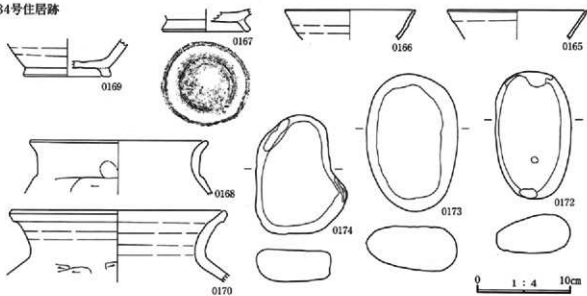
32号住居跡



33号住居跡

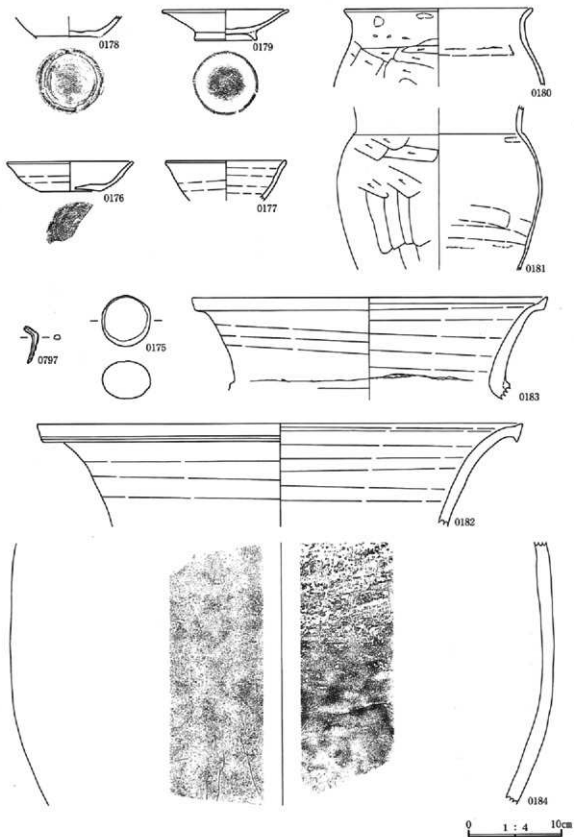


34号住居跡



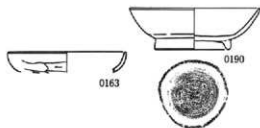
第294图 32·33·34号住居跡出土遺物

35号住居跡

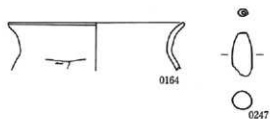


第295図 35号住居跡出土遺物

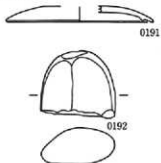
36号住居跡



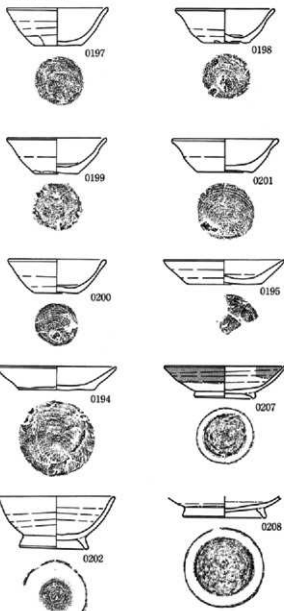
37号住居跡



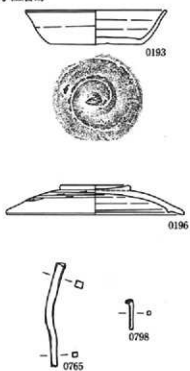
38号住居跡



40号住居跡



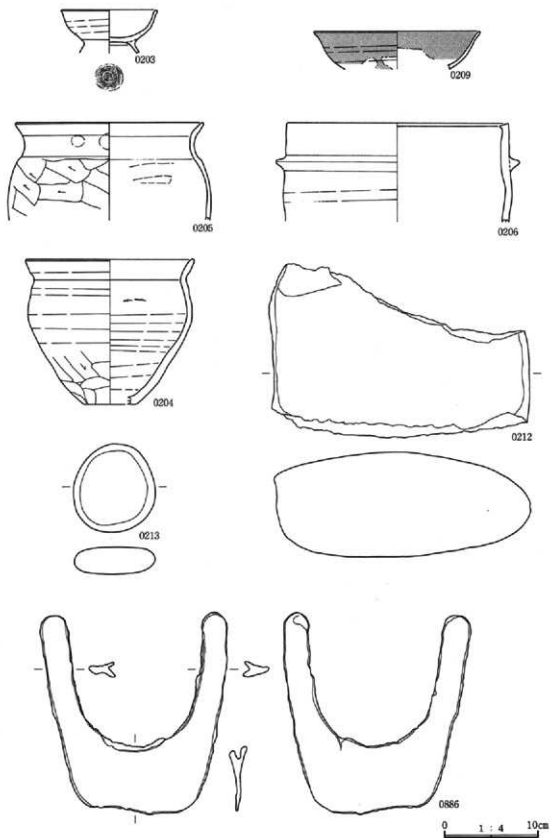
39号住居跡



0 1 : 4 10cm

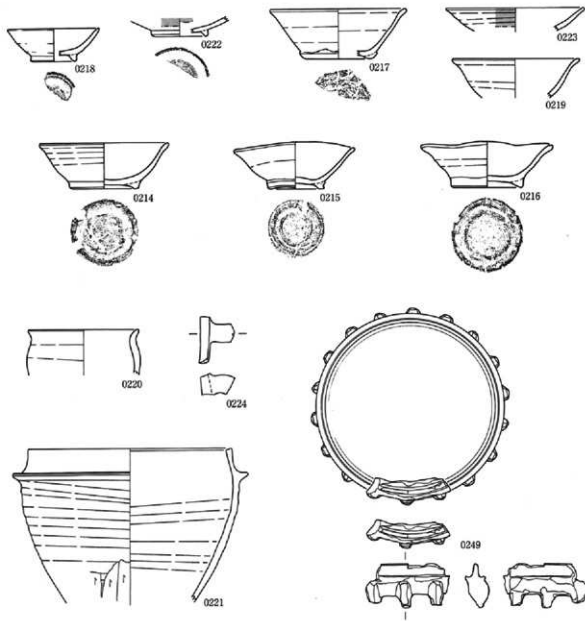
第296图 36·37·38·39号住居跡出土遺物、40号住居跡出土遺物(1)

40号住居跡



第297图 40号住居跡出土遺物(2)

41号住居跡



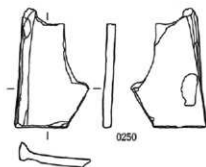
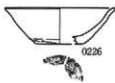
42号住居跡



0 1 : 4 10cm

第298图 41号住居跡出土遺物、42号住居跡出土遺物(1)

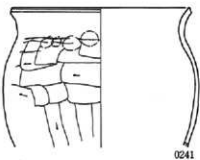
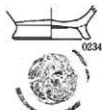
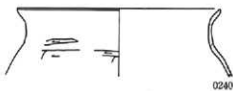
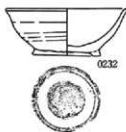
42号住居跡



44号住居跡



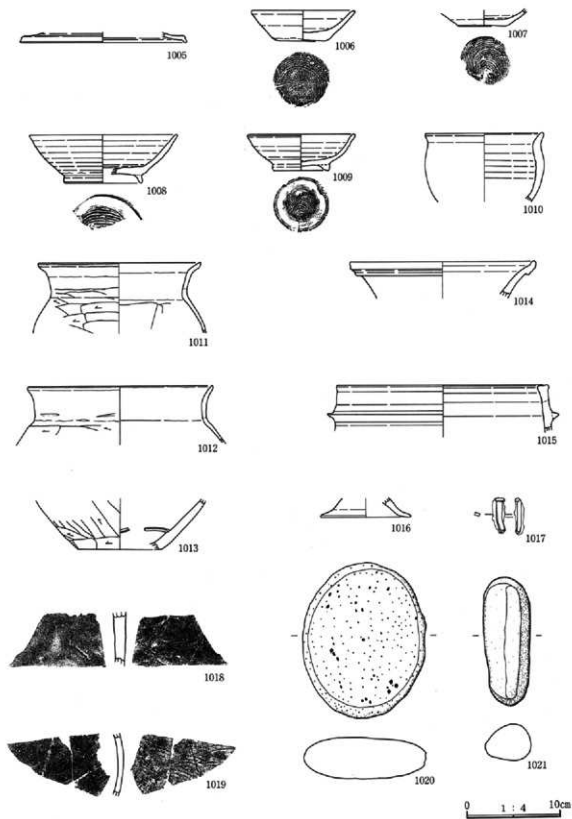
45号住居跡



0 1 : 4 10cm

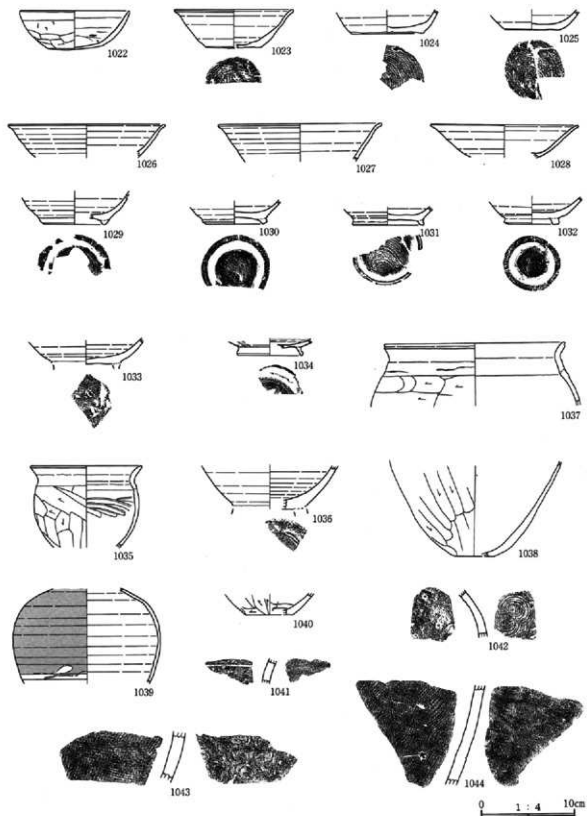
第299图 42号住居跡出土遺物(2)、44・45号住居跡出土遺物

46号住居跡



第300图 46号住居跡出土遺物

47号住居跡

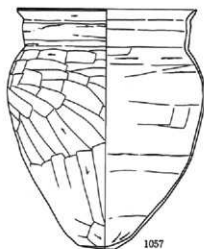
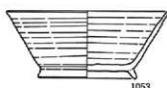
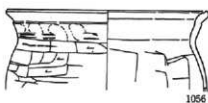


第301图 47号住居跡出土遺物(1)

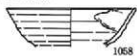
47号住居跡



48号住居跡

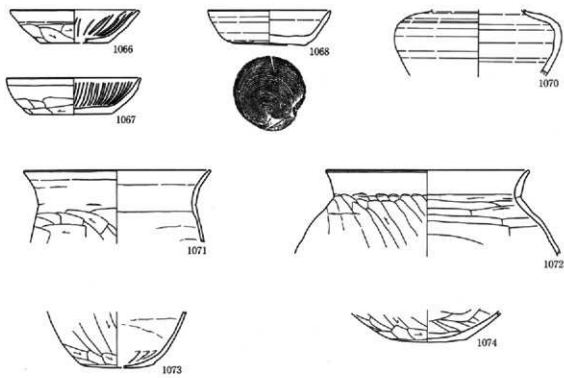


49号住居跡

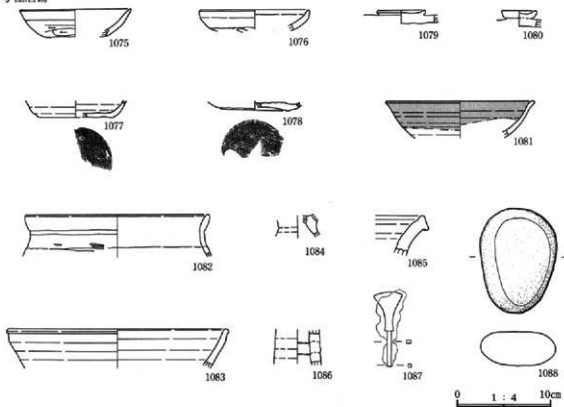


第302图 47号住居跡出土遺物(2)、48・49号住居跡出土遺物

50号住居跡

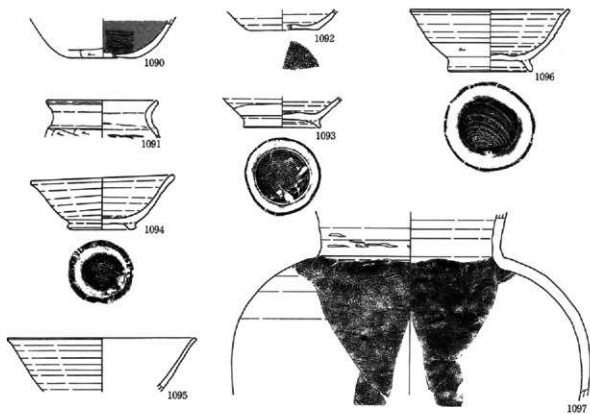


51号住居跡

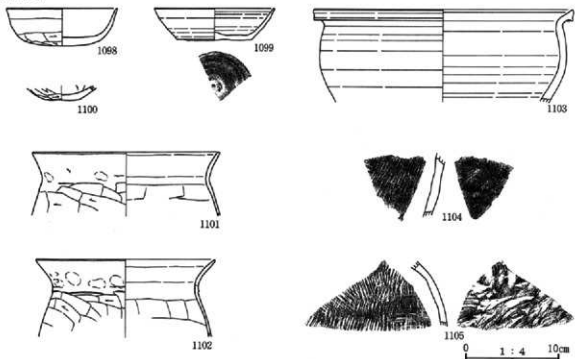


第303図 50・51号住居跡出土遺物

52号住居跡

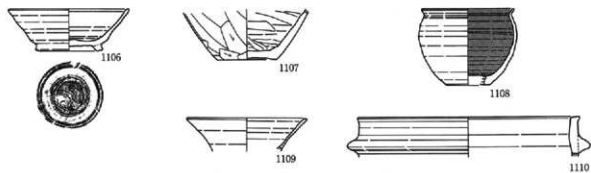


53号住居跡

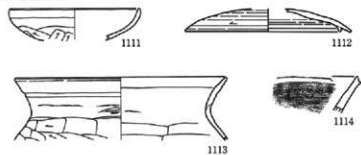


第304图 52・53号住居跡出土遺物

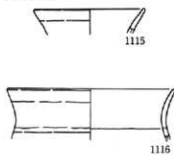
54号住居跡



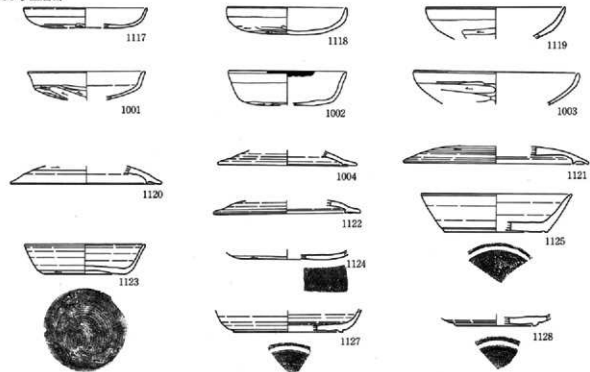
55号住居跡



57号住居跡



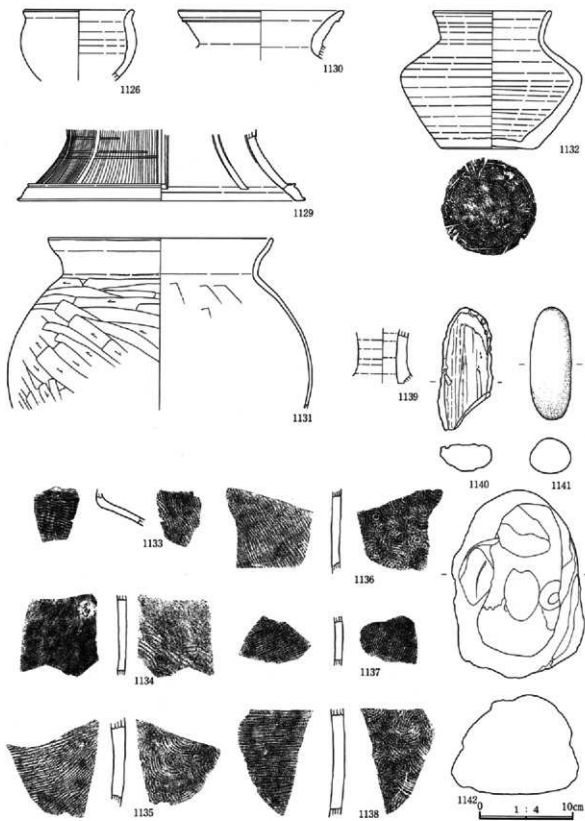
58号住居跡



0 1 : 4 10cm

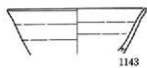
第305图 54·55·57号住居跡出土遺物、58号住居跡出土遺物(1)

58号住居跡

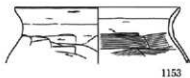
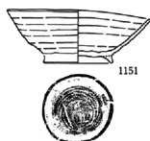


第306图 58号住居跡出土物(2)

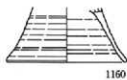
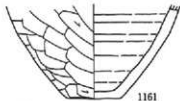
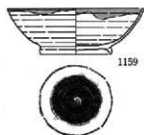
59号住居跡



60号住居跡



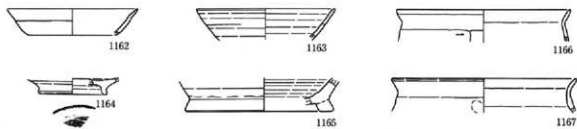
61号住居跡



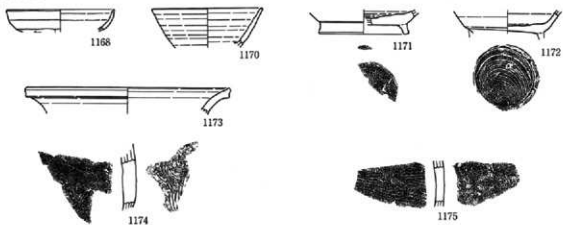
0 1 : 4 10cm

第307図 59・60・61号住居跡出土遺物

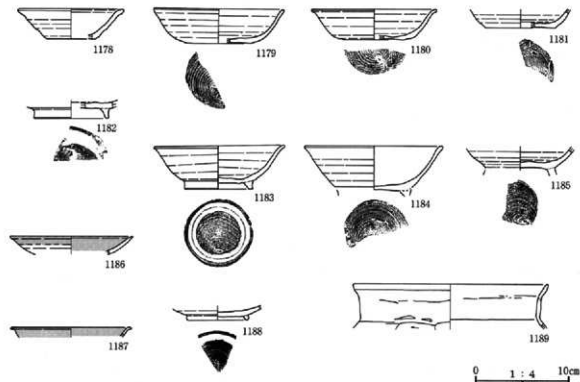
62号住居跡



64号住居跡



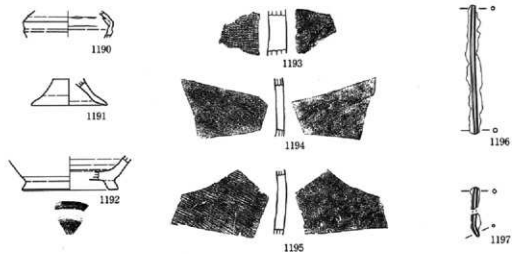
65号住居跡



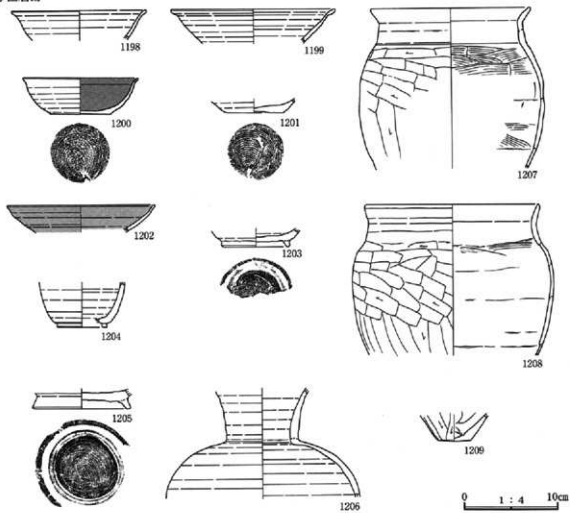
0 1 : 4 10cm

第308图 62・64号住居跡出土遺物、65号住居跡出土遺物(1)

65号住居跡

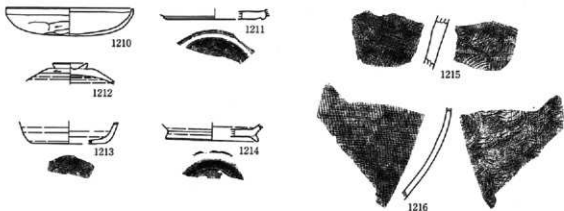


66号住居跡

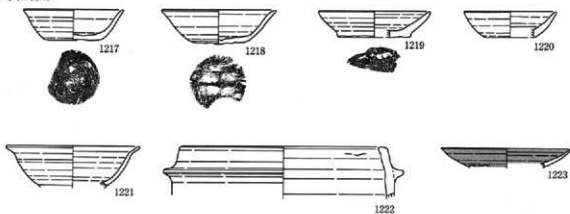


第309图 65号住居跡出土遺物(2)、66号住居跡出土遺物

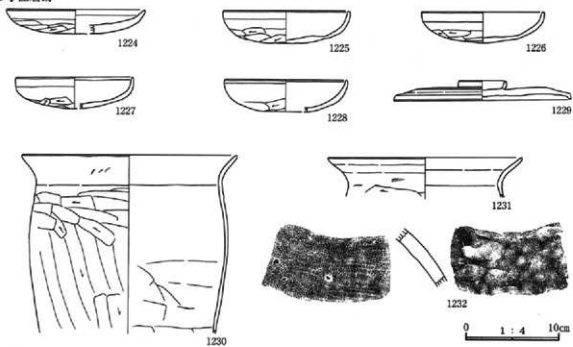
67号住居跡



68号住居跡

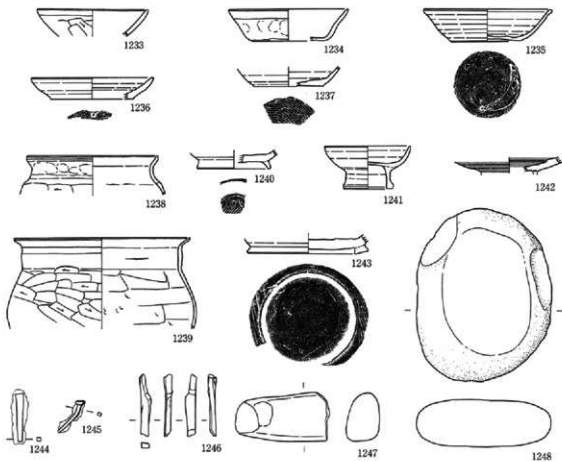


69号住居跡

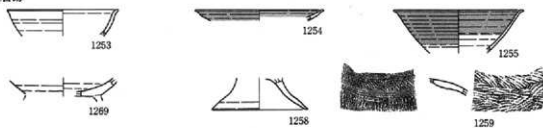


第310图 67·68·69号住居跡出土遺物

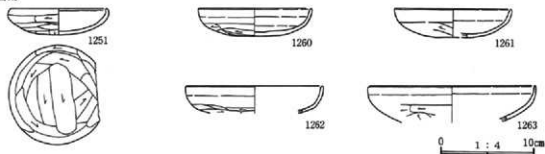
71号住居跡



73号住居跡

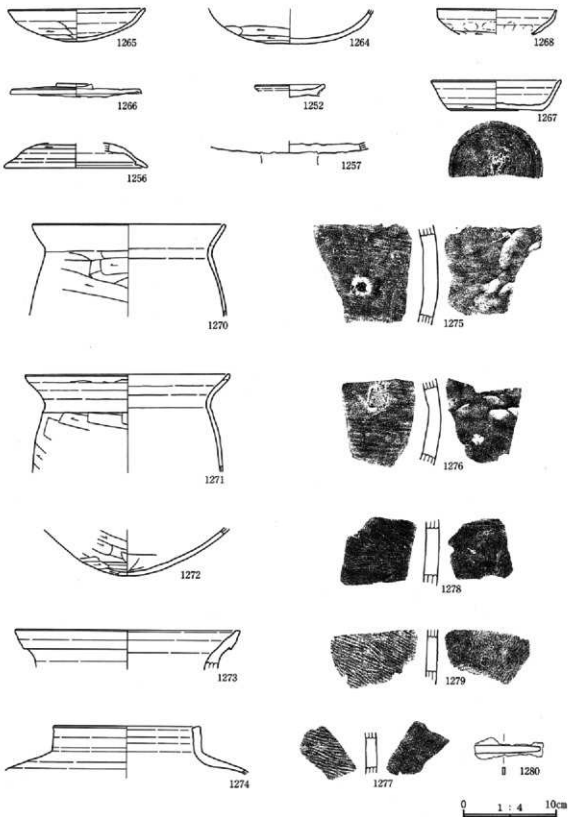


74号住居跡



第311图 71・73号住居跡出土遺物、74号住居跡出土遺物(1)

74号住居跡



第312图 74号住居跡出土遺物(2)

75号住居跡



1281



1282



1283



1284



1285

76号住居跡



1286



1287



1288



1289



1290

77号住居跡



1292



1294



1295



1296



1293



1297



1298



1299



1300



1301



1302



1303



1304



1305



1306

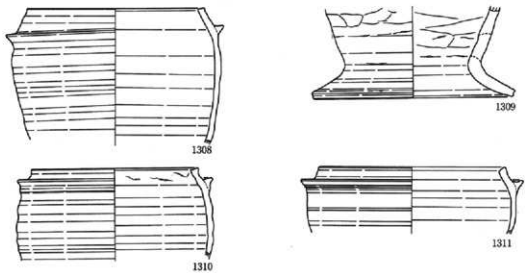


1307

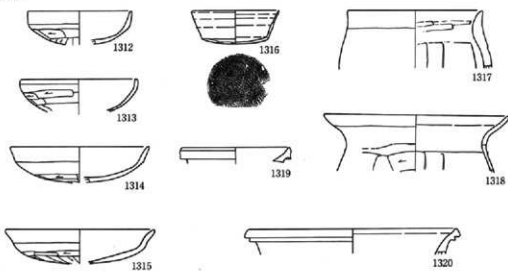


第313図 75・76号住居跡出土遺物、77号住居跡出土遺物(1)

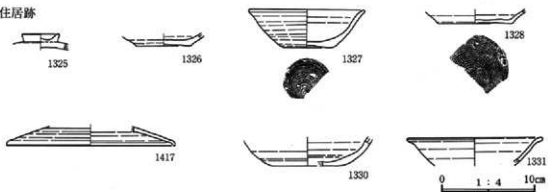
77号住居跡



78号住居跡

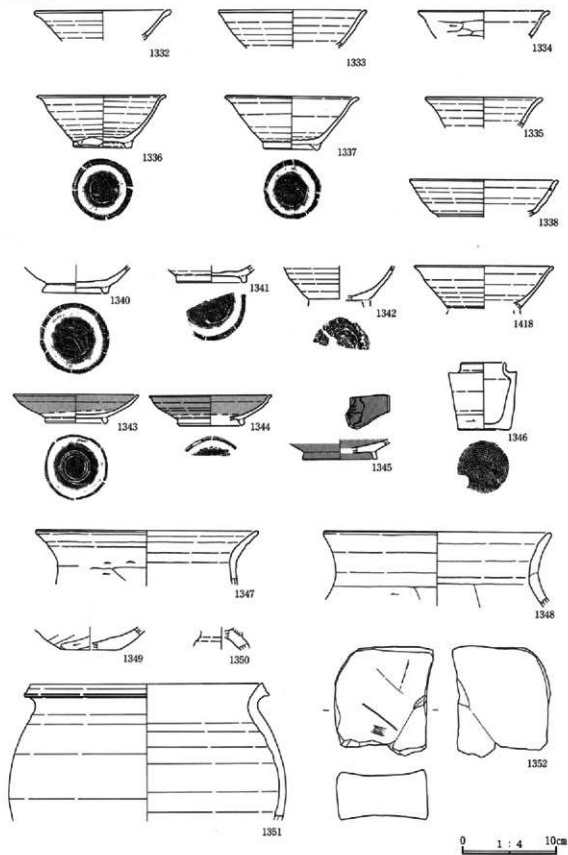


80号住居跡



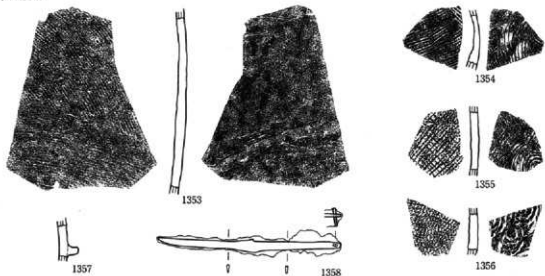
第314图 77号住居跡出土遺物(2)、78号住居跡出土遺物、80号住居跡出土遺物(1)

80号住居跡

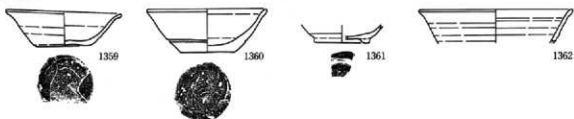


第315图 80号住居跡出土遺物(2)

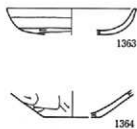
80号住居跡



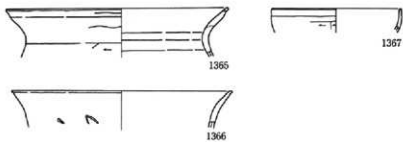
81号住居跡



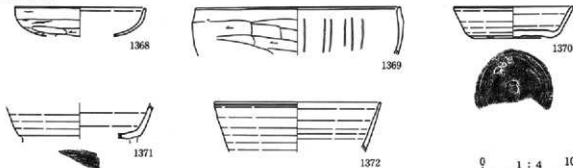
82号住居跡



83号住居跡



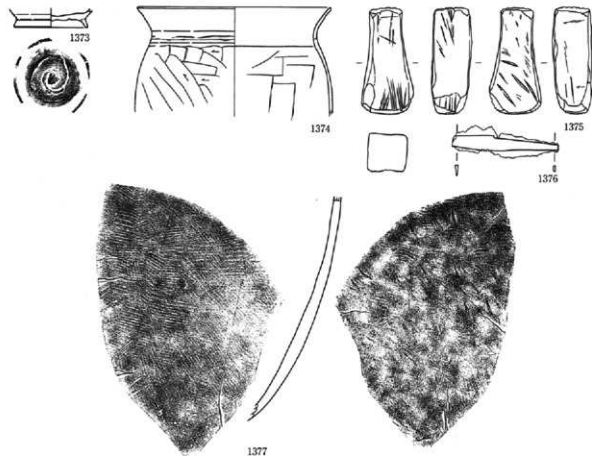
84号住居跡



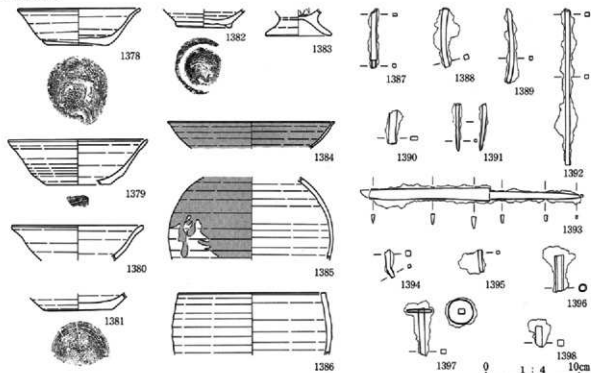
第316图 80号住居跡出土遺物(3)、81·82·83号住居跡出土遺物、84号住居跡出土遺物(1)

0 1 : 4 10cm

84号住居跡

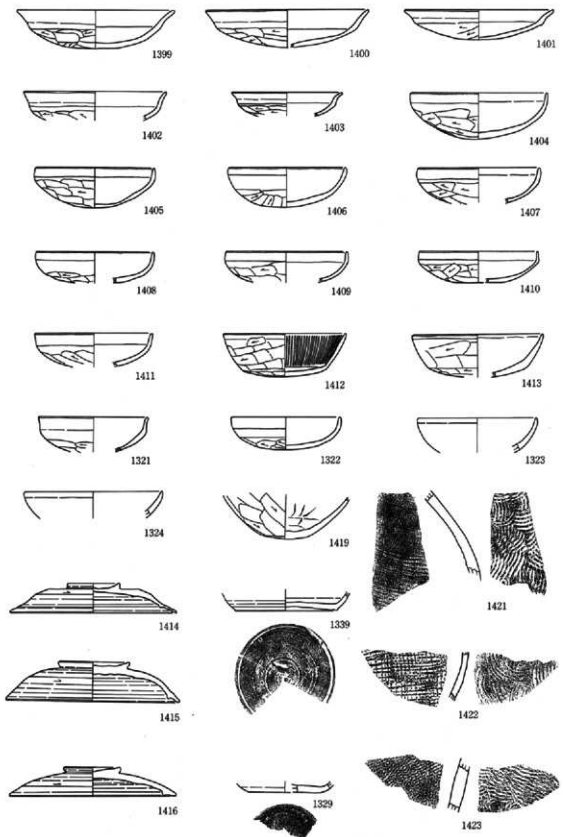


85号住居跡



第317图 84号住居跡出土遺物(2)、85号住居跡出土遺物

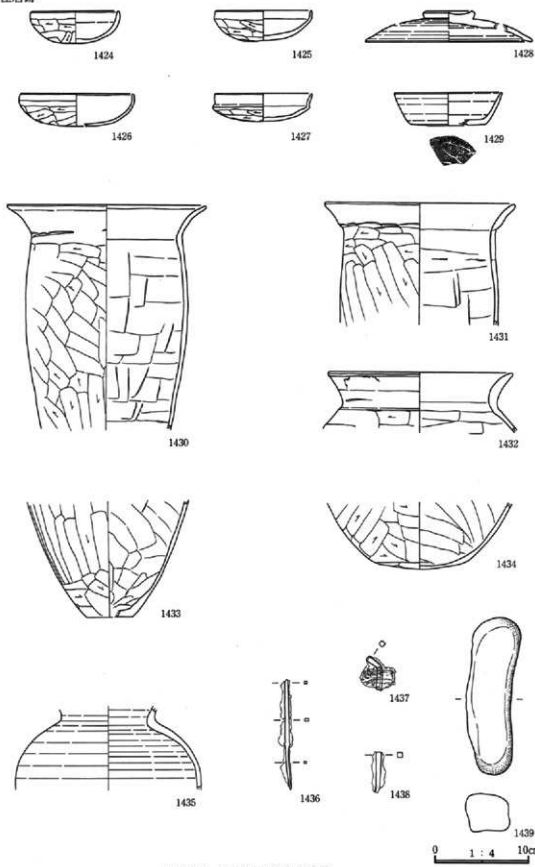
86号住居跡



第318図 86号住居跡出土遺物

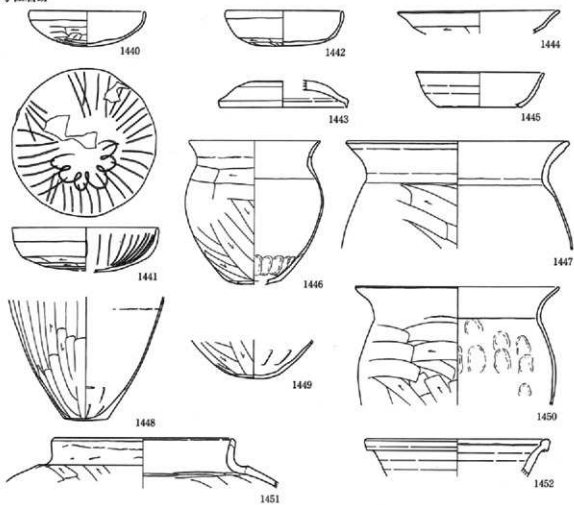
0 1 : 4 10cm

87号住居跡

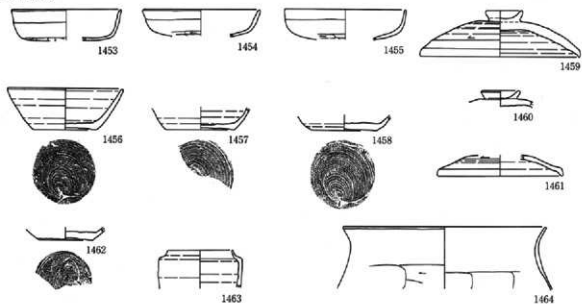


第319图 87号住居跡出土遺物

88号住居跡



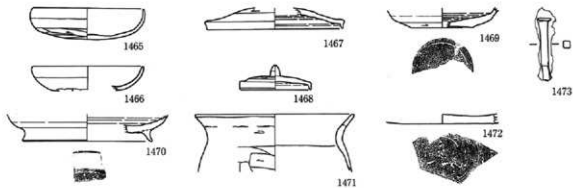
89号住居跡



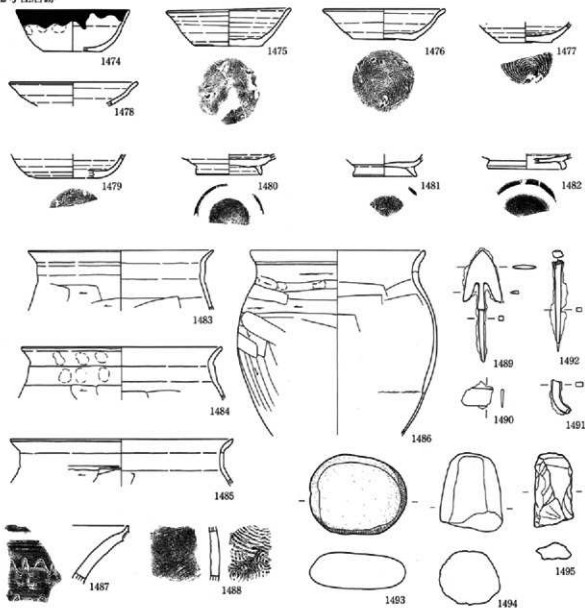
0 1 : 4 10cm

第320图 88・89号住居跡出土遺物

90号住居跡



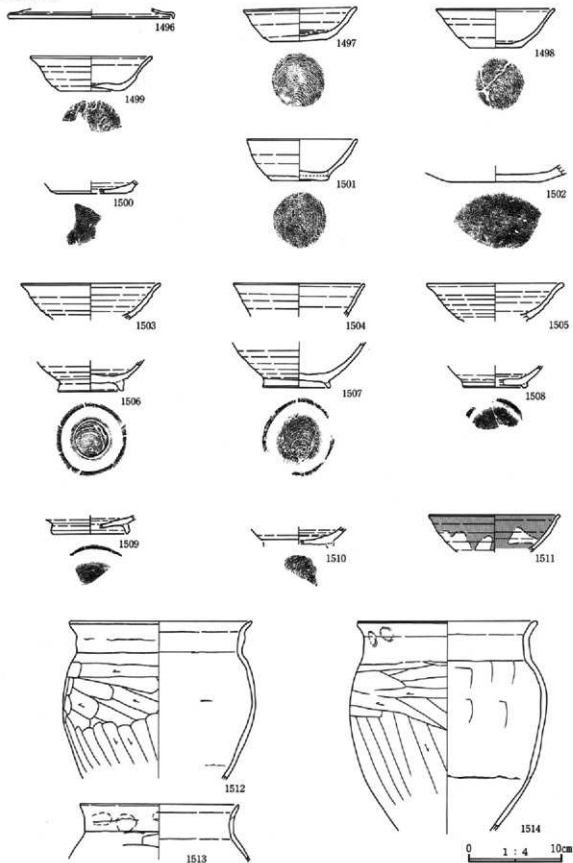
92号住居跡



第321图 90・92号住居跡出土遺物

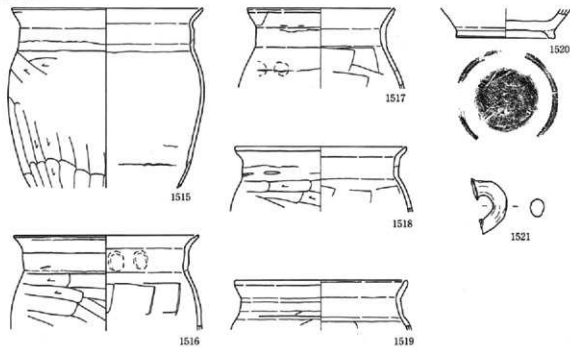
0 1 : 4 10cm

93号住居跡

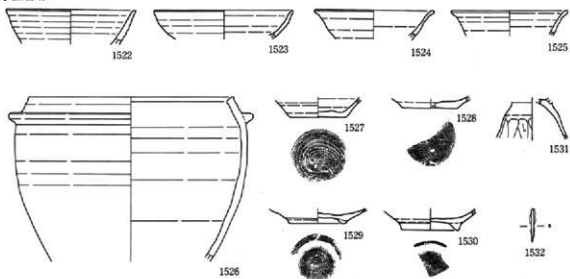


第322図 93号住居跡出土遺物(1)

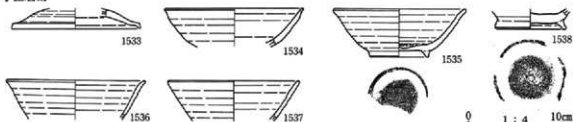
93号住居跡



94号住居跡

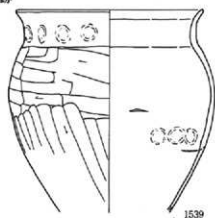


95号住居跡

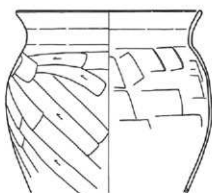


第323图 93号住居跡出土遺物(2)、94号住居跡出土遺物、95号住居跡出土遺物(1)

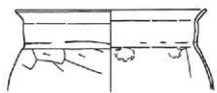
95号住居跡



1539



1540



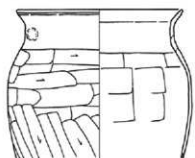
1541



1542



1543



1544

96号住居跡



1545



1546



1547



1548



1549



1550



1553



1554



1555



1556



1551



1557



1558



1552



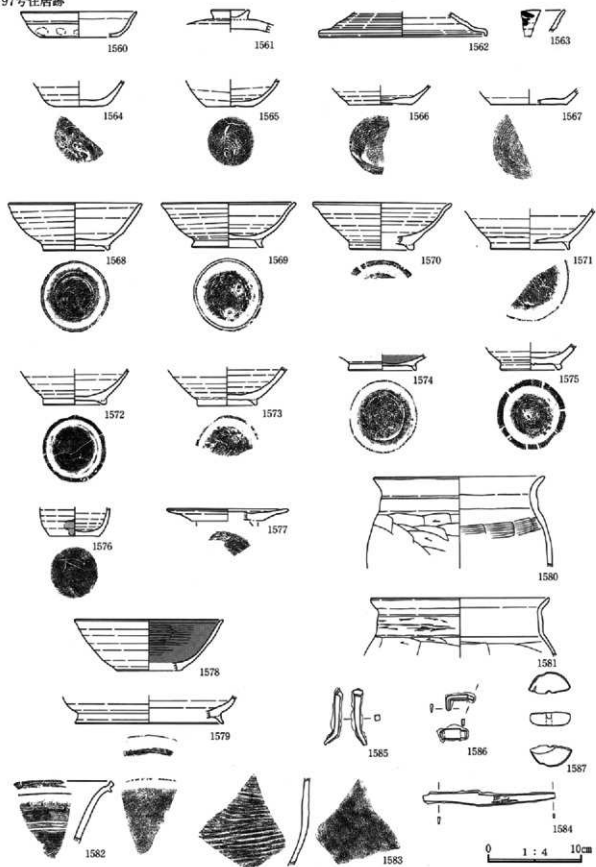
1559



0 1 : 4 10cm

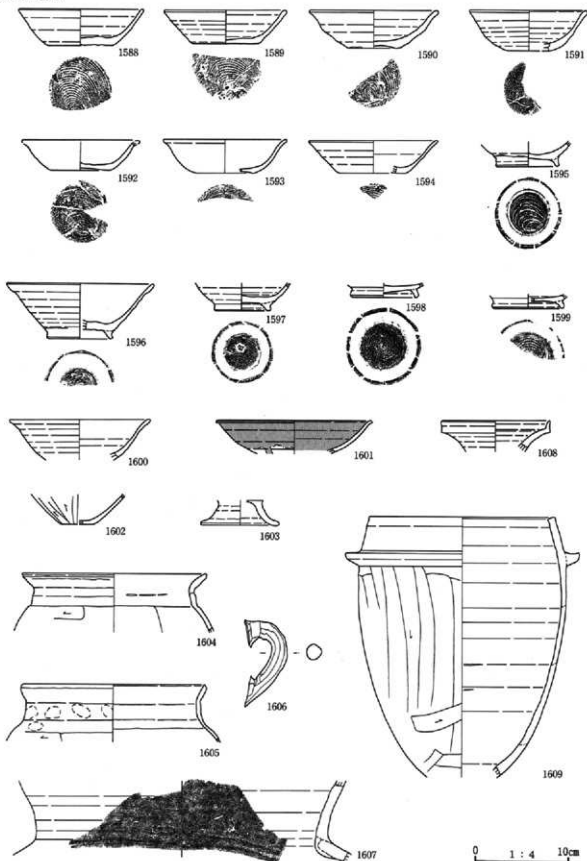
第324图 95号住居跡出土遺物(2)、96号住居跡出土遺物

97号住居跡



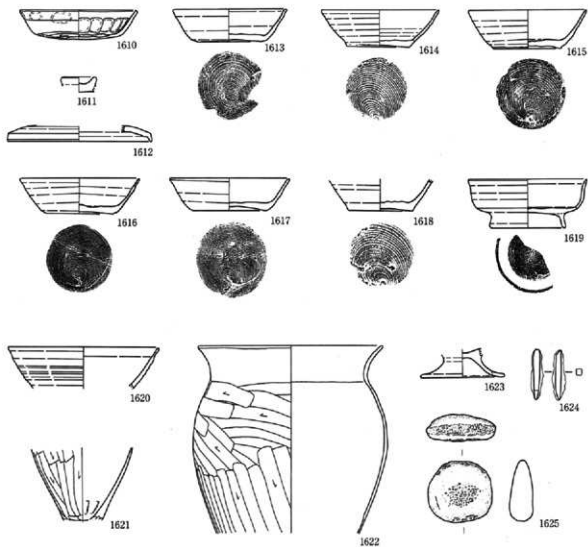
第325图 97号住居跡出土遺物

98号住居跡

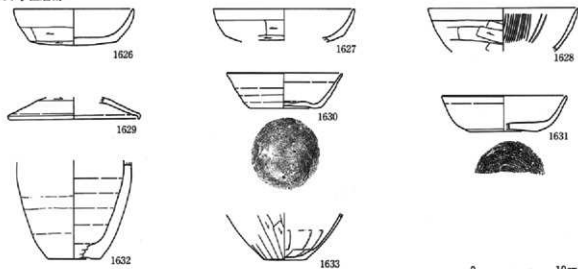


第326圖 98号住居跡出土遺物

99号住居跡



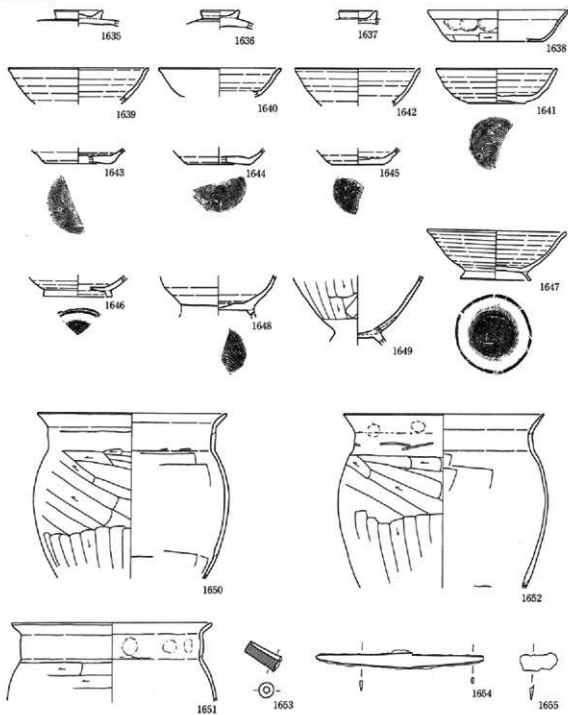
100号住居跡



第327图 99・100号住居跡出土遺物

0 1 : 4 10cm

101号住居跡

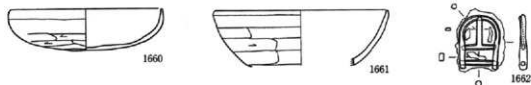


102号住居跡



第328图 101・102号住居跡出土遺物

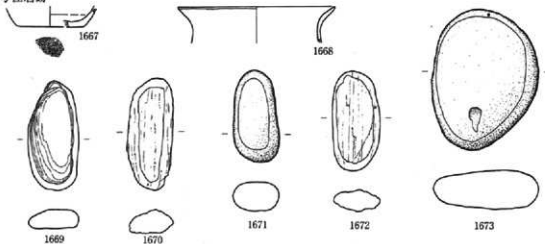
103号住居跡



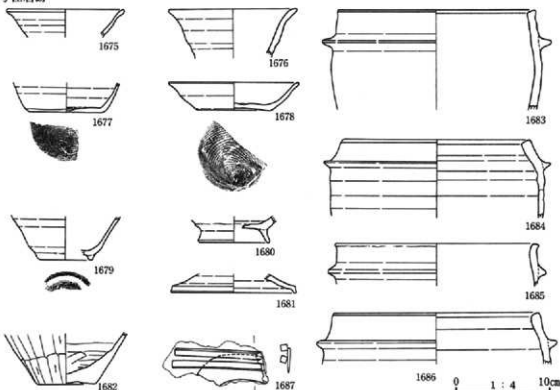
104号住居跡



105号住居跡



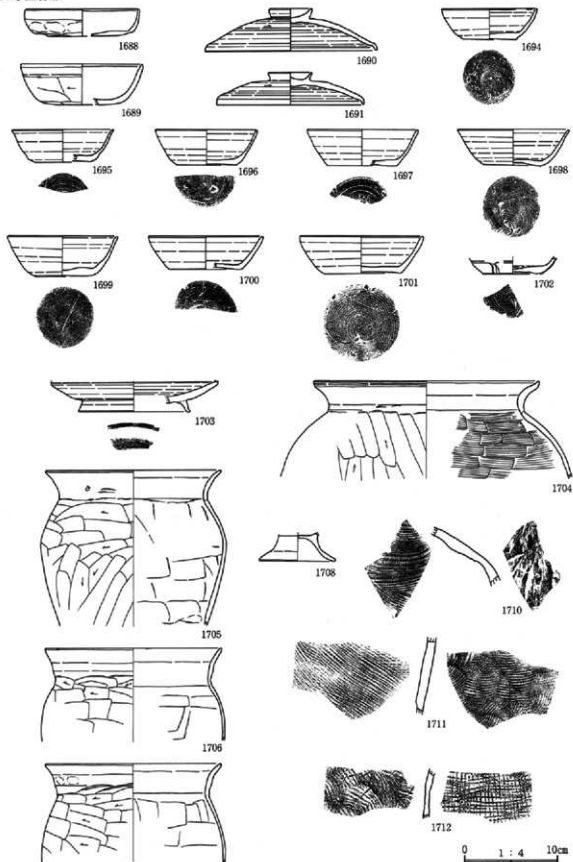
106号住居跡



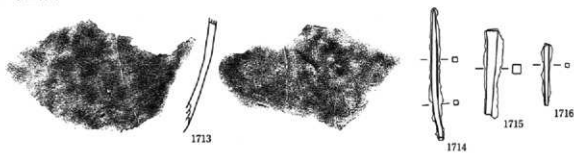
第329图 103·104·105·106号住居跡出土遺物

0 1 : 4 10cm

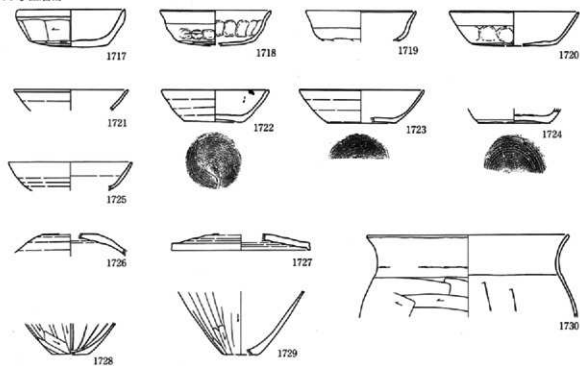
107号住居跡



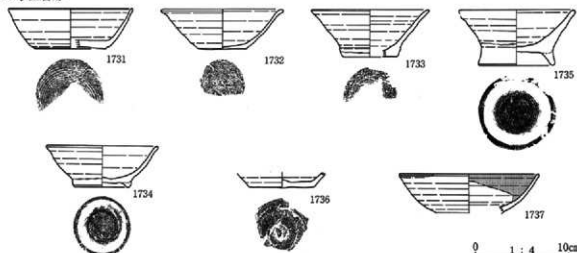
107号住居跡



108号住居跡



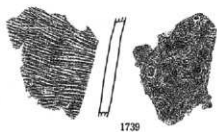
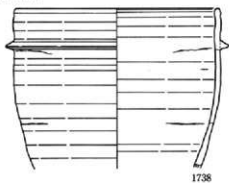
109号住居跡



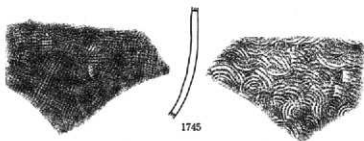
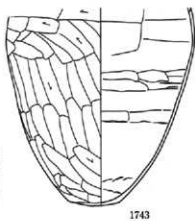
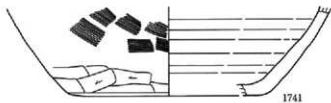
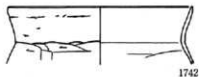
第331図 107号住居跡出土遺物(2)、108号住居跡出土遺物、109号住居跡出土遺物(1)

0 1 : 4 10cm

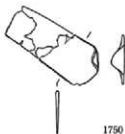
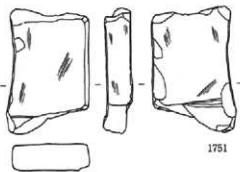
109号住居跡



110号住居跡



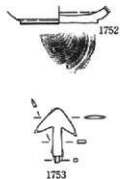
111号住居跡



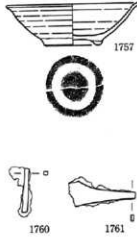
0 1 : 4 10cm

第332図 109号住居跡出土遺物(2)、110-111号住居跡出土遺物

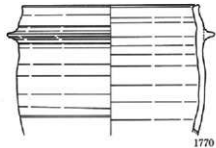
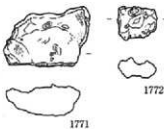
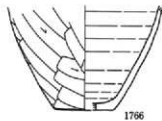
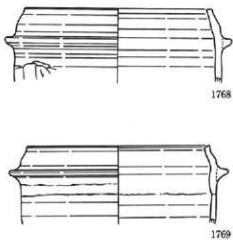
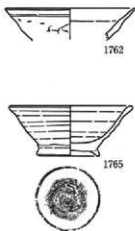
112号住居跡



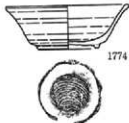
113号住居跡



114号住居跡



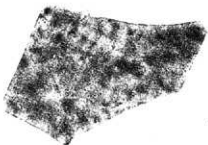
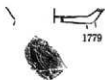
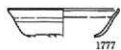
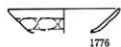
115号住居跡



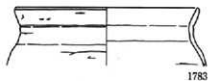
第333图 112-113-114-115号住居跡出土遺物

0 1:4 10cm

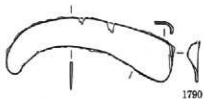
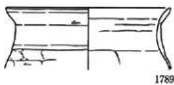
116号住居跡



117号住居跡



118号住居跡



119号住居跡



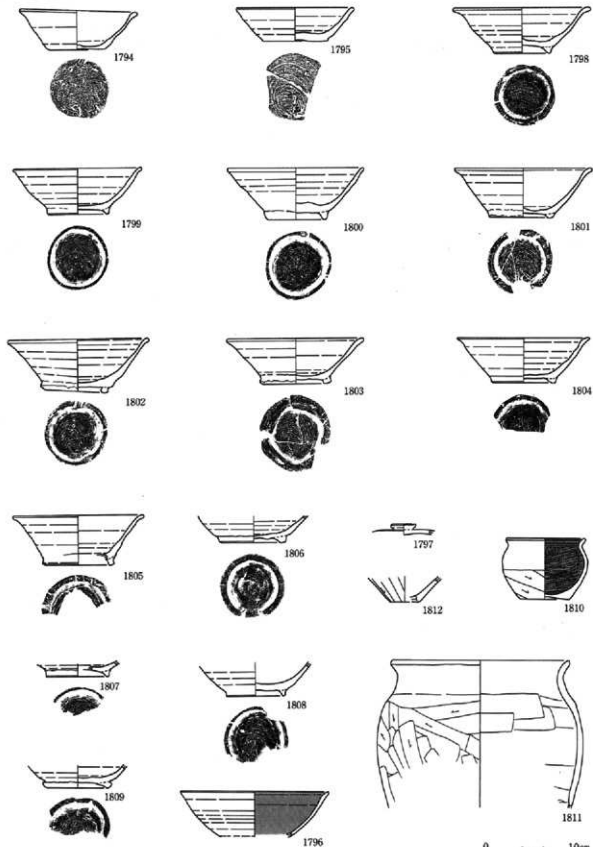
120号住居跡



0 1:4 10cm

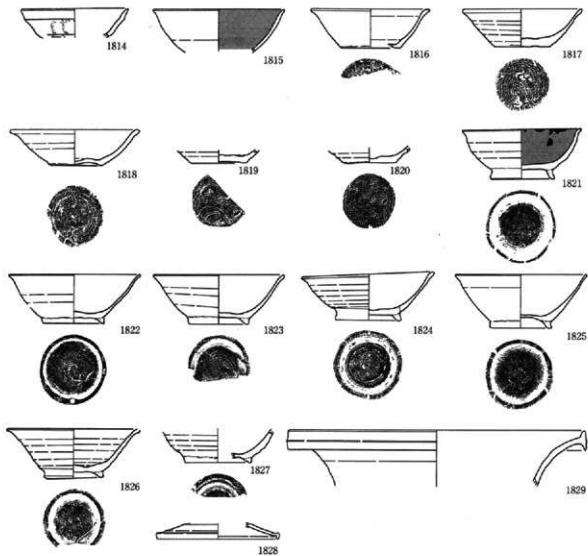
第334图 116-117-118-119-120号住居跡出土遺物

121号住居跡

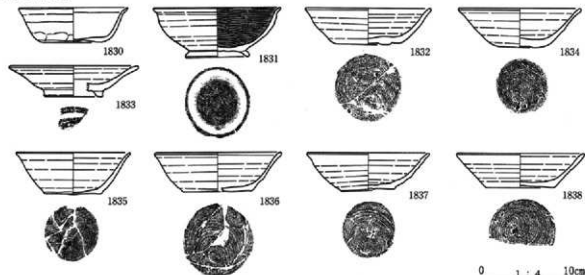


第335図 121号住居跡出土遺物

122号住居跡



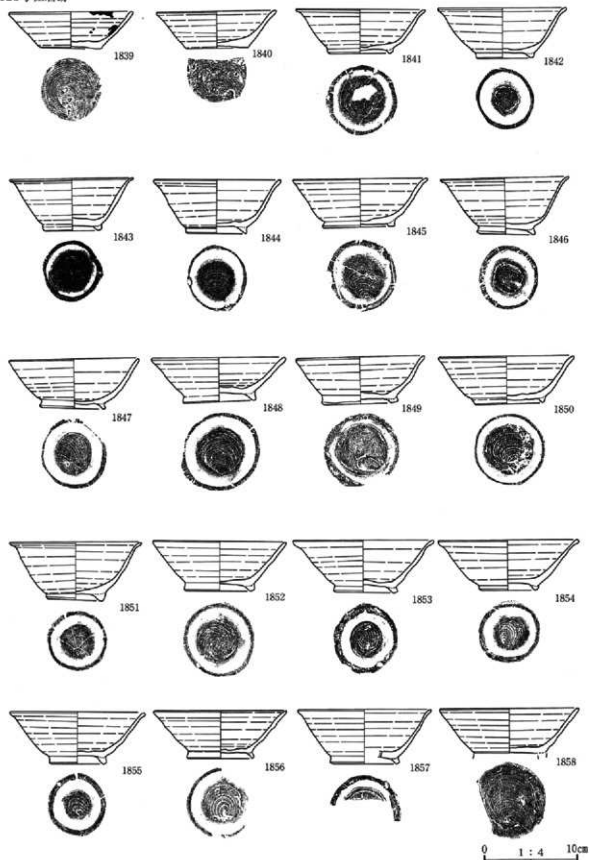
123号住居跡



第336图 122号住居跡出土遺物、123号住居跡出土遺物(1)

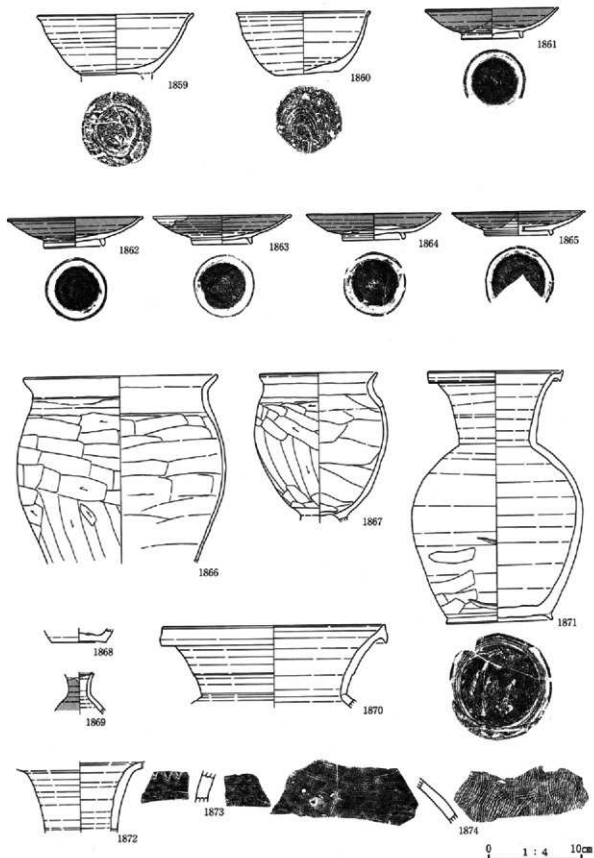
0 1 : 4 10cm

123号住居跡



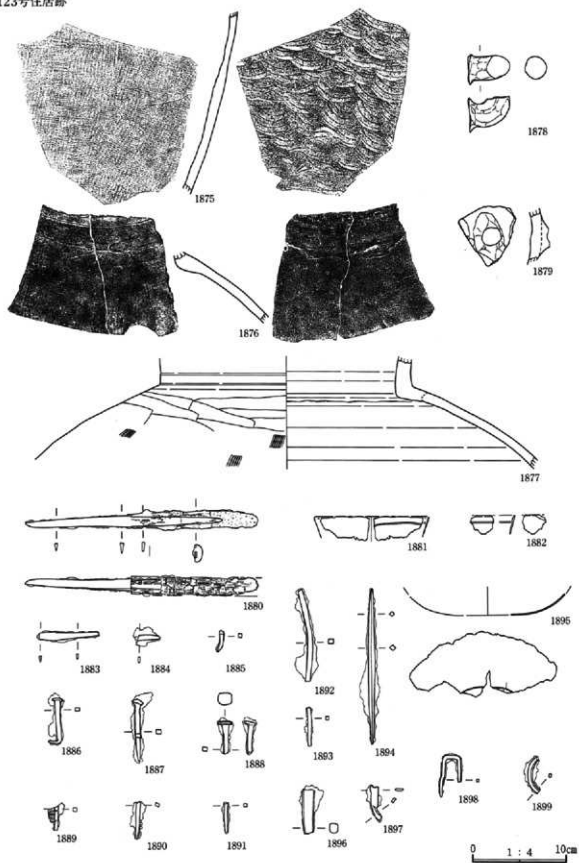
第337图 123号住居跡出土遺物(2)

123号住居跡



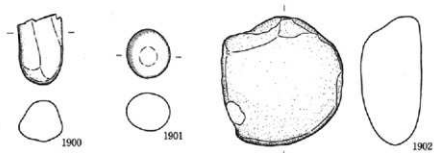
第338图 123号住居跡出土遺物(3)

123号住居跡

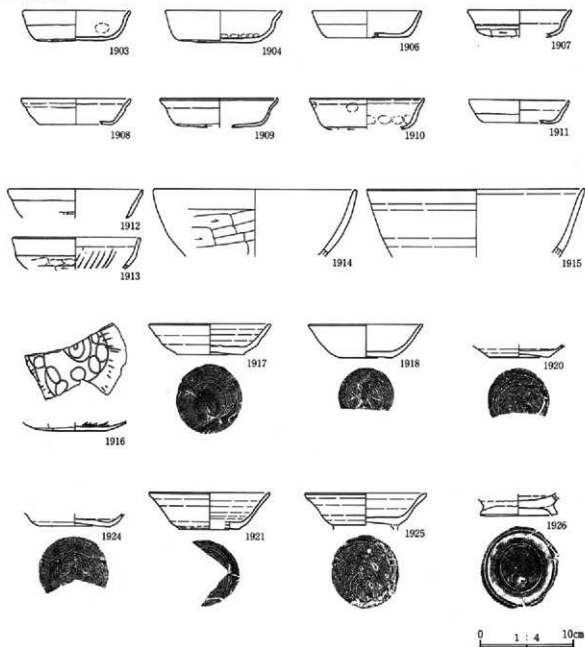


第339图 123号住居跡出土遺物(4)

123号住居跡

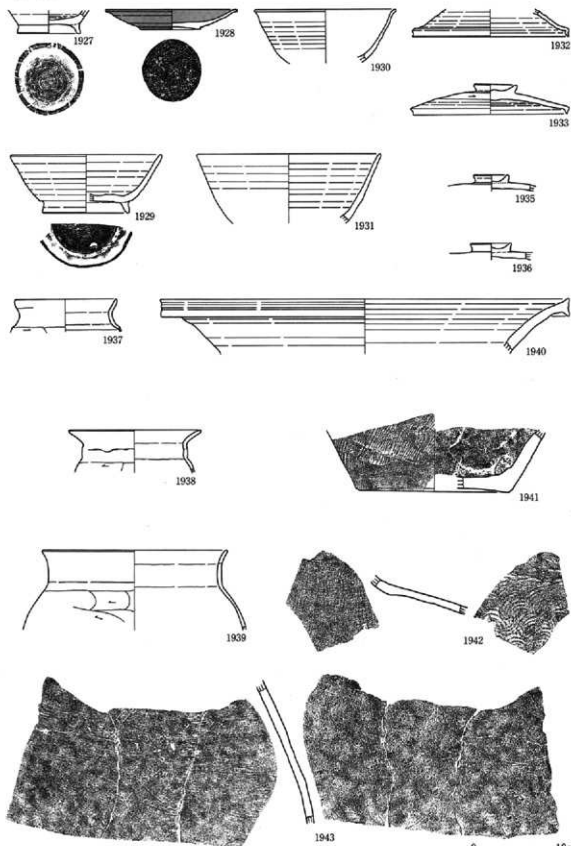


124号住居跡



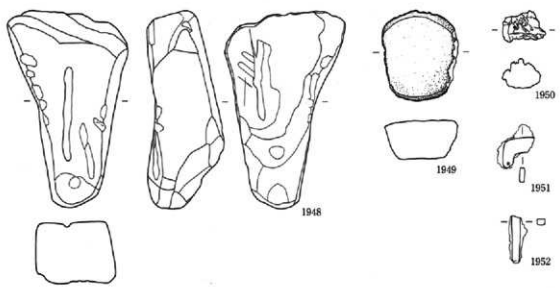
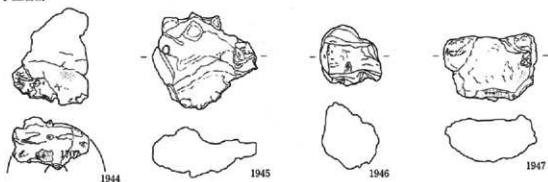
第340图 123号住居跡出土遺物(5)、124号住居跡出土遺物(1)

124号住居跡

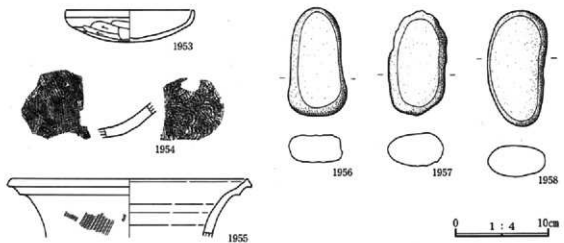


第341图 124号住居跡出土遺物(2)

124号住居跡

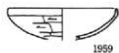


125号住居跡



第342图 124号住居跡出土遺物(3)、125号住居跡出土遺物

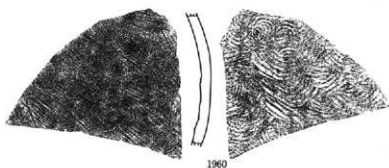
126号住居跡



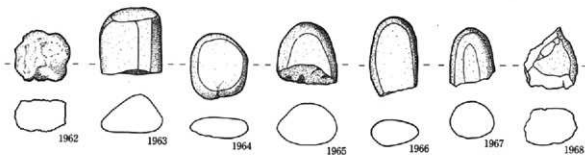
1959



1961



1960



1962

1963

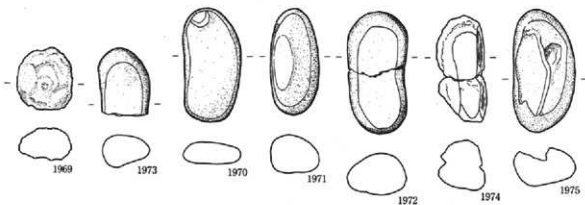
1964

1965

1966

1967

1968



1969

1973

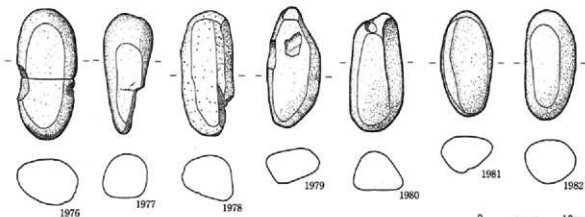
1970

1971

1972

1974

1975



1976

1977

1978

1979

1980

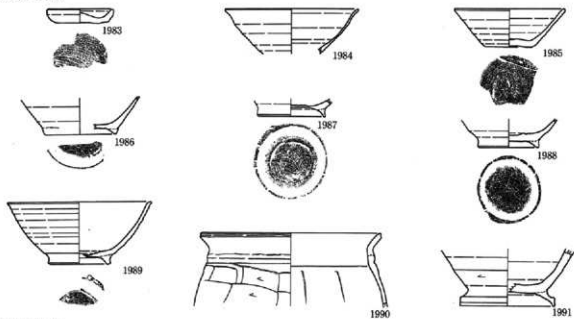
1981

1982

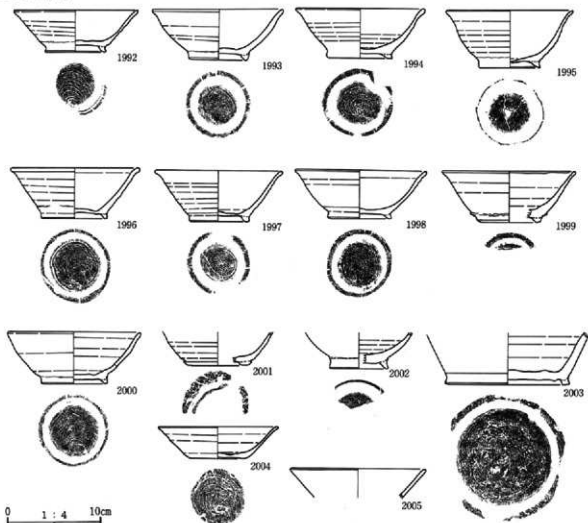
第343图 126号住居跡出土遺物



127号住居跡



128号住居跡



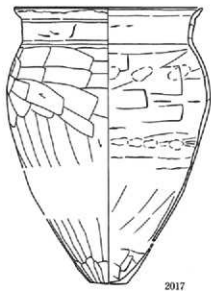
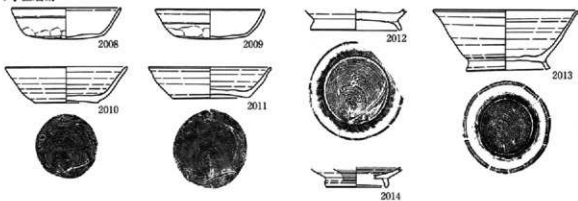
0 1 : 4 10cm

第344图 127・128号住居跡出土遺物

129号住居跡



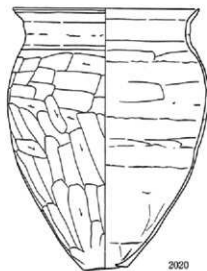
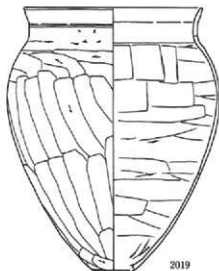
130号住居跡



2021



2022



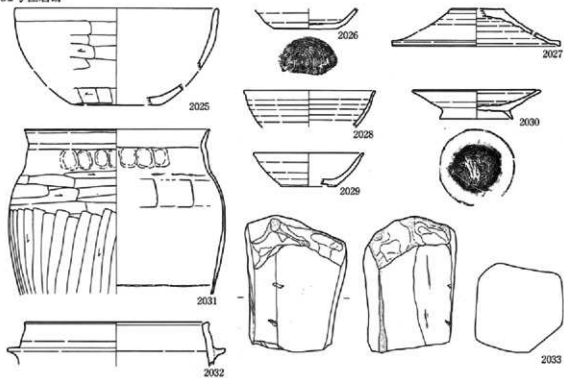
0 1 : 4 10cm

第345図 129・130号住居跡出土遺物

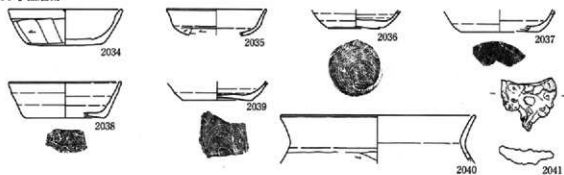
131号住居跡



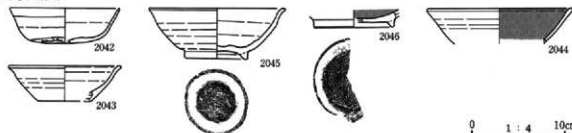
132号住居跡



133号住居跡



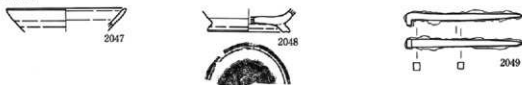
134号住居跡



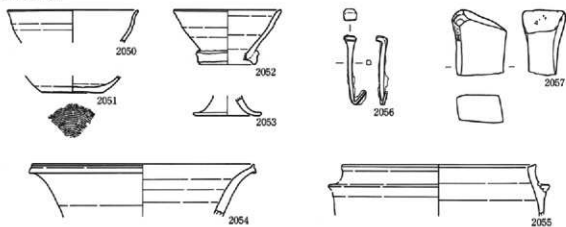
第346図 131・132・133・134号住居跡出土遺物

0 1 : 4 10cm

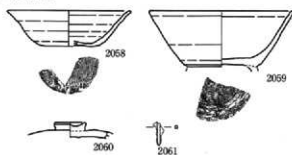
135号住居跡



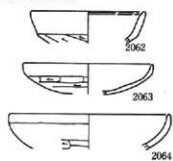
136号住居跡



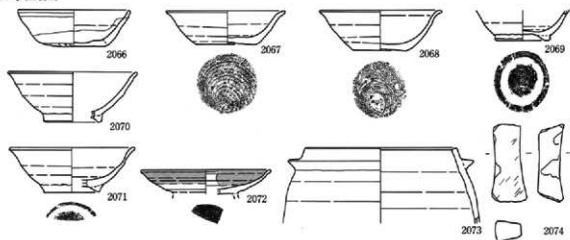
137号住居跡



138号住居跡



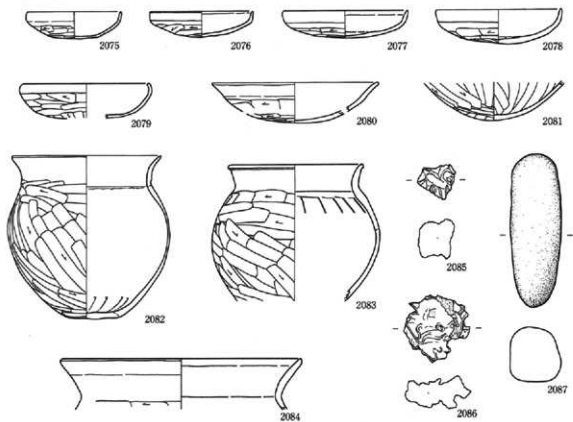
139号住居跡



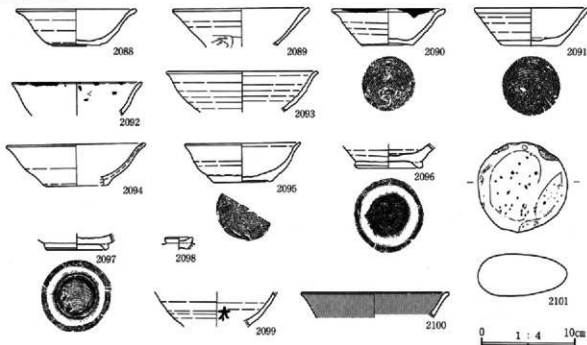
0 1 : 4 10cm

第347图 135・136・137・138・139号住居跡出土遺物

140号住居跡

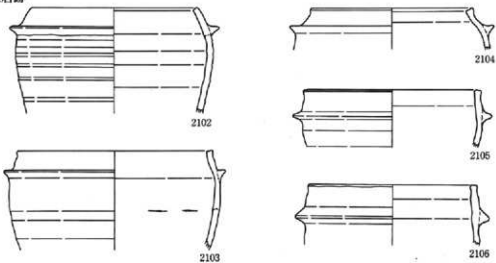


141号住居跡

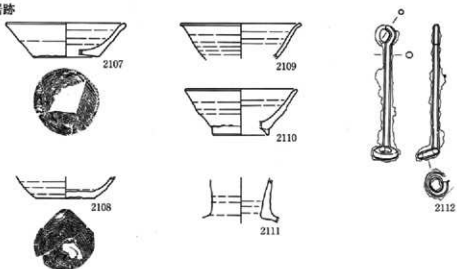


第348图 140号住居跡出土遺物、141号住居跡出土遺物(1)

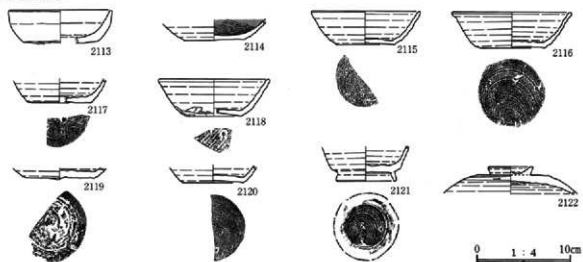
141号住居跡



142号住居跡

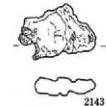
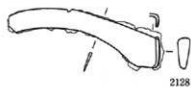
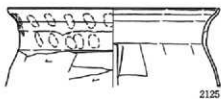
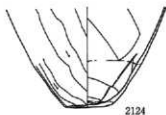
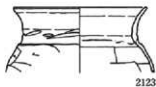


143号住居跡



第349图 141号住居跡出土遺物(2)、142号住居跡出土遺物、143号住居跡出土遺物(1)

143号住居跡

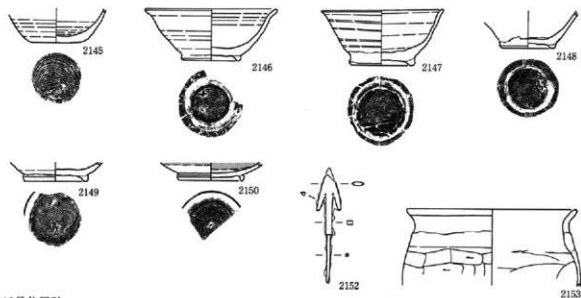


144号住居跡

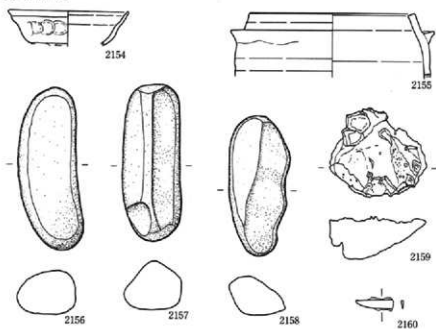


第350图 143号住居跡出土遺物(2)、144号住居跡出土遺物

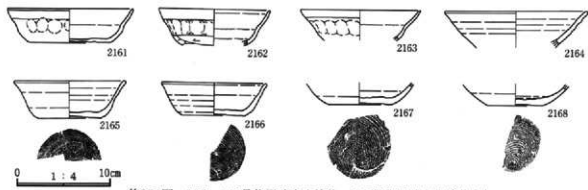
145号住居跡



146号住居跡

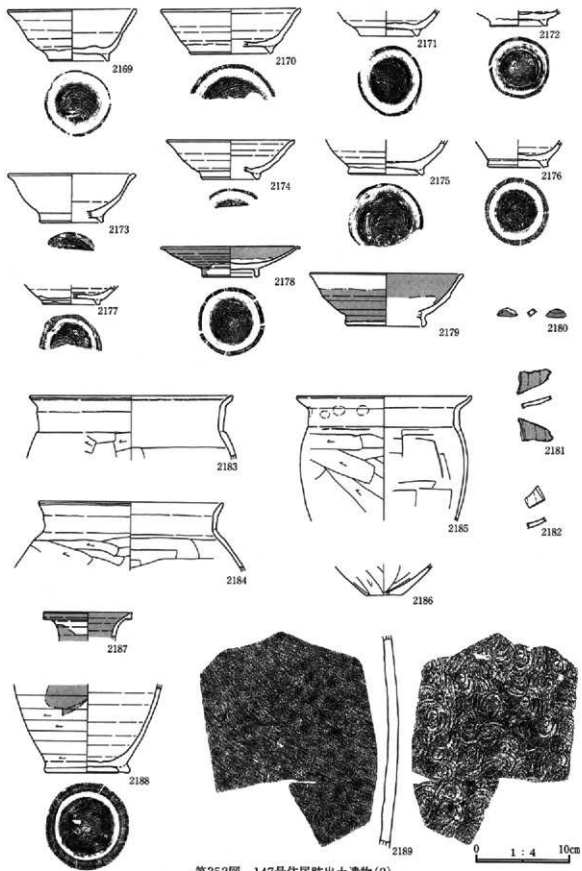


147号住居跡



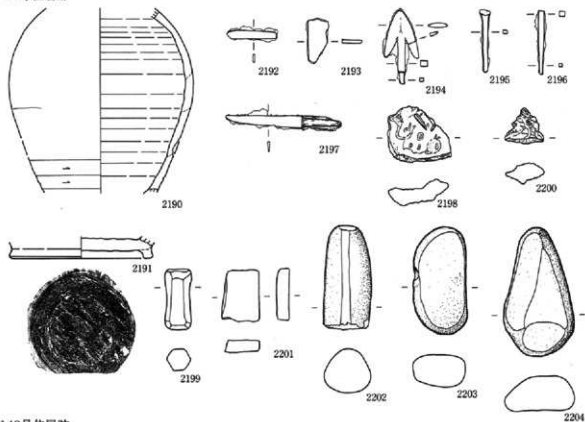
第351图 145・146号住居跡出土遺物、147号住居跡出土遺物(1)

147号住居跡

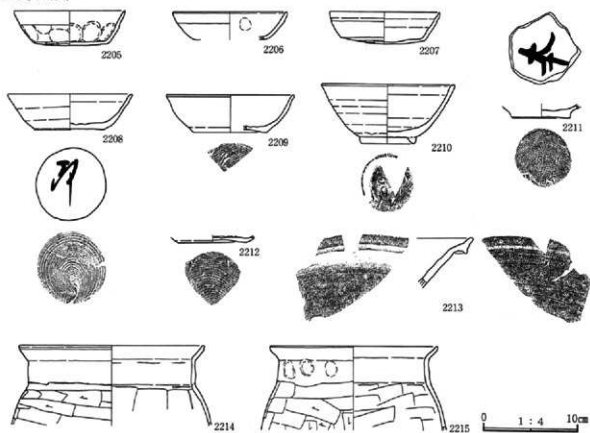


第352図 147号住居跡出土遺物(2)

147号住居跡

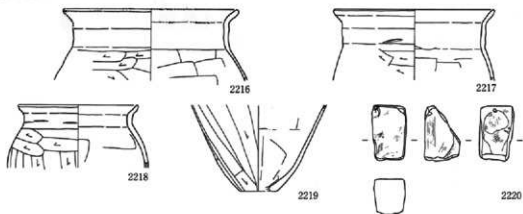


148号住居跡

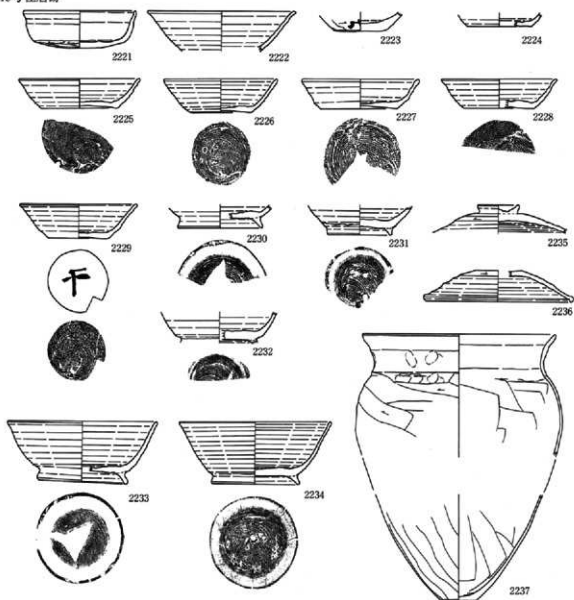


第353图 147号住居跡出土遺物(3)、148号住居跡出土遺物(1)

148号住居跡

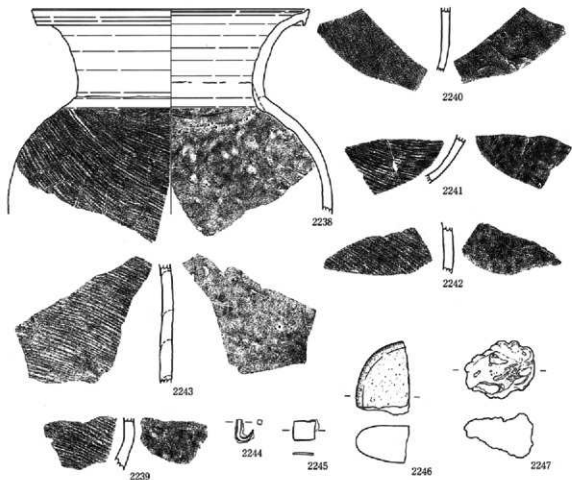


149号住居跡

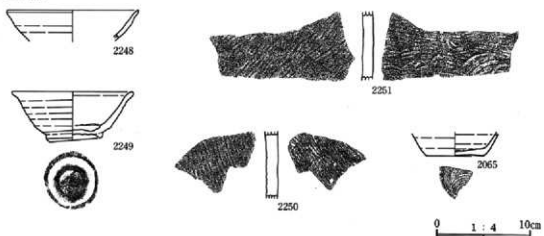


第354図 148号住居跡出土遺物(2)、149号住居跡出土遺物(1)

149号住居跡

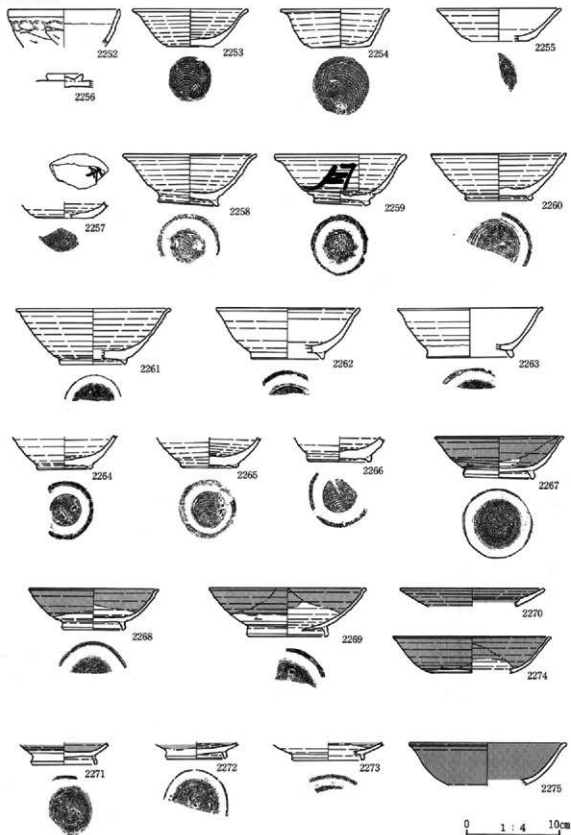


150号住居跡



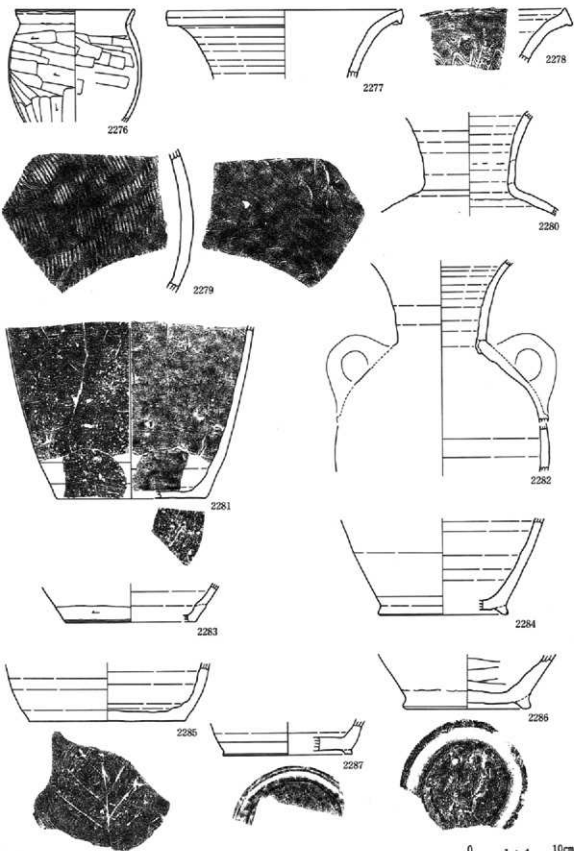
第355図 149号住居跡出土遺物(2)、150号住居跡出土遺物

151号住居跡



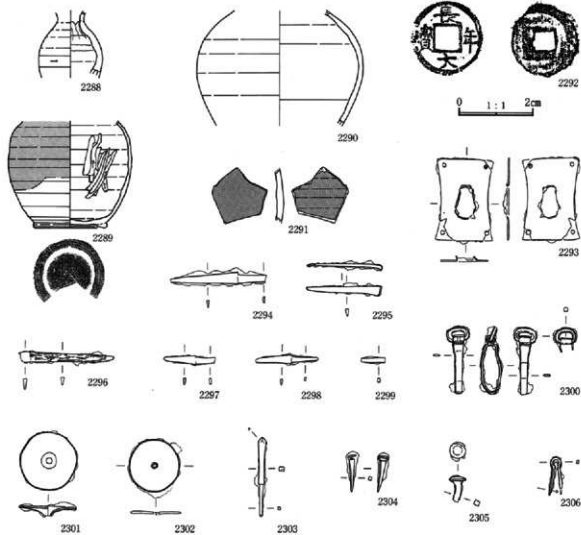
第356图 151号住居跡出土遺物(1)

151号住居跡

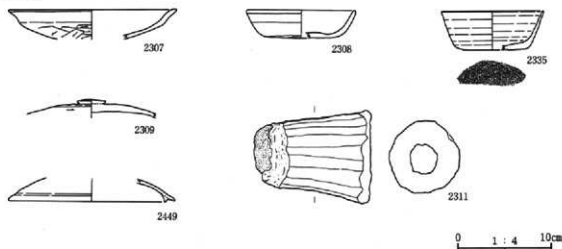


第357図 151号住居跡出土遺物(2)

151号住居跡

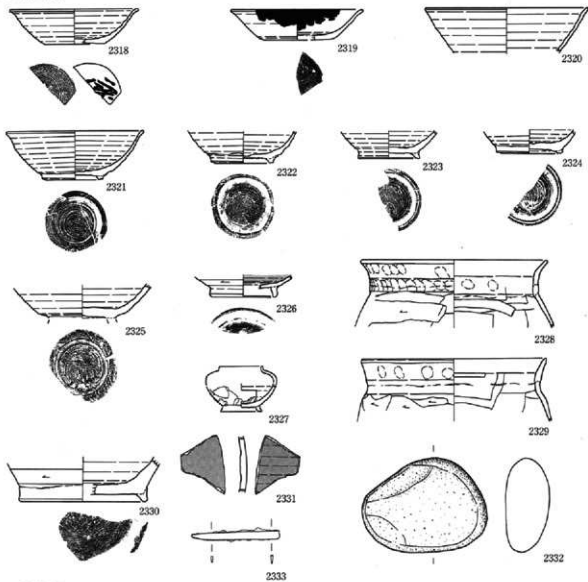


152号住居跡

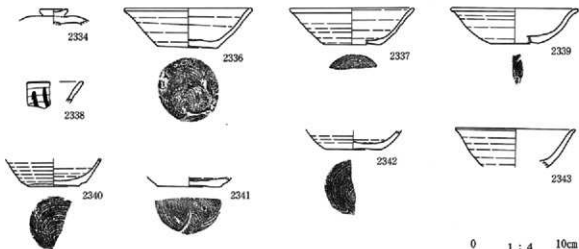


第358图 151号住居跡出土遺物(3)、152号住居跡出土遺物

154号住居跡



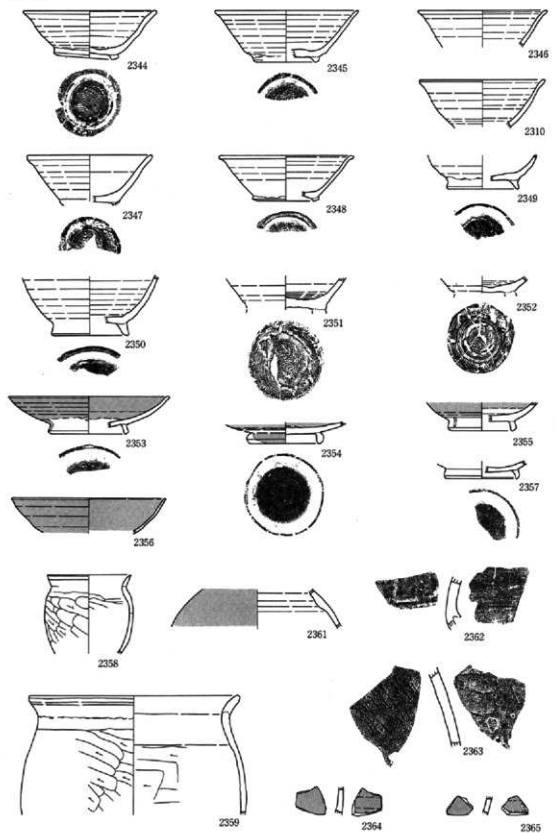
155号住居跡



第359图 154号住居跡出土遺物、155号住居跡出土遺物(1)

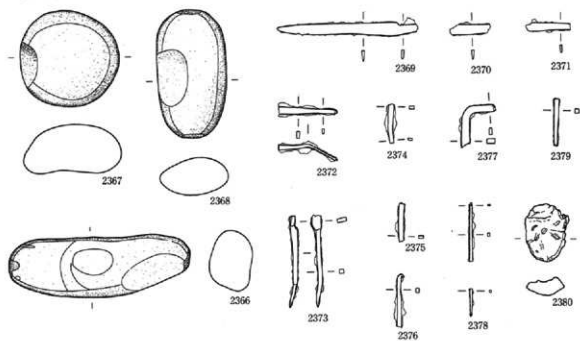
0 1 : 4 10cm

155号住居跡

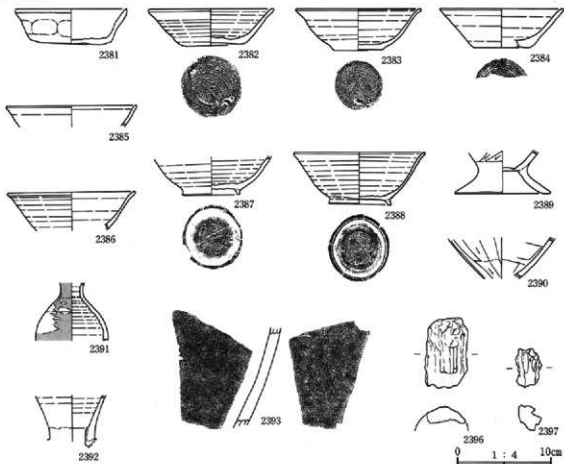


第360図 155号住居跡出土遺物(2)

155号住居跡

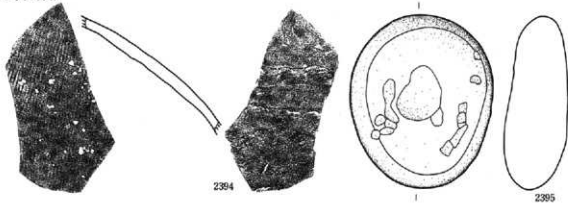


156号住居跡

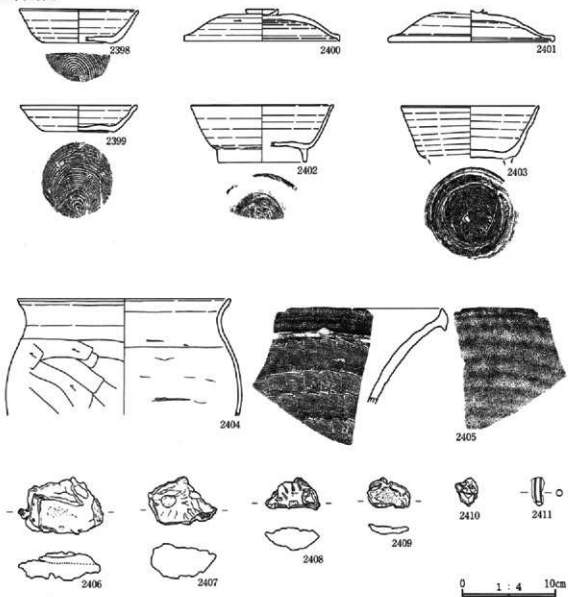


第361图 155号住居跡出土遺物(3)、156号住居跡出土遺物(1)

156号住居跡

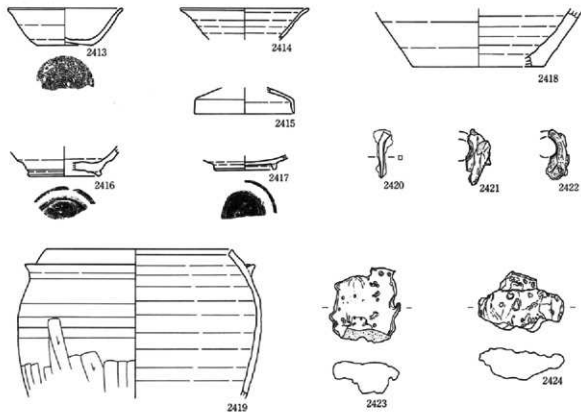


157号住居跡

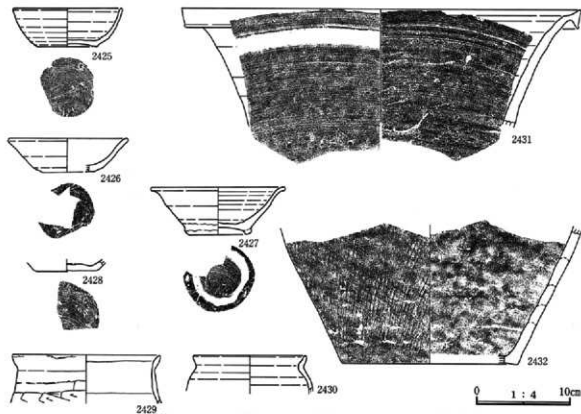


第362図 156号住居跡出土遺物(2)、157号住居跡出土遺物

158号住居跡

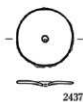
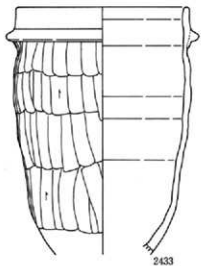


159号住居跡



第363圖 158号住居跡出土遺物、159号住居跡出土遺物(1)

159号住居跡



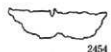
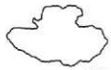
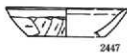
161号住居跡



160号住居跡

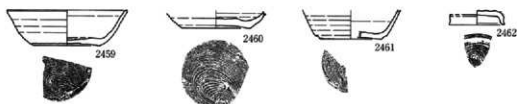
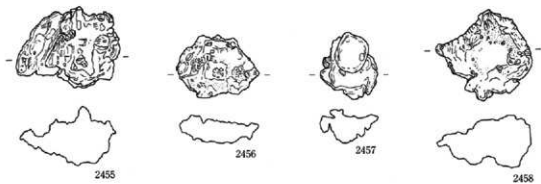


162号住居跡

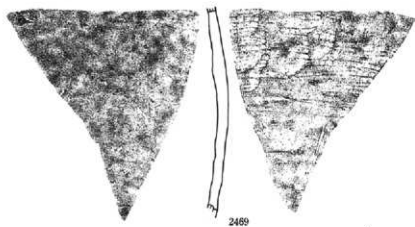
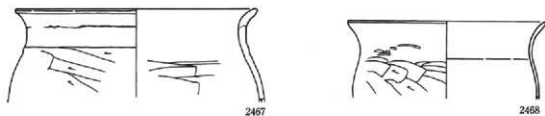
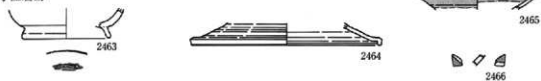


第364图 159号住居跡出土遺物(2)、160・161号住居跡出土遺物、162号住居跡出土遺物(1)

162号住居跡



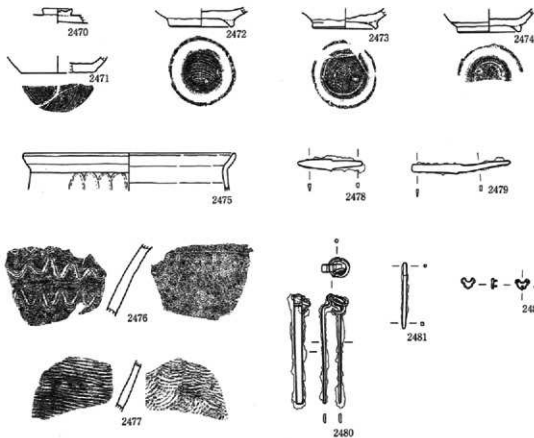
163号住居跡



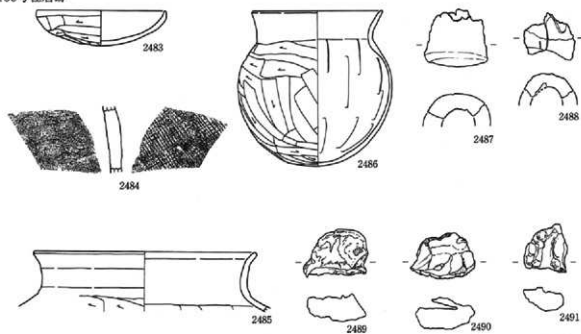
0 1 : 4 10cm

第365图 162号住居跡出土遺物(2)、163号住居跡出土遺物

164号住居跡



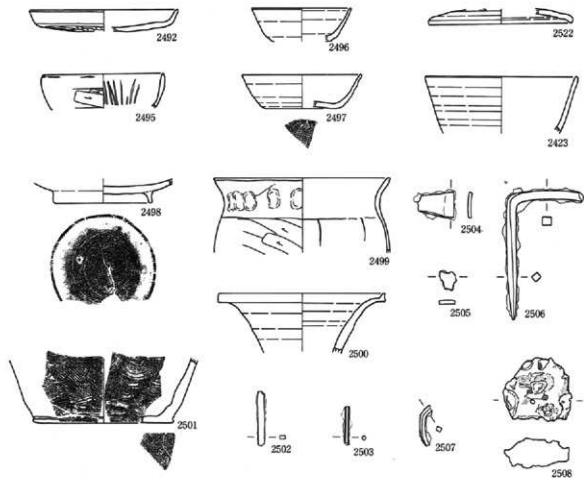
165号住居跡



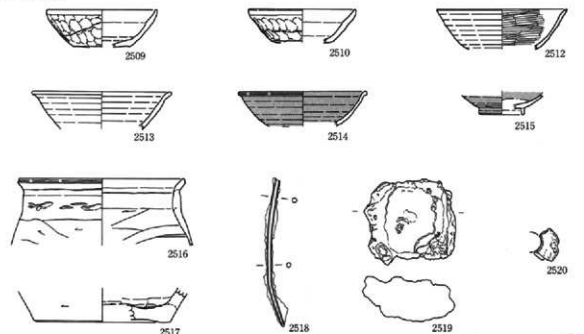
第366图 164号住居跡出土遺物、165号住居跡出土遺物

0 1:4 10cm

166号住居跡

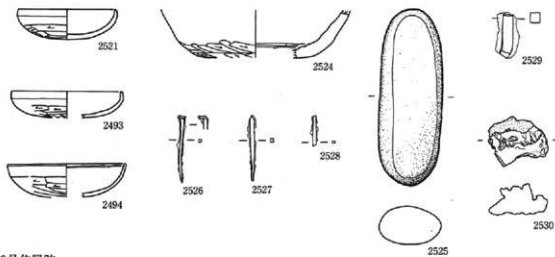


167号住居跡

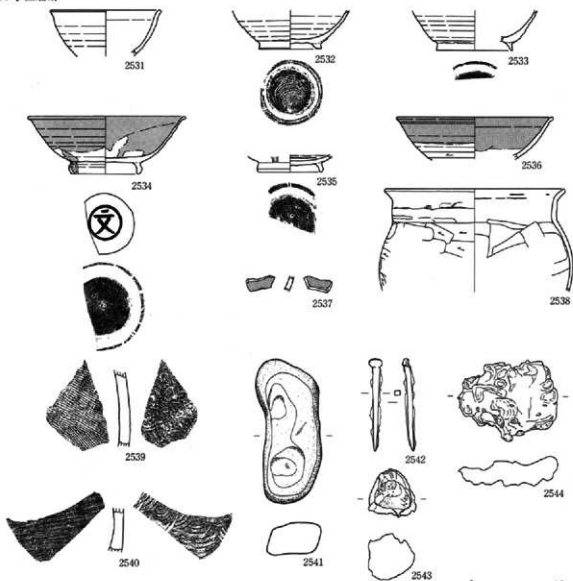


第367图 166号住居跡出土遺物、167号住居跡出土遺物

168号住居跡



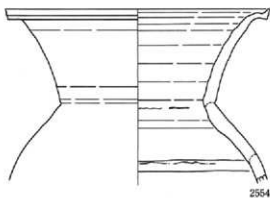
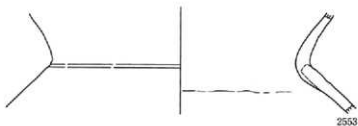
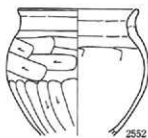
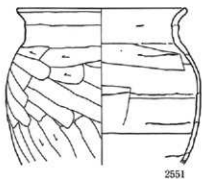
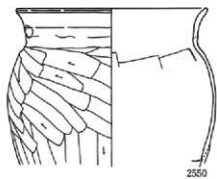
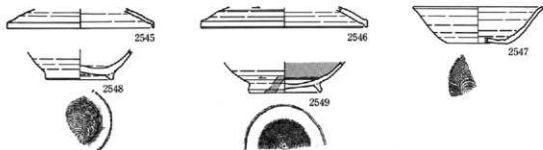
169号住居跡



第368图 168号住居跡出土遺物、169号住居跡出土遺物

0 1:4 10cm

170号住居跡

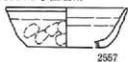


β □
2555



2556

170or171号住居跡



2557



2558



2559



2562



2563



2560

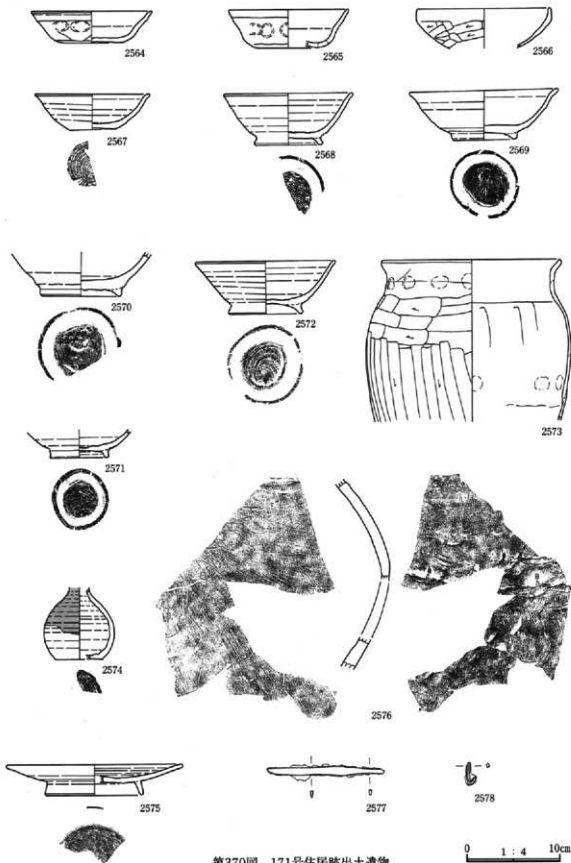


2561

0 1 : 4 10cm

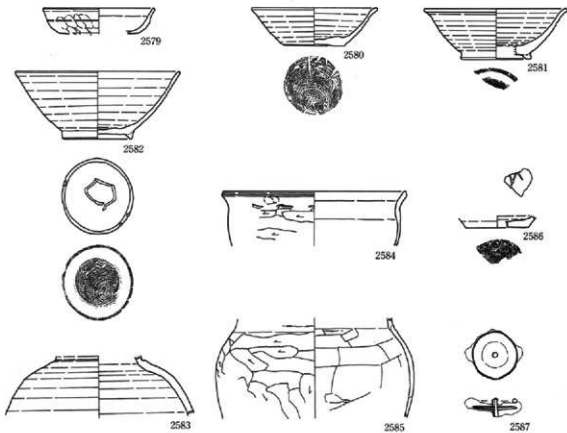
第369图 170号住居跡出土遺物、170or171号住居跡出土遺物

171号住居跡

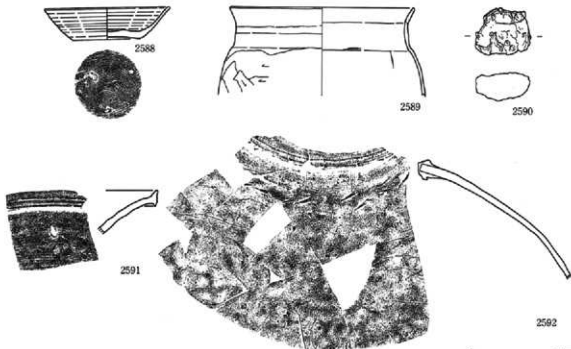


第370図 171号住居跡出土遺物

172号住居跡



173号住居跡



第371图 172号住居跡出土遺物、173号住居跡出土遺物

0 1 : 4 10cm

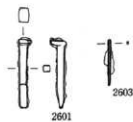
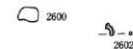
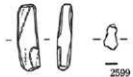
174号住居跡



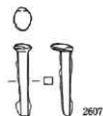
175号住居跡



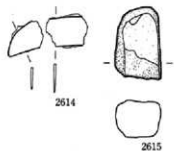
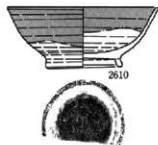
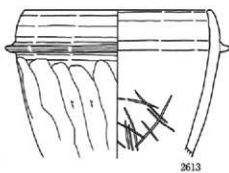
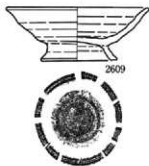
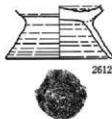
176号住居跡



177号住居跡



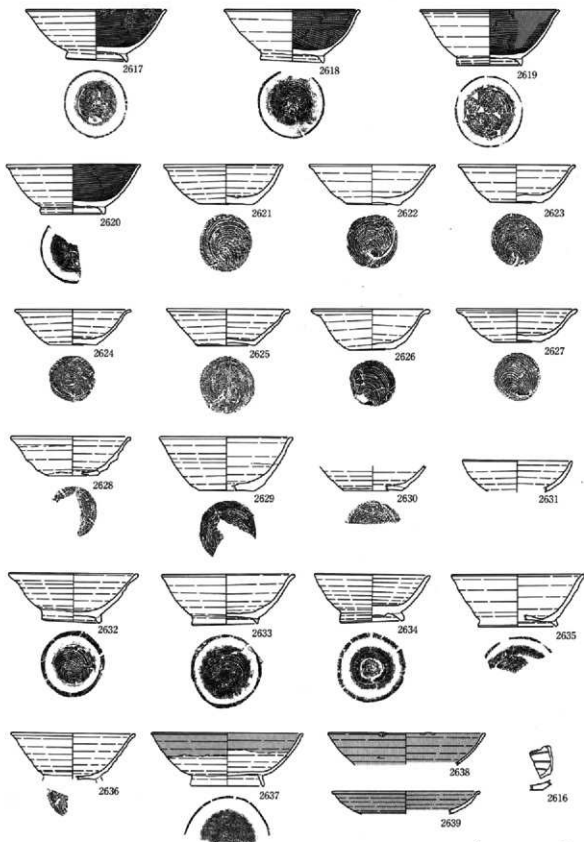
178号住居跡



0 1 : 4 10cm

第372図 174・175・176・177・178号住居跡出土遺物

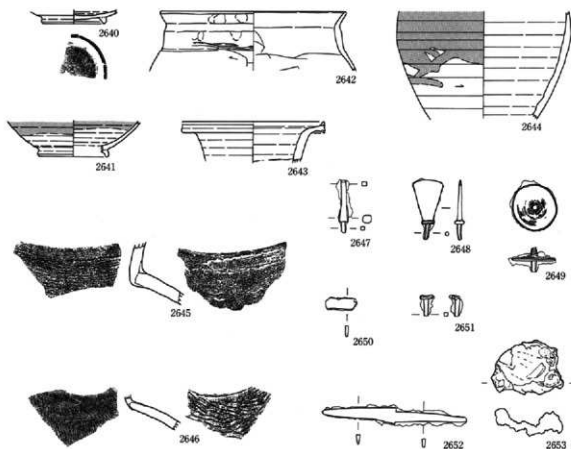
179号住居跡



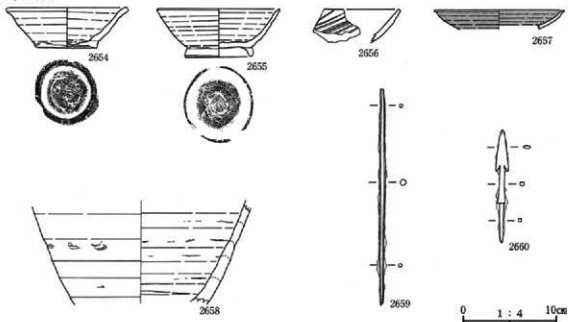
第373图 179号住居跡出土遺物(1)

0 1 4 10cm

179号住居跡

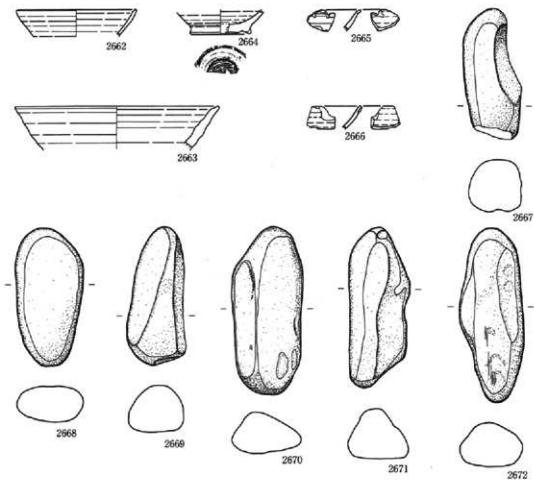


180号住居跡

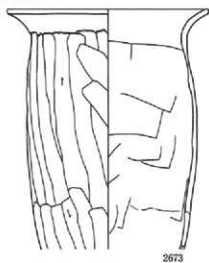


第374圖 179号住居跡出土遺物(2)、180号住居跡出土遺物

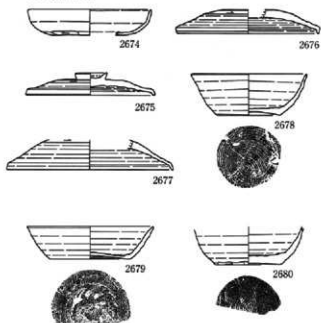
181号住居跡



182号住居跡



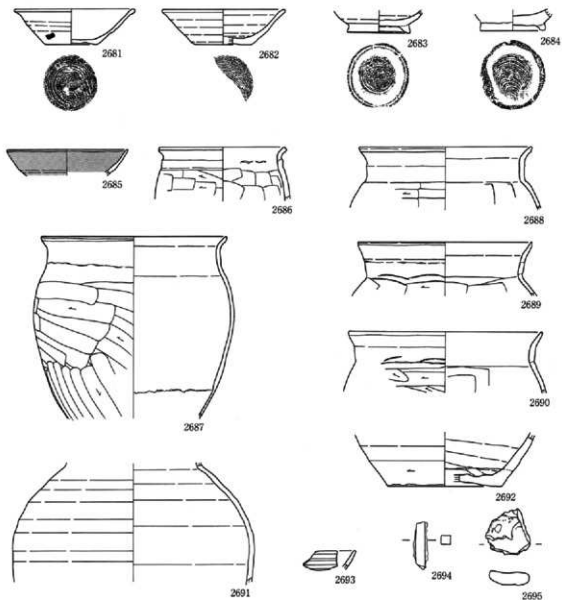
183号住居跡



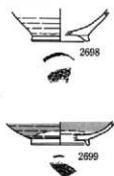
第375図 181・182・183号住居跡出土遺物

0 1 : 4 10cm

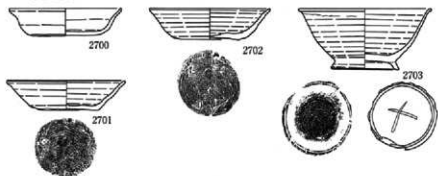
184号住居跡



185号住居跡



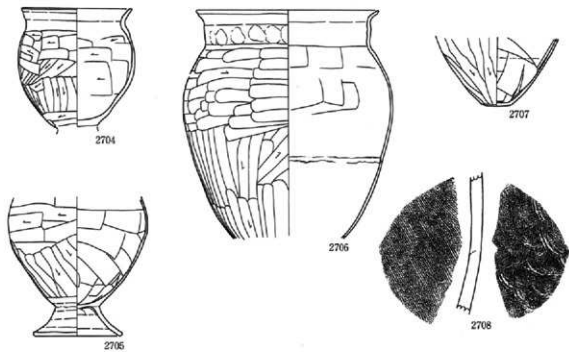
186号住居跡



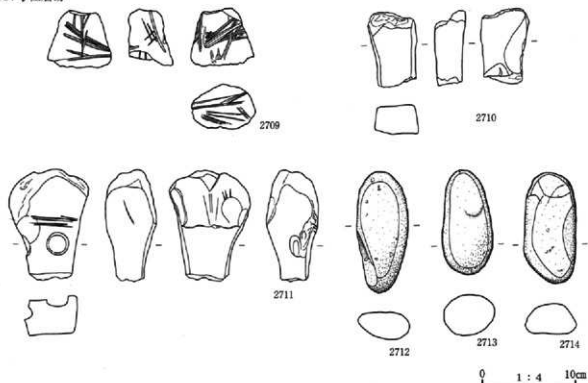
第376図 184・185号住居跡出土遺物、186号住居跡出土遺物(1)

0 1:4 10cm

186号住居跡

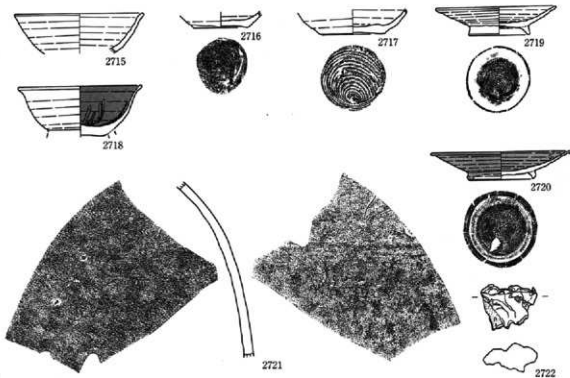


187号住居跡

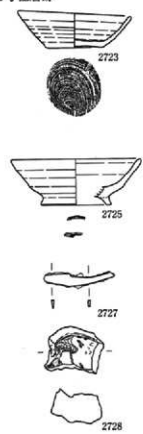


第377图 186号住居跡出土遺物(2)、187号住居跡出土遺物

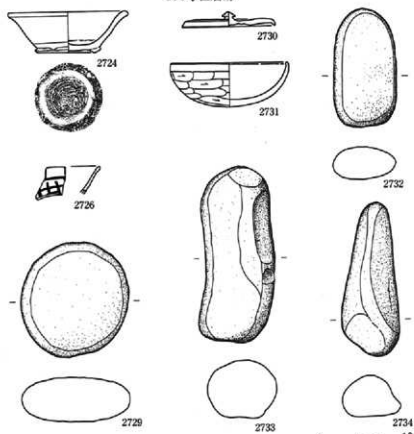
188号住居跡



189号住居跡



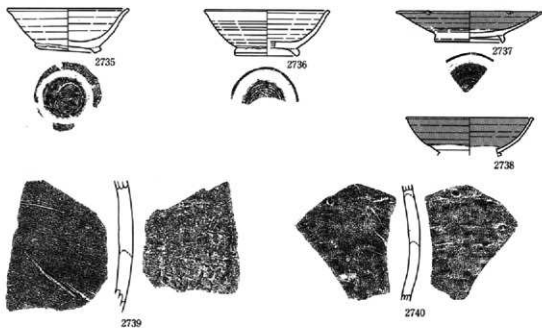
190号住居跡



第378图 188・189・190号住居跡出土遺物

0 1 : 4 10cm

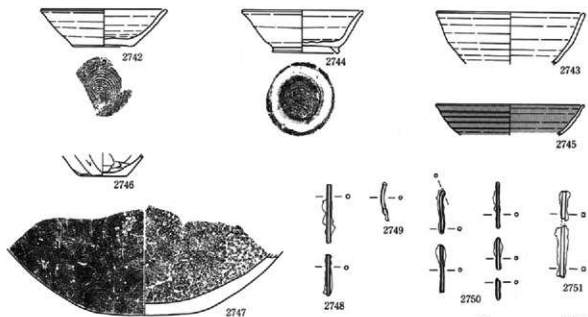
191号住居跡



192号住居跡



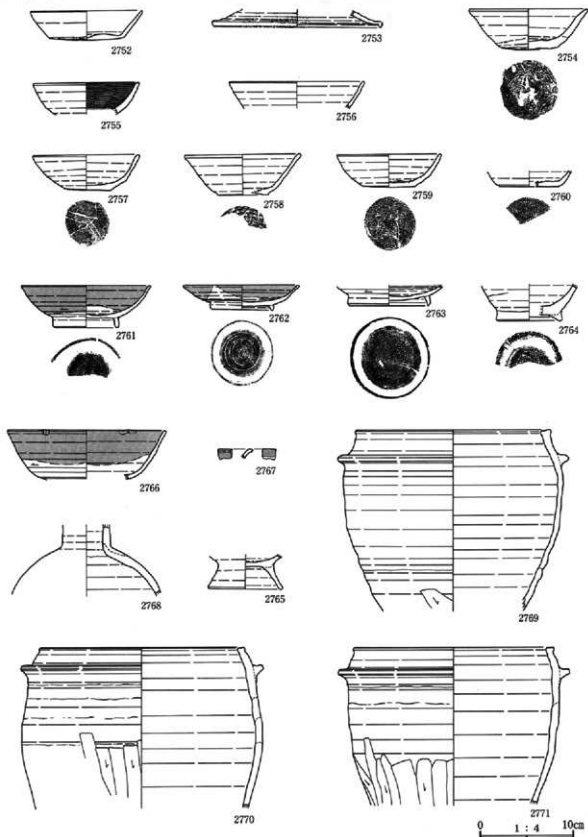
193号住居跡



第379图 191・192・193号住居跡出土遺物

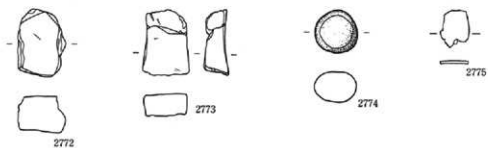
0 1:4 10cm

194号住居跡

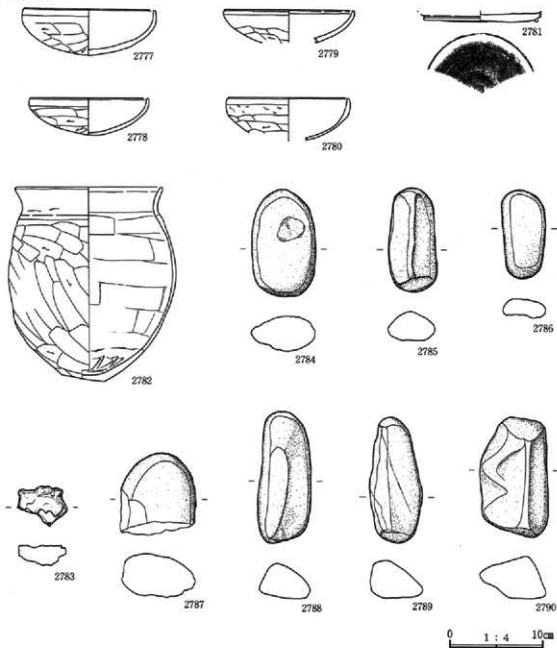


第380图 194号住居跡出土遺物(1)

194号住居跡

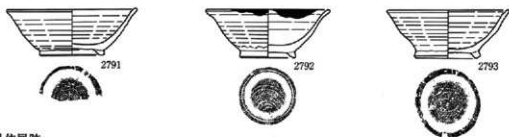


196号住居跡

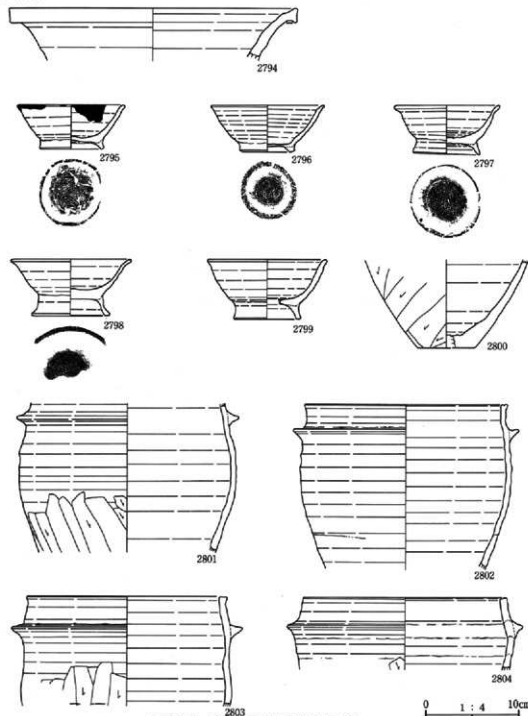


第381图 194号住居跡出土遺物(2)、196号住居跡出土遺物

197号住居跡

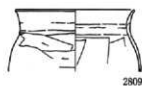
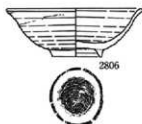


198号住居跡

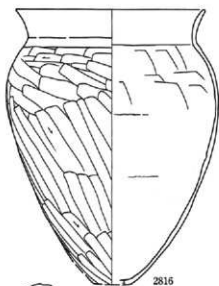
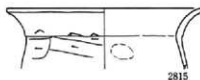
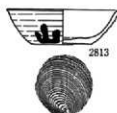
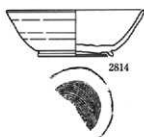
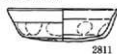


第382图 197・198号住居跡出土遺物

199号住居跡

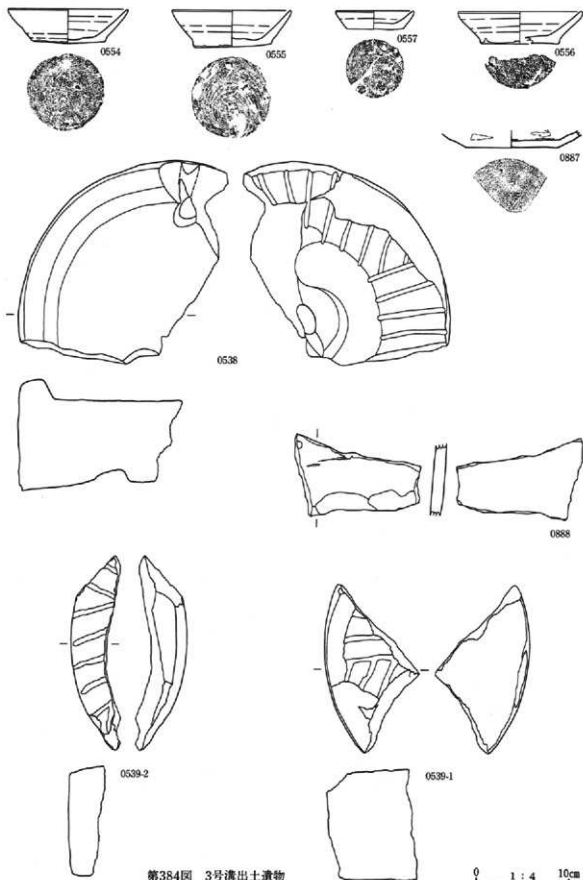


200号住居跡



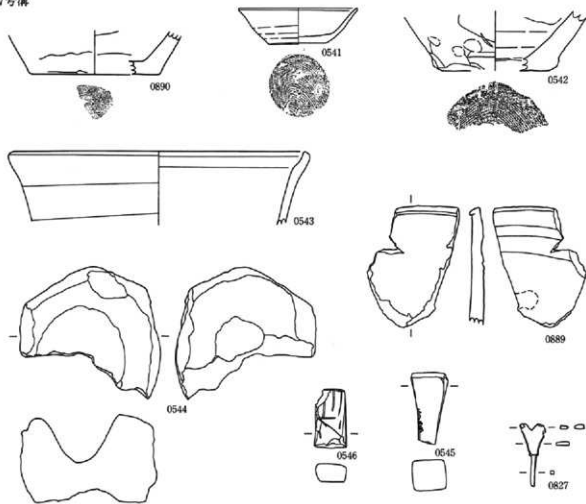
第383圖 199・200号住居跡出土遺物

3号溝

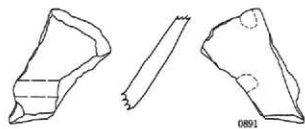
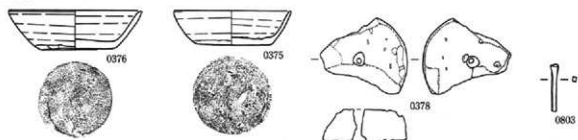


第384图 3号溝出土遺物

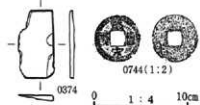
7号溝



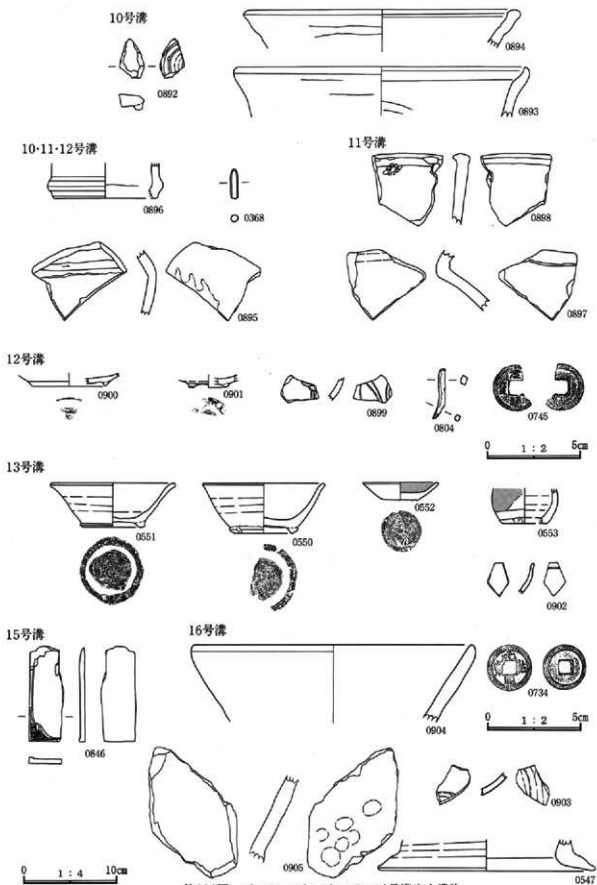
8号溝



9号溝

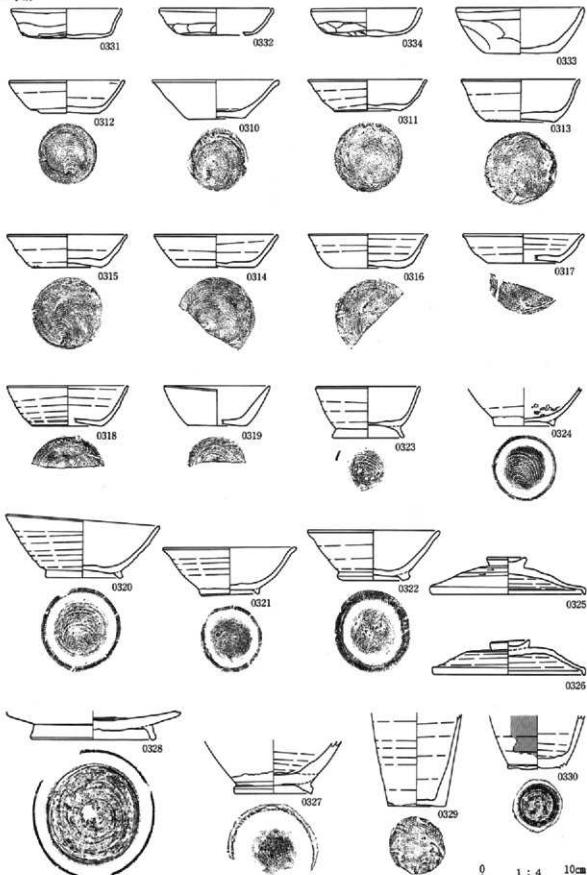


第385图 7·8·9号溝出土遺物



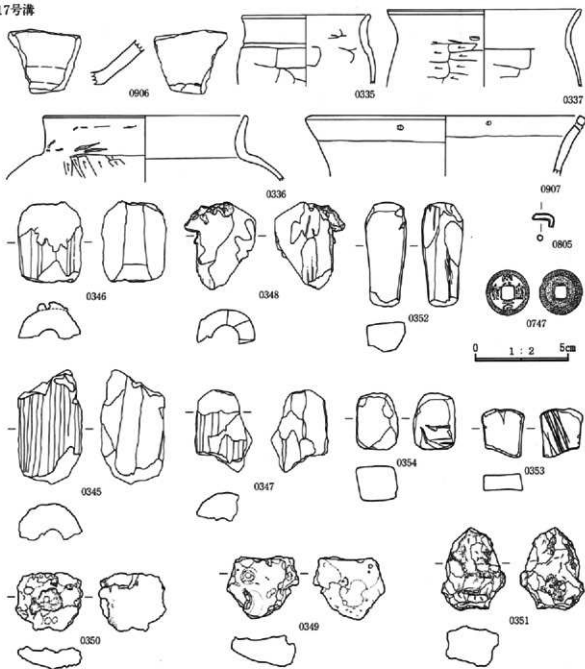
第386图 10·11·12·13·15·16号溝出土遺物

17号溝

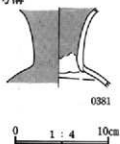


第387图 17号溝出土遺物(1)

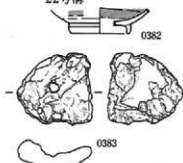
17号溝



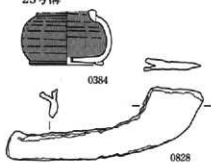
21号溝



22号溝

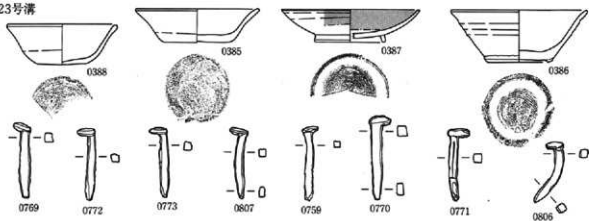


23号溝

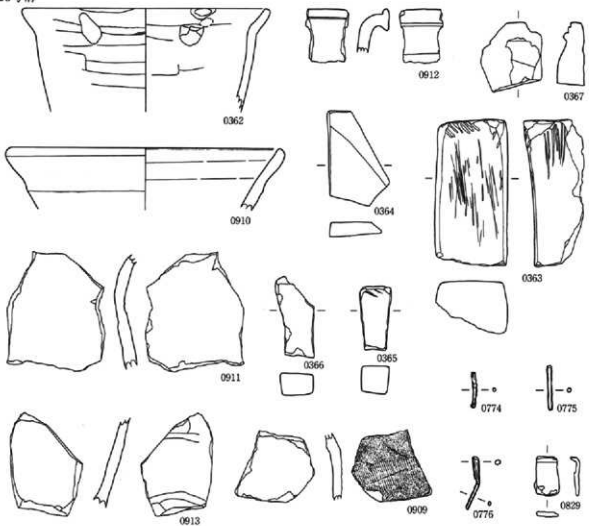


第388图 17号溝出土遺物(2)、21·22号溝出土遺物、23号溝出土遺物(1)

23号溝



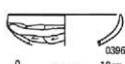
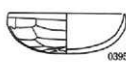
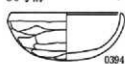
25号溝



28号溝



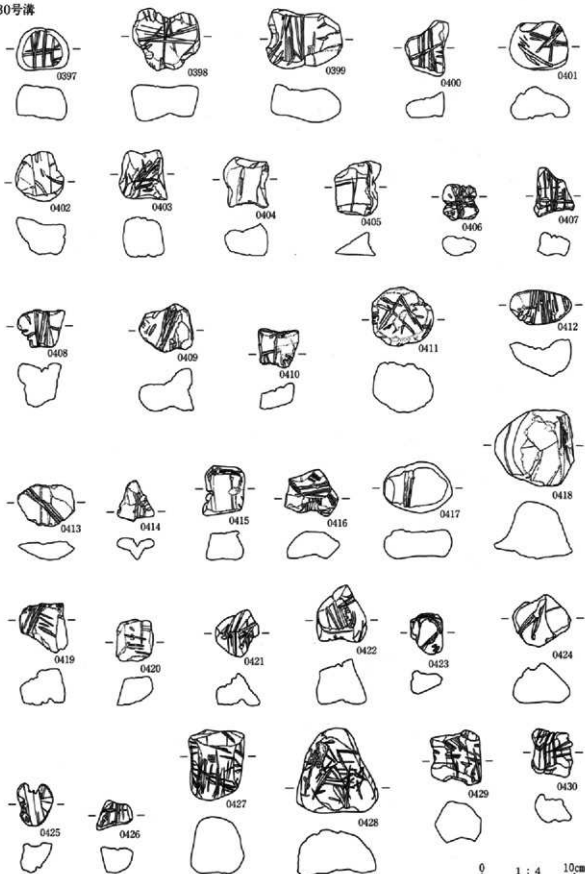
30号溝



第389图 23号溝出土遺物(2)、25·28号溝出土遺物、30号溝出土遺物(1)

0 1:4 10cm

30号溝



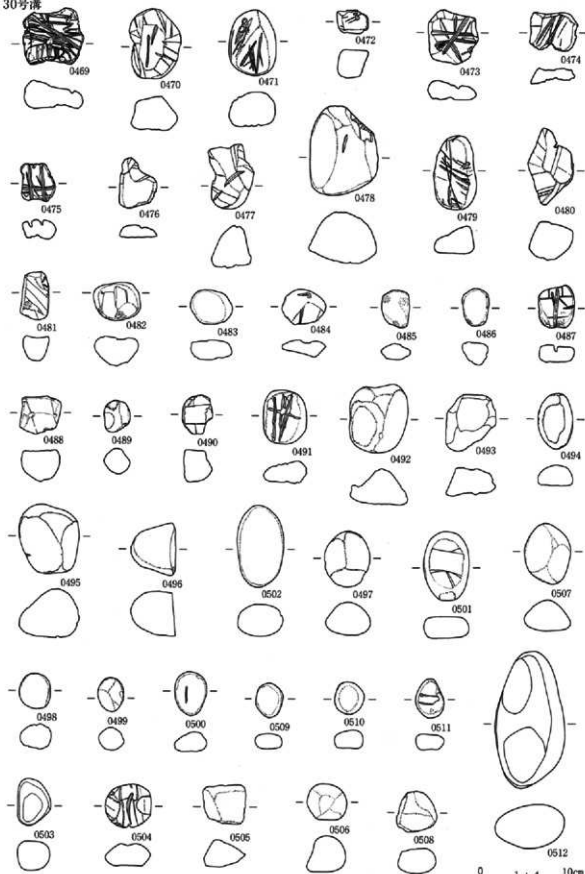
第390图 30号溝出土遺物(2)

30号溝



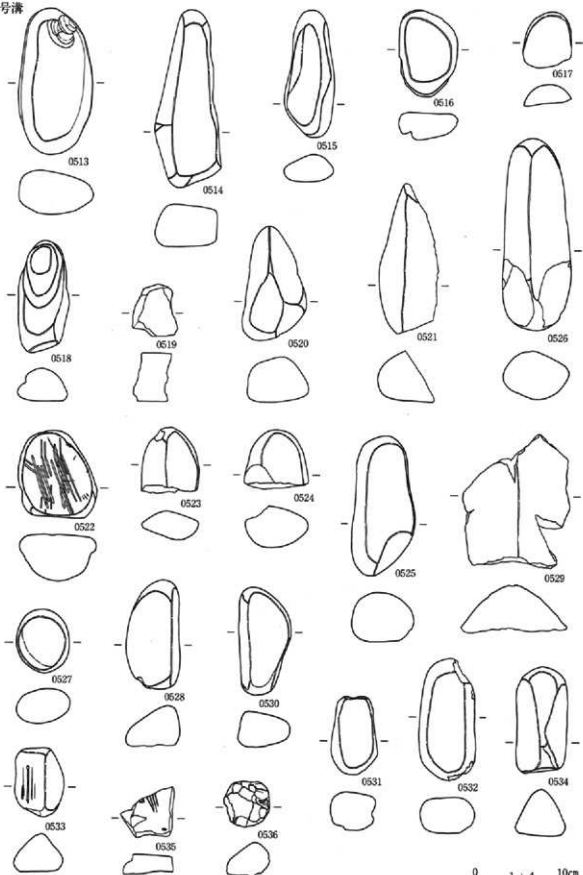
第391图 30号溝出土遺物(3)

30号溝



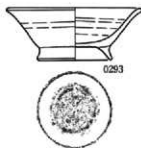
第392图 30号溝出土遺物(4)

30号溝

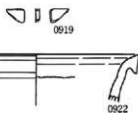
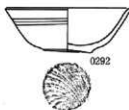
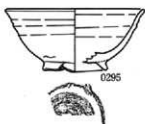


第393图 30号溝出土遺物(5)

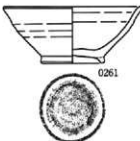
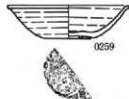
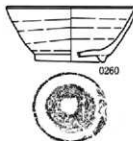
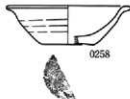
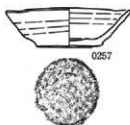
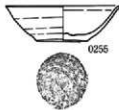
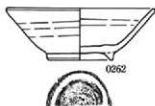
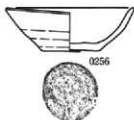
2号井戸



10号井戸



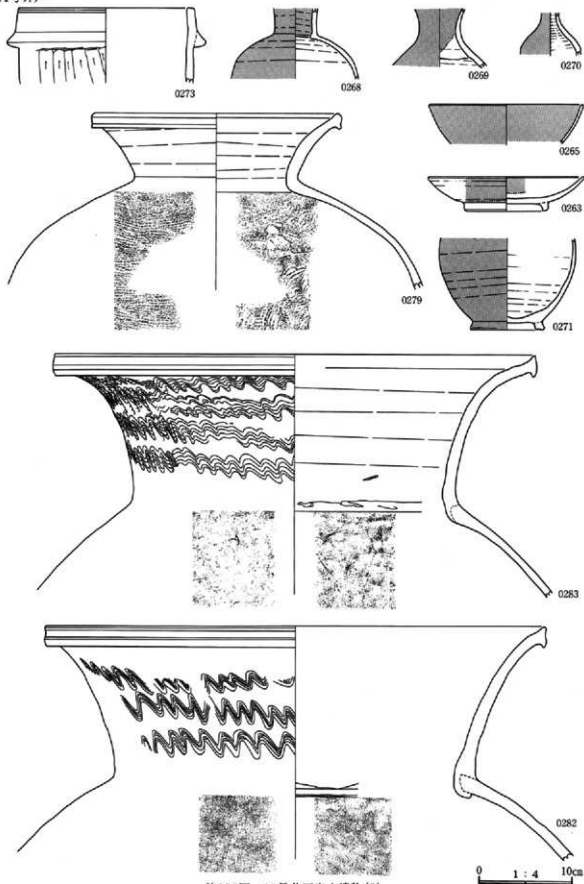
11号井戸



0 1 : 4 10cm

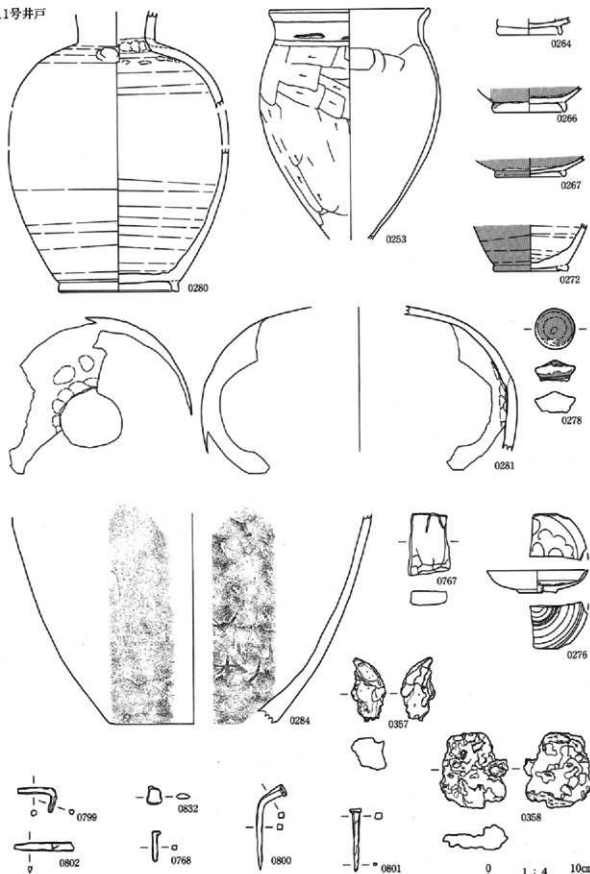
第394图 2·10号井戸出土遺物、11号井戸出土遺物(1)

11号井戸

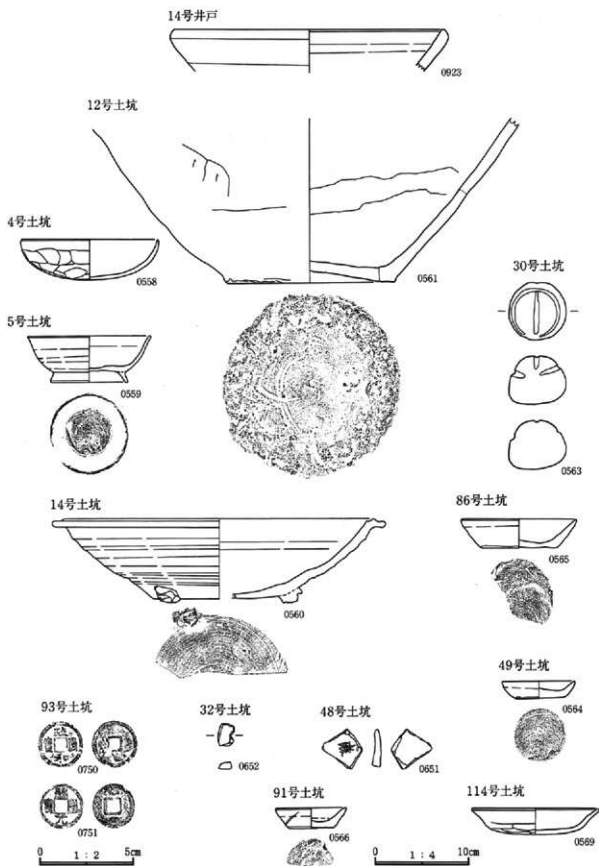


第395図 11号井戸出土遺物(2)

11号井戸

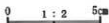


第396图 11号井戸出土遺物(3)



第397图 14号井戸出土遺物、4·5·12·14·30·32·48·49·86·91·93·114号土坑出土遺物

116号土坑



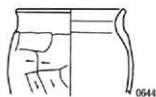
135号土坑



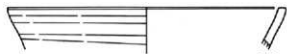
148号土坑



0646



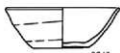
128号土坑



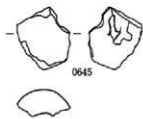
143号土坑



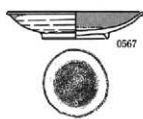
160号土坑



0640

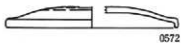


0645



0647

153号土坑



0572

166号土坑



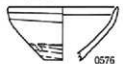
0593

170号土坑

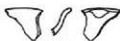


0579

167号土坑



0576



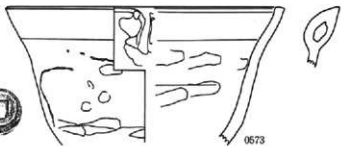
0575



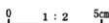
0577



0732

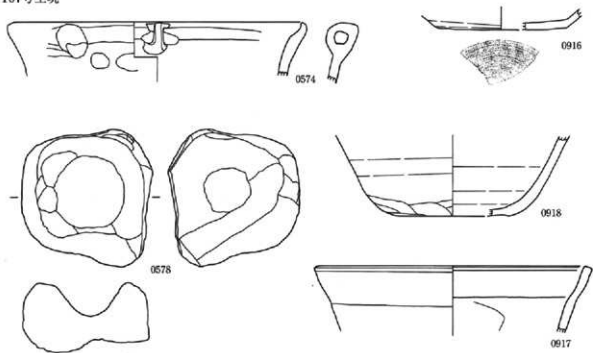


0573

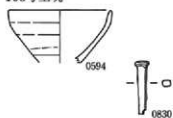


第398图 116·128·135·143·148·153·160·166·170号土坑出土遗物、167号土坑出土遗物(1)

167号土坑



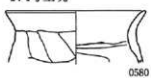
168号土坑



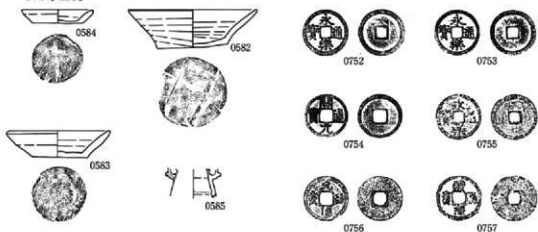
173号土坑



174号土坑



175号土坑

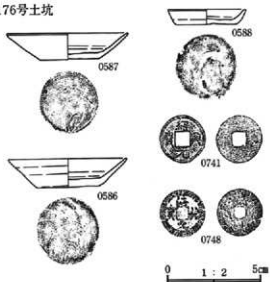


0 1 : 4 10cm

0 1 : 2 5cm

第399图 167号土坑出土遗物(2)、168·173·174·175号土坑出土遗物

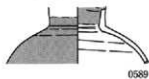
176号土坑



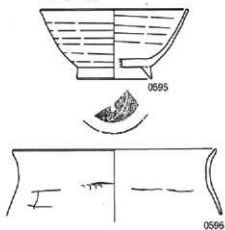
209号土坑



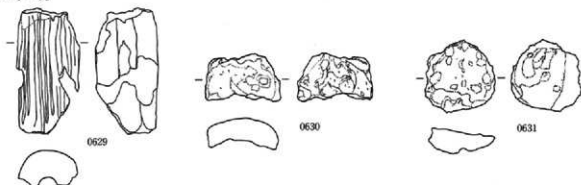
192号土坑



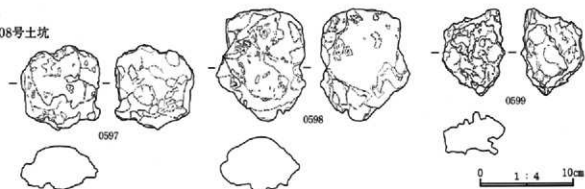
214号土坑



200号土坑

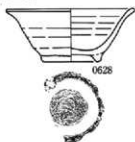


208号土坑

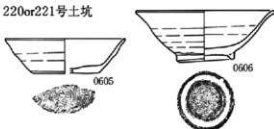


第400图 176·192·200·208·209·214号土坑出土遗物

210号土坑



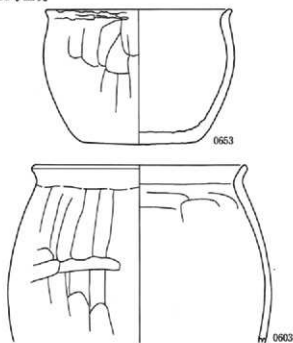
220or221号土坑



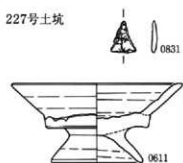
219号土坑



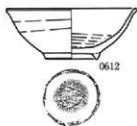
222号土坑



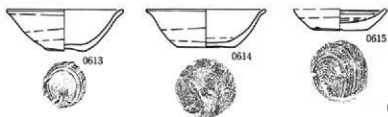
227号土坑



228号土坑



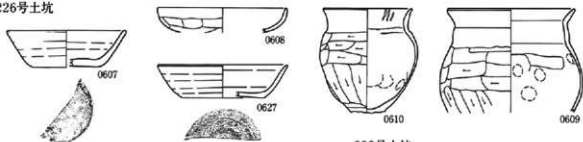
229号土坑



第401图 210·219·220or221·222·227·228·229号土坑出土遗物

0 1 : 4 10cm

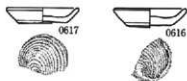
226号土坑



245号土坑



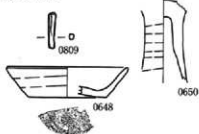
233号土坑



235号土坑



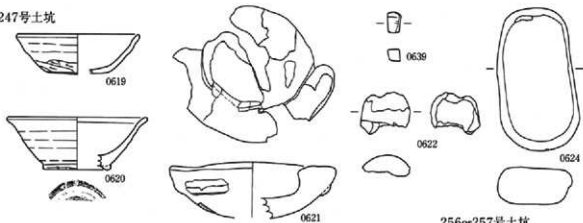
236号土坑



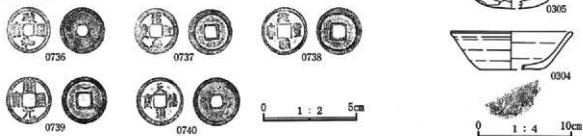
248号土坑



247号土坑

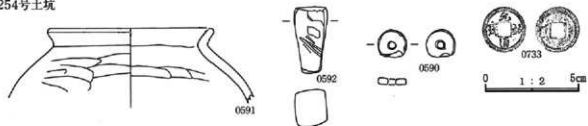


249号土坑

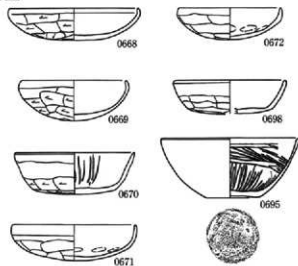


第402图 226·233·235·236·245·247·248·249·256or257号土坑出土遗物

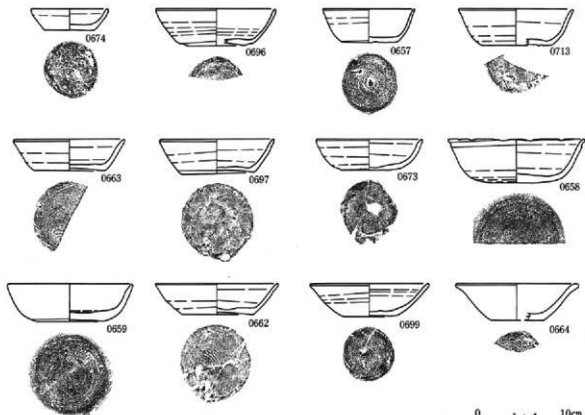
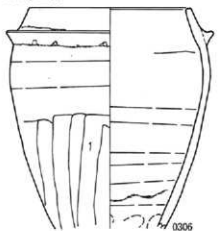
254号土坑



表土



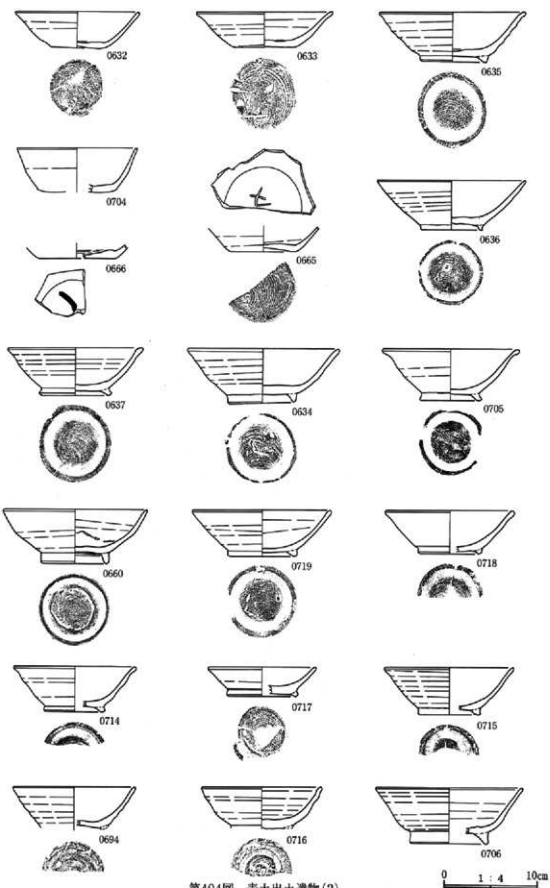
256号土坑



第403图 254·256号土坑出土遺物、表土出土遺物(1)

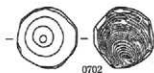
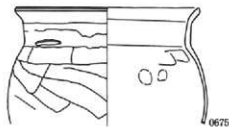
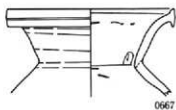
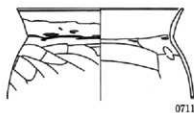
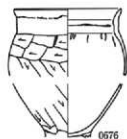
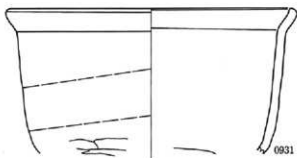
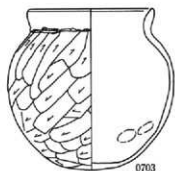
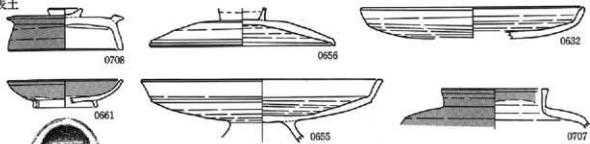
0 1 : 4 10cm

表土



第404图 表土出土遺物(2)

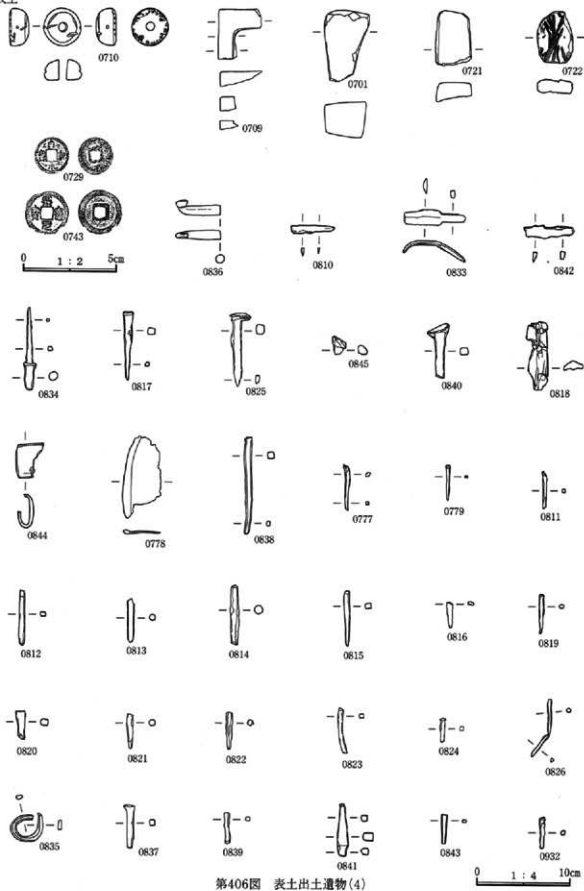
表土



0 1 : 4 10cm

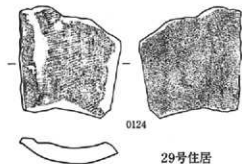
第405図 表土出土遺物(3)

表土

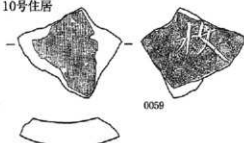


第406图 表土出土遺物(4)

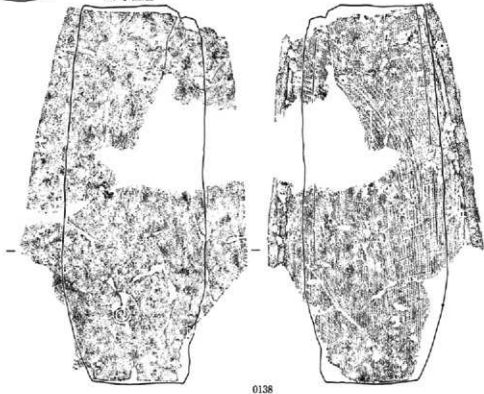
25号住居



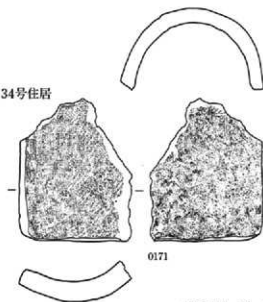
10号住居



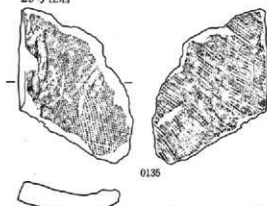
29号住居



34号住居



29号住居



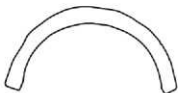
第407图 10・25・29・34号住居跡出土瓦

0 1:4 10cm

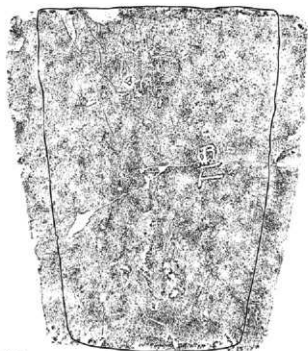
35号住居



0188

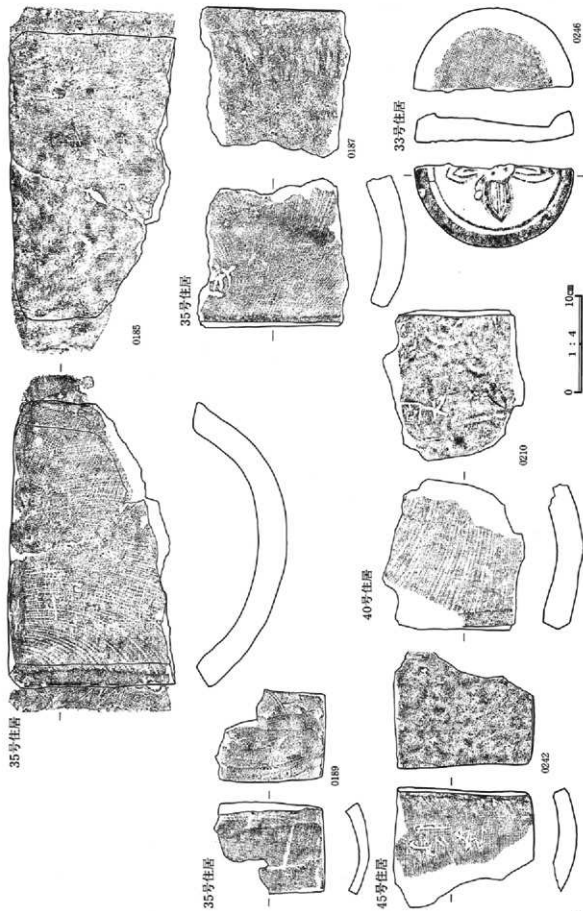


0186

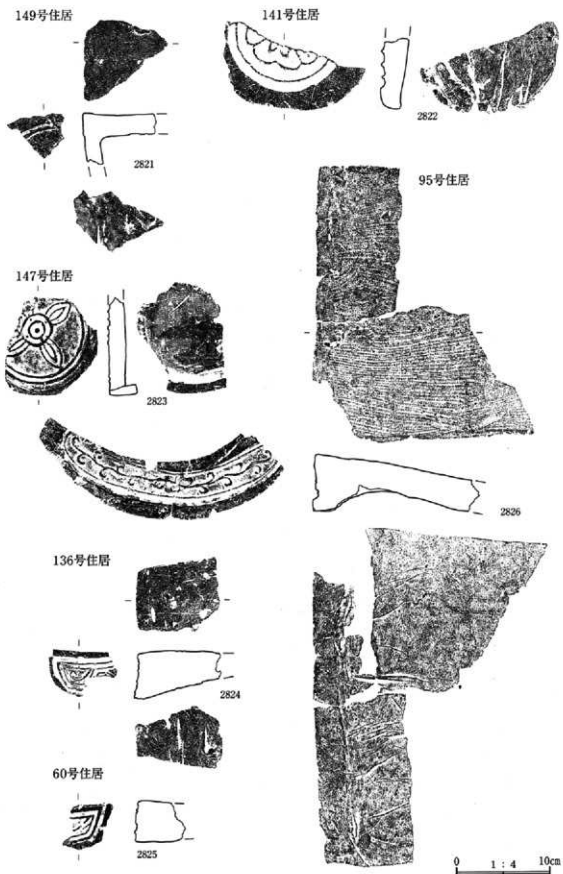


0 1:4 10cm

第408图 35号住居跡出土瓦(1)

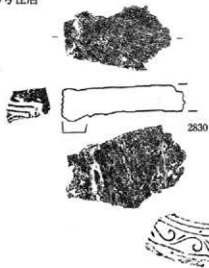


第409図 35号住居跡出土瓦(2)、33・40・45号住居跡出土瓦

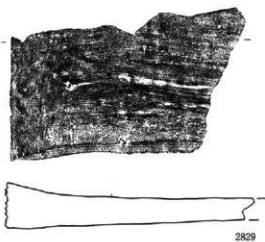


第410图 60・141号住居跡出土瓦、95・136・147・149号住居跡出土瓦(1)

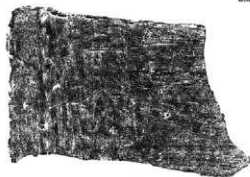
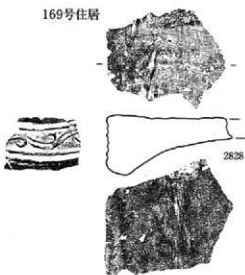
149号住居



134号住居



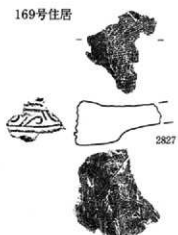
169号住居



155号住居



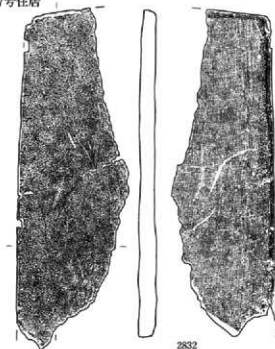
169号住居



第411图 134·155号住居跡出土瓦(1)、149号住居跡出土瓦(2)、169号住居跡出土瓦

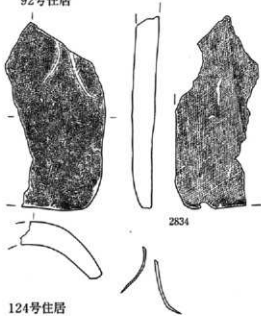
0 1:4 10cm

97号住居



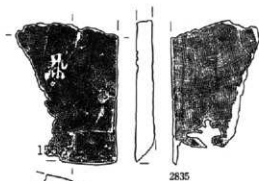
2832

92号住居



2834

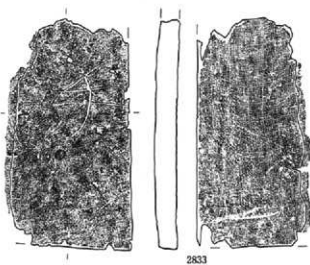
124号住居



124

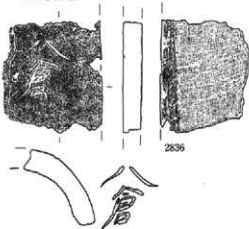
2835

156号住居



2833

184号住居



2836

藏

器

倉

第412图 92·97·124·156·184号住居跡出土瓦(1)

0 1:4 10cm

159号住居



2837

179号住居



2838



149号住居



2839



62号住居



2840

170号住居

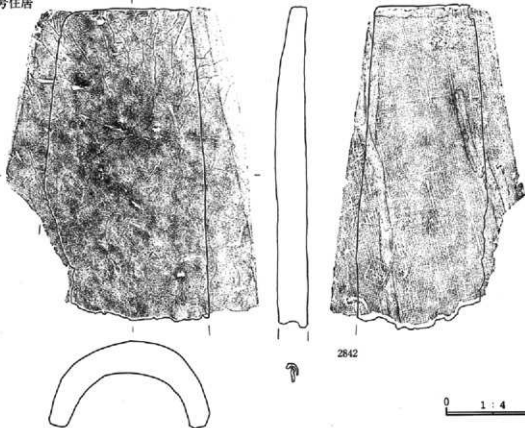


2841

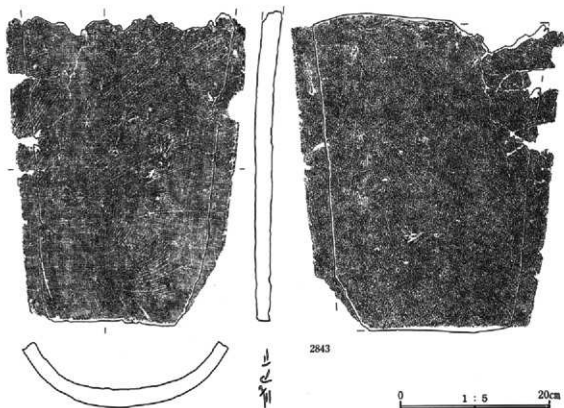


第413图 62·170·179号住居跡出土瓦、149号住居跡出土瓦(3)、159号住居跡出土瓦(1)

132号住居



123号住居



第414图 123号住居跡出土瓦(1)、132号住居跡出土瓦

101号住居



2844



揮長

92号住居



2845

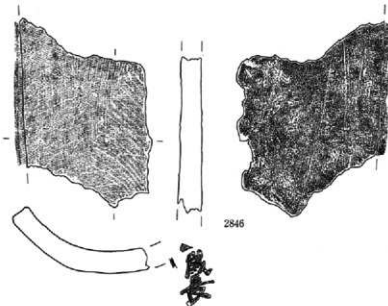


揮長

第415图 92号住居跡出土瓦(2)、101号住居跡出土瓦(1)

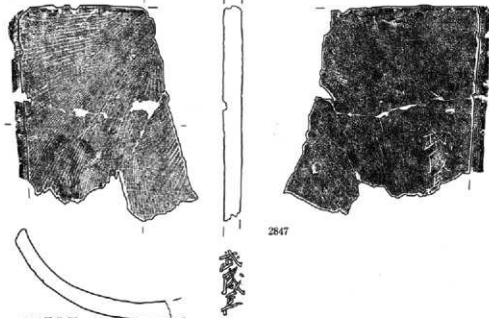
0 1 : 4 10cm

97号住居



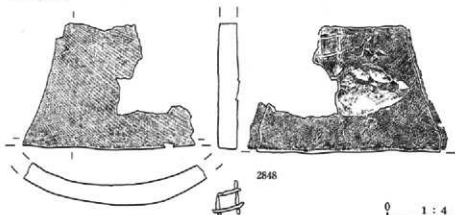
2846

123号住居



2847

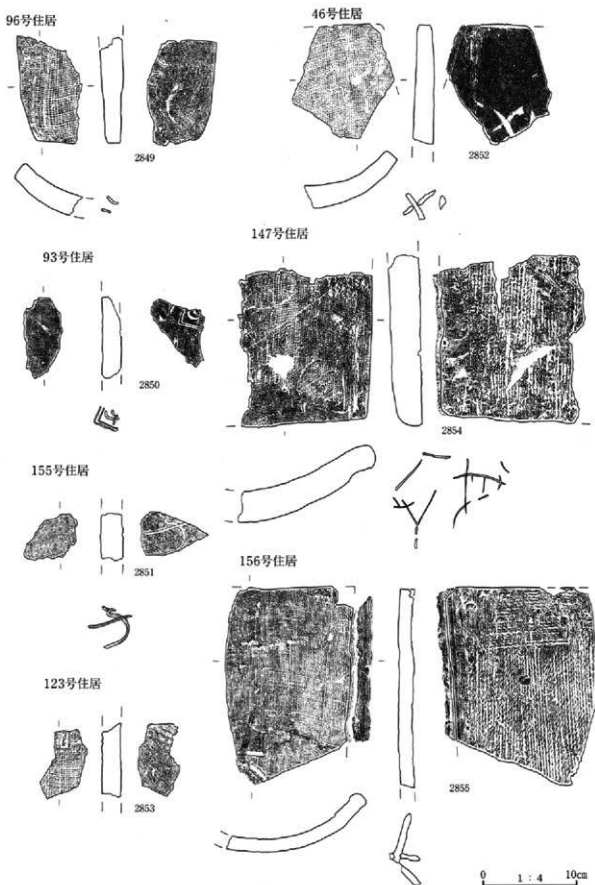
106号住居



2848

0 1 : 4 10cm

第416图 97号住居跡出土瓦(2)、106号住居跡出土瓦、123号住居跡出土瓦(2)



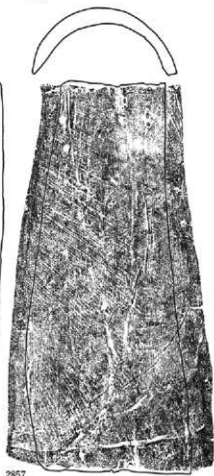
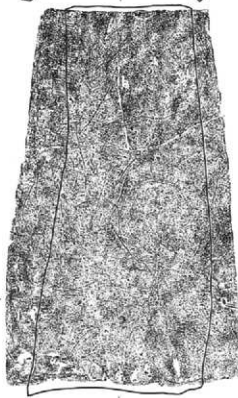
第417图 46-96号住居跡出土瓦、93号住居跡出土瓦(1)、123号住居跡出土瓦(3)、147-155-156号住居跡出土瓦(2)

123号住居



2856

88号住居



2857

第418图 88号住居跡出土瓦(1)、123号住居跡出土瓦(4)

0 1 : 4 10cm

92号住居



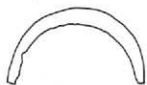
2858



88号住居



2859



第419图 88号住居跡出土瓦(2)、92号住居跡出土瓦(3)

0 1:4 10cm

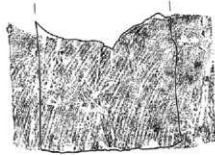
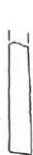
88号住居



2860



149号住居



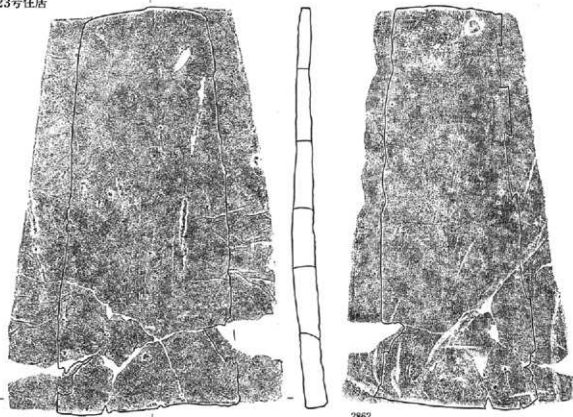
2861



0 1 : 4 10cm

第420图 88号住居跡出土瓦(3)、149号住居跡出土瓦(4)

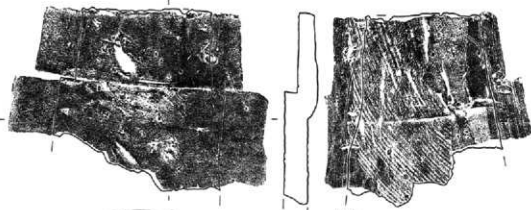
123号住居



2862



130号住居



2864



第421图 123号住居跡出土瓦(5)、130号住居跡出土瓦(1)

0 1:4 10cm

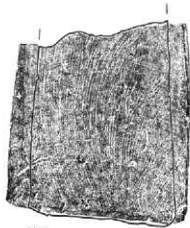
101号住居



2863



98号住居



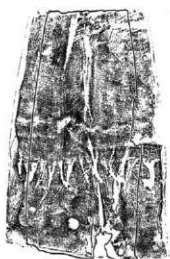
2865



0 1 : 4 10cm

第422图 98号住居跡出土瓦(1)、101号住居跡出土瓦(2)

98号住居



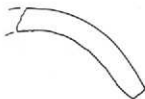
2866

101号住居



2867

130号住居

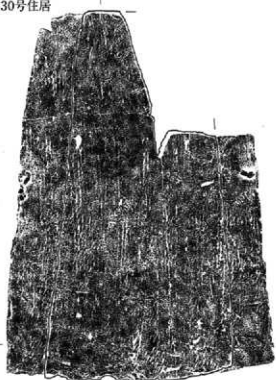


2868

0 1 : 4 10cm

第423图 98号住居跡出土瓦(2)、101号住居跡出土瓦(3)、130号住居跡出土瓦(2)

130号住居



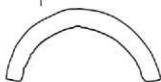
2869



147号住居



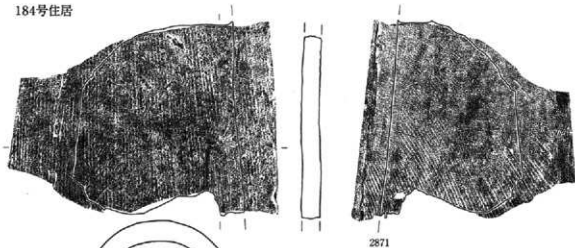
2870



0 1 : 4 10cm

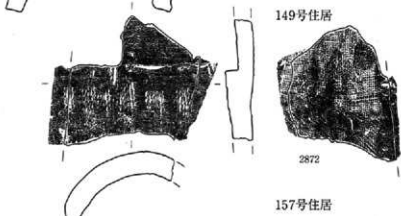
第424图 130・147号住居跡出土瓦(3)

184号住居



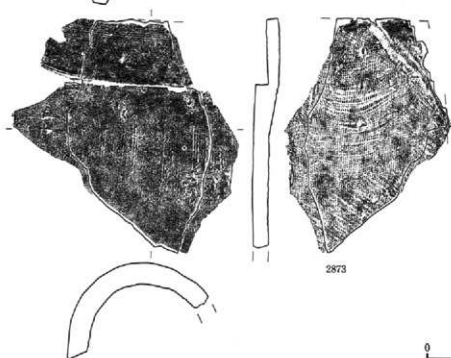
2871

149号住居



2872

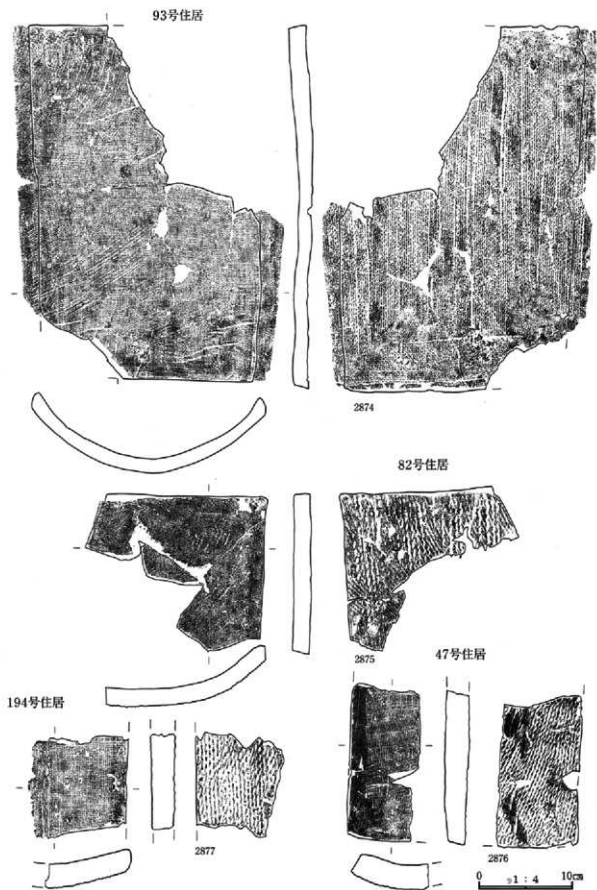
157号住居



2873

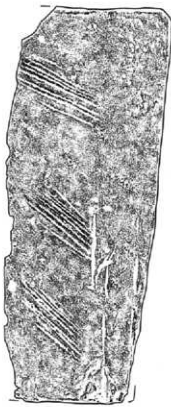
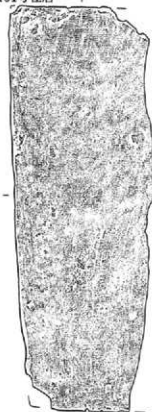
0 1 : 4 10cm

第425图 149号住居跡出土瓦(5)、157号住居跡出土瓦、184号住居跡出土瓦(2)



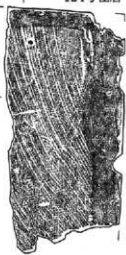
第426图 47·82号住居跡出土瓦、93号住居跡出土瓦(2)、194号住居跡出土瓦(1)

101号住居

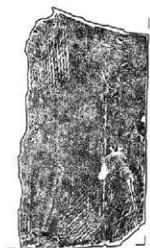


2879

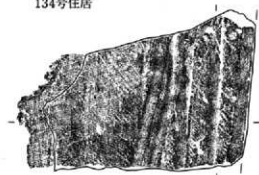
124号住居



2880



134号住居



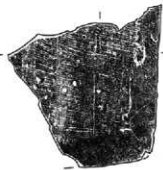
2878



第427图 101号住居跡出土瓦(4)、124・134号住居跡出土瓦(2)

0 1 : 4 10cm

93号住居



2881

88号住居



2882



48号住居



50号住居



2884



2883

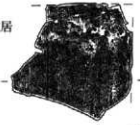


93号住居



2885

53号住居

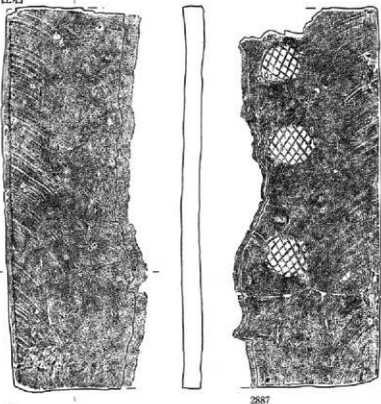


2886

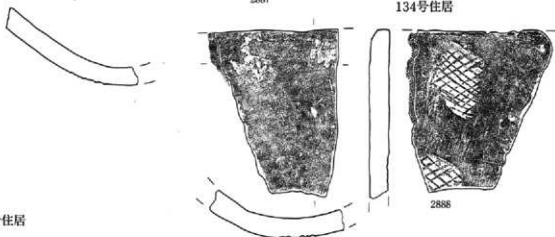


第428图 48号住居跡出土瓦(1)、50・53号住居跡出土瓦、88号住居跡出土瓦(4)、93号住居跡出土瓦(3)

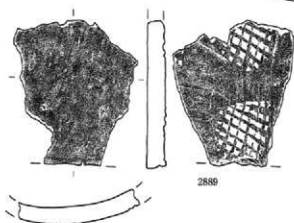
171号住居



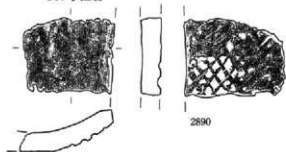
134号住居



148号住居



147号住居



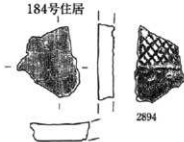
0 1 : 4 10cm

第429图 134号住居跡出土瓦(3)、147号住居跡出土瓦(4)、148·171号住居跡出土瓦

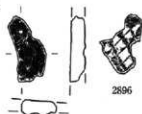
97号住居



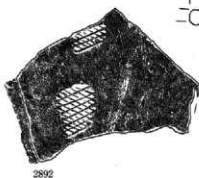
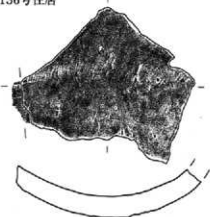
184号住居



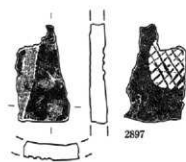
51号住居



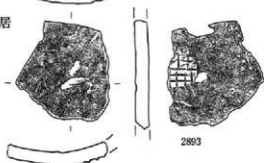
136号住居



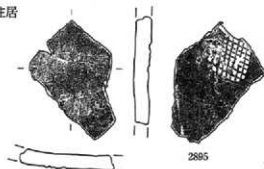
97号住居



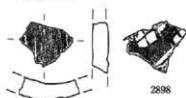
95号住居



159号住居



51号住居



0 1:4 10cm

第430图 51号住居跡出土瓦(1)、95-136-159号住居跡出土瓦(2)、97-184号住居跡出土瓦(3)

88号住居



2899



194号住居

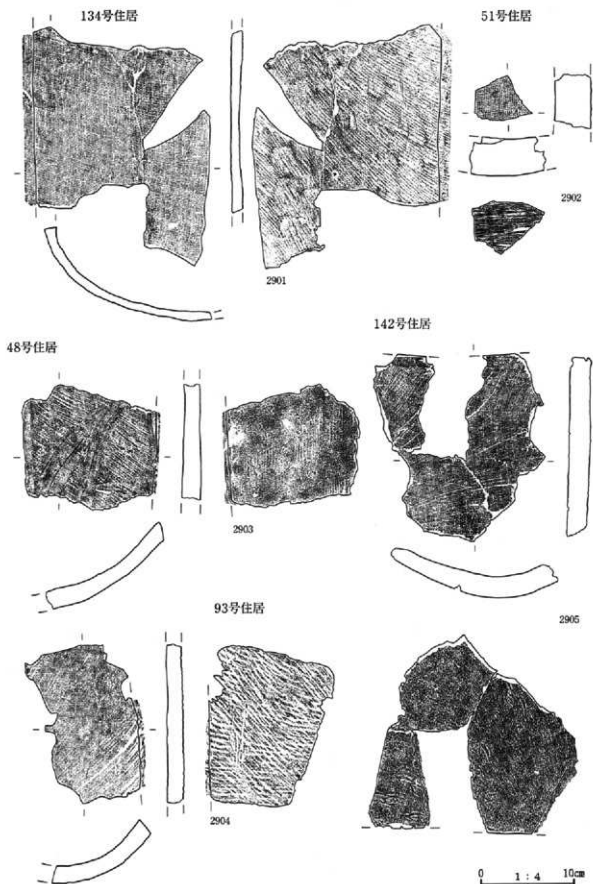


2900

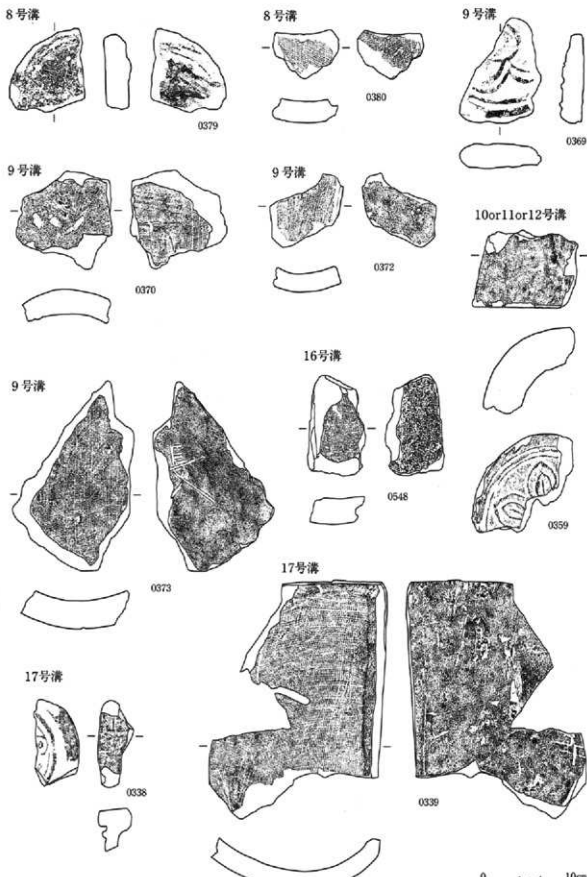


0 1 : 4 10cm

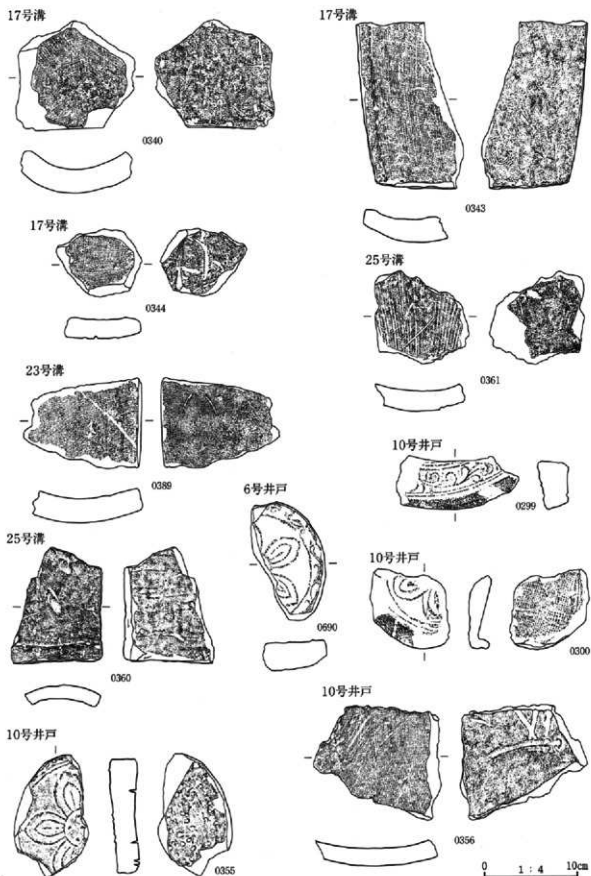
第431图 88号住居跡出土瓦(5)、194号住居跡出土瓦(2)



第432图 48·51号住居跡出土瓦(2)、93·134号住居跡出土瓦(4)、142号住居跡出土瓦

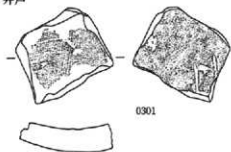


第433图 8·9·10or11or12·16号溝出土遺物(瓦)、17号溝出土遺物(瓦1)



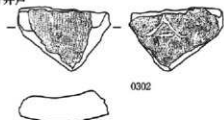
第434图 17号沟出土遗物(瓦2)、23-25号沟出土遗物(瓦),6号井戸出土遗物(瓦),10号井戸出土遗物(瓦1)

10号井戸



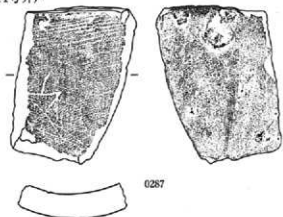
0301

10号井戸



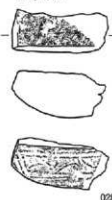
0302

11号井戸



0287

11号井戸



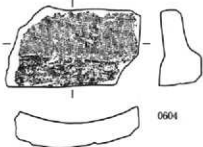
0286

12号井戸



0307

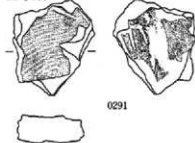
220or221号土坑



0604

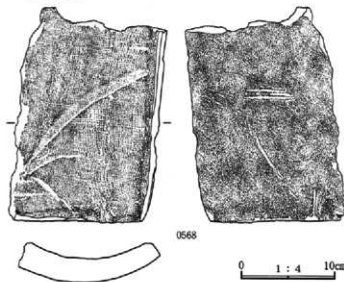


11号井戸



0291

148号土坑



0568

11号井戸

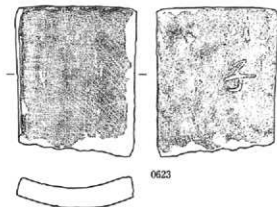


0288

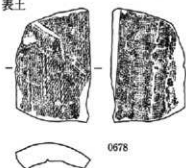
0 1 : 4 10cm

第435图 10号井戸出土遺物(瓦2)、11・12号井戸出土遺物(瓦)、148・220or221号土坑出土遺物(瓦)

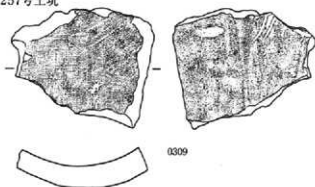
247号土坑



表土



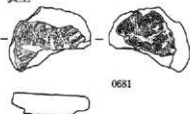
257号土坑



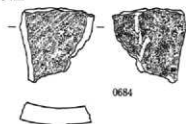
表土



表土



表土



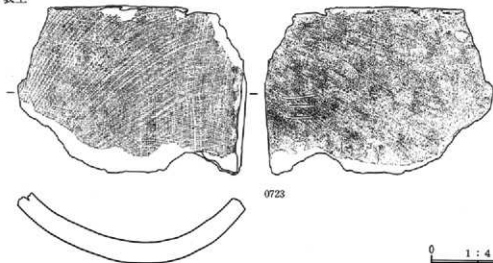
表土



表土



表土



0 1 : 4 10cm

第436图 247·257号土坑出土遗物(瓦)、表土出土遗物(瓦1)

表土



第437圖 表土出土遺物(瓦2)、出土縄文時代土器(1)

66号土坑

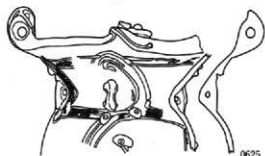
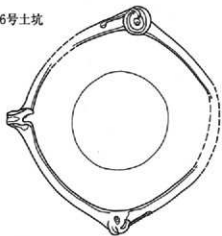


0626



0946

66号土坑



0625



0947



0948



0949



0950

0 1 : 4 10cm

0 1 : 3 10cm



0680



0881



0882



0883



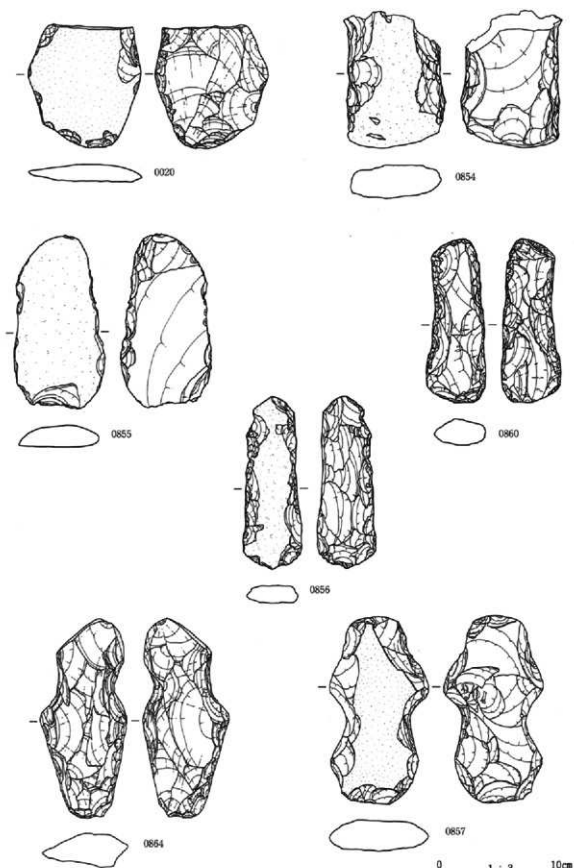
0884



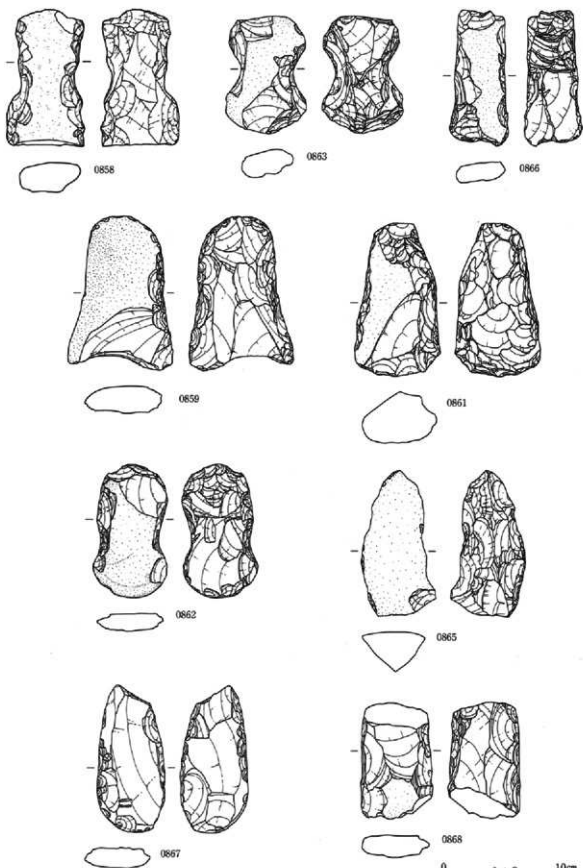
0885

0 1 : 2 5cm

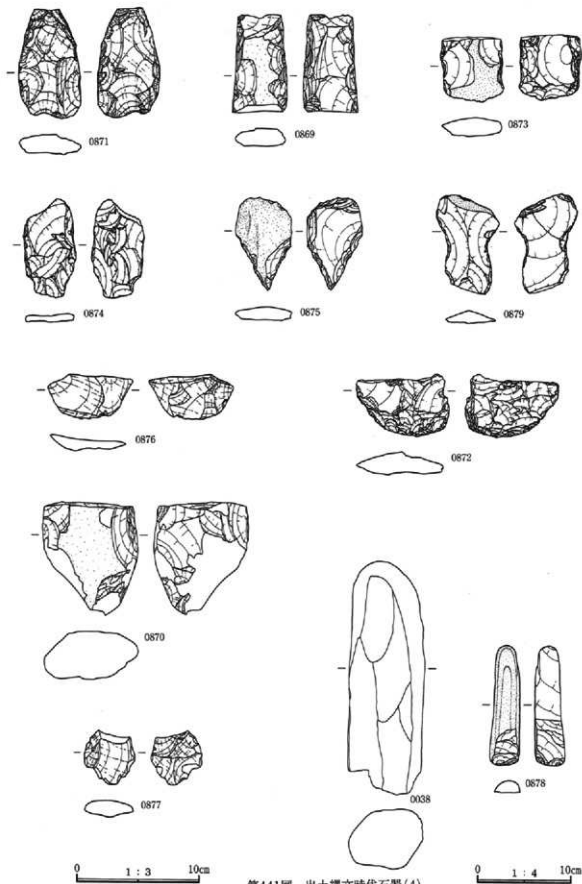
第438图 出土縄文時代土器(2)、出土縄文時代石器(1)



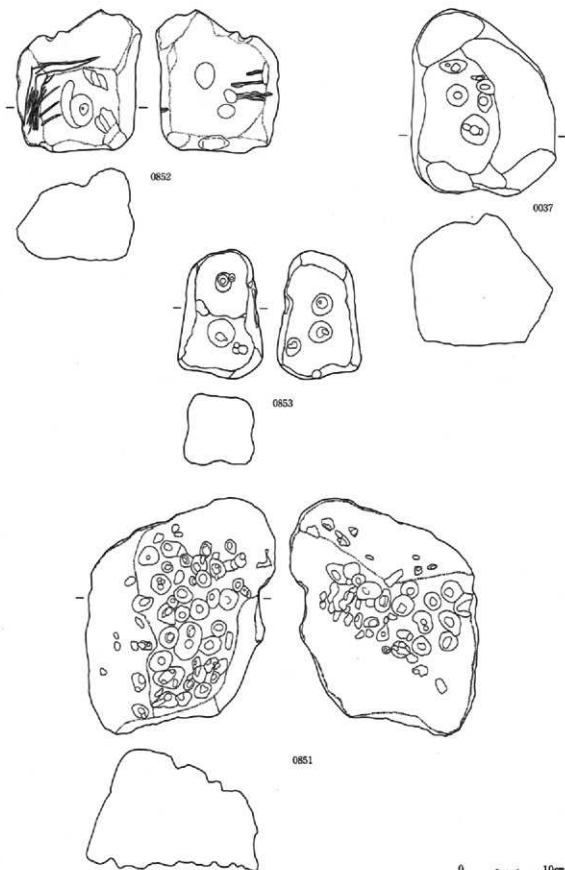
第439图 出土縄文時代石器(2)



第440圖 出土繩文時代石器(3)



第441圖 出土繩文時代石器(4)



第442図 出土縄文時代石器(5)

遺物觀察表

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0001 第285図 PL-81	土師器 杯	001号住居跡 覆土	器 [24] 口 [120] 底 - 小破片	黒色胎物 白色胎物 酸化 橙	外：口縁部横なで、胴部横割削り。 内：口縁部～胴部なで。
0002 第285図 PL-81	土師器 甕	002号住居跡 №2・32、ピット1、覆土	器 [118] 口 [240] 底 - 口縁部～胴部上半1/4	黒色胎物 白色胎物 酸化 鈍v-橙	外：口縁部横なで、胴部上半縦割削り。 内：横なで胴部上半縦割なで。
0003 第285図 PL-81	土師器 杯	002号住居跡 覆土	器 30 口 116 底 - ほぼ完形	白色胎物 酸化 橙	外：口縁部横なで、胴部～底部縦削り。 内：口縁部横なで、胴部～底部なで。
0004 第285図 PL-81	土師器 杯	002号住居跡 №15・16、 窠内、覆土	器 41 口 116 底 - ほぼ完形	白色胎物 角閃石 酸化 橙	外：口縁部横なで、胴部～底部縦削り。 内：口縁部横なで、胴部～底部なで。
0005 第285図 PL-81	土師器 杯	002号住居跡 №13	器 45 口 145 底 - ほぼ完形	白色胎物 径2～4mmの 小石 酸化 橙	外：口縁部横なで、胴部～底部縦削り。内：口 縁部～底部なで、胴部上端・底部に一部指頭痕。 底部は、大まかな成形後、土を加えている。
0006 第285図 PL-81	土師器 杯	002号住居跡 №13	器 39 口 117 底 - ほぼ完形	白色胎物 角閃石 酸化 明赤褐	外：口縁部横なで、胴部～底部縦削り。 内：口縁部横なで、胴部～底部なで。
0007 第285図 PL-81	土師器 杯	002号住居跡 №19	器 46 口 138 底 - ほぼ完形	黒色胎物 白色胎物 雲母 酸化 橙	外：口縁部横なで、胴部～底部縦削り。 内：口縁部横なで、胴部～底部なで。
0008 第285図 PL-81	土師器 杯	002号住居跡 №9・10、窠	器 [47] 口 150 底 - 口縁部～胴部1/2	白色胎物 角閃石 酸化 明赤褐	外：口縁部横なで、胴部縦削り。内：口縁部横 なで、胴部なで。
0009 第285図 PL-81	須恵器 壺	002号住居跡 №3、覆土	器 [134] 口 69 底 - 最大 118 胴部 54 口縁部～胴部4/5	黒色胎物 白色胎物 径 2～3mmの小石 還元 灰	輪軸整形。内外面口縁部～胴部回転なで。胴部 に一部輪積痕が残り、口縁部～胴部に一部自然 輪。
0010 第285図 PL-81	須恵器 瓶	002号住居跡 №17	器 [100] 口 - 底 - 胴部 83 口縁部～胴部上半1/5	黒色胎物 白色胎物 径 2～3mmの小石 還元 灰白	輪軸整形。内外面口縁部～胴部回転なで。胴部 に一部輪積痕・指頭痕が残る。
0011 第285図	須恵器 瓶	002号住居跡 №25	器 [28] 口 - 底 - 胴部上半1/4	黒色胎物 白色胎物 径 2～3mmの小石 還元 灰	輪軸整形。胴部上端回転なで。外面胴部に自然 輪。
0012 第285図 PL-81	須恵器 碗	002号住居跡 №36	器 50 口 (194) 台 (136) 口縁部～高台部2/5	白色胎物 径2～3mmの 小石 還元 灰白	輪軸整形。高台部貼り付け。外：口縁部～胴部 回転なで、底部回転直切り。内：口縁部～胴部 回転なで、底部なで。
0013 第285図	須恵器 蓋	002号住居跡 №4	器 [24] 口 - 横み 62 横み～胴部上半2/3	白色胎物 細砂 還元 灰	輪軸整形。横み部は貼り付け。外：天井部上半 回転直切り、天井部下半回転なで。内：天井部 回転なで。
0014 第285図 PL-81	石製品 磨礪石	002号住居跡 №S12	長 133 幅 64 厚 37 重 467.0g ほぼ完形	宝山岩	表面磨られて滑らかになっている。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0015 第285図 PL-81	石製品 磨礪石	002号住居跡 No S10	長 118 幅 59 厚 37 重 388.9g はば定形	安山岩	表裏磨られて滑らかになっている。
0016 第285図 PL-81	石製品 磨礪石	002号住居跡 No S22	長 93 幅 41 厚 31 重 175.1g はば定形	安山岩	表面全体が磨られて滑らかになっている。
0017 第285図 PL-81	石製品 磨礪石	002号住居跡 No S15	長 137 幅 70 厚 34 重 480.8g はば定形	安山岩	表面全体が磨られて滑らかになっている。
0018 第285図 PL-81	石製品 磨礪石	002号住居跡 No S 1	長 132 幅 59 厚 41 重 585.5g はば定形	流紋岩	表面全体が磨られて滑らかになっている。
0019 第285図 PL-81	石製品 磨礪石	002号住居跡 No S 2	長 132 幅 79 厚 33 重 530.0g はば定形	安山岩	表裏磨られて滑らかになっている。表面は熱を受け、赤化しており、一部油煙付着。(元は、縄文の凹石か。)
0020 第439図 HL-165	石器 打製石斧	002号住居跡	重 168.2g	安山岩 (緻密)	
0021 第286図 PL-81	土師器 甕	004号住居跡 No.2、覆土	器(98)口(217)底- 最大 頸部(186) 口縁部~胴部上半1/4	黒色灰物 白色灰物 酸化 橙	口縁部は「コ」。外:口縁部は横なで、胴部上半は横削り。内:口縁部は横なで、一部指痕が残る。胴部上半はなで。
0022 第286図	土師器 杯	003号住居跡 覆土	器(34)口(140)底- 口縁部~底部1/5	白色灰物 径2~3mmの 細石 雲母 酸化 橙	外:口縁部横なで、胴部~底部削り。内:口縁部~底部なで。
0023 第286図	須恵器 椀	003号住居跡 No.4、覆土	器(43)口 - 台 - 胴部~高台部1/3	黒色灰物 白色灰物 還元 灰白	横輪整形。右回転。外:胴部~高台部回転なで。内:胴部~底部回転なで。外面底部は回転糸切後高台貼り付け。
0024 第286図 PL-81	須恵器 蓋	003号住居跡 No.1・7	器30 口156 挿み49 挿み部~口縁部4/5	黒色灰物 径2~3mmの 細砂 還元 灰白	横輪整形。右回転。挿み部貼り付け。外:天井部上半回転削り、天井部下半~口縁部回転なで。内:天井部~口縁部回転なで。
0025 第286図 PL-82	土師器 甕	004号住居跡 No.7、覆土	器[164]口(140)底- 最大(175)頸部(130) 口縁部~胴部1/3	白色灰物 径2~3mmの 細石 角閃石 酸化 橙 にぶい赤褐色	外:口縁部横なで、胴部上半斜め削り、胴部下半斜め横削り。油煙付着。内:口縁部横なで、胴部横削りなで。
0026 第286図 PL-81	土師器 甕	004号住居跡 覆土	器(50)口112 底- 頸部83 口縁部~胴部上端1/1	白色灰物 角閃石 酸化 橙	外:口縁部横なで、胴部上端横削り。内:口縁部横なで、胴部上端なで。
0027 第286図	須恵器 杯	004号住居跡 覆土	器(45)口(130)底72 口縁部~底部1/4	黒色灰物 白色灰物 径 3~4mmの細石 還元 灰	横輪整形。外:口縁部~胴部回転なで、底部横削りなで。内:口縁部~底部回転なで。
0028 第286図 PL-82	土師器 杯	005号住居跡 No.19・20	器56 口178 底- はば定形	黒色灰物 白色灰物 赤 色灰物 角閃石 径2~3 mmの細石 酸化 橙 にぶい	外:口縁部横なで、胴部~底部削り。内:口縁部~底部なで。胴部に放射状暗文。底部に螺旋状暗文・記号。

遺物番号	土器種・遺構番号・出土状態	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0029 第286回 PL-82	土師器 杯	005号住居跡 №15・16・17	器 60 □ 177 底 - 口縁部～底部 3/5	黒色胎物 白色胎物 赤 色胎物 角閃石 径2～ 3mmの細石 酸化 橙	外：口縁部横なで、胴部～底部匱削り。内：口 縁部横なで、胴部～底部なで。胴部に放射状暗 文、底部に螺旋状暗文・寛記号。
0030 第286回 PL-82	土師器 杯	005号住居跡 №13・14	器 47 □ 150 底 - ほぼ定形	黒色胎物 白色胎物 赤 色胎物 角閃石 径2～3 mmの細石 酸化 にぶい橙	外：口縁部横なで、胴部～底部匱削り。内：口 縁部横なで、胴部～底部なで。胴部に放射状暗 文、底部に螺旋状暗文・寛記号。
0031 第286回 PL-82	土師器 杯	005号住居跡 №26	器 49 □ 146 底 - ほぼ定形	黒色胎物 白色胎物 赤 色胎物 角閃石 径4～5 mmの細石 酸化 にぶい橙	外：口縁部横なで、胴部～底部匱削り。内：口 縁部横なで、胴部～底部なで。胴部に放射状暗 文、底部に螺旋状暗文、内外面に油煙付着。
0032 第286回 PL-82	土師器 杯	005号住居跡 №5、覆土	器 47 □ (168) 底 - 口縁部～底部 1/3	黒色胎物 白色胎物 赤 色胎物 径2～3mmの小 石 酸化 にぶい黄橙	外：口縁部横なで、胴部～底部匱削り。内：摩 滅しており、観察不能。内面に寛記号有り。
0033 第287回 PL-82	土師器 杯	005号住居跡 №4	器 (60) □ (174) 底 - 口縁部～底部 1/4	黒色胎物 白色胎物 赤 色胎物 角閃石 径2～3 mmの細石 酸化 にぶい橙	外：口縁部横なで、胴部～底部匱削り。内：口 縁部横なで、胴部～底部なで。内外面に油煙付 着。
0034 第286回 PL-82	土師器 杯	005号住居跡 №10	器 (29) □ - 底 - 胴部下半～底部 1/3	白色胎物 赤色胎物 角 閃石 径2～3mmの細石 酸化 にぶい橙	外：胴部下半～底部匱削り。内：胴部下半～底 部なで。内面底部に寛記号。
0035 第287回 PL-82	須恵器 蓋	005号住居跡 №1	器 19 □ 93 積み 21 ほぼ定形	黒色胎物 細砂 還元 灰	轆轤整形。外：天井部～口縁部回転匱削り。天 井部下端～口縁部回転なで。内：天井部～口縁 部回転なで。積みは貼り付け。内外面に自然釉。
0036 第287回 PL-82	須恵器 羽釜	005号住居跡 №12・30	器 (136) □ - 底 75 胴部下半～底部 3/4	細砂 径2～3mmの小石 角閃石 酸化 赤黄	内面に輪轆痕。外：胴部下半は斜め匱削り、胴 部下半は横匱削り。内：寛なで、一部指頭痕が 残る。熱を受け、内外面に油煙付着。
0037 第442回 凡-166	縄文石器 多孔石	005号住居跡 №S14	長 192 幅 156 厚 135 重 3,850g	安山岩	一面に凹穴6個ある。
0038 第441回 凡-165	縄文石器 石棒	005号住居跡 №S16	長 [240] 幅 83 厚 61 重 2,300g	緑泥片岩	一部欠損している。
0039 第286回 PL-83	土師器 杯	006号住居跡 №2・3・5、 覆土	器 (59) □ 162 底 116 口縁部～底部 2/3	白色胎物 赤色胎物 黒 色胎物 径2～3mmの細 石 酸化 橙	外：口縁部横なで、胴部～底部匱削り。内：口 縁部横なで、胴部～底部なで。底部に螺旋状暗 文、内外面に油煙付着。
0040 第287回 PL-82	須恵器 盤	006号住居跡 №13・16・17・ 20・21・22・24・ 27・32	器 41 □ 210 台 172 口縁部～高台部 4/5	白色胎物 赤色胎物 黒 色胎物 径2～3mmの細 石 酸化 にぶい橙	轆轤整形。外：口縁部～底部回転なで、高台部 は貼り付け。内黒。内：口縁部～高台部匱削り。
0041 第287回 凡-82	土師器 甕	006号住居跡 №29、覆土	器 (69) □ (190) 底 - 頸部 166 口縁部～胴部上端 1/4	白色胎物 黒色胎物 角 閃石 酸化 明赤黄	外：口縁部は横なで、胴部上端横匱削り。一部 輪轆痕が残る。内：口縁部は横なで、胴部上端 なで。
0042 第287回	須恵器 長頸壺	006号住居跡 覆土	器 (47) □ (74) 底 - 口縁部～頸部破片	白色胎物 黒色胎物 還元 黄灰	轆轤整形。内外口縁部～頸部回転なで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0043 第287回 PL-82	土師器 杯	007号住居跡 覆土	器〔28〕口(120)底 - 口縁部～胴部 1/4	白色灰物 黒色灰物 角 閃石 酸化 橙	外:口縁部横なで、胴部横削り。内:口縁部 横なで、胴部なで。
0044 第287回 PL-82	土師器 甕	007号住居跡 甕No.2,甕内、 覆土	器〔174〕口 - 底 40 胴部中央～底部 2/3	白色灰物 細砂 角閃石 酸化 橙	外:胴部斜め範囲削り後なで、底部範囲削り。内: 胴部～底部横なで、一部輪襷痕が残る。内外面 に油煙付着。
0045 第287回 PL-82	須恵器 椀	007号住居跡 No.6・10・27、 覆土	器 73 口(150)台 88 口縁部～高台部 3/5	黒色灰物 径2～3mmの 細石 還元 灰白	輪襷整形。右回転。外:口縁部～胴部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底 部回転なで。
0046 第287回 PL-82	須恵器 椀	007号住居跡 No.4・5、覆土	器〔63〕口 - 台 90 胴部～高台部 2/3	白色灰物 黒色灰物 径 2～3mmの細石 還元 灰	輪襷整形。外:胴部回転なで、底部回転糸切後 高台貼り付け。内:胴部～底部回転なで。
0047 第287回 PL-82	須恵器 杯	007号住居跡 No.28・29、覆 土	器 42 口 126 底 68 口縁部～底部 3/4	黒色灰物 赤色灰物 還元 灰白	輪襷整形。右回転。外:口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切。内:口縁部～底部回転なで。
0048 第287回 PL-83	鉄滓	007号住居跡 覆土	長〔69〕幅〔51〕厚〔35〕 重 136.1g		鉄分を含有する。
0049 第287回 PL-83	鉄滓	007号住居跡 覆土	長〔56〕幅〔47〕厚〔25〕 重 53.1g		鉄分を含有する。
0050 第287回	土師器 杯	006号住居跡 覆土	器〔29〕口(140)底 - 口縁部～胴部 1/6	白色灰物 黒色灰物 酸化 橙	外:口縁部は横なで、胴部は横削り。 内:口縁部～胴部横なで。
0051 第287回 PL-83	須恵器 椀	008号住居跡 No.9	器〔38〕口(150)底 - 口縁部～胴部 1/3	白色灰物 角閃石 径2 ～3mmの細石 還元 灰白	外:口縁部は横なで、胴部は横削り。 内:口縁部～胴部横なで。
0052 第287回	灰輪陶器 長頸壺	008号住居跡 No.2	器〔70〕口 - 底 - 頸(61) 胴部～肩部 1/5	黒色灰物 還元 明紫灰	輪襷整形。内外面頸部～肩部は回転なで。
0053 第288回	土師器 杯	009号住居跡 No.1	器〔22〕口(120)底 - 口縁部～胴部破片	白色灰物 黒色灰物 酸化 橙	外:口縁部横なで、胴部横削り。 内:口縁部横なで、胴部なで。
0054 第288回 PL-83	須恵器 椀	010号住居跡 No.44・50	器 51 口 142 台 67 ほぼ定形	白色灰物 径2～3mmの 細石 半還元 濁灰・橙	輪襷整形。右回転。外:口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～底 部回転なで。内外面に油煙付着。
0055 第288回 PL-83	須恵器 椀	010号住居跡 No.41	器 60 口(160)台(67) 口縁部～高台部 3/5	白色灰物 黒色灰物 半 還元 灰黄・黄橙	輪襷整形。右回転。外:口縁部～胴部回転なで、 底部は回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～ 底部回転なで。内外面横し。
0056 第288回 PL-83	須恵器 椀	010号住居跡 No.35・37、覆 土	器 54 口(142)台 70 口縁部～高台部 1/2	白色灰物 黒色灰物 径 4～5mmの細石 還元 濁灰	輪襷整形。右回転。外:口縁部～胴部回転なで、 底部は回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部～ 底部回転なで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0067 第288回 PL-83	須恵器 碗	010号住居跡 №36	器 50 口 138 台 67 口縁部～高台部 3/4	白色磁物 径 4～5mmの 礫石 半還元 浅黄	楕圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転などで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転などで、内外面に油煙付着。
0068 第288回 PL-83	須恵器 羽釜	010号住居跡 №49・58、掘 り方覆土	器 [225] 口 (206) 底 - 最大 (276) 口縁部～ 胴部 1/3	白色磁物 黒色磁物 径 4～5mmの礫石 還元 灰	外：口縁部縁を貼り付け後横などで、胴部挽削り 後などで。内：口縁部横などで、胴部などで、一部指 頭底が残る。最大径は胴部中央。
0069 第407回 H-146	瓦	010号住居跡 №57	長(95) 幅(111) 厚 25 小破片	白色磁物 径 4～5mmの 礫石 還元 陶灰	四：布目。凸：などで。ヘラ書き「秋」。
0060 第288回 PL-83	須恵器 杯	011号住居跡 №9	器 45 口 135 底 72 ほぼ完形	白色磁物 黒色磁物 還元 灰白	楕圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転などで、 底部回転糸切り。内：口縁部～底部回転などで、 内外面に油煙付着。
0061 第288回 PL-83	須恵器 碗	011号住居跡 №37・38、覆 土	器 60 口 (140) 台 70 口縁部～高台部 1/2	白色磁物 黒色磁物 径 2～3mmの礫石 半還元 にぶい黄橙	楕圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転などで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転などで、内外面に油煙付着。
0062 第288回	須恵器 碗	011号住居跡 №6、覆土	器 55 口 (140) 台 68 口縁部～高台部 1/4	黒色磁物 径 2～3mmの 礫石 還元 黄灰	楕圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転などで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転などで、内外面に油煙付着。
0063 第288回 PL-83	土師器 台付甕	011号住居跡 №1・19、覆 土	器 [38] 口 (114) 底 - 頸 (100) 口縁部～胴部上端 1/3	白色磁物 黒色磁物 雲 母 酸化 明赤褐	外：口縁部横などで、一部輪縁痕が残る。胴部上 端横挽削り。内：口縁部上半横などで、口縁部下 半～胴部上端間などで、内外面に油煙付着。
0064 第288回	須恵器 壺	011号住居跡 覆土	器 (65) 口 - 底 - 1/4	白色磁物 黒色磁物 径 2～3mmの礫石 還元 灰白	楕圓形。外：胴部上半回転挽削り、胴部下半 回転などで。内：胴部回転などで、一部輪縁痕が残る。
0065 第289回 PL-83	土師器 杯	012号住居跡 №3・7	器 41 口 133 底 86 口縁部～底部 4/5	白色磁物 径 2～3mmの 礫石 酸化 橙	外：口縁部横などで、胴部～底部挽削り。内：口 縁部横などで、胴部～底部などで、胴部に放射状暗 文。
0066 第289回 PL-83	須恵器 (升)	012号住居跡 覆土	器 (43) 口 - 底 (60) 胴部下半～底部上端 1/6	精製された胎土 白色磁 物 黒色磁物 還元 灰	楕圓形。外：胴部下半回転などで、底部上端な で。内：胴部下半～底部上端回転などで。
0067 第289回	須恵器 蓋	012号住居跡 №9	器 (17) 口 (136) 天井部～口縁部 1/3	白色磁物 黒色磁物 径 2～3mmの礫石 還元 灰白	楕圓形。外：天井部上半回転挽削り、天井部 下半～底部回転などで。内：天井部～口縁部回転 などで。
0068 第289回 PL-83	土師器 杯	013号住居跡 覆土	器 (31) 口 (140) 底 - 口縁部～胴部 1/6	白色磁物 径 2～3mmの 礫石 酸化 にぶい赤褐	外：口縁部横などで、胴部挽削り。内：口縁部 横などで、胴部などで。
0069 第289回 PL-83	土師器 甕	013号住居跡 №2・4・7、 貯蔵穴	器 (235) 口 (240) 底 - 頸 (210) 口縁部～胴部 1/4	白色磁物 黒色磁物 径 2～3mmの礫石 雲母 酸化 橙	外：口縁部横などで、一部輪縁痕が残る。胴部上 端横挽削り、胴部斜め挽削り。内：口縁部横な で、胴部間などで、内外面に油煙付着。
0070 第289回	須恵器 蓋	013号住居跡 貯蔵穴、掘り 方	器 (19) 口 (150) 天井部～口縁部 1/3	白色磁物 還元 灰白	外：天井部上半回転挽削り、天井部下半～口縁 部回転などで。内：天井部～口縁部回転などで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計面積(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0071 第289図 PL-84	土師器 杯	014号住居跡 №3	器〔28〕口(130)底- 口縁部~底部上端破片	白色灰物 黒色灰物 角 四石 酸化 にぶい橙	外:口縁部横なで、胴部~底部上端横削り。 内:口縁部横なで、胴部~底部上端なで。
0072 第289図 PL-83	土師器 杯	014号住居跡 №7	器 49 口 136 底 - 口縁部~底部 4/5	白色灰物 黒色灰物 径 2~3mmの細石 角四石 酸化 橙	外:口縁部横なで、胴部~底部直削り。 内:口縁部横なで、胴部~底部なで。
0073 第289図 PL-83	土師器 杯	014号住居跡 №7・8・9・ 10・11	器〔44〕口 136 底 - 口縁部~底部上端 4/5	白色灰物 黒色灰物 角 四石 酸化 橙	外:口縁部横なで、胴部~底部上端直削り。 内:口縁部横なで、胴部~底部上端なで。
0074 第289図 PL-84	石製品	015号住居跡 №S9	長〔96〕幅 66 厚 50 重 443.6g	石英片岩	表面は磨れて滑らかになっている。
0075 第289図 PL-84	石製品 磨礫石	015号住居跡 №S8	長〔71〕幅 62 厚 42 重 243.7g	安山岩	表面は磨れて滑らかになっている。
0076 第289図 PL-84	石製品 磨礫石	015号住居跡 №S1	長〔91〕幅 53 厚 32 重 252.8g	安山岩	表面は磨れて滑らかになっている。
0077 第289図 PL-84	石製品 磨礫石	015号住居跡 №S5	長 83 幅 57 厚 43 重 257.7g	安山岩	表面は磨れて滑らかになっている。
0078 第289図 PL-84	石製品 磨礫石	015号住居跡 №S7	長 123 幅 62 厚 33 重 350.8g	安山岩	表面は磨れて滑らかになっている。
0079 第289図 PL-83	須恵器 輪	016号住居跡 №10	器 53 口 (150) 台 83 口縁部~高台部 1/3	白色灰物 黒色灰物 径 2~3mmの礫石 還元 灰	楕圓形。右回転。外:口縁部~胴部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部~底 部回転なで。
0080 第289図 PL-83	須恵器 輪	016号居跡 №11・14・ 16、覆土	器 49 口 (146) 台 72 口縁部~高台部 2/5	白色灰物 黒色灰物 角 四石半還元 にぶい黄褐色	楕圓形。右回転。外:口縁部~胴部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内:口縁部~底 部回転なで。
0081 第290図 PL-84	土師器 杯	017号住居跡 №6・11・16、 覆土	器 47 口 138 底 106 口縁部~底部 4/5	白色灰物 黒色灰物 角 四石 径 2~3mmの細石 酸化 橙	外:口縁部~胴部上半横なで、胴部下半~底部 直削り。内:口縁部~胴部上半横なで、胴部下半 ~底部なで、胴部放射状端文、底部輻射状端文。
0082 第290図 PL-84	土師器 杯	017号住居跡 №33、覆土	器 33 口 (120) 底 - 口縁部~底部 1/4	白色灰物 径 2~3mmの 細石 酸化 橙	外:口縁部横なで、胴部~底部直削り。 内:口縁部横なで、胴部~底部なで。
0083 第290図 PL-84	須恵器 杯	017号住居跡 №26、覆土	器 37 口 136 底 84 口縁部~底部 3/5	白色灰物 黒色灰物 径 2~3mmの細石 還元 灰	楕圓形。外:口縁部~胴部回転なで。底部回 転糸切り後発見なで。内:口縁部~底部回転なで。
0084 第290図 PL-84	土師器 甕	017号住居跡 №32	器〔56〕口(210)底- 頸(170) 口縁部~胴部上端 1/6	白色灰物 黒色灰物 角 四石 酸化 にぶい橙	外:口縁部横なで、一部輪横痕が残り、胴部上 端は横削り。内:口縁部横なで、胴部上端なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0085 第290回 PL-84	土師器 杯	018号住居跡 No.1	器 30 口 (120) 底 (70) 口縁部～底部 2/5	白色胎物 礫石 角閃石 酸化 にぶい黄橙	外：口縁部横なで、胴部～底部筒削り。内：口 縁部横なで胴部～底部なで。胴部放射状暗文、 底部順旋状暗文、油漚付着。
0086 第290回 PL-84	須恵器 杯	018号住居跡 No.2	器 [37] 口 (125) 底 (70) 口縁部～底部 1/5	黒色胎物 還元 灰	輪縁整形。外：口縁部～胴部筒削りなで。底部筒 削り。一部自然釉。内：口縁部～底部筒削 りなで。
0087 第290回	須恵器 碗	020号住居跡 No.17	器 [25] 口 - 台 (80) 胴部～高台部 2/5	黒色胎物 径 2～3mmの 礫石 還元 灰白	輪縁整形。右回転。外：胴部筒削りなで、底部筒 削り。胴部高台部貼り付け。内：胴部～底部筒削 りなで。
0088 第290回 PL-84	須恵器 蓋	020号住居跡 No.10、覆土	器 38 口 (210) 台 (160) 口縁部～高台部 1/10	黒色胎物 礫石 還元 灰白	輪縁整形。外：口縁部～胴部筒削りなで、底部筒 削りなで。高台部貼り付け。内：口縁部～底部筒 削りなで。内面口縁部は横し。
0089 第290回 PL-84	須恵器 碗	019号住居跡 No.20	器 [28] 口 - 台 (80) 胴部～高台部 1/6	白色胎物 赤色胎物 径 2～3mmの 礫石 酸化 明黄褐	輪縁整形。右回転。外：胴部筒削りなで、底部筒 削り。胴部高台部貼り付け。内：胴部から底部筒削 りなで。底部に黄褐色？。
0090 第290回 PL-84	土師器 羹	019号住居跡 No.18、覆土	器 [143] 口 (190) 底 - 頸 (172) 口縁部～胴部	白色胎物 黒色胎物 礫 石 酸化 橙	外：口縁部横なで、胴部上端横削り、胴部は 斜め筒削り。内：口縁部横なで、胴部横なで。 外面に多量の油漚付着。
0091 第290回 PL-84	須恵器 杯	020号住居跡 No.34	器 39 口 138 底 70 口縁部～底部 5/6	黒色胎物 径 2～3mmの 礫石 還元 灰白	輪縁整形。左回転。外：口縁部～胴部上半筒削 りなで、胴部下半～底部上半筒削り。内面口 縁部～底部筒削りなで。外面横し。
0092 第290回 PL-84	須恵器 杯	019号住居跡 No.1	器 36 口 130 底 87 [117] 完形	白色胎物 石英 径 2～ 3mmの礫石 還元 灰白	輪縁整形。右回転。外：口縁部～胴部筒削りなで、 底部筒削り。胴部高台部貼り付け。内：口縁部～底部筒削 りなで。内外面に一部油漚付着。
0093 第290回 PL-84	須恵器 杯	020号住居跡 No.16	器 42 口 (150) 底 (65) 口縁部～底部 1/3	黒色胎物 径 2～3mmの 礫石 還元 灰黄	輪縁整形。右回転。外：口縁部～胴部筒削りなで、 底部筒削り。内：口縁部～底部筒削りなで。内 面に油漚付着。
0094 第290回 PL-84	須恵器 碗	020号住居跡 No.4・5	器 54 口 (150) 台 73 口縁部～高台部 1/2	径 3～4mmの礫石 半還元 灰白	輪縁整形。右回転。外：口縁部～胴部筒削りなで、 底部筒削り。胴部高台部貼り付け。内：口縁部～底 部筒削りなで。内面横し。
0095 第290回 PL-84	土師器 台付羹	020号住居跡 No.30、覆土	器 [107] 口 - 台 106 胴部下半～台部 2/3	白色胎物 雲母 径 2～ 3mmの礫石 酸化 橙	外：胴部下半横削り、台部横なで。内：胴 部下半横なで、一部指頭痕が残る、台部横なで。 外面に油漚付着。
0096 第290回	須恵器 長頸壺	020号住居跡 No.32	器 [108] 口 - 底 - 肩部～胴部 1/6	白色胎物 黒色胎物 径 2～3mmの礫石 還元 灰	輪縁整形。内外肩部～胴部筒削りなで。外面に一 部自然釉。
0097 第290回 PL-84	須恵器 杯	021号住居跡 No.28	器 39 口 120 底 72 口縁部～底部 7/8	白色胎物 黒色胎物 径 3～5mmの礫石 還元 灰黄	輪縁整形。左回転。外：口縁部～胴部筒削りなで、 胴部筒削り。内：口縁部～底部筒削りなで。
0099 第291回 PL-84	須恵器 蓋	021号住居跡 No.26	器 39 口 134 柄み 38 ほぼ完形	白色胎物 黒色胎物 還元 灰	輪縁整形。右回転。外：天井部上半筒削り、 天井部下半～口縁部筒削りなで。内：天井部～口 縁部筒削りなで。柄み部貼り付け。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0100 第2918回 PL-84	須恵器 甕	021号住居跡 No.36	器 [101] 口 (190) 底 - 最大 (184) 口縁部～底部 1/6	白色磁物 黒色磁物 径 2～3mmの細石 半還元 におい殻	横軸整形。内外口縁部～胴部回転まで。内外油 煙付着。
0101 第2918回 PL-84	須恵器 碗	021号住居跡 No.5	器 [85] 口 - 台 68 胴部下半～高台部 1/4	白色磁物 径 2～3mmの 細石 半還元 におい殻	横軸整形。外：胴部下半回転まで、底部回転糸 切後高台部付け。内：胴部下～底部回転な で。二次灰を受けている。
0102 第2918回 PL-84	須恵器 杯	023号住居跡 No.1	器 38 口 120 底 64 ほぼ定形	黒色磁物 径 2～3mmの 細石 還元 (硬質) オリブ灰	横軸整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。内 外に一部自然釉。
0103 第2918回 PL-84	須恵器 杯	023号住居跡 No.2	器 42 口 (120) 底 (64) 口縁部～底部 1/3	白色磁物 黒色磁物 径 2～3mmの細石 還元 (硬 質) オリブ灰	横軸整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0104 第2918回 PL-84	須恵器 杯	023号住居跡 覆土	器 [38] 口 (125) 底 (74) 口縁部～底部 1/3	白色磁物 黒色磁物 還元 灰	横軸整形。外：口縁部～胴部回転まで、底部回 転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0105 第2918回 PL-84	石製品 磨礫石	023号住居跡 掘り方覆土	長 154 幅 63 厚 39 重 495.5g.	安山岩	表面は磨れて滑らかになっている。両端に打ち つけた痕有り。
0106 第2918回 PL-84	土師器 杯	024号住居跡 2壺No.2	器 34 口 (122) 底 106 口縁部～底部 3/4	白色磁物 径 2～3mmの 細石 酸化 におい殻	外：口縁部～胴部上半横まで、胴部下～底部 蹴削り。内：口縁部～胴部横まで、底部まで。
0107 第2918回 PL-84	土師器 杯	024号住居跡 No.24	器 [35] 口 (126) 底 - 口縁部～底部 1/4	白色磁物 黒色磁物 角 閃石 酸化 殻	外：口縁部横まで、胴部～底部蹴削り。内：口 縁部横まで、胴部～底部まで。
0108 第2918回 PL-84	土師器 杯	024号住居跡 覆土	器 [27] 口 (120) 底 - 口縁部～胴部 1/4	白色磁物 黒色磁物 径 2～3mmの細石 酸化 殻	外：口縁部横まで、胴部横蹴削り。内：口縁部 横まで、胴部まで。
0109 第2918回 PL-85	土師器 皿	024号住居跡 No.39、掘り方	器 [20] 口 (164) 底 (135) 口縁部～底部 1/3	白色磁物 黒色磁物 角 閃石 酸化 殻	外：口縁部～胴部横まで、底部蹴削り。内：口 縁部～胴部横まで、底部まで。
0110 第2918回 PL-84	須恵器 鉢	024号住居跡 No.17	器 [88] 口 (240) 底 - 口縁部～胴部 1/4	白色磁物 細石 酸化 殻	横軸整形。内外：口縁部～胴部回転まで。外面 一部滑須釉。
0111 第2918回 PL-85	須恵器 杯	024号住居跡 No.34・40、床下 土坑、掘り方	器 38 口 125 底 72 口縁部～底部 5/6	黒色磁物 径 4～5mmの 細石 還元 菊灰	横軸整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転蹴削り後まで。内：口縁部～底部回転 まで。胴部に細石が嵌めた穴、内面油煙付着。
0112 第2918回 PL-85	須恵器 杯	024号住居跡 No.1壺No.2	器 35 口 (112) 底 64 口縁部～底部 1/2	黒色磁物 細石 還元 灰黄褐	横軸整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0113 第2918回 PL-85	須恵器 碗	024号住居跡 No.12・14・31・ 32・33、竈他	器 80 口 164 台 92 口縁部～高台部 2/3	白色磁物 黒色磁物 径 2～3mmの細石 還元 灰	横軸整形。外：口縁部～胴部回転まで、底部回 転糸切後高台部付け、中央部にも粘土貼り付 け。内：口縁部～底部回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0114 第291回 PL-85	須恵器 甕	024号住居跡 №10・23・ 28、覆土	器 78 □ (170) 台119 口縁部～高台部 2/5	白色胎物 黒色胎物 細 砂 還元 灰	楕圓形。内裏。外：口縁部～胴部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け、内：口縁 部～底部回転で。
0115 第291回 PL-85	須恵器 甕	024号住居跡 2壘№1	器 33 □ 148 積み 38 積み部～口縁部 7/8	白色胎物 黒色胎物 径 4～5mmの細石 還元 オリーブ灰	楕圓形。左回転。外：積み部貼付け。天井部 上半回転造り、天井部下半～口縁部回転で、 内：天井部～口縁部回転で。
0116 第291回 PL-85	須恵器 甕	024号住居跡 №30、底覆土、 掘り方覆土	器 33 □ (126) 積み 31 積み部～口縁部 3/5	白色胎物 黒色胎物 径 2～3mmの細石 還元 灰黄	楕圓形。左回転。外：積み部貼付け。天井部 上半回転造り、天井部下半～口縁部回転で、 内：天井部～口縁部回転で。
0117 第291回	須恵器 甕	024号住居跡 №10、覆土	器 (21) □ 134 天井部～口縁部 3/5	黒色胎物 細砂 還元 灰黄	楕圓形。外：天井部上半回転造り、天井部 下半～口縁部回転で、内：天井部～口縁部回 転で。
0118 第292回 PL-85	土師器 杯	025号住居跡 №7・8	器 47 □ (118) 底 60 口縁部～底部 2/5	白色胎物 角閃石 径 4 ～5mmの細石 酸化 に ぶい橙	底部は粘土を足している。外：口縁部横で、 胴部で、底部粘土貼り付け後造り。内：口 縁部横で、胴部で、底部粘土貼り付け後で。
0119 第292回 PL-85	須恵器 碗	025号住居跡 №1	器 45 □ 126 台 60 完形	黒色胎物 径 4～5mmの 細石 半還元 浅黄	楕圓形。外：口縁部～胴部回転で、底部回 転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底部回 転で、内外の口縁部に油塗付着。
0120 第292回 PL-85	須恵器 碗	025号住居跡 床下土塊 2 №31	器 (48) □ (138) 台 - 口縁部～高台部 2/3	白色胎物 径 2～3mmの 細石 半還元 にぶい橙	楕圓形。外：口縁部～胴部回転で、底部回 転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底部回 転で、内外に油塗付着。
0121 第292回 PL-85	灰釉陶器 碗	025号住居跡 №13	器 (38) □ - 台 68 胴部～高台部 3/4	白色胎物 径 2～3mmの 細石 還元 灰黄	楕圓形。外：胴部回転で、底部高台貼り付 け後で。内：胴部～底部回転で。
0122 第292回 PL-85	灰釉陶器 碗	025号住居跡 床下土塊 1 №24・28、覆土	器 (47) □ (180) 台 - 口縁部～胴部 1/4	白色胎物 黒色胎物 細 砂 還元 灰白	楕圓形。内外：口縁部～胴部回転で。
0123 第292回	須恵器 羽釜	025号住居跡 №5	器 (87) □ (190) 底 - 口縁部～胴部上端 1/8	白色胎物 径 2～3mmの 細石 半還元 灰黄褐	楕圓形。外：口縁部～胴部上端回転で、胴 部貼り付け。内：口縁部～胴部上端回転で、 外面油塗付着。
0124 第407回 PL-146	瓦 平瓦	025号住居跡 №2	長 (114) 幅 (106) 厚 18 側端部破片	白色胎物 径 4～5mmの 細石 還元 灰黄	凹：布目、側端部面取り。凸：などで、ヘア書き、 判読不能。一枚作り。
0125 第292回 PL-85	石製品 磨礫石	025号住居跡 №1	長 (134) 幅 62 厚 53 重 592.2g	閃緑岩	表面は磨れて滑らかになっている。
0126 第292回 PL-85	土師器 甕	028号住居跡 №2、覆土	器 (370) □ (212) 底 68 最大 (340) 口縁部～底 部 1/2	白色胎物 角閃石 径 2 ～3mmの細石 酸化 明 赤褐	外：口縁部横で、胴部上端横造り、胴部上 半斜め造り、胴部下半横造り。内：口縁部 横で、胴部横で、一部輪横。内外面油塗 付着。
0127 第292回 PL-85	須恵器 碗	029号住居跡 №24	器 51 □ 147 台 64 口縁部～高台部 7/8	白色胎物 黒色胎物 径 2～3mmの細石 半還元 灰-灰黄褐	楕圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転で、 底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部 回転で。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0128 第292回 PL-85	須恵器 椀	029号住居跡 No.33	器 55 □ 143 台 60 ほぼ完成	白色灰物 黒色灰物 径 2～3mmの細石 半還元 灰黄	横楕圓形。外：口縁部～胴部回転で、底部高 台貼り付け状で。内：口縁部～底部回転で。
0129 第292回 PL-85	須恵器 椀	029号住居跡 No.23	器 52 □ 138 台 63 口縁部～高台部 7/8	黒色灰物 径 4～5mmの 細石 半還元 ぶい黄橙	横楕圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転で。外面一部油煙付着。
0130 第292回 PL-85	須恵器 椀	029号住居跡 No.2、030号 住居跡覆土	器 51 □ 143 台 66 ほぼ完成	白色灰物 黒色灰物 径 4～5mmの細石 半還元 橙	横楕圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転で。
0131 第292回 PL-85	須恵器 椀	029号住居跡 No.2・30、覆 土	器 50 □ (139) 台 (56) 口縁部～高台部 3/5	白色灰物 径 2～3mmの 細石 還元 灰	横楕圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転で。
0132 第292回 PL-85	須恵器 椀	029号住居跡 No.8、029-030 号住居跡覆土	器 51 □ 150 台 76 口縁部～高台部 2/3	白色灰物 黒色灰物 径 4～5mmの細石 半還元 灰黄	横楕圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転で。内外面に油煙付着。
0133 第293回 PL-85	須恵器 椀	029号住居跡 No.41、覆土、 掘り方	器 (36) □ (124) 台 - 口縁部～底部 1/2	白色灰物 黒色灰物 径 2～3mmの細石 還元 灰白	横楕圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転で、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転で。内外面焼し。
0134 第293回 PL-85	須恵器 羽蓋	029号住居跡 No.8・34・35・ 36、覆土他	器 (264) □ (212) 底 - 最大 (266) 口縁部～胴部 2/5	黒色灰物 径 4～5mmの 細石 還元 灰白	横楕圓形。最大径は胴部。外：器部貼り付け。 口縁部～胴部回転で、胴部下端は寛削り。 内：口縁部～胴部回転で。内外面に油煙付着。 030号住居跡 No.12、覆土破片接着。
0135 第407回 PL-146	瓦 平瓦	024号住居跡 覆土	器 (160) 幅 (123) 厚 22 傾角部破片	白色灰物 径 4～5mmの 細石 酸化 橙	凹：布目。凸：平行引き。ヘラ書き「□生」。
0136 第293回 PL-86	石製品 磨礫石	029号住居跡 No.2	長 127 幅 52 厚 44 重 469.7g	安山岩	表面は磨れて滑らかになっている。両端に打ち つけた痕有り。
0137 第293回 PL-86	石製品 磨礫石	029号住居跡 覆土	長 109 幅 45 厚 29 重 234.7g	結晶片岩	表面は磨れて滑らかになっている。両端に打ち つけた痕有り。
0138 第407回 HL-146	瓦 丸瓦	029号住居跡 No.20-31・51・ 52・54、覆土	長 390 幅 154 厚 16 一部欠	白色灰物 径 4～5mmの 細石 還元 灰	凸：押印「○」。凹：糸切り痕、布目。行基式丸瓦。
0139 第293回 PL-86	土師器 杯	030号住居跡 No.4	器 (34) □ 120 底 85 口縁部～底部 2/3	白色灰物 角閃石 酸化 橙	外：口縁部横で、胴部～底部寛削り。内：口 縁部横で、胴部～底部で。
0140 第293回 PL-86	土師器 台付栗	030号住居跡 No.8	器 (88) □ - 底 45 胴部下平～台部上半 3/4	白色灰物 角閃石 酸化 ぶい橙	外：胴部下平は鈍角削り、胴部下端は横削り 削り、台部は横で。内：胴部下平は鈍角で、台 部は横で。外面に油煙付着。
0141 第293回 PL-86	土師器 台付栗	030号住居跡 No.12、覆土	器 (55) □ (118) 底 - 口縁部～胴部上端 1/3	白色灰物 角閃石 径 2 ～3mmの細石 酸化 ぶい赤褐	外：口縁部横で、胴部上端横削り。一部輪 痕が残る。内：口縁部横で、胴部上端横削 り。外面油煙付着。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(m)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0142 第293回 PL-86	須恵器 碗	029号住居跡 No.9、覆土	器 49 □ (150) 台 (74) 口縁部～高台部1/6	白色胎物 黒色胎物 径 2～3mmの細石 還元 黄灰	輪軸整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転まで。
0143 第293回 PL-86	須恵器 杯	029号住居跡 No.17、覆土	器 40 □ (126) 底 (60) 口縁部～底部1/4	白色胎物 径2～3mmの細 石 還元 灰	輪軸整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0144 第293回	須恵器 甕	030号住居跡 No.3	器 (127) □ - 底 - 頸 (133) 口縁部下端～ 胴部上半1/5	白色胎物 黒色胎物 径 4～5mmの細石 還元 灰	輪軸整形。内面一部輪痕。外：口縁部下端は 回転まで、胴部上半は叩き後まで。内：全て、 一部指痕が残る。
0145 第293回	灰輪陶器 碗	030号住居跡 覆土	器 (45) □ - 台 (90) 胴部～高台部1/8	白色胎物 還元 灰白	輪軸整形。外：胴部回転まで、底部高台貼り付 け後まで。内：胴部～底部回転まで。
0146 第293回	須恵器 碗	031号住居跡 No.10、覆土	器 (31) □ - 台 - 胴部下半～高台部上半 4/5	白色胎物 黒色胎物 細 石 酸化 橙	輪軸整形。外：胴部下半回転まで、底部高台貼 り付け後まで。内：胴部下半～底部回転まで。
0147 第293回	須恵器 碗	031号住居跡 No.5	器 (17) □ - 台 70 胴部下端～高台部1/1	白色胎物 黒色胎物 細 石 還元 灰オリーブ	輪軸整形。右回転。外：胴部下端回転まで、底 部回転糸切後高台貼り付け。内：胴部下端～底 部回転まで、外側磨し。
0148 第293回	須恵器 碗	031号住居跡 No.22	器 (26) □ - 台 - 胴部下半～高台部上半 3/4	白色胎物 赤色胎物 径 4～5mmの細石 半還元 にぶい橙	輪軸整形。外：胴部下半回転まで、底部回転糸 切後高台貼り付け。内：胴部下半～底部回転ま で。
0149 第293回 PL-86	須恵器 羽釜	031号住居跡 No.17-19、覆土	器 (223) □ (202) 底 - 最大 (243) 口縁部～胴部1/3	白色胎物 黒色胎物 径 4～5mmの細石 半還元 暗灰黄	輪軸整形。跨部貼り付け。最大径は跨部。外： 口縁部～胴部上半回転まで、胴部下半縦溝削り。 内：口縁部～胴部回転まで、内外面に油塗付着。
0150 第293回 PL-86	須恵器 羽釜	031号住居跡 No.21	器 (109) □ (196) 底 - 最大 (251) 口縁部～胴部上半1/6	白色胎物 石英 径4～5 mmの細石 酸化 橙	輪軸整形。跨部貼り付け。最大径は跨部。外： 口縁部～胴部上半回転まで。内：口縁部～胴部 上半回転まで。
0151 第293回 PL-86	須恵器 羽釜	031号住居跡 No.8、覆土	器 (127) □ (220) 底 - 最大 (256) 口縁部～胴部上半1/6	白色胎物 石英 径4～5 mmの細石 半還元 にぶい橙	輪軸整形。跨部貼り付け。最大径は跨部。外： 口縁部～胴部上半回転まで。内：口縁部～胴部 上半回転まで、内外面に油塗付着。
0152 第294回 PL-86	土師質 皿	032号住居跡 No.12	器 20 □ 90 底 57 完形	白色胎物 赤色胎物 径 2～3mmの細石 酸化 にぶい黄橙	輪軸整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0153 第294回 PL-86	須恵器 碗	032号住居跡 掘り方覆土	器 (40) □ (116) 口縁部～胴部1/3	白色胎物 黒色胎物 赤 色胎物 径2～3mmの細石 酸化 明赤褐	輪軸整形。内外口縁部～胴部回転まで。内面 油塗付着。
0154 第294回	須恵器 碗	032号住居跡 No.11	器 (35) □ - 台 (70) 胴部～高台部2/3	黒色胎物 径4～5mmの細 石 半還元 灰黄	輪軸整形。外：胴部回転まで、底部回転糸切後 高台貼り付け。内：胴部～底部回転まで。内面 油塗付着。
0155 第294回 PL-86	石製品 砥石	032号住居跡 掘り方覆土	長 (50) 幅 (50) 厚 (32) 重 99.1g	流紋岩	使用面は4面。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計面積(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0156 第294回 PL-86	須恵器 杯	033号住居跡 No 9	器 39 口 124 底 67 口縁部～底部3/4	黒色鉱物 径2～3mmの細 石 還元 灰	橢圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0157 第294回 PL-86	須恵器 杯	033号住居跡 No 4・24、覆土	器 44 口 (120) 底 (67) 口縁部～底部1/3	黒色鉱物 還元 灰	橢圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0158 第294回 PL-86	須恵器 杯	033号住居跡 No 18	器 40 口 (130) 底 (76) 口縁部～底部1/3	白色鉱物 黒色鉱物 還元 灰白	橢圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0159 第294回 PL-86	須恵器 杯	033号住居跡 覆土	器 38 口 116 底 60 ほぼ完形	白色鉱物 石英 径2～3 mmの細石 半還元 にぶい黄褐色	橢圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。内 外面通し。内面口縁部一部油煙付着。
0160 第294回 PL-86	須恵器 蓋	033号住居跡 No14・16・25、 覆土	器 33 口 138 横み 35 ほぼ完形	黒色鉱物 径2～3mmの細 石 還元 灰	橢圓形。左回転。横み部貼り付け。外：天井 部上半回転削り、天井部下半～口縁部回転な で。内：天井部～口縁部回転まで。
0161 第294回 PL-86	石製品 高麗石	037号住居跡 No S 1	長 129 幅 68 厚 42 重 431.2g	安山岩	表面は磨けている。両端に打ちつけた痕有り。
0162 第294回 PL-86	石製品	033号住居跡 No S 1	長 289 幅 187 厚 66 重 6.120g	安山岩	扁平。表面は磨れて滑らかになっている。
0163 第296回	土師器 杯	037号住居跡 No 6	器 (23) 口 (126) 底 - 口縁部～胴部破片	白色鉱物 黒色鉱物 雲 母 酸化 にぶい橙	外：口縁部横まで、胴部横削り。内：口縁部 横まで、胴部まで。
0164 第296回	土師器 壺	037号住居跡 覆土	器 (53) 口 (190) 底 - 頸 (162) 口縁部～胴部上端破片	白色鉱物 黒色鉱物 角 閃石 酸化 にぶい褐色	外：口縁部横まで、胴部上端横削り。内：口 縁部横まで、頸部～胴部上端まで。
0165 第294回	須恵器 碗	034号住居跡 覆土	器 (33) 口 (150) 底 - 口縁部～胴部1/4	白色鉱物 径2～3mmの細 石 還元 灰	橢圓形。内外：口縁部～胴部回転まで。
0166 第294回	須恵器 碗	034号住居跡 覆土、覆覆土	器 (33) 口 (140) 底 - 口縁部～胴部1/4	白色鉱物 細砂 半還元 褐色	橢圓形。内外：口縁部～胴部回転まで。内外 面一部通し。
0167 第294回	須恵器 碗	034号住居跡 No 7・8	器 (25) 口 - 台 94 胴部下端～高台部1/1	黒色鉱物 径2～3mmの細 石 半還元 にぶい黄褐色	橢圓形。右回転。外：胴部下端は回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：胴部下端～ 底部回転まで。
0168 第294回 PL-86	土師器 壺	034号住居跡 No 2	器 (58) 口 (190) 底 - 頸 (174) 口縁部～胴部上端1/6	白色鉱物 角閃石 径2 ～3mmの細石 酸化 明赤褐色	外：口縁部横まで、一部指面痕が残る。胴部上 端横削り。内：口縁部横まで、胴部上端まで。 内外に一部油煙付着。
0169 第294回 PL-86	須恵器 片頸壺	034号住居跡 No 5	器 (41) 口 - 台 (94) 胴部下端～高台部1/3	白色鉱物 黒色鉱物 還元 灰	橢圓形。外：胴部下端は回転まで、底部高台貼 り付け後まで。内：胴部下端～底部回転まで。 内面胴部下端～底部一部自然釉。

遺物番号	土器種・器種	遺物名称・遺物番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0170 第294回 PL-86	須恵器 甕	034号住居跡 No.6	器(79)口(230)底- 頸(186) 口縁部-胴部上端1/6	黒色胎物 還元 灰黄褐色	輪軸整形。外:口縁部回転などで、胴部-胴部上 端一部寛まで。内:口縁部-胴部回転などで、胴 部上端叩き目。
0171 第407回 PL-145	瓦 平瓦	034号住居跡 No.17	長(147)幅(121)厚21 伏端隅部破片	細砂 径7~8mmの小石 還元 黒灰	凹:布目、頸部面取り。凸:などで。ヘラ書き、 判読不能。
0172 第294回 PL-87	石製品	034号住居跡 No.S2	長139 幅82 厚41 重729.6g	安山岩	扁平。表面は磨れて滑らかになっている。両端 に打ちつけた痕有り。
0173 第294回 PL-87	石製品	034号住居跡 掘り方覆土	長150 幅98 厚48 重940.7g	流紋岩	扁平。表面は磨れて滑らかになっている。両端 に打ちつけた痕有り。
0174 第294回 PL-87	石製品	034号住居跡 No.S3	長130 幅99 厚34 重697.4g	安山岩	扁平。表面は磨れて滑らかになっている。先端 に打ちつけた痕有り。表面に油塗付着。
0175 第295回 PL-87	石製品	034号住居跡 No.S4	長56 幅53 厚41 重165.5g	安山岩	球形。表面は磨れて滑らかになっている。
0176 第295回 PL-87	須恵器 杯	035号住居跡 No.70	器32口(136)底(65) 口縁部-底部1/4	黒色胎物 径2~3mmの細 石 還元 灰白	輪軸整形。右回転。外:口縁部-胴部回転などで、 底部回転未切。内:口縁部-底部回転などで。
0177 第295回 PL-86	須恵器 杯	035号住居跡 No.63	器(44)口(130)底- 口縁部-胴部1/3	黒色胎物 細砂 還元 灰白	輪軸整形。外:口縁部-胴部回転などで。内:口 縁部-胴部回転などで、内外面一部油塗付着。
0178 第295回	須恵器 輪	035号住居跡 No.72	器(23)口-台- 胴部-底部2/3	黒色胎物 径4~5mmの細 石 還元 灰オリーブ	輪軸整形。右回転。外:胴部回転などで。底部回 転未切後高台貼り付け。内:胴部-底部回転な で。
0179 第295回 PL-87	須恵器 皿	035号住居跡 No.66	器34口137台67 口縁部-高台部5/6	白色胎物 黒色胎物 細 砂 還元 灰白	輪軸整形。右回転。外:口縁部-胴部回転などで、 底部回転未切後高台貼り付け。内:口縁部-底 部回転などで。
0180 第295回	土師器 甕	035号住居跡 No.7	器(85)口(200)底- 頸(185) 口縁部-胴部上端1/5	白色胎物 雲母 径2~3 mmの細石 酸化 灰白	外:口縁部などで、一部輪軸痕・指痕が残り、 胴部上端横段削り。内:口縁部などで、胴部上 端などで、一部輪軸痕が残る。
0181 第295回 PL-87	土師器 甕	035号住居跡 No.27-87、覆土	器(180)口-底- 頸(176)最大(220) 口縁部下平-胴部1/3	白色胎物 雲母 径2~3 mmの細石 酸化 明褐色	外:口縁部下平横などで、胴部上半横削り、胴 部下平横削り。内:口縁部下平横などで、胴部 寛などで、一部輪軸痕。内外面に油塗付着。
0182 第295回 PL-87	須恵器 甕	035号住居跡 No.101	器(112)口(520)底- 口縁部破片	白色胎物 径7~8mmの小 石 還元 灰	外:口縁部部に沈線一条、口縁部回転などで。 内:口縁部回転などで。
0183 第295回 PL-87	須恵器 甕	035号住居跡 No.5・8	器(110)口(380)底- 頸(290) 口縁部-胴部1/6	黒色胎物 径4~5mmの細 石 還元 灰白	口縁部と胴部は貼り付け。内外:口縁部-胴部 回転などで、一部輪軸痕が残る。内面に油塗付着。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0184 第295図	土師器 甕	035号住居跡 No.50	器〔288〕口一 最大(584) 胴部破片	白色磁物 細砂 径7~8 mmの小石 還元 灰	内外胴部は叩き抜などで。内面一部輪積痕。最大 径は胴部中央？。
0185 第409図 PL-147	瓦 平瓦	035号住居跡 No.39-48	長〔179〕幅 298 厚 31 広端部1/3	白色磁物 黒色磁物 細 砂 径7~8mmの小石 還元 灰オリーブ	凹：糸切り痕、布目。端部面取り。 凸：なで。ヘラ書き「東」。一枚作り。
0186 第408図 PL-147	瓦 平瓦	035号住居跡 No.35-37	長 378 幅 260 厚 32 ほぼ定形	黒色磁物 細砂 径5~6 mmの小石 還元 灰	凹：糸切り、布目。端部面取り。凸：なで。二 箇所同じヘラ書き「黒人」。一枚作り。
0187 第409図 PL-146	瓦 平瓦	035号住居跡 No.38	長〔162〕幅〔154〕厚 29 側端部破片	白色磁物 径5~6mmの小 石 酸化 橙	凹：糸切り痕、布目。ヘラ書き「成か」。 凸：なで。側端部凹凸とも面取り。
0188 第408図 PL-147	瓦 丸瓦	035号住居跡 No.14-15-25	長〔374〕幅〔194〕厚 24 広端部欠	白色磁物 細砂 径5~6 mmの小石 還元 灰	凸なで。ヘラ書き、判読不能。記号か。 凹：布目。端部凹凸とも面取り。行基式丸瓦。
0189 第409図 PL-146	瓦 平瓦	035号住居跡 No.91	長〔120〕幅〔97〕厚 13 狭端部	白色磁物 径4~5mmの小 石 還元 黒褐	凹：布目。凸：なで。ヘラ書き、判読不能。
0190 第296図 PL-87	須恵器 椀	036号住居跡 No.2	器 45 口 140 底 82 口縁部~底部5/6	白色磁物 黒色磁物 径 2~3mmの礫石 還元 暗灰	輪軸整形。外：口縁部~胴部回転などで、底部回 転糸切後高台貼り付け。内：口縁部~底部回転 などで。
0191 第296図	須恵器 蓋	038号住居跡 No.1	器〔17〕口〔160〕 天井部~口縁部破片	白色磁物 黒色磁物 細 砂 還元 灰オリーブ	輪軸整形。内外：天井部~口縁部回転などで、外 面に自然釉。
0192 第296図 PL-87	石製品	038号住居跡 No. S1	長〔73〕幅 81 厚 40 重 367.6g	安山岩	扁平。表面は磨れて滑らかになっている。先端 に打ちつけた痕有り。
0193 第296図 PL-87	須恵器 杯	039号住居跡 No.13	器 37 口〔152〕底 100 口縁部~底部2/5	白色磁物 黒色磁物 石 灰 細砂 還元 灰白	輪軸整形。右回転。外：口縁部~胴部回転などで、 底部回転幾切り。内：口縁部~底部回転などで、 外面磨し。
0194 第296図 PL-87	土師質 杯	040号住居跡 No.3	器 26 口 128 底 82 口縁部~底部7/8	白色磁物 細砂 酸化 淡黄	輪軸整形。右回転。外：口縁部~胴部回転などで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転などで。
0195 第296図	土師質 杯	040号住居跡 No.2、覆土	器 27 口〔130〕底〔78〕 口縁部~底部1/6	白色磁物 細砂 酸化 灰白	輪軸整形。右回転。外：口縁部~胴部回転などで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転などで。
0196 第296図 PL-87	須恵器 蓋	039号住居跡 No.5	器 32 口 194 積み 77 ほぼ定形	白色磁物 黒色磁物 径 3~4mmの礫石 還元 灰白	輪軸整形。右回転。積み部貼付着。外天井部 上半回転幾切り、天井部下半~口縁部回転などで、 天井部~口縁部回転などで。
0197 第296図 PL-87	須恵器 杯	040号住居跡 No.8、覆土、 掘り方覆土	器 41 口 110 底 50 ほぼ定形	白色磁物 黒色磁物 角 閃石 径3~4mmの礫石 酸化 にぶい橙	輪軸整形。右回転。外：口縁部~胴部上半回転 などで、胴部下半幾などで、底部回転糸切。内：口 縁部~底部回転などで。内面塗層付着。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・通 称番号・出土 状況	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0198 第296回 PL-87	須恵器 杯	040号住居跡 壺No.2	器 37 □ 108 底 50 完形	白色胎物 黒色胎物 角 閃石 径3~4mmの黒石 酸化 黄灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転まで。内 外面横し？。
0199 第296回 PL-87	須恵器 杯	040号住居跡 No.3	器 39 □ 109 底 47 口縁部~底部5/6	白色胎物 径3~4mmの黒 石 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転まで。内 外面一部油煙付着。
0200 第296回 PL-87	須恵器 杯	040号住居跡 No.14	器 37 □ 106 底 46 口縁部~底部3/4	白色胎物 黒色胎物 径 3~4mmの黒石 還元 オリブ灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転まで。内 外面一部横し。
0201 第296回 PL-87	須恵器 杯	040号住居跡 No.1	器 36 □ (116) 底 60 口縁部~底部2/3	白色胎物 径3~4mmの黒 石 酸化 赤褐	輪轆整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転まで。内 外面口縁部~胴部上半油煙付着。
0202 第296回 PL-87	須恵器 椀	040号住居跡 壺No.7	器 57 □ 126 台 72 口縁部~高台部7/8	白色胎物 黒色胎物 径 2~3mmの黒石 酸化 黄橙	輪轆整形。外：口縁部~胴部回転まで、底部高 台貼付け後回転まで。内：口縁部~底部回転な で。
0203 第297回 PL-87	須恵器 椀	040号住居跡 No.15-21、掘り 方覆土	器 (48) □ 104 台 - 口縁部~高台部5/6	白色胎物 径2~3mmの黒 石 酸化 明赤褐	輪轆整形。外：口縁部~胴部回転まで、底部高 台貼付け後回転まで、口縁部横し。内：内黒、 口縁部~底部回転まで後横磨き。
0204 第297回 PL-87	須恵器 壺	040号住居跡 壺No.1	器(158) □(182) 底(56) 頸 (164) 口縁部~底部1/4	白色胎物 径4~5mmの黒 石 酸化 明赤褐	輪轆整形。外：口縁部~胴部上半回転まで、胴 部下半~底部旋削り。内：口縁部~底部回転な で。内外面に油煙付着。
0205 第297回 PL-87	土師器 壺	040号住居跡 壺No.8、覆土	器 (106) □ (202) 頸 (184) 最大 (218) 口縁部~胴部上半1/4	白色胎物 黒色胎物 細 砂 酸化 にぶい褐	外：口縁部横まで、一部指頭痕、胴部上半横 掘り。内：口縁部横まで、胴部横まで、油煙付着。
0206 第297回 PL-87	須恵器 羽釜	040号住居跡 No.7、覆土壺 No.3、掘り方	器 (107) □ (240) 最大 (262) 口縁部~胴部上半1/8	白色胎物 黒色胎物 径 4~5mmの黒石 酸化 橙	肩部貼付け。最大径肩部。内外：口縁部~胴部 上半回転まで、油煙付着。
0207 第296回 PL-87	灰輪陶器 椀	040号住居跡 No.12・13	器 35 □ 132 台 66 14枚完形	白色胎物 細砂 還元 灰白	輪轆整形。右回転。漬け掛け。外：口縁部~胴 部回転まで、底部回転糸切後高台貼付け。内： 口縁部~底部回転まで。
0208 第296回 PL-87	灰輪陶器 椀	040号住居跡 No.5	器 (24) □ - 台 90 胴部下半~高台部4/5	白色胎物 細砂 還元 灰白	輪轆整形。漬け掛け。外：胴部下半回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内：胴部下半~底 部回転まで。漬け掛け。
0209 第297回 PL-87	灰輪陶器 椀	040号住居跡 No.18・22	器 (42) □ (180) 台 - 口縁部~胴部1/3	白色胎物 黒色胎物 径 1~2mmの細砂 還元 灰白	輪轆整形。漬け掛け。内外：口縁部~胴部回 転まで。
0210 第409回 PL-145	瓦 平瓦	040号住居跡 No.6	長 (152) 幅 (154) 厚 27 側端部破片	石英 径4~5mmの黒石 手還元 灰白・にぶい黄橙	凹・糸切り痕、布目。凸：なで。ヘア書き「大」 押印「口雷」。側面凹凸とも面取り。一枚作り。
0212 第297回 PL-88	石製品	040号住居跡 No.S1	長 (190) 幅 280 厚 114 重 8.670g	安山岩	扁平。表面は磨かれて滑らになっている。表面 に油煙付着。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0213 第297回 PL-88	石製品	040号住居跡 No52	長96 幅88 厚30 重4065g	安山岩	扁平。表面は磨れて滑らかになっている。
0214 第298回 PL-88	須恵器 碗	041号住居跡 No30、覆土	器50 口(140) 台74 口縁部～高合部3/5	白色灰物 径4～5mmの礫石 酸化 橙	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転などで、底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部回転などで、内面磨し。
0215 第298回 PL-88	須恵器 碗	041号住居跡 No30、覆土	器51 口132・112 台61 口縁部～高合部5/6	白色灰物 径4～5mmの礫石 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転などで、底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部回転などで、内面磨し。
0216 第298回 PL-88	須恵器 碗	041号住居跡 No62	器50 口(140) 台78 口縁部～高合部2/5	白色灰物 石英 径4～5mmの礫石 半還元 褐灰・灰黄褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転などで、底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部回転などで、内外面一部磨し。
0217 第298回 PL-88	須恵器 碗	041号住居跡 No48、覆土、掘り方	器55 口(150) 台(75) 口縁部～高合部1/6	白色灰物 黒色灰物 径2～3mmの礫石 半還元 灰黄褐・にぶい黄橙	轆轤整形。外：口縁部～胴部回転などで、底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部回転などで。
0218 第298回 PL-88	須恵器 碗	041号住居跡 No57	器36 口(100) 台(50) 口縁部～高合部1/4	白色灰物 黒色灰物 酸化 にぶい黄橙	轆轤整形。内凹。外：口縁部～胴部回転などで、底部高台貼付け後など。内：口縁部～底部回転などで。
0219 第298回 PL-88	須恵器 碗	041号住居跡 No29・61、覆土	器〔43〕口(138) 台 - 口縁部～胴部1/3	白色灰物 黒色灰物 径2～3mmの礫石 還元 灰オリブ	轆轤整形。内外：口縁部～胴部回転などで、一部油煙付着。
0220 第298回	須恵器 壺	041号住居跡 No35・52	器〔50〕口(120) 胴(112) 最大(123) 口縁部～胴部上半1/5	黒色灰物 径4～5mmの礫石 還元 灰黄	轆轤整形。最大径は胴部上半。内外：口縁部～胴部上半回転などで。
0221 第298回 PL-88	須恵器 羽釜	041号住居跡 No11・17・29、覆土	器〔169〕口(220) 底 - 最大(252) 口縁部～胴部1/5	白色灰物 黒色灰物 径4～5mmの礫石 還元 灰白	轆轤整形。最大径は胴部。胴部貼付け。外：口縁部～胴部上半回転などで、胴部下半縦磨り。内：口縁部～胴部回転などで、内面一部油煙付着。
0222 第298回	灰輪陶器 碗	041号住居跡 覆土	器〔22〕口 - 台(62) 胴部下半～高合部1/3	細砂 還元 灰白	轆轤整形。漬け掛け。外：胴部下半回転などで、底部高台貼付け後など。内：胴部下半～底部回転などで。
0223 第298回	灰輪陶器 皿	042号住居跡 No1、41号住居跡 覆土	器〔26〕口(150) 台 - 口縁部～胴部1/8	黒色灰物 細砂 還元 灰白	轆轤整形。内外：口縁部～胴部回転などで、漬け掛け。
0224 第298回 PL-87	須恵器 壺	041号住居跡 No33	器 - 口 - 底 - 胴部～取っ手部破片	白色灰物 細砂 還元 褐灰	轆轤整形。取っ手部貼付け。外面に自然釉。
0225 第299回 PL-88	土師質 杯	042号住居跡 No8・26、覆土	器32 口110 底(66) 口縁部～底部1/2	黒色灰物 径2～3mmの礫石 酸化 にぶい黄橙	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転などで、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転などで。
0226 第299回 PL-	土師質 杯	042号住居跡 覆土、掘り方	器〔40〕口(120) 底(50) 口縁部～底部1/6	黒色灰物 白色灰物 径2～3mmの礫石 酸化 淡黄	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転などで、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転などで。

遺物番号	土器種・遺種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(m)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0227 第298回 PL-88	須恵器 碗	042号住居跡 №20	器 48 口 130 台 65 ほぼ定形	白色胎物 石英 径2~3 mmの礫石 酸化 におい豊	轆轤整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部~底部 回転まで。内外面油漉付着。
0228 第298回 PL-88	須恵器 碗	042号住居跡 №25	器 43 口 (130) 台 72 口縁部~高台部3/5	白色胎物 径2~3mmの礫石 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部~底部 回転まで。内外面油漉。
0229 第298回 PL-88	須恵器 碗	042号住居跡 №6、覆土	器 45 口 (126) 台 60 口縁部~高台部1/3	石英 径4~5mmの礫石 半還元 におい黄豊	轆轤整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部~底部 回転まで。
0230 第298回 PL-88	須恵器 杯	044号住居跡 №2、 覆覆土	器 45 口 (130) 底 64 口縁部~底部1/3	白色胎物 黒色胎物 径 2~3mmの礫石 半還元 におい黄豊	轆轤整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転まで。内 面油漉付着。
0231 第299回	須恵器 碗	044号住居跡 掘り方、覆土	器 38 口 (130) 台 (86) 口縁部~高台部1/8	白色胎物 黒色胎物 径 4~5mmの礫石 半還元 灰濁におい豊	轆轤整形。外：口縁部~胴部回転まで、底部高 台貼付け後まで。内：口縁部~底部回転まで。
0232 第299回 PL-88	須恵器 碗	045号住居跡 №6	器 52 口 131 台 73 ほぼ定形	白色胎物 黒色胎物 径 4~5mmの礫石 半還元 浅黄	轆轤整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部~底部 回転まで。
0233 第299回	須恵器 碗	045号住居跡 覆土	器 (31) 口 - 台 67 胴部下~高台部4/5	白色胎物 径2~3mmの礫石 酸化 豊	轆轤整形。右回転。外：胴部下半回転まで、底 部回転糸切後高台貼付け。内：胴部下半~底部 回転まで。
0234 第299回	須恵器 碗	045号住居跡 覆土	器 (34) 口 - 台 84 胴部下~高台部2/3	白色胎物 径2~3mmの礫石 酸化 におい濁	轆轤整形。右回転。外：胴部下半回転まで、底 部回転糸切後高台貼付け。内：胴部下半~底部 回転まで。
0235 第299回 PL-88	須恵器 碗	045号住居跡 覆土	器 55 口 (130) 台 (74) 口縁部~高台部1/5	白色胎物 黒色胎物 径 2~3mmの礫石 酸化 におい黄豊	轆轤整形。外：口縁部~胴部回転まで、底部回 転糸切後高台貼付け。内：口縁部~底部回転ま で。内面一部油漉付着。
0236 第299回	須恵器 杯	045号住居跡 覆土	器 33 口 (136) 台 68 口縁部~底部1/4	黒色胎物 径2~3mmの礫石 半還元 におい黄豊	轆轤整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転まで。
0237 第299回 PL-88	須恵器 碗	045号住居跡 №19、覆覆土	器 (48) 口 - 台 (90) 胴部~高台部1/4	白色胎物 径4~5mmの礫石 半還元 灰白におい豊	轆轤整形。右回転。外：胴部回転まで、底部回 転糸切後高台貼付け。内：胴部~底部回転まで。
0238 第299回 PL-88	土師器 鉢	045号住居跡 覆土	器 (71) 口(200) 底(104) 口縁部~底部上端1/6	白色胎物 角閃石 径2 ~3mmの礫石 酸化 豊	外：口縁部横まで、一部指頭痕・輪積痕、胴部 まで、胴部下端~底部上端貫削り。内：口縁部 横まで、胴部~底部上端まで。
0239 第299回 PL-88	土師器 甕	045号住居跡 貯蔵穴、覆土	器 (88) 口 (220) 底 - 頸 (194) 口縁部~胴部上端1/4	白色胎物 雲母 径2~3 mmの礫石 酸化 明赤陶	外：口縁部横まで、一部指頭痕、胴部上端貫削 削り。内：口縁部横まで、胴部まで。内面一部 油漉付着。
0240 第299回 PL-88	土師器 甕	045号住居跡 掘り方、覆土	器 (74) 口 (220) 底 - 頸 (200) 口縁部~胴部上端1/4	白色胎物 角閃石 径2 ~3mmの礫石 酸化 豊	外：口縁部横まで、一部輪積痕、胴部上端貫削 削り。内：口縁部横まで、胴部上端まで。内外 面一部油漉付着。

遺物番号	土器種・器種	遺標名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0241 第299回 PL-88	土師器 甕	045号住居跡 覆土	器〔152〕口〔192〕底一 類〔180〕 口縁部～胴部1/5	白色灰物 雲母 径2～3 mmの粗石 酸化 明赤褐	外：口縁部横まで、胴部上半横削り、胴部下 半縦削り、口縁部～胴部上端指痕。内：口 縁部横まで、胴部縦まで。内外面一部油煙付着。
0242 第409回 PL-146	瓦 平瓦	045号住居跡 庵No 1	長〔151〕幅〔124〕厚 20 狭端溝部	白色灰物 黒色灰物 径 7～8mmの小石 酸化 明褐	凹：布目。側面凹取り。ヘラ書き「子持」。 凸：なで。一枚作り。
0243 第285回 PL-81	石製品	002号住居跡 No S9	長〔112〕幅 54 厚 38 重 301.8g	安山岩	表面は磨れて滑らかになっている。表面に一部 油煙付着。
0244 第285回 PL-81	石製品	002号住居跡 No S8	長 136 幅 56 厚 30 重 483.5g	流紋岩	表面は磨れて滑らかになっている。
0245 第285回 PL-81	石製品	002号住居跡 No S21	長 233 幅 195 厚 48 重 3,400g	安山岩	扁平。表面は磨れて滑らかになっている。面に 一部油煙付着。
0246 第409回 PL-146	瓦 軒丸瓦	033号住居跡 No 22	長〔34〕幅〔171〕厚 23 瓦当径 171 瓦当部1/2	白色灰物 径4～5mmの小 石 還元 灰	単弁五葉蓮華文。分類番号不明。蓮弁1枚は 手描き。側面：なで。瓦当裏：布目。 縦置き型一本作り。
0247 第296回 PL-87	土製品 土鉢	037号住居跡 No 1	長〔48〕幅 21 孔径 3.5 重 15.23g	白色灰物 角四石 径2 ～3mmの粗石 酸化 明赤褐	両端及び表面は丁寧になでである。
0248 第405回 PL-144	白磁	表土	器 - 口 - 底 - 口縁部～胴部破片		中国製。口縁部面取り。口縁部内面凹む。 口縁部内面凹線 2条。
0249 第298回 PL-88	須恵器 獣足円面 甕	041号住居跡 掘り方	器〔48〕口〔186〕 最大〔212〕 口縁部～脚部	白色灰物 黒色灰物 粗 砂 還元 灰	横橢圓形。獸脚は18脚か。円面側に脚部を貼付 け、甕で削りだし、獸脚を表現している。
0250 第299回 PL-88	須恵器 風字甕	042号住居跡 No 24	長〔131〕幅〔80〕厚 9 1/3	白色灰物 径4～5mmの小 石 還元 灰	表：側面は寛なで。裏：脚は2本。底面は寛な で、側面は寛削り。
0251 第291回 PL-84	土師器 杯	024号住居跡 No 24	器〔37〕口 144 底 85 口縁部～底部1/2	白色灰物 赤色灰物 石 灰 径2～3mmの粗石 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部～底部削り。内：口 縁部横まで、胴部～底部まで後焼文。
0253 第396回 PL-138	土師器 甕	011号井戸 覆土	器〔237〕口〔174〕 頸〔160〕最大〔196〕 口縁部～胴部1/3	白色灰物 黒色灰物 径 4～5mmの小石 酸化 にぶい赤褐	外：口縁部横まで、胴部上半横削り、胴部下 半縦削り。内：口縁部横まで、胴部縦まで。 内外面油煙付着。
0254 第394回 PL-137	須恵器 杯	011号井戸 覆土	器 42 口 132 底 62 ほぼ定形	白色灰物 径5～6mmの小 石 還元 灰オリーブ	横橢圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0255 第394回 PL-137	須恵器 杯	011号井戸 覆土	器 37 口 123 底 56 ほぼ定形	白色灰物 径2～3mmの粗 石 還元 灰	横橢圓形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。内 外面一部油煙付着。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴也
0236 第394回 PL-137	須恵器 杯	011号井戸 覆土	器 45 口 138 底 62 口縁部～底部2/3	黒色灰物 細砂 径4～5 mmの小石 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転などで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転などで、内 外面油煙付着。
0257 第394回 PL-137	須恵器 杯	011号井戸 覆土	器 40 口 134 底 71 口縁部～底部7/8	白色灰物 黒色灰物 径 5～6mmの小石 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転などで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転などで、内 外面一部油煙付着。
0258 第394回 PL-137	須恵器 杯	011号井戸 覆土	器〔40〕口(134)底(56) 口縁部～底部2/5	白色灰物 径2～3mmの細 石 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転などで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転などで。
0259 第394回 PL-137	須恵器 杯	011号井戸 覆土	器 34 口(130)底(54)	白色灰物 黒色灰物 径 2～3mmの細石 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転などで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転などで。
0260 第394回 PL-137	須恵器 碗	011号井戸 覆土	器 56 口 142 台 76 口縁部～高台部4/5	白色灰物 黒色灰物 径 4～5mmの小石 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転などで、 底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部 回転などで。
0261 第394回 PL-137	須恵器 碗	011号井戸 覆土	器 58 口(148)台 70 口縁部～高台部1/3	白色灰物 径2～3mmの細 石 還元 にぶい黄橙	轆轤整形。外：口縁部～胴部回転などで、底部高 台貼付け後など。内：口縁部～底部回転などで、 内外面に油煙(黒?)付着。
0262 第394回 PL-137	須恵器 碗	011号井戸 覆土	器 53 口(160)台 67 口縁部～高台部1/3	白色灰物 黒色灰物 径 4～5mmの小石 還元 オリブ灰	轆轤整形。外：口縁部～胴部回転などで、底部回 転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部回転な で。
0263 第395回 PL-137	灰輪陶器 皿	011号井戸 覆土	器 35 口(168)台(90) 口縁部～高台部1/6	黒色灰物 細砂 還元 灰黄	轆轤整形。外：口縁部～胴部回転などで、底部高 台貼付け後など。内：口縁部～底部回転などで、 漬け掛。内面油煙付着。
0264 第396回 PL-137	灰輪陶器 転用碗	011号井戸 覆土	器〔18〕口 - 台 66 胴部下端～高台部1/1	黒色灰物 細砂 還元 灰白	轆轤整形。外：胴部下端は回転などで、底部高台 貼付け後など。内：胴部下端～底部回転などで、 内外面に油煙(黒?)付着。
0265 第395回 PL-137	灰輪陶器 碗	011号井戸 覆土	器〔40〕口(160)台 - 口縁部～胴部1/6	黒色灰物 細砂 還元 灰	轆轤整形。漬け掛。内外：口縁部～胴部回転 などで。
0266 第396回 PL-137	灰輪陶器 碗	011号井戸 覆土	器〔26〕口 - 台 76 胴部下半～高台部1/3	白色灰物 細砂 還元 灰白	轆轤整形。漬け掛。外：胴部下半回転などで、 底部高台貼付け後など。内：胴部下半～底部 回転などで。
0267 第396回 PL-137	灰輪陶器 碗	011号井戸 a 覆土	器〔21〕口 - 台(76) 胴部下半～高台部1/3	白色灰物 細砂 還元 灰	轆轤整形。切毛塗り。外：胴部下半回転などで、 底部高台貼付け後など。内：胴部下半～底部回 転などで。
0268 第395回 PL-137	灰輪陶器 瓶	011号井戸 覆土	器〔73〕口 - 頸 45 頸部～胴部上半1/4	白色灰物 黒色灰物 細 砂 還元 灰	轆轤整形。胴部と頸部は貼付け。内外：頸部～ 胴部上半は回転などで。
0269 第395回 PL-137	灰輪陶器 瓶	011号井戸 覆土	器〔61〕口 - 頸 44 頸部～胴部上端	白色灰物 黒色灰物 細 砂 還元 灰白	轆轤整形。頸部と胴部は貼付け。内外：頸部～ 胴部上端は回転などで。

通物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0270 第395図 PL-137	灰輪陶器 瓶	011号井戸 覆土	器〔45〕口 - 胴 (19) 頸部～胴部上半1/5	黒色灰物 細砂 還元 灰白	轆轤整形。頸部と胴部は一体成形。内外：頸部～胴部上半回転まで。
0271 第395図 PL-137	灰輪陶器 瓶	011号井戸 覆土	器〔97〕口 - 台 80 最大 (147) 胴部下半～高台部	白色灰物 黒色灰物 径 2～3mmの礫石 還元 灰オリーブ	轆轤整形。外：胴部下半は回転まで、底部高台貼付け後まで。内：胴部下半～底部回転まで。二次夾を受けている。内面油煙付着。
0272 第396図 PL-137	灰輪陶器 瓶	011号井戸 覆土	器〔49〕口 - 台 78 胴部下端～高台部1/1	黒色灰物 径3～4mmの礫石 還元 灰	轆轤整形。外：胴部下端は回転まで、底部高台貼付け後まで。内：胴部下端～底部回転まで。
0273 第395図 PL-138	須恵器 羽釜	011号井戸 覆土	器〔78〕口 (190) 最大 (214) 口縁部～胴部上端1/8	白色灰物 径3～4mmの礫石 還元 黄褐色	轆轤整形。胴部貼付け。最大径胴部。外：口縁部～胴部回転まで、胴部上端縦削り。内：口縁部～胴部上端回転まで。内外面油煙付着。
0274 第394図 PL-137	須恵器 輪	011号井戸 覆土	器〔89〕口 (140) 口縁部～体部1/6	白色灰物 径2～3mmの礫石 還元 灰	轆轤整形。内外：口縁部～胴部回転まで。外面胴部～器底に墨書「？」。
0275 第394図 PL-137	須恵器 輪	011号井戸 覆土	器〔37〕口 - 台 (68) 胴部～高台部1/8	黒色灰物 細砂 還元 灰	轆轤整形。外：胴部回転まで、底部回転系切後高台貼付け。内：胴部～底部回転まで。外面胴部～器底に墨書「？」。
0276 第396図 PL-137	白磁 皿	011号井戸 覆土	器 23 口 (108) 台 (40) 口縁部～高台部	還元 灰白	中国製。高台は、蛇の目目皿。内面から高台外面施釉。13世紀。
0277 第394図 PL-137	緑釉陶器 皿	011号井戸 覆土	器 - 口 - 台 - 口縁部～胴部破片	細砂 還元 オリーブ 灰	轆轤整形。内外：口縁部～胴部回転まで。
0278 第396図 PL-137	灰輪陶器 蓋	011号井戸 覆土	器〔21〕 納み 43 納み部1/1	白色灰物 細砂 還元 灰黄	轆轤整形。納み部貼付け。回転まで。
0279 第395図 PL-138	須恵器 甕	011号井戸 覆土	器〔181〕口 279 底 - 口縁部～胴部上半1/2	白色灰物 径5～6mmの小石 還元 灰	轆轤整形。頸部と胴部は貼付け。外：口縁部回転まで、胴部叩き目。内：口縁部回転まで、胴部背海紋。
0280 第396図 PL-138	須恵器 耳埴	011号井戸 覆土	器〔250〕台 (130) 胴 (83) 最大 (237) 頸部～高台部1/6	白色灰物 黒色灰物 径 5～6mmの小石 還元 褐灰	轆轤整形。胴部貼付け。外：頸部～胴部回転まで、一部指痕。底部高台貼付け後まで。内：頸部～底部回転まで。
0281 第396図 PL-138	須恵器 横瓶	011号井戸 覆土	器〔170〕口 - 最大 (340) 胴部上半1/8	黒色灰物 径2～3mmの礫石 還元 灰	左右を中央で接合か。胴部の端は貼付け。外：胴部上半は叩き後まで。内：で、一部指痕。
0282 第395図 PL-137	須恵器 甕	011号井戸 覆土	器〔241〕口 (538) 胴 (387) 口縁部～胴部上端1/3	白色灰物 黒色灰物 径 3～6mmの小石 還元 灰	輪積、轆轤整形。口縁部と胴部貼付け。外：口縁部回転まで後成状文。胴部上端叩き後まで。内：口縁部回転まで、胴部上右端叩き後まで。
0283 第395図 PL-137	須恵器 甕	011号井戸 覆土	器〔276〕口 (520) 胴 (345) 口縁部～胴部上端1/3	白色灰物 黒色灰物 径 3～8mmの小石 還元 黄灰	輪積、轆轤整形。口縁部と胴部貼付け。外：口縁部回転まで後成状文。胴部上端叩き後まで。内：口縁部回転まで、胴部上右端叩き後まで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0284 第396図 PL-138	須恵器 甕	011号井戸 覆土	器(218)口-底(180) 胴部下半~底部1/4	白色胎物 径3~6mmの小石 還元 褐灰	輪積み。外:胴部下半叩き後などで、底部まで。内: 胴部下半叩き後など。
0285 第394図 PL-137	須恵器 椀	011号井戸 覆土	器-口-台- 口縁部~胴部破片	白色胎物 黒色胎物 細 砂 還元 灰黄	輪轆整形。内外:口縁部~胴部回転などで。外面 胴部に墨書「?」。
0286 第435図 PL-161	瓦 軒平瓦	011号井戸 覆土	長(45)幅(105)厚46 瓦当部左端	白色胎物 径7~8mmの小 石 還元 灰	国分寺P008か。頸部:けずりの後、横まで。 平瓦部凹:で、一部布目残る。
0287 第435図 PL-161	瓦 平瓦	011号井戸 覆土	長(163)幅(135)厚26 端部破片	白色胎物 径5~6mmの小 石 酸化 におい橙	凹:糸切り、布目。凸:で、へう書き、判読 不能。一枚作り。
0288 第435図 PL-161	瓦 平瓦	011号井戸 覆土	長(109)幅(77)厚22 快端隅部破片	白色胎物 径4~5mmの小 石 還元 褐灰	凹:糸切り、布目。凸:で、へう書き「武口 (麻呂)」。
0291 第435図 PL-162	瓦 平瓦	011号井戸 覆土	長(98)幅(88)厚28 小破片	白色胎物 径5~6mmの小 石 還元 灰	凹:布目。凸:で、刺字「?」。
0292 第394図 PL-136	須恵器 杯	010号井戸 No2	器47 口132 底51 ほぼ定形	白色胎物 細砂 酸化 橙	輪轆整形。外:口縁部~胴部回転などで、底部 糸切り。内:口縁部~底部回転などで。内外面一 部油煙付着。
0293 第394図 PL-136	須恵器 椀	010号井戸 覆土	器54 口144 台80 完形	白色胎物 黒色胎物 径 4~5mmの小石 酸化 におい橙	輪轆整形。右回転。外:口縁部~胴部回転などで、 底部回転糸切り後高台貼付け。内:口縁部~底部 回転などで。内外面に油煙付着。
0294 第394図 PL-136	須恵器 椀	010号井戸 覆土	器(31)口-台68 胴部~高台部2/3	白色胎物 径2~3mmの細 石 還元 灰黄	輪轆整形。右回転。外:胴部回転などで、底部 回転糸切り後高台貼付け。内:胴部~底部回転な で。
0295 第394図 PL-136	須恵器 椀	010号井戸 覆土	器65 口(150)台(70) 口縁部~高台部1/5	白色胎物 径2~3mmの細 石 半還元 灰黄・にお い黄橙	輪轆整形。外:口縁部~胴部回転などで、底部 回転糸切り後高台貼付け。内:口縁部~底部回転な で。
0296 第394図 PL-136	須恵器 杯	010号井戸 覆土	器(41)口(112)底(62)	白色胎物 径2~3mmの細 石 還元 灰オリブ	輪轆整形。右回転。外:口縁部~胴部回転などで、 底部回転糸切り。内:口縁部~底部回転などで。
0297 第394図 PL-136	土師質 皿	010号井戸 覆土	器16 口75 底60 口縁部~底部2/3	黒色胎物 径2~3mmの細 石 酸化 におい黄橙	輪轆整形。右回転。外:口縁部~胴部回転などで、 底部回転糸切り。内:口縁部~底部回転などで。外 面口縁部一部油煙付着。
0298 第394図 PL-136	須恵器 壺	010号井戸 覆土	器(52)口-底(82) 胴部下端~底部1/3	白色胎物 黒色胎物 細 砂 還元 灰	輪轆整形。外:胴部下端回転などで、一部窪んで、 底部宛まで。内:胴部下端~底部回転などで。外 面一部自然熱。
0299 第434図 PL-161	瓦 軒平瓦	188号土坑 No3	長(34)幅(131)厚- 頸部のみ	白色胎物 黒色胎物 径 4~5mmの小石 半還元 灰・におい褐	国分寺P201。頸面:横まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0300 第434図 PL-161	瓦 軒丸瓦	010号井戸 覆土	長 - 幅 (85) 厚 - 瓦当部1/4	白色灰物 径4~5mmの 小石 半還元 におい黄 橙・におい橙	四分分B103。瓦当裏・布目。縦置き型一本作り。
0301 第435図 PL-161	瓦 平瓦	010号井戸 覆土	長 (99) 幅 (105) 厚 23 小破片	白色灰物 黒色灰物 径 4~5mmの小石 還元 灰	凹：布目。凸：なで。別字「?」。
0302 第435図 PL-161	瓦 平瓦	010号井戸 覆土	長 (66) 幅 (100) 厚 28 小破片	白色灰物 径5~6mmの小 石 還元 灰	凹：布目。凸：なで。ヘラ書き、割説不能。
0303 第394図 PL-137	須恵器 鉢鉢車	010号井戸 覆土	直径 47 孔径 8 厚 10 重 26.05g はば定形	黒色灰物 細砂 酸化 におい黄橙	須恵器杯の底部の転用。轆轤整形。右回転。
0304 第402図 PL-142	須恵器 杯	256・257号 土坑覆土	器 (40) 口 (130) 底 (68) 口縁部~底部1/4	白色灰物 径4~5mmの小 石 酸化 橙	轆轤整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転まで。
0305 第402図 PL-142	土器 杯	256・257号 土坑覆土	器 (44) 口 (120) 底 (60) 口縁部~底部1/6	白色灰物 赤色灰物 角 閃石 細砂 酸化 明赤 褐	外：口縁部横まで、胴部~底部削り。内：口 縁部~胴部横まで、底部まで。
0306 第403図 PL-142	須恵器 羽釜	256号土坑 覆土	器 (228) 口 (174) 底 - 最大 (222) 口縁部~胴部1/3	白色灰物 径4~5mmの小 石 還元 灰	轆轤整形。胴部貼付け。最大径部。外：口縁 部~胴部上半回転まで、胴部下半削り。内： 口縁部~胴部回転まで。内面油煙付着。
0307 第435図 PL-169	瓦 軒平瓦	012号井戸 覆土	長 (89) 幅 (101) 厚 36 瓦当部左端小破片	黒色灰物 白色灰物 径 3~4mmの小石 還元 灰	四分分S001。凹：布目。凸：なで。
0309 第436図 PL-169	瓦 平瓦	257号土坑 覆土	長 (124) 幅 (153) 厚 25 中央部破片	白色灰物 石英 径7~8 mmの小石 半還元 灰黄褐・橙	凹：糸切り痕、布目。凸：なで。ヘラ書き、割 説不能。一枚作り。
0310 第387図 PL-130	須恵器 杯	017号溝 覆土	器 41 口 136 底 61 はば定形	白色灰物 径2~3mmの細 石 還元 濁灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転まで。
0311 第387図 PL-130	須恵器 杯	017号溝 覆土	器 33 口 128 底 72 はば定形	黒色灰物 径2~3mmの細 石 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転まで。内 外面一部自然釉。
0312 第387図 PL-131	須恵器 杯	017号溝 No.1	器 34 口 124 底 63 はば定形	白色灰物 径3~4mmの小 石 還元 灰オリーブ	轆轤整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切後、周囲を削り。内：口縁部~ 底部回転まで。
0313 第387図 PL-131	須恵器 杯	017号溝 覆土	器 44 口 (128) 底 74 口縁部~底部3/5	細砂 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転まで。外 面口縁部~胴部焼し。
0314 第387図 PL-131	須恵器 杯	017号溝 覆土	器 34 口 (134) 底 84 口縁部~底部1/2	黒色灰物 径2~3mmの細 石 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転まで。内 外面に油煙付着。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴色
0315 第387回 PL-131	須恵器 杯	017号溝 覆土	器 34 □ (130) 底 76 口縁部～底部3/5	白色胎物 黒色胎物 径 2～3mmの細石 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0316 第387回 PL-131	須恵器 杯	017号溝 覆土	器 36 □ (130) 底 76 口縁部～底部2/5	黒色胎物 径3～4mmの小 石 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。外 面口縁部～胴部横し。
0317 第387回 PL-131	須恵器 杯	017号溝 覆土	器 [30] □ (130) 底 (78) 口縁部～底部1/3	黒色胎物 径2～3mmの細 石 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0318 第387回 PL-131	須恵器 杯	017号溝 覆土	器 (42) □ (130) 底 (74) 口縁部～底部1/3	黒色胎物 細砂 還元 灰白	轆轤整形。外：口縁部～胴部回転まで、底部回 転糸切り。内：口縁部～底部回転まで。
0319 第387回 PL-131	須恵器 杯	017号溝 覆土	器 [40] □ (114) 底 (62) 口縁部～底部1/3	白色胎物 径2～3mmの細 石 還元 灰	轆轤整形。外：口縁部～胴部回転まで、底部回 転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0320 第387回 PL-131	須恵器 碗	017号溝 覆土	器 65 □ 168 台 80 口縁部～高台部4/5	白色胎物 黒色胎物 径 2～3mmの細石 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部 回転まで。
0321 第387回 PL-131	須恵器 碗	017号溝 覆土	器 49 □ (145) 台 64 口縁部～高台部2/3	白色胎物 径3～4mmの小 石 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部 回転まで。
0322 第387回 PL-131	須恵器 碗	017号溝 覆土	器 52 □ (144) 台 80 口縁部～高台部1/2	白色胎物 黒色胎物 径 3～4mmの小石 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部 回転まで。
0323 第387回 PL-131	須恵器 碗	017号溝 覆土	器 53 □ (114) 台 (78)	黒色胎物 径3～4mmの小 石 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部 回転まで。
0324 第387回 PL-131	須恵器 碗	017号溝 覆土	器 [40] □ - 台 66 胴部～高台部1/2	白色胎物 細砂 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：胴部回転まで、底部回 転糸切後高台貼付け。内：胴部～底部回転まで。 内面油煙付着。
0325 第387回 PL-131	須恵器 壺	017号溝 覆土	器 39 □ 165 積み 44 積み部～口縁部2/3	黒色胎物 径2～3mmの細 石 還元 灰白	轆轤整形。右回転。積み部貼付け。外：天井部上 半回転糸切り、天井部下半～口縁部回転まで、 内：天井部～口縁部回転まで。
0326 第387回 PL-131	須恵器 壺	017号溝 覆土	器 36 □ 164 積み 44 積み部～口縁部3/5	白色胎物 黒色胎物 径 2～3mmの細石 還元 灰白	轆轤整形。積み部貼付け。外：天井部上半回転 施削り、天井部下半～口縁部回転まで。内：天 井部～口縁部回転まで。
0327 第387回 PL-131	須恵器 瓶	017号溝 覆土	器 [56] □ - 台 84 胴部下半～高台部2/3	白色胎物 径4～5mmの小 石 還元 珉灰黄	轆轤整形。外：胴部下半回転まで、底部高台貼 付け後まで。内：胴部下半～底部回転まで。
0328 第387回 PL-131	須恵器 壺	017号溝 覆土	器 [30] □ - 台 136 胴部下半～高台部2/3	白色胎物 黒色胎物 径 4～5mmの小石 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：胴部下半回転まで、底 部回転糸切り後高台貼付け。内：胴部下半～底 部回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0329 第387図 PL-131	須臾器 甕	017号溝 覆土	器(97)口 - 底 62 胴部下半~底部3/4	白色磁物 黒色磁物 粗 砂 還元 灰白	楕圓形。右回転。外:胴部下半回転で。底 部回転せず。内:胴部下半~底部回転で。
0330 第387図 PL-131	灰胎陶器 甕	017号溝 覆土	器(57)口 - 台 - 胴部下半~高台部上端 2/3	白色磁物 黒色磁物 粗 砂 還元 灰白	楕圓形。外:胴部下半回転で、底部高台貼 付け後で。内:胴部下半~底部回転で。
0331 第387図 PL-130	土師器 杯	017号溝 覆土	器 31 口(120) 底 80 口縁部~底部3/5	白色磁物 角四石 酸化 橙	外:口縁部横で、胴部で、胴部下端~底部 縦削り。内:口縁部横で、胴部~底部で。
0332 第387図 PL-130	土師器 杯	017号溝 覆土	器(28) 口(122) 底(70) 口縁部~底部	白色磁物 角四石 径2 ~3mmの粗石 酸化 橙	外:口縁部横で、胴部~底部縦削り。内:口 縁部横で、胴部~底部で。
0333 第387図 PL-130	土師器 杯	017号溝 覆土	器 48 口(138) 底(78) 口縁部~底部1/3	白色磁物 黒色磁物 粗 砂 酸化 橙	外:口縁部横で、胴部~底部縦削り。内:口 縁部横で、胴部~底部で。
0334 第387図 PL-130	土師器 杯	017号溝 覆土	器 29 口(120) 底 88 口縁部~底部1/2	白色磁物 角四石 粗砂 酸化 にぶい橙	外:口縁部横で、胴部~底部縦削り。内:口 縁部~胴部横で、底部で。内外面油煙付着。
0335 第388図 PL-131	土師器 台付甕	017号溝 覆土	器(74) 口(140) 台 - 最大(150) 口縁部~胴部上半1/4	白色磁物 角四石 径2 ~3mmの粗石 酸化 にぶい赤褐	最大径胴部上半。外:口縁部横で、胴部上半 横削り。内:口縁部横で、胴部で。内 面油煙付着。
0336 第388図 PL-131	土師器 甕	017号溝 覆土	器(68) 口(220) 底 - 口縁部~胴部上端1/3	白色磁物 角四石 径2 ~3mmの粗石 酸化 にぶい黄橙	外:口縁部横で、胴部上端斜め削り。内: 口縁部横で、胴部で。内外面油煙付着。
0337 第388図 PL-131	土師器 甕	017号溝 覆土	器(80) 口(210) 底 - 口縁部~胴部上端1/4	白色磁物 角四石 粗砂 酸化 明赤褐	外:口縁部横で、胴部上端横削り。内:口 縁部横で、胴部上端横削り。内外面油煙付着。
0338 第433図 PL-159	瓦 軒丸瓦	017号溝 覆土	長(38) 幅(90) 厚 14 瓦当部小破片	白色磁物 黒色磁物 径 4~5mmの小石 還元 灰白	国分寺B001aか。瓦当側面:縦削り。
0339 第433図 PL-160	瓦 平瓦	017号溝 覆土	長(248) 幅(191) 厚 21 広端隅部1/4	白色磁物 石英 径7~8 mmの小石 還元 灰	凹:布目。凸:で、へら書き、判読不能。側 面面取り。一枚作り。
0340 第434図 PL-160	瓦 平瓦	017号溝 覆土	長(113) 幅(128) 厚 24 端部破片	白色磁物 黒色磁物 石 英 径7~8mm 還元 灰・灰オリーブ	凹:布目。凸:で、端部面取り。へら書き、 判読不能。
0343 第434図 PL-160	瓦 平瓦	017号溝 覆土	長(172) 幅(114) 厚 26 狭端隅部破片	白色磁物 石英 径4~5 mmの小石 還元 灰黄	凹:布目。側部面取り。凸:で、へら書き、 判読不能。凹に油煙付着。一枚作り。
0344 第434図 PL-160	瓦 平瓦	017号溝 覆土	長(70) 幅(92) 厚 20 小破片	白色磁物 径4~5mmの小 石 還元 灰	凹:布目。凸:で、へら書き、判読不能。凹 に油煙付着。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状況	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0345 第388回 PL-131	土製品 羽口	017号溝 覆土	長〔117〕幅〔68〕厚29 孔径〔22〕	白色鉱物 石英 径4~5 mmの小石 酸化 淡黄	表：なで。先端に鉄滓が付着。
0346 第388回 PL-131	土製品 羽口	017号溝 覆土	長83 幅〔60〕厚21 孔径〔21〕	白色鉱物 細砂 酸化 灰褐・にぶい黄	表：なで。先端に鉄滓が付着。
0347 第388回 PL-131	土製品 羽口	017号溝 覆土	長〔85〕幅〔61〕厚27 孔径 -	白色鉱物 石英 径2~3 mmの細石 酸化 にぶい黄	表：なで。先端に鉄滓が付着。
0348 第388回 PL-131	土製品 羽口	017号溝 覆土	長〔89〕幅〔70〕厚18	白色鉱物 径2~3mmの細 石 酸化 明赤褐	表：なで。先端に鉄滓が付着。
0349 第388回 PL-132	鉄滓	017号溝 覆土	長〔65〕幅〔77〕厚〔32〕 重125.3g		椀型滓の一部。
0350 第388回 PL-132	鉄滓	017号溝 覆土	長〔60〕幅〔72〕厚〔20〕 重124.4g		椀型滓の一部。
0351 第388回 PL-132	鉄滓	017号溝 覆土	長〔86〕幅〔68〕厚〔37〕 重308.7g		鉄分を多く含有する。
0352 第388回 PL-131	石製品 砥石	017号溝 覆土	長〔108〕幅44 厚29 重214.4g	流紋岩	使用面は5面。裏面と側面に幅0.5~1mmの溝有 り。
0353 第388回 PL-131	石製品 砥石	017号溝 覆土	長〔50〕幅46 厚16 重61.4g	流紋岩	使用面は4面。裏面に幅0.5~1mmの溝有 り。
0354 第388回 PL-131	石製品 砥石	017号溝 覆土	長58 幅45 厚36 重123.1g	流紋岩	使用面は6面。裏面に幅0.5~2mmの溝有 り。
0355 第434回 PL-161	瓦 軒丸瓦	010号井戸 覆土	長 - 幅〔96〕厚28 瓦当部1/3	白色鉱物 黒色鉱物 径 2~3mmの細石 酸化 にぶい黄	国分寺B201a。瓦当裏：径2~3mmの穴が多数。 凹に塗層付着。一枚作り。
0356 第434回 PL-161	瓦 平瓦	010号井戸 覆土	長〔118〕幅〔134〕厚18 小破片	白色鉱物 径4~5mmの小 石 酸化 にぶい黄	凹：糸切り肌、布目。凸：なで。ヘラ書き、判 読不能。凹に塗層付着。一枚作り。
0357 第396回 PL-138	鉄滓	011号井戸 覆土	長〔66〕幅〔37〕厚〔30〕 重82.8g		椀型滓の一部。
0358 第396回 PL-138	鉄滓	011号井戸 覆土	長〔78〕幅〔72〕厚〔26〕 重109.9g		

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状況	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0359 第433回 PL-159	瓦 軒丸瓦	011号井戸 覆土	長(80)幅(101)厚42 瓦当部1/4	白色鉱物 赤色鉱物 径 4~5mmの小石 半還元 浅黄橙	四分寺B201。丸瓦部凸：なで。凹：なで。
0360 第434回 PL-161	瓦 丸瓦	025号溝 覆土	長(121)幅(97)厚15 隅部破片	白色鉱物 黒色鉱物 径 2~3mmの細石 還元 灰	凸：なで。ヘラ書き、判読不能。凹：横方向指などで。
0361 第434回 PL-160	瓦 平瓦	025号溝 覆土	長(96)幅(101)厚21 小破片	白色鉱物 石英 径4~5 mmの小石 還元 灰	凹：糸切り肌、布目。ヘラ書き、判読不能。凸： なで。
0362 第389回 PL-132	軟質陶器 内耳調	025号溝 覆土	器(107)口(270)底- 口縁部~胴部1/8	白色鉱物 黒色鉱物 細 砂 半還元 黄褐	口縁部厚く、耳も小型。器壁厚い。焼し焼成。
0363 第389回 PL-132	石製品 砥石	025号溝 覆土	長(151)幅(78)厚(53) 重995.2g	流紋岩	使用面は残存3面。表面及び側面に幅0.5~2mm の溝有り。
0364 第389回 PL-132	石製品 砥石	025号溝 覆土	長(99)幅(67)厚(14) 重114.5g	頁岩	使用面は残存3面。
0365 第389回 PL-132	石製品 砥石	025号溝 覆土	長(66)幅(34)厚29 重107.7g	流紋岩	使用面は残存4面。表面に幅0.5~1.5mmの溝有 り。
0366 第389回 PL-132	石製品 砥石	025号溝 覆土	長(84)幅(43)厚23 重98.0g	流紋岩	使用面は残存4面。
0367 第389回 PL-132	石製品 硯	025号溝 覆土	長(72)幅(65)厚29 重137.9g	頁岩	長方形の硯か？。
0368 第386回 PL-130	石製品	010-011-012 号溝 覆土	長30 長軸8 短軸7 重2.8g	滑石	先端がやや尖り、表面は磨れて滑らか。
0369 第433回 PL-159	瓦 軒丸瓦	009号溝 覆土	長(24)幅(81)厚24 瓦当部1/3	白色鉱物 径7~8mmの小 石 還元 灰	四分寺A301。瓦当裏：布目。縦置き型一本作り。
0370 第433回 PL-159	瓦 丸瓦	009号溝 覆土	長(101)幅(104)厚26 小破片	白色鉱物 径2~3mmの細 石 半還元 灰オリーブ・橙	凸：なで。凹：布目、黄などで。ヘラ書き「#」。
0372 第433回 PL-159	瓦 平瓦	009号溝 覆土	長(75)幅(78)厚19 小破片	白色鉱物 径5~6mmの小 石 還元 黄灰	凹：布目。凸：なで。押印「○か」。
0373 第433回 PL-159	瓦 平瓦	009号溝 覆土	長(196)幅(131)厚29 中央部破片	白色鉱物 石英 径4~5 mmの小石 還元 灰黄	凹：布目。凸：なで。ヘラ書き「長」。凸面油 煙付着。一枚作り。

遺物番号	土器種・器種	遺物名称・遺物番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0374 第385回 PL-130	石製品 砥石	009号溝 覆土	長 70 幅 (39) 厚 (5) 重 18.0g	粘板岩	使用面は、残存 4 面。
0375 第385回 PL-130	須恵器 杯	008号溝 覆土	器 35 □ 127 底 80 ほぼ完形	白色灰物 径4~5mmの小 石 還元 灰黄	輪罐整形。外：口縁部~胴部回転まで、底部寛 なで。内：口縁部~底部回転まで。
0376 第385回 PL-130	須恵器 杯	008号溝 覆土	器 41 □ 143 底 78 ほぼ完形	白色灰物 黒色灰物 径 2~3mmの粗石 還元 灰	輪罐整形。右回転。外：口縁部下端~胴部回転 まで、胴部下端削り、底部回転糸切後一部削 り。内：口縁部~底部回転まで。
0378 第385回 PL-130	石製品 紡錘車小	008号溝 覆土	長軸 (118) 短軸 (98) 厚 33 孔径 12-6 重 151.1g	角閃石安山岩	楕円形。中心に孔あり。表面及び作面は磨ら れている。
0379 第433回 PL-159	瓦 軒丸瓦	008号溝 覆土	長 [28] 幅 [82] 厚 27 瓦当部1/4	白色灰物 径5~6mmの小 石 還元 ぶい黄橙	瓦当表面磨滅のため文様不明。瓦当裏：なで。 丸瓦接合痕。
0380 第433回 PL-159	瓦 平瓦	008号溝 覆土	長 [51] 幅 [71] 厚 22 小破片	白色灰物 径4~5mmの小 石 還元 灰	凹：布目。凸：なで。ヘラ書き、判読不能。
0381 第388回 PL-132	灰陶器 皿	021号溝 覆土	器 [82] □ - 底 - 頸 53 口縁部下半~肩部2/3	黒色灰物 細砂 還元 灰白	輪罐整形。頸部貼付け。内外：口縁部下半~肩 部回転まで。
0382 第388回 PL-132	灰陶器 碗	022号溝 覆土	器 [26] □ - 台 (62) 胴部下半~高台部1/5	白色灰物 細砂 還元 灰白	輪罐整形。外：胴部下半回転まで、底部高台貼 付け後まで。内：胴部下半~底部回転まで。
0383 第388回 PL-132	鉄滓	022号溝 覆土	長 [75] 幅 [81] 厚 [21] 重 201.5g		胸型滓の一部。
0384 第388回 PL-132	緑釉陶器 唾壺	023号溝 No. 2	器 [57] □ - 台 (80) 頸 (63) 頸部~高台部1/3	白色灰物 細砂 還元 灰白	唾壺の頸部を丁寧に削り、短頸壺として再利用。 頸部貼付け。外：頸部~胴部回転まで、底部高 台貼付け後まで。内：頸部~底部回転まで。
0385 第389回 PL-132	須恵器 杯	023号溝 No. 8	器 35 □ (134) 底 70 口縁部~底部1/4	白色灰物 径2~3mmの粗 石 還元 灰	輪罐整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部~底部 回転まで。
0386 第389回 PL-132	須恵器 碗	023号溝 No. 22-24	器 55 □ (148) 台 72 口縁部~高台部1/3	黒色灰物 径2~3mmの粗 石 半還元 ぶい黄橙	輪罐整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部~底部 回転まで。外面油煙付着。
0387 第389回 PL-132	灰陶器 皿	023号溝 覆土	器 32 □ (150) 台 74 口縁部~高台部	黒色灰物 細砂 還元 灰黄	輪罐整形。外：口縁部~胴部回転まで、底部高 台貼付け後まで。内：口縁部~底部回転まで。
0388 第389回 PL-132	須恵器 杯	023号溝 覆土	器 42 □ (120) 底 (54) 口縁部~底部1/3	白色灰物 黒色灰物 径 4~5mmの小石 還元 灰	輪罐整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部~底部回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0289 第434回 PL-160	瓦 平瓦	023号溝 覆土	長(94)幅(123)厚25 側端部破片	白色灰物 径6~7mmの小 石 還元 黒灰	凹:布目。凸:なで。ヘラ書き、判読不能。一 枚作り。
0394 第389回 PL-132	土師器 杯	030号溝 覆土	器 50 口(118)底 - 口縁部~底部1/2	白色灰物 径3~4mmの小 石 酸化 橙	外:口縁部横なで、胴部~底部篋削り。内:口 縁部~胴部横なで、底部なで。
0395 第389回 PL-132	土師器 杯	030号溝 覆土	器 42 口(136)底 - 口縁部~底部2/5	白色灰物 角四石 径2 ~3mmの細石 酸化 明赤褐	外:口縁部横なで、胴部~底部篋削り。内:口 縁部~胴部横なで、底部なで。外面油栓付着。
0396 第389回 PL-132	土師器 杯	030号溝 覆土	器 [32] 口(120)底 - 口縁部~胴部1/3	角四石 細砂 酸化 明褐	外:口縁部横なで、胴部篋削り。内:口縁部横 なで、胴部なで。
0397 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 44 幅 56 厚 32 重 70.3g	角四石安山岩	下面以外は表面が磨れており、上下2面に幅約 1.5~3.5mmの溝。
0398 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 65 幅 72 厚 37 重 109.8g	角四石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~15mmの 溝。
0399 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 62 幅 81 厚 35 重 112.2g	角四石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~15mmの 溝。溝の一部には鉄分付着。
0400 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 58 幅 46 厚 25 重 41.4g	角四石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~3mmの溝。
0401 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 49 幅 63 厚 31 重 50.8g	角四石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~15mmの 溝。
0402 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 51 幅 53 厚 32 重 63.7g	角四石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~17mmの 溝。
0403 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 51 幅 51 厚 41 重 85.3g	角四石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~17mmの 溝。
0404 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 53 幅 48 厚 32 重 44.9g	角四石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~18mmの 溝。溝の一部には鉄分付着。
0405 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 57 幅 49 厚 23 重 33.2g	角四石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~25mmの 溝。
0406 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 37 幅 38 厚 19 重 16.8g	角四石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~3mmの溝。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(m)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0407 第300図 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 50 幅 43 厚 23 重 30.0g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~2mmの溝。
0408 第300図 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 39 幅 51 厚 42 重 43.9g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~2mmの溝。
0409 第300図 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 50 幅 57 厚 43 重 54.0g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~13mmの溝。
0410 第300図 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 40 幅 43 厚 20 重 27.0g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~15mmの溝。
0411 第300図 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 61 幅 61 厚 50 重 98.1g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~3mmの溝。
0412 第300図 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 36 幅 67 厚 35 重 37.2g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~8mmの溝。
0413 第300図 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 43 幅 60 厚 18 重 23.9g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、一面に幅約1~12mmの溝。
0414 第300図 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 42 幅 39 厚 17 重 11.9g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~13mmの溝。
0415 第300図 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 51 幅 45 厚 28 重 48.7g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~25mmの溝。
0416 第300図 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 48 幅 58 厚 27 重 46.9g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~20mmの溝。
0417 第300図 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 53 幅 73 厚 30 重 68.9g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、表裏2面に幅約2~25mmの溝。
0418 第300図 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 79 幅 86 厚 58 重 165.3g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~25mmの溝。
0419 第300図 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 51 幅 51 厚 35 重 50.6g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~35mmの溝。
0420 第300図 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 44 幅 39 厚 28 重 25.0g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~20mmの溝。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0421 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 48 幅 47 厚 31 重 26.3g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~11mmの溝。
0422 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 59 幅 54 厚 46 重 75.9g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~25mmの溝。
0423 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 42 幅 35 厚 24 重 13.3g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~20mmの溝。
0424 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 53 幅 62 厚 40 重 65.8g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~24mmの溝。
0425 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 44 幅 38 厚 27 重 30.8g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~15mmの溝。溝の一部には鉄分付着。
0426 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 31 幅 39 厚 25 重 17.4g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~12mmの溝。
0427 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 73 幅 61 厚 58 重 150.3g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~20mmの溝。溝の一部には鉄分付着。
0428 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 88 幅 87 厚 45 重 186.0g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~5mmの溝。
0429 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 58 幅 53 厚 40 重 83.6g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~20mmの溝。
0430 第390回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 50 幅 44 厚 27 重 38.6g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~3mmの溝。
0431 第391回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 39 幅 38 厚 15 重 11.9g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~3mmの溝。
0432 第391回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 31 幅 26 厚 23 重 7.2g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、2面に幅約1~3mmの溝。
0433 第391回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 51 幅 46 厚 41 重 58.0g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~20mmの溝。
0434 第391回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 54 幅 62 厚 25 重 46.2g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~23mmの溝。溝の一部には鉄分付着。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0435 第391回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 43 幅 36 厚 28 重 12.8g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~20mmの溝。
0436 第391回 PL-133	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 47 幅 54 厚 26 重 30.3g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~18mmの溝。
0437 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 54 幅 59 厚 37 重 74.1g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~20mmの溝。
0438 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 96 幅 74 厚 54 重 201.0g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~30mmの溝。
0439 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 44 幅 44 厚 30 重 53.3g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~3mmの溝。
0440 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 52 幅 59 厚 34 重 50.1g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約20~23mmの溝。
0441 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 41 幅 42 厚 22 重 11.4g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~3mmの溝。
0442 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 55 幅 52 厚 21 重 33.2g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約20~23mmの溝。溝の一部には鉄分付着。
0443 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 42 幅 37 厚 24 重 16.1g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~20mmの溝。
0444 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 45 幅 23 厚 21 重 10.8g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約18mmの溝。
0445 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 34 幅 36 厚 16 重 9.2g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約2~22mmの溝。
0446 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 32 幅 34 厚 16 重 11.6g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~20mmの溝。
0447 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 56 幅 55 厚 43 重 89.9g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~30mmの溝。溝の一部には鉄分付着。
0448 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 110 幅 58 厚 50 重 174.5g	角閃石安山岩	上面に幅約 8 mmの溝、下端面は磨れている。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0449 第301図 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 42 幅 45 厚 34 重 43.9g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~25mmの溝。
0450 第301図 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 63 幅 53 厚 32 重 47.7g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~25mmの溝。溝の一部には鉄分付着。
0451 第301図 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 46 幅 36 厚 38 重 32.8g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、一面は平らに磨れている。
0452 第301図 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 59 幅 29 厚 16 重 14.7g	角閃石安山岩	底面以外は磨れており、全体に幅約1~16mmの溝。溝の一部には鉄分付着。
0453 第301図 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 51 幅 34 厚 35 重 29.4g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~15mmの溝。
0454 第301図 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 42 幅 38 厚 35 重 30.8g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~25mmの溝。
0455 第301図 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 40 幅 33 厚 20 重 15.9g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、幅約20mmの溝。
0456 第301図 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 39 幅 45 厚 17 重 15.4g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~15mmの溝。
0457 第301図 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 62 幅 70 厚 55 重 138.7g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~3mmの溝。
0458 第301図 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 53 幅 71 厚 46 重 108.3g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~20mmの溝。
0459 第301図 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 61 幅 54 厚 25 重 56.4g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~22mmの溝。
0460 第301図 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 36 幅 52 厚 35 重 58.1g	角閃石安山岩	上面・側面は磨れており、一部に幅約1~2mmの溝。
0461 第301図 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 49 幅 52 厚 36 重 33.6g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~23mmの溝。
0462 第301図 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 46 幅 65 厚 43 重 42.8g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~20mmの溝。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0463 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 52 幅 37 厚 36 重 42.7g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~25mmの溝。
0464 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 41 幅 43 厚 32 重 38.9g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~27mmの溝。
0465 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 46 幅 40 厚 18 重 19.2g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~18mmの溝。
0466 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 32 幅 46 厚 14 重 10.1g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、幅約15mm位の溝。
0467 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 79 幅 57 厚 37 重 220.8g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~3mmの溝。
0468 第391回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 61 幅 65 厚 57 重 136.1g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~4mmの溝。
0469 第392回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 59 幅 65 厚 28 重 67.9g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~18mmの溝。
0470 第392回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 72 幅 56 厚 35 重 70.7g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~22mmの溝。
0471 第392回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 68 幅 51 厚 36 重 52.3g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~3mmの溝。
0472 第392回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 24 幅 34 厚 29 重 18.9g	角閃石安山岩	3面が磨れており、2面に幅約1~2mmの溝。
0473 第392回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 56 幅 54 厚 19 重 52.2g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~20mmの溝。溝の一部には鉄分付着。
0474 第392回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 40 幅 51 厚 15 重 19.2g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~20mmの溝。
0475 第392回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 40 幅 37 厚 19 重 15.2g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~20mmの溝。
0476 第392回 PL-134	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 52 幅 40 厚 13 重 14.6g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~18mmの溝。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0477 第392図 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 66 幅 49 厚 43 重 61.4g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~25mmの溝。
0478 第392図 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 93 幅 73 厚 53 重 233.5g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、上面に幅約1~20mmの溝。
0479 第392図 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 76 幅 46 厚 29 重 124.6g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、全体に幅約1~3mmの溝。
0480 第392図 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 79 幅 49 厚 39 重 55.7g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、上面に幅約1~20mmの溝。
0481 第392図 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 50 幅 31 厚 24 重 23.3g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、上面に幅約1~13mmの溝。溝の一部には鉄分付着。
0482 第392図 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 40 幅 51 厚 29 重 31.4g	角閃石安山岩	表面全体が磨れており、上面に幅約13~16mmの溝。溝の一部には鉄分付着。
0483 第392図 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 36 幅 4 厚 20 重 21.1g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。
0484 第392図 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 36 幅 47 厚 16 重 16.0g	角閃石安山岩	下面以外は表面が磨れている。2面に幅約1~22mmの溝。
0485 第392図 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 39 幅 30 厚 16 重 9.6g	角閃石安山岩	下面以外は表面が磨れている。
0486 第392図 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 39 幅 29 厚 22 重 18.0g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。
0487 第392図 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 44 幅 39 厚 17 重 18.8g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。全体に幅約1~22mmの溝。
0488 第392図 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 40 幅 45 厚 31 重 36.1g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。全体に幅約20~25mmの溝。
0489 第392図 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 32 幅 28 厚 27 重 14.4g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。2面に幅約1~13mmの溝。
0490 第392図 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 40 幅 32 厚 33 重 28.0g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。2面に幅約1~18mmの溝。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0491 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 56 幅 47 厚 22 重 33.5g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。上下2面に幅約1~4mmの溝。溝の一部には鉄分付着。
0492 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 71 幅 63 厚 36 重 109.5g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。
0493 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 59 幅 54 厚 28 重 94.0g	流紋岩	表面が3面磨れている。
0494 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 58 幅 38 厚 21 重 30.0g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。
0495 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 72 幅 65 厚 50 重 146.9g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。側面に幅2.5mmの溝。
0496 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 54 幅 48 厚 45 重 66.8g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。側面に幅15mmの溝。
0497 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 58 幅 49 厚 35 重 74.3g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。
0498 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 36 幅 34 厚 35 重 23.5g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。
0499 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 35 幅 28 厚 23 重 17.8g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。
0500 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 45 幅 35 厚 20 重 16.9g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。上面に幅1mmの溝。
0501 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 71 幅 49 厚 22 重 84.3g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。3面に幅約2~20mmの溝。溝の一部には鉄分付着。
0502 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 85 幅 50 厚 33 重 89.8g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。
0503 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 49 幅 35 厚 30 重 77.7g	安山岩	表面全体が磨れている。
0504 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 45 幅 49 厚 23 重 29.2g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。全体に幅約1~20mmの溝。溝の一部には鉄分付着。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0505 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 41 幅 46 厚 28 重 29.6g	角閃石安山岩	表面全体が一部磨れている。
0506 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 39 幅 43 厚 37 重 64.6g	安山岩	表面全体が磨れている。一部には鉄分・油煙付着。
0507 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 63 幅 50 厚 32 重 74.8g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。
0508 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 42 幅 44 厚 26 重 38.3g	スコリア	表面全体が磨れている。
0509 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 35 幅 30 厚 16 重 10.9g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。
0510 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 34 幅 32 厚 19 重 12.5g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。
0511 第392回 PL-135	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 41 幅 31 厚 16 重 12.3g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。上下2面に幅10mmの溝。
0512 第392回 PL-135	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 142 幅 76 厚 45 重 581.1g	流紋岩	表面全体が磨れている。
0513 第393回 PL-135	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 151 幅 81 厚 45 重 832.5g	流紋岩	表面全体が磨れている。尖を受けている。全体に油煙付着。
0514 第393回 PL-135	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 183 幅 72 厚 43 重 814.8g	緑色凝灰岩	表面全体が磨れている。
0515 第393回 PL-135	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 132 幅 55 厚 28 重 308.3g	安山岩	表面全体が磨れている。
0516 第393回 PL-135	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 90 幅 63 厚 28 重 205.9g	流紋岩	表面全体が磨れている。
0517 第393回 PL-135	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 {58} 幅 {52} 厚 {20} 重 78.5g	砂岩	1面が磨れている。0528と接合。
0518 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 117 幅 55 厚 32 重 325.3g	橄欖岩	表面全体が磨れている。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0519 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 [55] 幅 [48] 厚 50 重 195.6g	安山岩	上下2面が磨れている。
0520 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 119 幅 70 厚 46 重 474.9g	緑色岩 or 緑色凝灰岩	表面全体が磨れている。
0521 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 [155] 幅 [65] 厚 [51] 重 667.7g	緑色凝灰岩	上下2面が磨れている。
0522 第393回 PL-136	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 90 幅 86 厚 48 重 450.8g	安山岩	表面全体が磨れている。上面に幅約1~3mmの溝。
0523 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 [68] 幅 62 厚 28 重 144.2g	安山岩	表面全体が磨れている。
0524 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 [61] 幅 70 厚 43 重 234.7g	閃緑岩	表面全体が磨れている。
0525 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 144 幅 68 厚 51 重 700.8g	流紋岩	表面全体が磨れている。
0526 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 199 幅 74 厚 49 重 1,082g	緑色凝灰岩	表面全体が磨れている。
0527 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 65 幅 57 厚 35 重 169.7g	砂岩	表面全体が磨れている。表面の一部には鉄分付着。
0528 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 113 幅 58 厚 41 重 345.6g	砂岩	下面を除き、表面全体が磨れている。
0529 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 [190] 幅 [116] 厚 [46] 重 842.5g	花崗岩	上面が磨れている。
0530 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 111 幅 57 厚 37 重 336.3g	石英片岩	表面全体が磨れている。
0531 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 81 幅 50 厚 40 重 233.5g	安山岩	表面全体が磨れている。表面の一部には鉄分付着。
0532 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 126 幅 61 厚 37 重 465.3g	閃緑岩	表面全体が磨れている。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0533 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 71 幅 53 厚 39 重 213.1g	安山岩	表面全体が磨れている。上面に幅約1~20mmの溝。
0534 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 110 幅 56 厚 48 重 465.0g	安山岩	表面全体が磨れている。
0535 第393回 PL-136	石製品 砥石か	030号溝 覆土	長 (32) 幅 (58) 厚 21 重 77.2g	安山岩	上下2面が磨れている。
0536 第393回 PL-136	石製品 砥石	030号溝 覆土	長 47 幅 49 厚 35 重 50.5g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。全体に幅約1~20mmの溝。
0537 第389回 PL-132	土師器 杯	030号溝 覆土	器 34 口 (114) 底 - 口縁部~底部1/3	白色磁物 角閃石 細砂 酸化 明赤褐	外:口縁部横なで、胴部~底部削削り。内:口 縁部~胴部横なで、底部なで。
0538 第384回 PL-129	石製品 石臼	003号溝 覆土	直径 (330) 厚 114 重 6,000g	安山岩	上白。
0539 第384回 PL-129	石製品 石臼	003号溝 覆土	直径 (320) 厚 115 重 1,890+1,054g	安山岩	下白。
0540 第293回 PL-86	須恵器 杯	029-030号住 居跡覆土。 030住居 №2	器 34 口 124 底 72 口縁部~底部3/5	白色磁物 黒色磁物 径 2~3mmの細石 還元 暗緑灰	横軸整形。右回転。外:口縁部~胴部回転なで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転なで。
0541 第385回 PL-129	須恵器 杯	007号溝 覆土	器 38 口 (128) 底 63 口縁部~底部2/3	白色磁物 径3~5mmの小 石 還元 灰	横軸整形。右回転。外:口縁部~胴部回転なで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転なで。
0542 第385回 PL-129	鉄質陶器 罐鉢	007号溝 覆土	器 (62) 口 - 底 (130) 胴部下平~底部1/4	赤色磁物 径4~5mmの小 石 酸化 におい赤褐	底部回転糸切無調整。内面使用による摩滅著し い。中盤。
0543 第385回 PL-129	鉄質陶器 内耳鍋	007号溝 覆土	器 (76) 口 (324) 底 - 口縁部~胴部上半破片	黒色磁物 細砂 還元 褐灰	器壁厚く、口縁部短い。口縁部は小さく上方 に立ち上がる。
0544 第385回 PL-129	石製品	007号溝 覆土	長 (137) 幅 150 厚 89 重 1,695g	安山岩	表に上幅80mm 深き50mm、裏に上幅50mm 深き15 mmの孔有り。
0545 第385回 PL-129	石製品 砥石	007号溝 覆土	長 (74) 幅 40 厚 31 重 106.8g	流紋岩	使用面は4面。表面に幅0.5~2mmの溝有り。
0546 第385回 PL-129	石製品 砥石	007号溝 覆土	長 (61) 幅 35 厚 18 重 47.9g	流紋岩	使用面は4面。裏裏面に幅0.5~1mmの溝有り。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 積番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0547 第386図 PL-130	須恵器 甌	016号溝 №40, 覆土	器 [33] 口 - 底 (225) 胴部下端～底部1/4	白色胎物 径2～3mmの細 石 還元 灰	楕圓盤形。外:胴部下端まで、底部回転まで。内: 胴部下端まで、底部回転まで。
0548 第438図 PL-159	瓦 平瓦	016号溝 覆土	長 [104] 幅 [63] 厚 27 小破片	白色胎物 径4～5mmの小 石 酸化 にぶい赤褐	凹:春日。凸:なで。ヘラ書き「科堀□(宋小) 宜家」。
0550 第386図 PL-130	須恵器 椀	013号溝 覆土	器 52 口 (132) 台 (62) 口縁部～高台部1/3	黒色胎物 細砂 還元 灰白	楕圓盤形。右回転。外:口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内:口縁部～底部 回転まで。
0551 第386図 PL-130	須恵器 椀	013号溝 覆土	器 46 口 (136) 台 71 口縁部～高台部1/3	白色胎物 径3～4mmの小 石 酸化 橙	楕圓盤形。右回転。外:口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内:口縁部～底部 回転まで。
0552 第386図 PL-130	灰輪陶器 皿(山皿)	013号溝 覆土	器 19 口 81 底 37 ほぼ完形	黒色胎物 細砂 還元 灰白	楕圓盤形。右回転。外:口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部～底部回転まで。
0553 第386図 PL-130	灰輪陶器 壺	013号溝 覆土	器 [37] 口 - 底 (48) 胴部下半～底部1/3	黒色胎物 細砂 還元 灰白	楕圓盤形。外:胴部下半回転まで、胴部下端施 削り、底部回転糸切。内:胴部～底部回転まで。
0554 第384図 PL-129	土師質 杯	003号溝 №14	器 36 口 131 底 80 ほぼ完形	白色胎物 径2～3mmの細 石 酸化 にぶい黄橙	楕圓盤形。右回転。外:口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部～底部回転まで。
0555 第384図 PL-129	土師質 杯	003号溝 №24	器 40 口 129 底 82 ほぼ完形	細砂 酸化 にぶい黄橙	楕圓盤形。右回転。外:口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部～底部回転まで。
0556 第384図 PL-129	土師質 杯	003号溝 №23	器 [34] 口 (135) 底 (86) 口縁部～底部	白色胎物 細砂 酸化 にぶい黄橙	楕圓盤形。右回転。外:口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部～底部回転まで。
0557 第384図 PL-129	土師質 皿	003号溝 覆土	器 20 口 84 底 60 ほぼ完形	細砂 酸化 にぶい黄橙	楕圓盤形。右回転。外:口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部～底部回転まで。内 外面口縁部に塗層付着。灯明として使用か。
0558 第397図 PL-138	土師器 杯	004号土坑 №1	器 43 口 (150) 底 - 口縁部～底部3/4	細砂 角閃石 径2～3mm の細石 酸化 明赤褐	外:口縁部横まで、胴部～底部剝削り。内:口 縁部～胴部横まで、底部まで。
0559 第397図 PL-138	須恵器 椀	005号土坑 №1	器 49 口 (134) 台 84 口縁部～高台部2/5	黒色胎物 径2～3mmの細 石 還元 灰	楕圓盤形。右回転。外:口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内:口縁部～底部 回転まで。
0560 第397図 PL-130	陶器 大皿	014号土坑 №1	器 87 口 (360) 底 (140) 脚 (178)	径2～3mmの細石 還元 灰白	古瀬戸。体部は内湾気味に聞き口縁部は水平に 開く。口縁端部は突帯を巡らす。底部縁線から 外面体部下位に灰輪。外面底部周縁に団子状の 脚を貼り付ける。15世紀。
0561 第397図 PL-138	陶器 壺	012号土坑 №2～9・11・12	器 [170] 底 182 胴部下半～底部2/3	白色胎物 径4～5mmの小 石 半還元 濁灰 にぶい赤褐	常滑。外面体部下位に燒合による凹み2箇所。 底部内面から体部下位の一部摩滅する。底部外 面と体部の接部分に布着付。中世。0888と同一 個体の可能性高い。

遺物番号	土器性・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0562 第394図 PL-136	石製品 碱石か	002号井戸 覆土	長 176 幅 71 厚 46 重 5740g	安山岩	
0563 第397図 PL-139	土製品	012号土坑 No.2-9-11-12	長 60 幅 62 厚 50 完形	細砂 半還元 灰白	おむすび形。上部に沈澱による文様あり。周囲はなで。二次灰を受けている。
0564 第397図 PL-139	土師質 皿	049号土坑 覆土	器 18 □ 78 底 52 口縁部～底部5/6	細砂 半還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転なで、底部回転未切。内：口縁部～底部回転なで。口縁部一箇所油漉付着。
0565 第397図 PL-139	土師質 杯	086号土坑 覆土	器 30 □ (124) 底 (80) 口縁部～底部1/3	白色鉱物 径2-3mmの細石 酸化 黄橙	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転なで、底部回転未切。内：口縁部～底部回転なで。
0566 第397図 PL-139	土師質 皿	091号土坑 覆土	器 21 □ (76) 底 (51) 口縁部～底部1/3	細砂 酸化 にぶい橙	轆轤整形。外：口縁部～胴部回転なで、底部回転未切後なで。内：口縁部～底部回転なで。
0567 第398図 PL-139	灰胎陶器 皿	148号土坑 No.1	器 28 □ 147 台 72 完形	黒色鉱物 白色鉱物 細砂 還元 灰白	轆轤整形。外：口縁部～胴部回転なで、底部高台貼付け後なで。内：口縁部～底部回転なで。
0568 第435図 PL-162	瓦 平瓦	148号土坑 No.13	長 (222) 幅 (171) 厚26 狭端隅部1/3	白色鉱物 径4-5mmの小石 還元 粗灰	凹：布目。側端・狭端面取り。凸：なで。ヘラ書き「二」。一枚作り。
0569 第397図 PL-139	土師器 杯	114号土坑 覆土	器 27 □ (136) 底 - 口縁部～底部1/5	白色鉱物 角閃石 径2-3mmの細石 酸化 橙	外：口縁部横なで、胴部～底部削り。内：口縁部～胴部横なで、底部なで。
0570 第398図 PL-139	土師質 杯	128号土坑 覆土	器 27 □ (110) 底 (70)	白色鉱物 径2-3mmの細石 酸化 にぶい黄橙	轆轤整形。外：口縁部～胴部回転なで、底部回転未切後なで。内：口縁部～底部回転なで。
0572 第398図 PL-139	須恵器 蓋	153号土坑 No.3、覆土	器 (21) □ (184) 天井部～口縁部1/8	黒色鉱物 径2-3mmの細石 還元 灰	轆轤整形。外：天井部上半回転削り、天井部下半～回転なで。内：天井部～口縁部回転なで。
0573 第398図 PL-140	軟質陶器 内耳鍋	167号土坑 No.2、覆土	器 (143) □ (300) 底 - 口縁部～胴部1/3	白色鉱物 径5-6mmの小石 半還元 黄灰	器壁厚く、口縁部短く外反する。丸底。
0574 第399図 PL-139	軟質陶器 内耳鍋	167号土坑 No.3	器 (67) □ (320) 底 - 口縁部～胴部上半1/8	白色鉱物 黒色鉱物 径5-6mmの小石 酸化 にぶい黄橙	器壁は厚く、耳は小さい。口縁部は短い。焼し焼成。
0575 第398図 PL-140	青磁 皿	167号土坑 覆土	器 (34) □ - 底 - 口縁部～胴部上半破片		
0576 第398図 PL-140	陶器 天目茶碗	167号土坑 覆土	器 (95) □ (118) 台 - 口縁部～胴部1/4		瀬戸・美濃陶器。体部は直線的で口縁部は直立気味に外反する。内面から体部外面鉄釉。口縁部は棒状的な発色。0594と同一個体か。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0577 第388回 PL-140	陶器 平碗	167号土坑 覆土	器 63 口 (154) 台 51 口縁部～高台部1/8		瀬戸・美濃陶器。古瀬戸。体部は内湾して開き、口縁部は外反する。体部内面目皿1箇所残存。内面から体部外面下位施釉。15世紀。
0578 第399回 PL-140	石製品	167号土坑 覆土	長 150 幅 142 厚 73 重 1.565g	安山岩	表に上幅75mm・深き35mm、裏に上幅40mm・深き10mmの孔有り。
0579 第398回 PL-140	土師器 杯	170号土坑 覆土	器 [30] 口 (120) 底 - 口縁部～底部1/4	白色灰物 角閃石 径2 ～3mmの細石 酸化 にぶい橙	外：口縁部横なで、胴部～底部削り。内：口縁部～胴部横なで、底部なで、一部指痕。
0580 第399回 PL-140	土師器 壺	174号土坑 No 3	器 (57) 口 (150) 頸 (130) 口縁部～胴部上端1/4	白色灰物 角閃石 径2 ～3mmの細石 酸化 にぶい橙	
0581 第399回 PL-140	須恵器 杯	173号土坑 No 1	器 32 口 (132) 底 72 口縁部～底部2/3	白色灰物 径5～6mmの小 石 還元 灰白	輪軸整形。右回転。外：口縁部～胴部回転なで、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
0582 第399回 PL-140	土師質 杯	175号土坑 No 2	器 43 口 140 底 76 ほぼ完形	赤色灰物 径2～3mmの細 石 酸化 にぶい橙	輪軸整形。右回転。外：口縁部～胴部回転なで、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで、底部に一部指痕。
0583 第399回 PL-140	土師質 杯	175号土坑 No 2・4・5、 覆土	器 30 口 110 底 60 ほぼ完形	赤色灰物 径2～3mmの細 石 酸化 にぶい黄橙	輪軸整形。右回転。外：口縁部～胴部回転なで、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
0584 第398回 PL-140	土師質 皿	175号土坑 No 3	器 15 口 77 底 54 完形	細石 角閃石 酸化 にぶい黄橙	輪軸整形。右回転。外：口縁部～胴部回転なで、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
0585 第399回 PL-140	白磁	175号土坑 No 7	器 [34] 口 -		中国製。黄徳鎮。器種不詳。釉は青緑的な発色。内面無釉。内面下端底部の貼付け痕残る。13世紀。
0586 第400回 PL-140	土師質 杯	176号土坑 No 1	器 30 口 129 底 66 ほぼ完形	白色灰物 細石 酸化 にぶい橙	輪軸整形。右回転。外：口縁部～胴部回転なで、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
0587 第400回 PL-140	土師質 杯	176号土坑 No 3	器 28 口 132 底 64 ほぼ完形	径2～3mmの細石 酸化 にぶい橙	輪軸整形。右回転。外：口縁部～胴部回転なで、底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。
0588 第400回 PL-140	土師質 皿	176号土坑 No 2	器 16 口 84 底 62 ほぼ完形	径4～5mmの小石 酸化 にぶい橙	輪軸整形。外：口縁部～胴部回転なで、底部回転糸切後なで。内：口縁部～底部回転なで。
0589 第400回 PL-140	灰輪軸器 長頸壺	192号土坑 No 2	器 (60) 口 - 頸 60 頸部～胴部上半1/5	黒色灰物 細石 還元 灰白	輪軸整形。頸部と胴部は貼付け。外：頸部～胴部上半回転なで。内：頸部～胴部上半回転なで。
0590 第403回 PL-142	土製品 紡錘車小	254号土坑 覆土	径 31 孔 8 厚 6 重 6.24g	径4～5mmの小石 酸化 にぶい黄橙	焼成前穿孔。回転糸切後なで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0591 第4038 PL-142	陶器小 甕	254号土坑 覆土	器(78)口(179) 頸(167) 口縁部~胴部上端1/4	白色灰物 黒色灰物 径 2~3mmの細石 半還元 橙・灰黄褐	口縁部は「く」の字状。内外面:口縁部~胴部 上端横なで、胴部上半部まで。
0592 第4038 PL-142	石製品 砥石	254号土坑 覆土	長(69) 幅 36 厚 37 重 115.7g	流紋岩	使用面は4面。表面面に幅0.5~2mmの溝有り。
0593 第3988 PL-139	須恵器 杯	166号土坑 覆土	器(31)口(130)底(65) 口縁部~底部1/4	白色灰物 細砂 還元 灰白	横橢圓形。右回転。外:口縁部~胴部回転なで、 底部回転未切。内面:口縁部~底部回転なで。外 面:口縁部~胴部、内面:口縁部~底部横し。
0594 第3998 PL-140	陶器 天目茶碗	168号土坑 覆土	器(57)口(112)台- 口縁部~底部1/5		瀬戸・美濃陶器。体部は直線的で口縁部は直立 気味に外反する。内面から体部外面鉄釉。口縁 部は特約的な発色。0576と同一個体か。
0595 第4008 PL-141	須恵器 碗	214号土坑 覆土	器(73)口(160)台(80) 口縁部~高台部	白色灰物 径2~3mmの細 石 還元 灰	横橢圓形。右回転。外:口縁部~胴部回転なで、 底部回転未切後高台貼付け。内:口縁部~底部 回転なで。
0596 第4008 PL-141	土師器 甕	214号土坑 覆土	器(70)口(220) 頸(206) 口縁部~胴部上端1/6	白色灰物 赤色灰物 角 四石 酸化 橙	外:口縁部横なで、胴部上端横削り。内:口 縁部横なで、胴部上端横なで。
0597 第4008 PL-141	鉄滓	208号土坑 覆土	幅(88)長(85)厚(44) 重 271.5g		碗型滓の一部。鉄分を多く含有。
0598 第4008 PL-141	鉄滓	208号土坑 覆土	長(117)幅(96)厚(59) 重 621.6g		碗型滓。
0599 第4008 PL-141	鉄滓	208号土坑 覆土	長(90)幅(68)厚(38) 重 264.1g		碗型滓の一部?。
0600 第4018 PL-141	三彩陶器 蓋	219号土坑 覆土	器(18)口(138) 天井部~口縁部1/6	よく精製された土 還元 灰白	横橢圓形。外:天井部~口縁部回転なで。内: 天井部~口縁部回転なで。
0601 第4018 PL-141	須恵器 杯	219号土坑 覆土	器(40)口(100)底(58) 口縁部~底部1/2	白色灰物 径2~3mmの細 石 還元 灰	横橢圓形。右回転。外:口縁部~胴部回転なで、 底部回転未切。内:口縁部~底部回転なで。
0602 第4018 PL-141	須恵器 碗	219号土坑 覆土	器(70)口(170)台(100) 口縁部~高台部1/3	黒色灰物 径4~5mmの小 石 還元 灰白	横橢圓形。右回転。外:口縁部~胴部回転なで、 底部回転未切後高台貼付け。内:口縁部~底部 回転なで。
0603 第4018 PL-141	土師質 土蓋	222号土坑 №6	器(186)口(230) 頸(220)最大(282) 口縁部~1/4	白色灰物 径4~5mmの小 石 酸化 赤褐	外:口縁部横なで、胴部縦削り。内:口縁部 横なで、胴部横なで。最大径は胴部中央。内外 面に油塗付着。
0604 第438 PL-162	瓦 軒平瓦	220-221号土 坑 覆土	長(84)幅(145)厚 27 瓦当部1/3	白色灰物 径7~8mmの小 石 還元 灰	四分寺P006。凹:布目。凸:なで。頸部は貼 り付け。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0605 第401図 PL-141	須恵器 杯	220-221号土 坑 覆土	器〔36〕口(130)底(70) 口縁部～底部1/4	黒色灰物 径2～3mmの細 石 還元 灰白	輪縁整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。外 面口縁部～胴部回転まで。
0606 第401図 PL-141	須恵器 碗	221号土坑 覆土	器〔53〕口150台62 口縁部～高台部2/3	白色灰物 径2～3mmの細 石 還元 灰黄	輪縁整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部 回転まで。内外面一部油煙付着。
0607 第402図 PL-141	須恵器 杯	226号土坑 №3	器〔38〕口(130)底(70) 口縁部～底部1/3	黒色灰物 径2～3mmの細 石 還元 灰白	輪縁整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0608 第402図 PL-141	土師器 杯	226号土坑 覆土	器〔26〕口(140)底 - 口縁部～胴部1/4	白色灰物 角閃石 細砂 酸化 橙	外：口縁部横で、胴部旋削り。内：口縁部～ 胴部横まで。
0609 第402図 PL-141	土師器 麦	226号土坑 覆土	器〔107〕口138 胴122 最大155 口縁部～胴部 下半3/4	白色灰物 角閃石 径2 ～3mmの細石 酸化 橙	外：一部輪縁横、口縁部横まで、胴部上半横旋 削り、胴部下半縦旋削り。内：口縁部横まで、 胴部横まで、一部指頭痕。内外面油煙付着。
0610 第402図 PL-141	土師器 台付麦	226号土坑 №1	器〔107〕口97 底37 胴86 最大106 口縁部～底部1/1	白色灰物 角閃石 細砂 酸化 にぶい赤褐	外：一部輪縁横、口縁部横まで、胴部上半横旋削り、 胴部下半縦旋削り。内：一部輪縁横、口縁部横 まで、胴部まで、一部指頭痕。内外面油煙付着。
0611 第401図 PL-141	須恵器 碗	227号土坑 №12・15、 覆土	器〔82〕口(184)底(110) 台(98)	白色灰物 径2～3mmの細 石 酸化 橙	輪縁整形。外：口縁部～胴部横まで、凸帯部貼 付け、底部と高台部貼付け後回転まで。内：口 縁部～底部回転まで。台部まで。
0612 第401図 PL-141	須恵器 碗	228号土坑 №2	器〔52〕口(142)台(56) 口縁部～高台部2/5	黒色灰物 径2～3mmの細 石 半還元 にぶい黄橙	輪縁整形。外：口縁部～胴部回転まで、底部回 転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部回転ま で。内外面一部油煙付着。
0613 第401図 PL-141	須恵器 杯	229号土坑 №4	器〔43〕口126 底43 口縁部～底部4/5	黒色灰物 径2～3mmの細 石 半還元 灰黄	輪縁整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。内 外面一部油煙付着。
0614 第401図 PL-141	須恵器 杯	229号土坑 №7・11	器〔30〕口(130)底60 口縁部～底部1/2	白色灰物 径2～3mmの細 石 半還元 にぶい橙	輪縁整形。外：口縁部～胴部回転まで、底部回 転糸切後まで。内：口縁部～底部回転まで。
0615 第401図 PL-141	須恵器 杯	229号土坑 №2	器〔22〕口 - 底60 胴部～底部1/1	白色灰物 径4～5mmの小 石 還元 黄灰	胴部が揃えて割られており、転用されている。輪 縁整形。右回転。外：胴部回転まで、底部回転 糸切。内：胴部～底部回転まで。外面油煙付着。
0616 第402図 PL-141	土師質 皿	233号土坑 №2	器〔19〕口80 底45 口縁部～底部3/5	白色灰物 細砂 酸化 にぶい橙	輪縁整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0617 第402図 PL-141	土師質 皿	233号土坑 №1	器〔16〕口79 底53 口縁部～底部2/3	白色灰物 赤色灰物 細 砂 酸化 にぶい橙	輪縁整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0618 第402図 PL-142	石製品 砥石	248号土坑	長〔52〕幅29 厚19 重45.1g	流紋岩	使用面は4面。表面に幅0.5～1mmの溝有り。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0619 第402図 PL-142	土師器 杯	247号土坑 覆土	器 [41] 口 [134] 底 (65) 口縁部～底部1/5	白色灰物 黒色灰物 径 2～3mmの細石 酸化 に ぶい赤褐色	外：口縁部横なで、胴部上半なで、胴部下半～ 底部凹削り。内：口縁部横なで、胴部～底部なで。
0620 第402図 PL-142	須恵器 碗	247号土坑 覆土	器 54 口 [152] 台 (72) 口縁部～高台部1/5	白色灰物 黒色灰物 径 2～3mmの細石 酸化 に ぶい黄褐色	横楕圓形。外：口縁部～胴部凹削りなで、底部高 台貼付け後なで。内面：口縁部～底部凹削りなで。
0621 第402図 PL-142	土製品 埴輪	247号土坑 覆土	器 [57] 口 [180] 底 - 口縁部～胴部1/2	赤色灰物 径3～4mmの小 石 酸化 にぶい黄褐色	外：口縁部なで、胴部上半に凸帯、胴部～底部 なで。内：口縁部～底部なで。
0622 第402図 PL-142	土製品 羽口	247号土坑 覆土	長 [44] 幅 [54] 厚 19	酸化 にぶい橙	先端に鉄滓が付着。
0623 第436図 PL-162	瓦 契斗瓦か	247号土坑 覆土	長 [156] 幅 [132] 厚 23	石英 径7～8mmの小石 酸化 橙	凹：糸切り痕、布目。凸：なで。ヘラ書き「子」。 一枚作り。平瓦を半裁した割り契斗瓦か。
0624 第402図 PL-142	石製品	247号土坑 覆土	長 148 幅 89 厚 38 重 818.3g	砂岩	扁平。表面は磨れて滑らかになっている。
0625 第438図 PL-164	縄文土器 深鉢	066号土坑No.1 ～6-10-11-17 066号土坑No.1	器 [153] 口 [236] 底 - 口縁部～胴部5/6	當母 径2～3mmの細石 酸化 橙	口縁部に把手。口縁から胴部にかけて沈線。R LとLRの縄文施文。貼り付け。
0626 第438図 PL-164	縄文土器 深鉢	066号土坑 No.2～4-8-9-11 ～13-15-17-18	器 [154] 口 - 底 - 口縁部下半～胴部4/5	當母 径2～3mmの細石 酸化 にぶい黄褐色	内外面荒れている。沈線による文様。
0627 第402図 PL-141	須恵器 杯	225号土坑 覆土	器 [34] 口 [140] 底 (88) 口縁部～底部1/4	黒色灰物 径2～3mmの細 石 還元 灰白	横楕圓形。外：口縁部～胴部凹削りなで、底部凹 削り切り。内：口縁部～底部凹削りなで。
0628 第401図 PL-141	須恵器 碗	210号土坑 No.1	器 55 口 [138] 台 (4) 口縁部～高台部2/5	径2～3mmの細石 半還元 にぶい黄褐色	横楕圓形。右回転。外：口縁部～胴部凹削りなで、 底部凹削り後高台貼付け。内：口縁部～底部 凹削りなで。
0629 第400図 PL-140	土製品 羽口	200号土坑 No.4	長 [131] 幅 [68] 厚 28 孔径 [20]	細砂 酸化 にぶい黄褐色	内外面なで。先端に鉄滓付着。
0630 第400図 PL-140	鉄滓	200号土坑	長 [50] 幅 [81] 厚 [24] 重 172.7g		碗型器の一部。
0631 第400図 PL-140	鉄滓	200号土坑	長 [75] 幅 [77] 厚 [24] 重 99.3g		碗型器の一部。
0632 第404図 PL-142	須恵器 杯	表土	器 38 口 135 底 53 ほぼ完形	白色灰物 径2～3mmの細 石 還元 灰白	横楕圓形。右回転。外：口縁部～胴部凹削りなで、 底部凹削り後高台貼付け。内：口縁部～底部凹削りなで。内 外面一部油煙付着。

遺物番号	土器種・器種	遺物名称・遺構番号・出土状況	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0633 第404国 PL-143	須恵器 杯	表土	器 37 口 147 底 63 完形	白色胎物 径2~3mmの細石 還元 黄灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、底部回転糸切。内：口縁部~底部回転まで。
0634 第404国 PL-143	須恵器 碗	表土	器 58 口 164 台 73 ほぼ完形	白色胎物 黒色胎物 径 4~5mmの小石 還元 灰黄	輪轆整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部~底部回転まで。内面口縁部~胴部に塗埋付着。
0635 第404国 PL-143	須恵器 碗	表土	器 52 口 158 台 72 ほぼ完形	白色胎物 径2~3mmの細石 還元 灰黄	輪轆整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部~底部回転まで。
0636 第404国 PL-143	須恵器 碗	表土	器 52 口 (160) 台 67 口縁部~高台部3/5	白色胎物 径4~5mmの小石 半還元 灰・にぶい濁	輪轆整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部~底部回転まで。
0637 第404国 PL-143	須恵器 碗	表土	器 50 口 (146) 台 77 口縁部~高台部1/1	径1~4mmの小石 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部~底部回転まで。
0638 第405国 PL-144	土師器 台付甕	表土	器 (44) 口 - 台 66 胴部下端~台部2/3	白色胎物 細砂 酸化 にぶい濁	外：胴部下端彫削り、底部~台部まで。内：胴部下端~底部まで、台部横まで。内外面塗埋付着。
0639 第402国 PL-142	石製品 砥石	247号土坑 覆土	長 (22) 幅 15 厚 12 重 59g	流紋岩	使用面は3面。表面に幅約0.5mmの溝有り。
0640 第398国 PL-139	須恵器 碗	148号土坑 No 3-5、覆土	器 50 口 (138) 台 62 口縁部~高台部3/5	白色胎物 黒色胎物 径 1~3mmの細石 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部~底部回転まで。
0641 第398国 PL-139	須恵器 杯	148号土坑 No 4-10、 覆土	器 42 口 123 底 59 口縁部~底部2/3	径1~4mmの小石 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部~胴部回転まで、底部回転糸切。内：口縁部~底部回転まで。内外面塗埋付着。
0642 第398国 PL-139	須恵器 杯	148号土坑 No 20-21、 覆土	器 39 口 130 底 55 口縁部~底部2/3	径1~3mmの細石 酸化 浅黄橙	輪轆整形。外：口縁部~胴部回転まで、底部回転糸切後まで。内：口縁部~底部回転まで。
0643 第398国 PL-139	土師器 杯	148号土坑 No 9	器 36 口 (124) 底 (72) 口縁部~底部1/2	角閃石 径1~3mmの細石 酸化 明赤褐	外：口縁部横まで、胴部~底部彫削り。内：口縁部~胴部横まで、底部まで。
0644 第398国 PL-139	土師器 台付甕	148号土坑 No 14、覆土	器 (88) 口 118 底 - 頭 113 最大 134 口縁部~胴部中央2/3	角閃石 径1~3mmの細石 酸化 赤褐	外：口縁部横まで、胴部上半横彫削り、胴部中央縦彫削り。内：口縁部横まで、胴部横まで。外面強い夾を受けている。
0645 第398国 PL-139	土製品 羽口	148号土坑 覆土	長 (65) 幅 (57) 厚 (25)	径1~4mmの小石 酸化 褐灰	外：まで。
0646 第398国 PL-139	石製品 砥石	148号土坑	長 (33) 幅 16 厚 12 重 96g	流紋岩	使用面は4面。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	粘土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0647 第402回 PL-141	石製品 砥石	235号土坑	長(74)幅46厚20 重103.9g	流紋岩	使用面は1面。
0648 第402回 PL-141	須恵器 杯	236号土坑 №1	器〔81〕口(130)底(82) 口縁部～底部1/4	径1～3mmの細石 還元 褐灰	甗輪整形。右回転。外:口縁部～底部回転まで、 底部回転糸切。内:口縁部～底部回転まで。
0649 第402回 PL-141	須恵器 碗	236号土坑 覆土	器〔57〕口 - 台(80) 胴部～高台部1/3	白色灰物 径1～3mmの細石 還元 灰白	甗輪整形。右回転。外:胴部回転まで、底部回 転糸切後高台貼付け。内:胴部～底部回転まで。
0650 第402回 PL-142	須恵器 高杯	236号土坑 №5	器95 口 - 脚 - 底部～脚部3/4	黒色灰物 径1～3mmの細石 還元 灰	甗輪整形。外:脚部は回転まで。内:底部まで、 脚部回転まで。
0651 第397回 PL-139	須恵器 杯	048号土坑 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	径1～3mmの細石 還元 灰	甗輪整形。内外:胴部まで。内面に割字「藤」。
0652 第397回 PL-139	土製品 紡錘車	032号土坑 覆土	径(50)孔径(8)厚(7)	細砂 酸化 明赤褐	焼成前に穿孔。表及び裏面はなで。
0653 第401回 PL-141	土師質 土釜	222号土坑 №1・6・8、 覆土	器140口(200)底(120) 頸(194) 口縁部～底部1/4	白色灰物 径5～6mmの小石 酸化 赤褐	外:口縁部横まで、胴部～底部挽削り。内:口 縁部横まで、胴部～底部まで。内外面一部油煙 付着。
0654 第405回 PL-143	須恵器 盤	表土	器〔32〕口(240)台 - 口縁部～底部1/4	白色灰物 径1～3mmの細石 還元 灰	甗輪整形。外:口縁部回転まで、胴部～底部回 転挽削り。内:口縁部～底部回転まで。
0655 第405回 PL-143	須恵器 盤	表土	器80 口(260)底70 台(128)	赤色灰物 径1～3mmの細石 還元 明緑灰	甗輪整形。外:口縁部～胴部上端回転まで、胴 部～底部回転挽削り、台部貼付け後回転まで。 内:口縁部～底部回転まで。
0656 第406回 PL-144	須恵器 蓋	表土	器〔40〕口200 横み - 横み部～口縁部5/6	白色灰物 径1～4mmの小石 還元 灰白	甗輪整形。外:横み部貼付け、天井部上半回転 挽削り、天井部下半～口縁部回転まで。内:天 井部～口縁部回転まで。
0657 第403回 PL-143	須恵器 杯	表土	器35 口99 底57 口縁部～底部4/5	白色灰物 径1～4mmの小石 還元 灰	甗輪整形。外:口縁部～胴部回転まで、底部回 転挽削り。内:口縁部～底部回転まで。
0658 第403回 PL-143	須恵器 杯	表土	器45 口(146)底(80) 口縁部～底部1/3	白色灰物 径1～3mmの細石 還元 褐灰	甗輪整形。外:口縁部～胴部回転まで、胴部下 端～底部上端回転挽削り、底部まで。内:口縁 部～底部回転まで。
0659 第403回 PL-143	須恵器 杯	表土	器39 口135 底72 口縁部～底部4/5	石英 径2～7mmの小石 還元 黄灰	甗輪整形。外:口縁部～胴部回転まで、胴部下 端回転挽削り、底部回転挽削り。内:口縁部～ 底部回転まで。
0660 第404回 PL-143	須恵器 碗	表土	器56 口(155)台73 口縁部～高台部1/2	黒色灰物 径1～3mmの細石 還元 黄灰	甗輪整形。右回転。外:口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内:口縁部～底部 回転まで。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0661 第405図 PL-143	灰釉陶器 皿	表土	器 29 口 (124) 台 (70) 口縁部～高台部2/5	細砂 還元 におい黄橙	輪轆整形。外：口縁部～胴部回転で、底部高台貼付け後など。内：口縁部～底部回転で。
0662 第403図 PL-143	須恵器 杯	表土	器 32 口 133 底 76 口縁部～底部3/4	黒色鉱物 細砂 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部～胴部回転で、底部回転余切。内：口縁部～底部回転で。
0663 第403図 PL-143	須恵器 杯	表土	器 33 口 (120) 底 (75) 口縁部～底部2/5	径1～3mmの細石 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：口縁部～胴部回転で、底部回転余切。内：口縁部～底部回転で。
0664 第403図 PL-143	須恵器 杯	表土	器 (39) 口 (132) 底 (54) 口縁部～底部1/3	石英 径1～3mmの細石 還元 灰白	輪轆整形。右回転。外：口縁部～胴部回転で、底部回転余切。内：胴部～底部回転で。内外胴部下半～底部横し。
0665 第404図 PL-143	須恵器 杯	表土	器 (27) 口 - 底 68 胴部～底部1/2	黒色鉱物 白色鉱物 細砂 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：胴部回転で、底部回転余切。内：胴部～底部回転で。内面底部に刻書「七」。
0666 第404図 PL-143	須恵器 杯	表土	器 (16) 口 - 底 (80) 胴部下半～底部1/4	黒色鉱物 径1～3mmの細石 還元 灰	輪轆整形。右回転。外：胴部下半回転で、底部回転余切。内：胴部下半～底部回転で。外面底部に刻書「一?」。
0667 第405図 PL-144	須恵器 壺	表土	器 (91) 口 (180) 底 - 頸 (110) 口縁部～胴部 上端1/3	黒色鉱物 石英 径1～3 mmの細石 還元 灰黄褐	輪轆整形。外：口縁部回転で、胴部上端まで。内：口縁部上半回転で、口縁部下半～胴部上端まで、一部輪轆痕。
0668 第403図 PL-142	土師器 杯	表土	器 33 口 (140) 底 - 口縁部～底部1/4	白色鉱物 角閃石 細砂 酸化 におい赤褐	外：口縁部横で、胴部～底部旋削り。内：口縁部～胴部横で、底部まで。
0669 第403図 PL-142	土師器 杯	表土	器 43 口 (114) 底 - 口縁部～底部1/2	角閃石 細砂 酸化 におい赤褐	外：口縁部横で、胴部～底部旋削り。内：口縁部～胴部横で、底部まで。
0670 第403図 PL-142	土師器 杯	表土	器 43 口 (130) 底 85 口縁部～底部1/2	角閃石 細砂 酸化 におい橙	外：口縁部横で、胴部上半まで、胴部下半～底部回転で。内：口縁部～胴部横で、放射状暗文、底部まで。内外両面底部油煙付着。
0671 第403図 PL-142	土師器 杯	表土	器 37 口 134 底 - 口縁部～底部4/5	白色鉱物 角閃石 細砂 酸化 におい赤褐	外：口縁部横で、胴部～底部旋削り。内：口縁部～胴部横で、一部指頭痕、底部まで。
0672 第403図 PL-142	土師器 杯	表土	器 33 口 111 底 - ほぼ完形	角閃石 細砂 酸化 橙	外：口縁部横で、胴部～底部旋削り。内：口縁部～胴部横で、一部指頭痕、底部まで。
0673 第403図 PL-143	須恵器 杯	表土	器 32 口 115 底 54 口縁部～底部4/5	黒色鉱物 細石 酸化 におい黄橙	輪轆整形。右回転。外：口縁部～胴部回転で、底部回転余切。内：口縁部～底部回転で。
0674 第403図 PL-142	土師質 杯	表土	器 22 口 83 底 52 口縁部～底部4/5	細砂 酸化 におい橙	輪轆整形。右回転。外：口縁部～胴部回転で、底部回転余切。内：口縁部～底部回転で。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0675 第405図 PL-144	土師器 甕	表土	器〔121〕口〔200〕 頸〔180〕最大〔216〕 口縁部～胴部上平2/5	白色黏物 角閃石 径1 ～3mmの細石 酸化 にぶい黄褐色	外：口縁部横なで、一部輪横板、胴部上平横板削り、胴部上半斜め削り。内：口縁部横なで、胴部横なで、一部指頭痕。外面一部油煙付着。
0676 第405図 PL-144	土師器 台付甕	表土	器〔135〕口116 底〔50〕 頸109 最大128 口縁部～底部1/2	角閃石 細砂 酸化 にぶい赤褐色	外：口縁部横なで、一部輪横板、胴部上平横板削り、胴部下半斜め削り。内：口縁部横なで、一部輪横板、胴部横なで、内外面油煙付着。
0678 第436図 PL-162	瓦 丸瓦	表土	長〔119〕幅〔81〕厚20 頸部破片	石英 径4～5mmの小石 還元 浅黄	凸：縄目き。ヘラ書き、判読不能。凹：布目。
0679 第436図 PL-162	瓦 平瓦	表土	長〔51〕幅〔64〕厚12 小破片	白色黏物 石英 径1～3 mmの細石 還元 浅黄	凹：布目。凸：縄目き。ヘラ書き、判読不能。
0681 第436図 PL-163	瓦 平瓦	表土	長〔67〕幅〔87〕厚21 小破片	白色黏物 石英 径4～5 mmの小石 酸化 赤褐色	凹：布目。凸：なで。ヘラ書き、判読不能。
0684 第436図 PL-162	瓦 平瓦	表土	長〔77〕幅〔80〕厚18 小破片	白色黏物 径4～5mmの小 石 半還元 にぶい黄褐色	凹：赤切り痕、布目。凸：なで。ヘラ書き、判読不能。
0686 第436図 PL-162	瓦 平瓦	表土	長〔27〕幅〔36〕厚15 小破片	白色黏物 還元 灰	凹：布目。凸：なで。ヘラ書き、判読不能。
0687 第436図 PL-163	瓦 軒平瓦	表土	長〔36〕幅〔57〕厚33 頸部のみ小破片	白色黏物 径4～5mmの小 石 酸化 にぶい黄褐色	右偏行唐草文。分類番号不明。
0690 第434図 PL-161	瓦 軒丸瓦	006号井戸 覆土	長〔31〕幅〔122〕厚29 瓦当部1/3	白色黏物 石英 径5～6 mmの小石 還元 灰	図分寺B206。瓦当裏面に丸瓦差し込み用溝が残る。
0691 第405図 PL-144	白磁	表土	器〔16〕口 - 底 - 胴部破片	還元 灰白	中国製。見込み蛇の目輪跡。高台欠損。古代末～中世初。
0692 第405図 PL-144	白磁 皿	表土	器〔18〕口 - 台 - 胴部～高台部上端破片		中国製白磁製の体部。
0693 第405図 PL-144	白磁 碗又は皿	表土	器〔16〕口 - 底 - 胴部破片		中国製白磁。使用による輪のスレあり。古代末～中世初。
0694 第404図 PL-143	須恵器 碗	表土	器〔44〕口〔132〕台 - 口縁部～高台部上端1/4	黒色黏物 細砂 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転なで、底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部回転なで。
0695 第403図 PL-143	須恵器 杯	表土	器〔62〕口148 底56 口縁部～底部3/4	白色黏物 径1～3mmの細 石 還元 灰	轆轤整形。外：口縁部～胴部回転なで、底部回転糸切後なで。内：口縁部～底部回転なで後施磨き。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0696 第403図 PL-143	須恵器 杯	表土	器(38)口(130)底(90) 口縁部～底部1/3	径1～3mmの細石 還元 っぽい褐	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0697 第403B PL-143	須恵器 杯	表土	器 36 口 123 底 77 口縁部～底部5/6	黒色鉱物 径1～3mmの細 石 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0698 第403図 PL-142	土師器 杯	表土	器(34)口(120)底(80) 口縁部～底部1/2	白色鉱物 角閃石 細砂 酸化 橙	外：口縁部横なで、胴部～底部刮削り。内：口 縁部～胴部横なで、底部なで、一部指頭痕が残 る。
0699 第403図 PL-143	須恵器 杯	表土	器 34 口 128 底 58 口縁部～底部5/6	白色鉱物 細砂 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転まで。
0700 第437図 PL-163	瓦 軒丸瓦	表土	長(43)幅(118)厚 35 瓦当部小破片	白色鉱物 径4～5mmの小 石 還元 灰	分寺寺E101か。備面：なで。瓦当裏：なで。
0701 第406図 PL-144	石製品 砥石	表土	長(74)幅 49 厚 37 重 182.2g	流紋岩	使用面は3面。
0702 第405図 PL-144	須恵器 転用	表土	長 63 幅 66 厚 6	黒色鉱物 細砂 還元 灰白	杯底部の転用形態。轆轤整形。右回転。回転糸 切。口縁部～胴部を打ち欠いた後、磨れ口を丁 寧に磨っている。底部は滑らかに磨かれている。
0703 第405図 PL-144	土師器 甕	表土	器 167 口 136 底 65 頸 130 最大 179 口縁部～底部2/3	角閃石 径1～3mmの細石 酸化 明褐	最大径は胴部中央。外：口縁部横なで、胴部～ 底部刮削り。内：口縁部横なで、胴部～底部な で、一部指頭痕。内外面油煙付着。
0704 第404図 PL-143	須恵器 杯	表土	器(46)口(130)底(96) 口縁部～底部1/4	黒色鉱物 細砂 還元 還元 灰	轆轤整形。外：口縁部～胴部回転まで、底部回 転糸切後なで。内：口縁部～底部回転まで。
0705 第404B PL-143	須恵器 碗	表土	器 54 口 148 台 67 口縁部～高台部2/3	黒色鉱物 径1～3mmの細 石 還元 灰黄	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部 回転まで。外面胴部～底部油煙付着。
0706 第404B PL-143	須恵器 碗	表土	器 58 口(160)台(84) 口縁部～高台部1/4	細砂 還元 っぽい黄橙	轆轤整形。右回転。外：口縁部～胴部回転まで、 底部回転糸切後高台貼付け。内：口縁部～底部 回転まで。内外面油煙付着。
0707 第405B PL-144	灰輪陶器 短盞	表土	器(42)口(114)底 - 頸(110) 口縁部～胴部上端1/5	黒色鉱物 細砂 還元 灰黄	轆轤整形。口縁部と胴部は貼付け。外：口縁部 ～胴部上端回転まで。内：口縁部～胴部上端回 転まで。外面及び内面口縁部施釉。
0708 第405B PL-143	灰輪陶器 盞	表土	器 43 口(124)横み 38 横み部～口縁部1/2	黒色鉱物 白色鉱物 細 砂 還元 灰赤	轆轤整形。横み部、返り部貼付け。外：天井部 回転刮削り、口縁部回転まで。内：天井部～口 縁部回転まで。
0709 第406B PL-144	石製品 硯	表土	長(52)幅(47)厚(15) 重 38.5g	結核岩	左上部の破片。表面は丁寧に磨かれている。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(m)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0710 第406図 PL-144	石製品 紡錘車	表土	直径 39 厚 21 孔径 7 重 54.0g	滑石	裏面と側面に各2孔あり。直径約2~3.5mm、深 さ約3mm。裏面の周囲に削み有り。
0711 第405図 PL-144	土師器 甕	表土	器 [94] 口 (180) 胴 (157) 口縁部~胴部上半1/4	黒色鉱物 角閃石 径1 ~3mmの細石 酸化 明 赤褐	外:口縁部横なで、胴部上半横溝削り。内:口 縁部横なで、胴部縦なで、一部指頭痕。内面一 部油煙付着。
0712 第405図 PL-144	土師器 台付甕	表土	器 [67] 底 58 台 98 胴部下半~台部2/3	白色鉱物 径1~3mmの細 石 酸化 におい橙	外:胴部下半縦溝削り、台部横なで。内:胴部 下半なで、一部指頭痕、台部横なで。外面多量 の油煙付着。
0713 第403図 PL-143	須恵器 杯	表土	器 [36] 口 (122) 底 (70) 口縁部~底部1/3	黒色鉱物 径1~3mmの細 石 還元 灰	輪罐整形。右回転。外:口縁部~胴部回転なで、 底部回転糸切。内:口縁部~底部回転なで。
0714 第404図 PL-143	須恵器 碗	表土	器 47 口 (132) 台 (66) 口縁部~高台部2/5	白色鉱物 径1~3mmの細 石 還元 オリーブ灰	輪罐整形。外:口縁部~胴部回転なで、底部高 台貼付け後なで。内:口縁部~底部回転なで。
0715 第404図 PL-143	須恵器 碗	表土	器 49 口 (140) 台 (66) 口縁部~高台部1/6	白色鉱物 径1~3mmの細 石 半還元 灰黄	輪罐整形。内:口縁部~胴部回転なで、底部回 転糸切後高台貼付け。内:口縁部~底部回転な で。
0716 第404図 PL-143	須恵器 碗	表土	器 [43] 口 (130) 台 - 口縁部~高台部上半1/4	赤色鉱物 白色鉱物 細 砂 酸化 におい橙	輪罐整形。内:口縁部~胴部回転なで、底部回 転糸切後高台貼付け。内:口縁部~底部回転な で。
0717 第404図 PL-143	須恵器 碗	表土	器 31 口 (116) 台 (76) 口縁部~高台部1/3	黒色鉱物 径1~3mmの細 石 酸化 黄橙	輪罐整形。右回転。外:口縁部~胴部回転なで、 底部回転糸切後高台貼付け。内:口縁部~底部 回転なで。内黒。
0718 第404図 PL-143	須恵器 碗	表土	器 45 口 (140) 台 (70) 口縁部~高台部1/4	石英 白色鉱物 径1~3 mmの細石 還元 灰	輪罐整形。右回転。外:口縁部~胴部回転なで、 底部回転糸切後高台貼付け。内:口縁部~底部 回転なで。内外面口縁部~胴部一部油煙付着。
0719 第404図 PL-143	須恵器 碗	表土	器 48 口 (150) 台 76 口縁部~高台部1/2	黒色鉱物 径1~4mmの細 石 還元 灰	輪罐整形。右回転。外:口縁部~胴部回転なで、 底部回転糸切後高台貼付け。内:口縁部~底部 回転なで。内外面一部油煙付着。
0720 第405図 PL-144	三彩陶器 壺	表土	器 [21] 口 - 底 - 胴部破片	白色鉱物 還元 灰白	輪罐整形。内外:胴部は回転なで。
0721 第406図 PL-144	石製品 砥石	表土	長 (57) 幅 39 厚 (18) 重59.6g	流紋岩	残存部の使用面は3面。
0722 第406図 PL-144	石製品 砥石	表土	長 54 幅 39 厚 13 重 25.6g	角閃石安山岩	表面全体が磨れている。全体に幅約0.5~2.5mm の溝。
0723 第436図 PL-163	瓦 平瓦	表土	長 [173] 幅 [245] 厚22 快晴部1/2	白色鉱物 石英 径4~5 mmの小石 半還元 黄灰・におい赤褐	四:糸切り痕、布目。側端面取り。凸:平行叩 きの後、なで。へら書き「三」。一枚作り。

遺物番号	土器様・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0724 第437図 PL-163	瓦 平瓦	表土	長〔134〕幅〔110〕厚25 側端部破片	白色磁物 黒色磁物 種 3~4mmの小石 酸化 橙	凹：布目。凸：なで。押印、判読不能。
0726 第437図 PL-163	瓦 軒丸瓦	表土	長〔37〕幅〔132〕厚33 瓦当部1/3	黒色磁物 径4~5mmの小 石半 還元 にぶい橙・ にぶい黄灰	国分寺B201c。瓦当側面：腕削り。瓦当裏：布目。 縦置き型一本作り。
0727 第437図 PL-163	瓦 軒丸瓦	表土	長〔67〕幅〔78〕厚35 瓦当部小破片	白色磁物 径4~5mmの小 石半 還元 にぶい黄橙	国分寺B201a。瓦当側面：なで。瓦当裏：なで。
0728 第437図 PL-163	瓦 軒丸瓦	表土	長〔15〕幅〔58〕厚10 瓦当部小破片	白色磁物 径3~4mmの小 石 還元 灰白	国分寺B105。瓦当裏：布目。縦置き型一本作り。
0729 第406図 PL-144	鏡	表土	直径19.0 厚1.8 孔径4.8 重1.69g		皇朝鏡、「貞観水寶」。
0730 第294図 PL-86	鏡	032号住居跡 No K1	直径23.4 厚1.2 孔径5.9 重2.21g		判読不能。
0731 第400図 PL-141	鏡	209号土坑 覆土	直径24.7 厚1.15 孔径7.4 重2.74g		北宋、「皇宋通寶」、真書。
0732 第398図 PL-140	鏡	167号土坑 No.1	直径24.5 厚1.4 孔径6.2 重3.70g		北宋、「治平元寶」、真書。
0733 第403図 PL-142	鏡	254号土坑 覆土	直径23.9 厚1.2 孔径6.7 重2.62g		北宋、「元祐通寶」、真書。
0734 第386図 PL-130	鏡	016号溝 No.37	直径24.4 厚1.2 孔径6.7 重3.18g		北宋、「元祐通寶」、真書。
0735 第398図 PL-139	鏡	166号土坑 覆土	直径2.45 厚1.2 孔径6.1 重2.95g		明、「永樂通寶」、鑄鏡。
0736 第402図 PL-142	鏡	249号土坑 No.5	直径24.2 厚1.3 孔径5.8 重3.75g		北宋、「政和通寶」、真書。
0737 第402図 PL-142	鏡	249号土坑 No.4	直径24.1 厚1.3 孔径6.1 重3.62g		北宋、「紹聖元寶」、真書。
0738 第402図 PL-142	鏡	249号土坑 No.3	直径25.0 厚1.3 孔径6.6 重3.47g		北宋、「元豊通寶」、篆書。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0739 第402図 PL-142	鉄	249号土坑 No 2	直径 245 厚 1.1 孔径 7.9 重 2.63g		唐、「開元通寶」。
0740 第402図 PL-142	鉄	249号土坑 No 1	直径 25.1 厚 1.2 孔径 6.1 重 3.11g		北宋、「天禧通寶」。
0741 第400図 PL-140	鉄	176号土坑 No 6	直径 23.0 厚 1.0 孔径 7.2 重 2.15g		南宋、「紹興元寶」、真書。
0742 第386図 PL-139	鉄	160号土坑 No 2	直径 24.2 厚 1.3 孔径 6.2 重 3.24g		北宋、「元豊通寶」、真書。
0743 第406図 PL-144	鉄	灰土	直径 23.8 厚 1.2 孔径 6.0 重 2.84g		北宋、「熙寧元寶」、篆書。
0744 第385図 PL-130	鉄	009号溝 覆土	直径 25.0 厚 1.1 孔径 7.8 重 2.64g		北宋、「皇宋通寶」、真書。
0745 第386図 PL-130	鉄	012号溝 覆土	直径 24.6 厚 1.2 孔径 7.0 重 2.30g		北宋、「元×通寶」、篆書。
0746 第386図 PL-139	鉄	143号土坑 覆土	直径 23.8 厚 1.3 孔径 6.3 重 2.44g		北宋、「熙寧元寶」、篆書。
0747 第388図 PL-131	鉄	017号溝 覆土	直径 23.9 厚 1.3 孔径 6.3 重 3.86g		北宋、「熙寧元寶」、篆書。
0748 第400図 PL-140	鉄	176号土坑 No 5	直径 24.6 厚 1.3 孔径 5.8 重 2.37g		北宋、「紹興元寶」、真書。
0749 第398図 PL-139	鉄	160号土坑 No 1	直径 23.3 厚 1.2 孔径 6.5 重 1.54g		「××元寶」、真書。
0750 第397図 PL-139	鉄	093号土坑 No.K1-㉔	直径 24.5 厚 1.3 孔径 6.4 重 2.62g		北宋、「政和通寶」、真書。
0751 第397図 PL-139	鉄	093号土坑 No.K1-㉕	直径 23.5 厚 1.2 孔径 6.6 重 2.13g		唐、「開元通寶」。
0752 第399図 PL-140	鉄	175号土坑 No.1-㉑	直径 25.4 厚 1.2 孔径 5.3 重 3.25g		明、「永樂通寶」。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0753 第399回 PL-140	鉄	175号土坑 №1-①	直径 25.1 厚 1.4 孔径 5.6 重 3.73g		明、「永樂通寶」。
0754 第399回 PL-140	鉄	175号土坑 №1-③	直径 24.1 厚 1.1 孔径 6.8 重 2.88g		唐、「開元通寶」。
0755 第399回 PL-140	鉄	175号土坑 №9-①	直径 25.0 厚 1.4 孔径 5.2 重 2.86g		明、「永樂通寶」。
0756 第399回 PL-140	鉄	175号土坑 №9-②	直径 24.4 厚 1.2 孔径 7.0 重 3.24g		北宋、「元×通寶」、真書。
0757 第399回 PL-140	鉄	175号土坑 №9-③	直径 25.0 厚 1.4 孔径 6.2 重 3.17g		北宋、「熙寧元寶」、篆書。
0758 第290回 PL-84	鉄製品 刀子	018号住居跡 №9 K1	長 [164] 幅 14 厚 6 重 13.6g		鍛造。身の先端及び茎の先端は欠落している。
0759 第389回 PL-132	鉄製品 釘	023号溝 №34	長 [77] 頭幅 17 身幅 8 重 27.1g		鍛造。打込み釘。
0760 第285回 PL-81	鉄製品	002号住居跡 №K2	長 [42] 幅 7.5 厚 4.5 重 4.08g		鍛造。打込み釘の一部か。
0761 第293回 PL-85	鉄製品	029号住居跡 覆土	長 [90] 幅 6-3.5 厚 4 重 7.1g		鍛造。断面形は上端楕円形、中央角形。下端に段があり断面形は、中央より一回り小さい角形。
0762 第289回 PL-84	鉄製品	016号住居跡 №K1	長 [28] 幅 22 厚 5 重 3.15g		鍛造。鎌の一部か。
0763 第289回 PL-83	鉄製品 刀子	016号住居跡 №K1	長 [116] 幅 18.5 厚 6 重 13.3g		鍛造。身の大部分、茎の先端は欠落している。
0764 第293回 PL-86	鉄製品	030号住居跡 覆土	長 [33] 幅 14 厚 10 重 7.55g		断面は円形。
0765 第296回 PL-87	鉄製品	039号住居跡 №K1	長 [111] 幅8.5-6 厚7-5 重 22.3g		鍛造。打込み釘の一部か。
0766 第294回 PL-86	鉄製品 釘	032号住居跡 №K2	長 [97] 頭幅 12 身幅 9 身厚 9-7 重 30.8g		鍛造。打込み釘。身の先端欠落。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0767 第396図 PL-138	鉄製品	011号井戸 覆土	長〔64〕幅〔46〕厚 14 重 103.9g		鍛造。
0768 第396図 PL-138	鉄製品 釘	011号井戸 覆土	長〔31〕頭幅 8.5 身幅 3~5 重 2.04g		鍛造。打込み釘。身の先端欠落。
0769 第389図 PL-132	鉄製品 釘	023号溝 No.K31	長〔79〕頭幅 19 身幅 5~9 重 30.8g		鍛造。打込み釘。身の先端欠落。
0770 第389図 PL-132	鉄製品 釘	023号溝 覆土	長〔86〕頭幅 22 身幅 4~9 重 43.6g		鍛造。打込み釘。身の先端欠落。
0771 第389図 PL-132	鉄製品 釘	023号溝 No.K30	長〔75〕頭幅 23 身幅 3~9 重 30.4g		鍛造。打込み釘。身の先端欠落。
0772 第389図 PL-132	鉄製品 釘	023号溝 No.K32	長〔74〕頭幅 19 身幅 2~8 重 30.2g		鍛造。打込み釘。身の先端欠落。
0773 第389図 PL-132	鉄製品 釘	023号溝 No.K33	長〔72〕頭幅 19 身幅 1.5~9 重 31.1g		鍛造。打込み釘。身の先端欠落。
0774 第389図 PL-132	鉄製品	025号溝 覆土	長〔36〕幅 4.5 厚 3.5 重 1.75g		鍛造。角棒状。
0775 第389図 PL-132	鉄製品	025号溝 覆土	長〔46〕幅 2~4 厚 2~4 重 2.61g		鍛造。角棒状。釘の一部か。
0776 第389図 PL-132	鉄製品	025号溝 覆土	長〔54〕幅 1.5~5 厚 1.5~5 重 3.21g		鍛造。角棒状。釘の一部か。
0777 第406図 PL-145	鉄製品	表土	長〔47〕幅 2~4 厚 2~4 重 1.62g		鍛造。角棒状。釘の一部か。
0778 第406図 PL-145	鉄製品	表土	長〔85〕幅〔41〕 厚 1~4.5 重 28.9g		鍛造。端は折り曲げている。
0779 第406図 PL-145	鉄製品 釘か	表土	長〔36〕頭幅 5 身幅 1~3 重 1.01g		鍛造。打ち込釘か。先端欠落。
0780 第285図 PL-81	鉄製品 釘	002号住居跡 覆土	長〔21〕頭幅 16 身幅 9 重 3.41g		鍛造。打ち込釘。身は頭付近を除き欠落。

遺物番号	土器種・器種	遺物名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0781 第286回 PL-81	鉄製品	004号住居跡 NoK1	長 87 幅 1 厚 0.9 重 7.83g		
0782 第286回 PL-81	鉄製品 刀子	004号住居跡 覆土	長〔25〕幅 4~9.5 厚 1~3 重 1.28g		鍛造。刀子の身の一部分。
0783 第287回 PL-82	鉄製品	005号住居跡 覆土	長〔55〕幅 6.5-3-4 厚 6.5-3-4 重 4.01g		鍛造。太い角棒状の部分と、細い角棒状の部分の間が凸帯状に膨らむ。
0784 第288回 PL-83	鉄製品	010号住居跡 NoK1	長〔109〕幅 4~9.5 厚 10 重 30.5g		鍛造。角棒状。釘の一部分。
0785 第289回	鉄製品	012号住居跡 覆土	長〔38〕幅〔46〕厚 1 重 3.6g		鍛造。
0786 第290回 PL-84	鉄製品 釘	020号住居跡 覆土	長〔34〕頭幅 11.5 幅 4~6 重 3.23g		鍛造。打ち込釘か。先端欠落。
0787 第290回 PL-84	鉄製品	020号住居跡 覆土	長〔25〕幅 6~8 厚 1~5.5 重 1.37g		鍛造。刀子の身の一部分。
0788 第292回 PL-85	鉄製品	025-026号住 居跡 覆土	長〔29〕幅 4.5~6 厚 4 重 1.9g		鍛造。釘の一部分。
0789 第292回 PL-85	鉄製品	025号住居跡 覆土	長〔44〕幅 5.5 厚 3.5 重 2.04g		鍛造。釘の一部分。
0790 第292回 PL-85	鉄製品	025号住居跡 覆土	長〔61〕幅 5.5~8.5 厚 4 重 4.92g		鍛造。釘の一部分。
0791 第292回 PL-85	鉄製品	025号住居跡 覆土	長〔51〕幅 5~6 厚 4.5 重 3.75g		鍛造。釘の一部分。
0792 第293回 PL-85	鉄製品	029号住居跡 覆土	長〔30〕幅 1.5~3.5 厚 1.5~3 重 0.58g		鍛造。釘の一部分。
0793 第293回 PL-85	鉄製品	029号住居跡 覆土	長〔31〕幅 6~7 厚 1~3 重 1.37g		鍛造。刀子の身の一部分。
0794 第293回 PL-85	鉄製品 鏃	029-030号住 居跡 覆土	長〔54〕身幅〔28〕 茎幅 10 身厚 5 茎厚 6 重 12.4g		鍛造。平根鏃。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0795 第293回 PL-85	鉄製品 釘	029-030号住 居跡 覆土	長(38) 頭幅 9.5 身幅 4~6.5 厚 4~7 重 3.35g		鍛造。釘の一部か。
0796 第294回 PL-86	鉄製品	032号住居跡 覆土	長(45) 幅(15) 厚 2.5 重 2.79g		鍛造。鏝の一部か。
0797 第296回 PL-86	鉄製品	035号住居跡 覆土	長(40) 幅 5.4~5.5 厚 4.5 重 2.36g		鍛造。釘の一部か。
0798 第298回 PL-87	鉄製品 釘	039号住居跡 覆土	長(33) 頭幅 8 身幅 4 厚 4 重 2.12g		鍛造。打ち込釘。先端欠落。
0799 第396回 PL-138	鉄製品	011号井戸 覆土	長(42) 幅 5.5~6.5 厚 5.5~6 重 6.99g		鍛造。鏝の一部か。
0800 第398回 PL-138	鉄製品 釘	011号井戸 覆土	長 89 頭幅 9.5 身幅 4~6 厚 5.5~6 重 15.6g		鍛造。打ち込釘。
0801 第398回 PL-138	鉄製品 釘	011号井戸 覆土	長(64) 頭幅 12 身幅 3~8 厚 2.5~6 重 6.71g		鍛造。打ち込釘。先端欠落。
0802 第398回 PL-138	鉄製品	011号井戸 覆土	長(64) 幅 4~9 厚 1~3.5 重 4.79g		鍛造。刀子の身の一部か。
0803 第385回 PL-130	鉄製品 釘	008号溝 覆土	長(49) 頭幅(8) 身幅 6 厚 3~6 重 2.38g		鍛造。打ち込釘。頭の一部及び身の先端欠落。
0804 第386回 PL-130	鉄製品	012号溝 覆土	長(52) 幅 3~8 厚 4~6 重 4.51g		鍛造。釘の一部か。
0805 第388回 PL-131	鉄製品	017号溝 覆土	長(23) 幅 3.5~6 厚 3.5~6 重 2.62g		鍛造。鏝の一部か。
0806 第389回 PL-132	鉄製品 釘	023号溝 No.29	長(63) 頭幅 19 身幅 1~9 厚 8.5 重 28.9g		鍛造。打ち込釘。身の先端欠落。
0807 第389回 PL-132	鉄製品 釘	023号溝 No.20	長(73) 頭幅 20 身幅 7.5~10 厚 6~7.5 重 29.7g		鍛造。打ち込釘。身の先端欠落。
0808 第401回 PL-141	鉄製品 釘	219号土坑 覆土	長(61-34) 頭幅 5.5-20 身幅 8-10 厚 11-12 重 35.5g		鍛造の打ち込釘 2本が材に打ち込まれている状 態か。一部木質部が残っている。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値 (mm) ・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0809 第402図 PL-141	鉄製品	226号土坑 覆土	長 [37] 幅 5.5~7 厚 5.5 重 4.96g		鍛造。釘の一部か。
0810 第406図 PL-144	鉄製品	3区表土	長 [47] 幅 4~8.5 厚 1~3 重 1.69g		鍛造。刀子の身の一部分か。
0811 第406図 PL-145	鉄製品	3区表土	長 [39] 幅 3.5~4 厚 3.5 重 1.0g		鍛造。釘の一部か。
0812 第406図 PL-145	鉄製品	表土	長 [57] 幅 4~5.5 厚 4 重 4.48g		鍛造。釘の一部か。
0813 第406図 PL-145	鉄製品	表土	長 [45] 幅 4.5~6.5 厚 6.5 重 4.78g		鍛造。釘の一部か。
0814 第406図 PL-145	鉄製品	表土	長 [61] 幅 7~9.5 厚 8.5 重 8.72g		鍛造。釘の一部か。
0815 第406図 PL-145	鉄製品	2区表土	長 [57] 幅 2~6 厚 2~5.5 重 5.33g		鍛造。釘の一部か。
0816 第406図 PL-145	鉄製品	表土	長 [26] 幅 1.5~6.5 厚 2~3 重 1.13g		鍛造。刀子の基の一部分か。
0817 第406図 PL-145	鉄製品 釘	表土	長 [71] 頭幅 10 身幅 2~9 厚 4~6.5 重 10.0g		鍛造。打ち込釘。身の先端欠落。
0818 第406図 PL-145	鉄製品	表土	長 [70] 幅 [22] 厚 9 重 23.3g		鍛造。
0819 第406図 PL-145	鉄製品 釘	2区表土	長 [41] 頭幅 5 身幅 2~5 厚 4 重 1.42g		鍛造。打ち込釘。頭の一部及び身の先端欠落。
0820 第406図 PL-145	鉄製品	表土	長 [29] 幅 6.5~10 厚 6.5 重 4.85g		鍛造。
0821 第406図 PL-145	鉄製品	表土	長 [36] 幅 3~6.5 厚 3~6 重 3.08g		鍛造。釘の一部か。
0822 第406図 PL-145	鉄製品	表土	長 [30] 幅 3.5~7 厚 4 重 2.92g		鍛造。釘の一部か。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0823 第406回 PL-145	鉄製品	表土	長〔47〕幅4~5.5 厚4 重1.81g		鍛造。釘の一部か。
0824 第406回 PL-145	鉄製品	3区表土	長〔25〕幅3~4.5 厚4 重1.43g		鍛造。釘の一部か。
0825 第406回 PL-145	鉄製品 釘	3区表土	長76 頭幅23 身幅4~10 厚9~10 重32.0g		鍛造。打ち込釘。
0826 第406回 PL-145	鉄製品	3区表土	長〔61〕幅3~5 厚4 重2.37g		鍛造。
0827 第385回 PL-129	鉄製品 鏃	007号溝	長〔66〕身幅〔28〕 茎幅4 厚3.5~4.5 重9.4g		鍛造。鏃数個。
0828 第388回 PL-132	鉄製品	023号溝 No.4	長212 幅23~62 厚6~12 重226.4g		鍛造。鋸先か。
0829 第389回 PL-132	鉄製品	025号溝 覆土	長41 幅22~24 厚3.5~5 重14.2g		鍛造。短辺の一端が折り曲げられている。
0830 第399回 PL-140	鉄製品 釘	168号土坑 覆土	長〔58〕頭幅15 身幅7~9 厚7 重10.8g		鍛造。打ち込釘。身の先端欠落。
0831 第401回 PL-131	鉄製品	227号土坑 No.3	長33 幅2~27 厚3.5~5.5 重4.59g		鍛造。
0832 第396回 PL-138	銅製品	011号井戸 覆土	長19 幅16.5 厚6 重5.63g		鍛造か。
0833 第406回 PL-145	鉄製品	3区表土	長〔67〕身幅12~16 茎幅7~8.5 身厚4 茎厚5 重11.0g		鍛造。鏃か。
0834 第406回	鉄製品	2区表土	長〔86〕身幅8.5~14 茎幅1.5~8 身厚9 茎厚2.5~4 重17.2g		鍛造。鏃か。
0835 第406回 PL-145	鉄製品	2区表土	長34 幅7~10 厚4~5 重7.45g		鍛造。細板状の鉄が折り曲げられている。
0836 第406回 PL-144	銅製品 順首	表土	長48 幅6.5~10 厚0.5 重7.75g		薄板を折り曲げている。

遺物番号	土器様・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
0837 第406図 PL-145	鉄製品 釘	表土	長〔45〕 頭幅 12.5 身幅 5~6.5 厚 6.5 重 6.7g		鍛造。打ち込釘。頭の一部及び身の先端欠落。
0838 第406図	鉄製品	2区表土	長〔101〕 幅 4.5~8 厚 5.5~7 重 11.8g		鍛造。
0839 第406図 PL-145	鉄製品	表土	長〔33〕 幅 3.5~6 厚 4.5 重 1.6g		鍛造。
0840 第406図 PL-144	鉄製品 釘	表土	長〔57〕 頭幅 24 身幅 8.5~12 厚 7 重 22.1g		鍛造。打ち込釘。身の先端欠落。
0841 第406図 PL-145	鉄製品	表土	長〔56〕 幅 5~12 厚 6~8 重 17.4g		鍛造。
0842 第406図 PL-144	鉄製品 刀子	表土	長〔54〕 身幅 10~13 茎幅 7~10 厚 2~5 重 7.79g		鍛造。刀子の身、茎の一部か。
0843 第406図 PL-145	鉄製品	表土	長〔30〕 幅 3~5.5 厚 2.5 重 1.3g		鍛造。刀子の茎の一部か。
0844 第406図 PL-145	鉄製品	表土	長 29.5 幅 36 厚 2.5~4 重 11.9g		鍛造。板状の鉄を曲げて製作。刀の鞘の石突か。
0845 第406図 PL-144	鉄製品 釘	表土	長〔19〕 頭幅 18 身幅 9 厚 9 重 7.84g		鍛造。打ち込釘。身の大部分欠落。
0846 第386図	石製品 硯	015号溝 No.1	長〔99〕 幅〔37〕 厚 7 重 36.4g	粘板岩	表面に線刻による模様有り。
0847 第288図 PL-83	石製品	009号住居跡 No.S3	長〔119〕 幅〔68〕 厚 39 重 342.7g	細粒斑レイ岩	表面全体が磨れて滑らか。
0848 第288図 PL-83	石製品	010号住居跡 No.S3	長 138 幅 98 厚 30 重 658.6g	安山岩	表面全体が磨れて滑らか。
0849 第288図 PL-83	石製品	010号住居跡 No.S1	長〔118〕 幅 69 厚 28 重 434.7g	緑色片岩	表面全体が磨れて滑らか。
0850 第288図 PL-83	石製品	011号住居跡 No.S1	長〔112〕 幅〔81〕 厚 39 重 509.5g	砂岩	表面全体が磨れて滑らか。一部に油煙付着。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0851 第442図 PL-166	縄文石器 多孔石	031号住居跡 No.S2	長 243 幅 202 厚 123 重 4400g	安山岩	両面に無数の凹穴を有する。凹は深い。
0852 第442図 PL-166	縄文石器 凹石	002号土坑 No.S3	長 147 幅 133 厚 96 重 1417g	安山岩	砥石として転用されている。
0853 第442図 PL-165	縄文石器	066号土坑 覆土	長 132 幅 91 厚 72 重 899.0g	安山岩	両面と側面に凹穴を有する。
0854 第439図 PL-164	縄文石器 打製石斧	009号住居跡 覆土	長 [106] 幅 81 厚 26 重 329.6g	安山岩 (緻密)	短冊形。
0855 第439図 PL-164	縄文石器 打製石斧	2区表土	長 134 幅 72 厚 17 重 249.3g	黒色頁岩	盤形。
0856 第439図 PL-164	縄文石器 打製石斧	2区表土	長 133 幅 47 厚 13 重 124.6g	安山岩 (緻密)	短冊形。
0857 第439図 PL-165	縄文石器 打製石斧	016号溝 覆土	長 144 幅 80 厚 23 重 352.2g	砂岩	分銅形。
0858 第440図 PL-165	縄文石器 打製石斧	024号溝 覆土	長 [105] 幅 63 厚 23 重 219.3g	安山岩	盤形。
0859 第440図 PL-165	縄文石器 打製石斧	015号住居跡 No.S2	長 [119] 幅 84 厚 21 重 248.8g	安山岩	盤形。
0860 第439図 PL-165	縄文石器 打製石斧	表土	長 126 幅 47 厚 20 重 158.2g	流紋岩	短冊形。
0861 第440図 PL-165	縄文石器 打製石斧	012号溝 覆土	長 119 幅 69 厚 39 重 360.4g	緑色岩	盤形。
0862 第440図 PL-165	縄文石器 打製石斧	2区表土	長 104 幅 61 厚 14 重 116.2g	安山岩	分銅形。
0863 第440図 PL-165	縄文石器 打製石斧	017号溝 覆土	長 91 幅 65 厚 18 重 133.6g	安山岩	分銅形。
0864 第439図 PL-165	縄文石器 打製石斧	表土	長 154 幅 70 厚 25 重 329.3g	頁岩	分銅形。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0865 第440図 PL-165	縄文石器 打製石斧	表土	長 113 幅 60 厚 31 重 183.1g	黒色頁岩	
0866 第440図 PL-165	縄文石器 打製石斧	016号溝 覆土	長 [105] 幅 47 厚 14 重 101.1g	安山岩 (緻密)	短冊形。
0867 第440図 PL-165	縄文石器 打製石斧	044号住居跡 №S4	長 (114) 幅 53 厚 16 重 132.5g	安山岩	撥形。
0868 第440図 PL-165	縄文石器 打製石斧	045号住居跡 覆土	長 [90] 幅 58 厚 17 重 136.0g	頁岩	短冊形。
0869 第441図 PL-165	縄文石器 打製石斧	008号溝 覆土	長 [75] 幅 44 厚 14 重 74.4g	頁岩	短冊形。
0870 第441図 PL-165	縄文石打 製石斧	表土	長 [87] 幅 76 厚 37 重 322.1g	安山岩	
0871 第441図 PL-165	縄文石器 打製石斧	008号溝 覆土	長 [84] 幅 50 厚 15 重 79.4g	安山岩	撥形。
0872 第441図 PL-165	縄文石器 打製石斧	012号溝 覆土	長 [48] 幅 75 厚 16 重 68.9g	安山岩	
0873 第441図 PL-165	縄文石器 打製石斧	188号土坑 覆土	長 (51) 幅 50 厚 14 重 53.8g	安山岩	短冊形。
0874 第441図 PL-165	縄文石器 石匙	037号住居跡 №S3	長 75 幅 41 厚 5 重 21.2g	黒色頁岩	
0875 第441図 PL-165	縄文石 石鏃	表土	長 71 幅 45 厚 10 重 40.2g	黒色頁岩	
0876 第441図 PL-165	縄文石器 刮片	010号住居跡 覆土	長 23 幅 46 厚 6 重 6.8g	頁岩	
0877 第441図 PL-165	縄文石器 刮片	表土	長 42 幅 41 厚 13 重 20.7g	黒色頁岩	
0878 第441図 PL-165	縄文石器 石棒	008号溝 覆土	長 [124] 幅 32 厚 [12] 重 97.9g	緑色片岩	

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0879 第4418回 PL-165	縄文石器 剥片	020号住居跡 覆土	長 77 幅 50 厚 10 重 34.9g	安山岩 (緻密)	
0880 第438回 PL-164	縄文石器 石礫	表土	長 (18.5) 幅 18 厚 5 重 1.1g	チャート	先端欠損。
0881 第438回 PL-165	縄文石器 剥片	009号住居跡 覆土	長 24 幅 17.5 厚 5 重 2.1g	ガラス質安山岩	
0882 第438回 PL-164	縄文石器 石礫	表土	長 17.5 幅 (12.5) 厚 2 重 0.3g	黒曜石	胴部欠損。
0883 第438回 PL-164	縄文石器 石礫	174号土坑 No.1	長 35 幅 10.5 厚 3.5 重 1.2g	チャート	有舌。
0884 第438回 PL-164	縄文石器 石礫	256号土坑 周辺 No.3	長 (33) 幅 (13.5) 厚 3.5 重 1.2g	ガラス質流紋岩	有舌。
0885 第438回 PL-164	縄文石器 石礫	017号住居跡 覆土	長 (23) 幅 22 厚 4 重 1.3g	チャート	有舌。
0886 第297回 PL-88	鉄製品 鏃先	040号住居跡 No.K1	長 220 幅 200 厚 18 重 446.0g		「U」字形の鏃先。刃部の先端が一部かけている。
0887 第384回 PL-129	陶器 皿	003号溝 覆土	器 (18) □ - 底 (98) 胴部下端～底部1/5	石英 黒色紅物 径1～3 mmの細石 還元 におい黄緑	古瀬戸。皿底部破片。底部外面回転糸切後、中央を除き、回転磨削り。体部内面から体部外面下位に灰転。
0888 第384回 PL-129	陶器 壺	003号溝 覆土	器 - □ - 底 - 胴部破片	白色紅物 径3～5mmの小 石 半還元 におい赤黒・灰黒	常滑。体部下位片。0561と同一個体の可能性高い。
0889 第385回 PL-129	軟質陶器 掻鉢	007号溝 覆土	器 - □ - 底 - 口縁部～胴部上半破片	白色紅物 径3～5mmの小 石 半還元 におい赤黒・灰黒	胎土中央酸化表。器表付近還元表焼成。内面体部下位。使用による摩滅。中世。
0890 第385回 PL-129	軟質陶器 掻鉢	007号溝 覆土	器 (51) □ - 底 (138) 胴部下端～底部1/8	白色紅物 径1～3mmの細 石 還元 灰	底部回転糸切無調整。底部周縁の屈曲部を除き、回転運動による摩滅あり。中世。
0891 第385回 PL-130	軟質陶器 掻鉢	008号溝 覆土	器 (98) □ - 底 - 胴部～底部上端破片	白色紅物 径1～3mmの細 石 酸化 におい赤黒	焼し焼成。器壁厚い。残存部にすり目は認められない。内面使用により、器表摩滅する。
0892 第386回 PL-130	青磁 碗又は皿	010号溝 覆土	器 (16) □ - 台 - 底部～高台部破片	雑砂 還元 緑灰	中国製青磁。内面から高台外面輪軸。中世。

遺物番号	土器様・器種	遺物名称・遺物番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0893 第386回 PL-130	軟質陶器 内耳鍋	010号溝 覆土	器〔52〕口(320)底- 口縁部~胴部上端1/10	白色鉱物 径1~3mmの粗 石 酸化 灰白	器壁厚く、口縁部短い。口縁部は上方に小さく立ち上がる。通し焼成。中世。
0894 第386回 PL-130	軟質陶器 播鉢	010号溝 覆土	器〔40〕口(300)底- 口縁部~胴部上端1/10	赤色鉱物 径1~3mmの粗 石 酸化 灰白	内面に折り返した口縁部内面は摩滅する。使用痕であろう。中世。
0895 第386回 PL-130	陶器 壺	010-011-012 号溝 交点 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	黒色鉱物 細砂 還元 灰白	常滑。径が小さめで壺の胴部片か。灰輪が厚くかかり、下方に流れる。中世。
0896 第386回 PL-130	陶器	010-011-012 号溝 覆土	器〔40〕口 - 底(114) 胴部下端~底部1/8	白色鉱物 細砂 還元 灰白	古瀬戸。外面に交帯を貼付け、外面から底部に施釉。内面無釉。
0897 第386回 PL-130	須恵器 壺	011号溝 覆土	器 - 口 - 底 - 頸部~胴部上端破片	黒色鉱物 径1~3mmの粗 石 還元 灰黄	口縁部と胴部貼付け。外面：口縁部下端回転などで、胴部上半叩き目、灰釉。内面：口縁部下端~胴部上端回転などで、胴部上半青黄紋。
0898 第386回 PL-130	軟質陶器 火鉢	011号溝 覆土	器 - 口 - 底 - 口縁部~胴部上半破片	白色鉱物 細砂 酸化 灰白	内面ひし形の押印箇所。口縁部に内側から開けた焼成前の小孔箇所残る。中世。
0899 第386回 PL-130	青磁 碗	012号溝 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	還元 灰白	中国製。内外面に施による施文があるが、釉が厚く、不明瞭。15~16世紀。
0900 第386回 PL-130	陶器 皿	012号溝 覆土	器〔14〕口 - 台〔78〕 胴部下端~高台部1/8	還元 オリーブ黄	瀬戸・美濃陶器。大宮内。内面から高台内に灰釉。高台内に輪状の日痕残る。
0901 第386回 PL-130	白磁 皿	012号溝 覆土	器〔14〕口 - 台〔43〕 胴部下端~高台部1/4	還元 灰白	中国製。高台はアーチ状に狭まる。高台端部を除き施釉。焼成不良により陶器質になっている。底部内面重ね焼き痕。
0902 第386回 PL-130	白磁 皿	013号溝 覆土	器 - 口 - 底 - 口縁部~胴部破片	還元 灰白	中国製。焼成不良により陶器質。口縁部下は内汚する。外面口縁部下は無釉。
0903 第386回 PL-130	青磁 碗	016号溝 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	細砂 還元 灰白	中国製。龍泉窯系。磁漣弁文碗体部片。内面に片彫による施文あり。
0904 第386回 PL-130	軟質陶器 播鉢	016号溝 覆土	器〔80〕口(306)底- 口縁部~胴部1/10	赤色鉱物 白色鉱物 粗 砂 酸化 灰白	外面器表と口縁部内面潤滑。内面体部下位使用による摩滅。中世。
0905 第386回 PL-130	軟質陶器 播鉢	016号溝 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	白色鉱物 径2~5mmの小 石 酸化 灰白	内面使用により摩滅するが、底部周縁は特に著しく、胎土中央の酸化灰部分が露出する。中世。
0906 第388回 PL-131	軟質陶器 播鉢	017号溝 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部下半~底部破片	白色鉱物 赤色鉱物 径 2~4mmの小石 酸化 灰白	口縁部から体部下位片。器壁厚い。体部内面使用により摩滅。中世。

遺物番号	土器種・ 器種	遺物名称・遺 物番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0907 第388回 PL-131	軟質陶器 内耳鍋	017号溝 覆土	器〔61〕口(300)底- 口縁部~胴部上端破片	径1~3mmの細石 還元 黒褐	口縁部に1箇所補修孔あり。器壁やや厚く、口 縁部は短い。中世。
0909 第389回 PL-132	陶器 甕	025号溝 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	白色鉱物 黒色鉱物 径 1~3mmの細石 酸化 にぶい橙	常滑。外面上部に自然釉かかる。粘土経絡合部 に叩き目入る。中世。
0910 第389回 PL-132	軟質陶器 鉢鉢	025号溝 覆土	器〔64〕口(300)底- 口縁部~胴部上端1/8	赤色鉱物 白色鉱物 径 1~3mmの細石 酸化 にぶい褐	口縁端部内面摩滅する。器表灰黒色。中世。
0911 第389回 PL-132	陶器 甕	025号溝 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	白色鉱物 径2~4mmの小 石 還元 灰白	常滑。頸部~胴部片。中世。
0912 第389回 PL-132	陶器 甕	025号溝 覆土	器 - 口 - 底 - 口縁部破片	白色鉱物 径1~3mmの細 石 還元 灰・灰黄褐	常滑。13世紀中葉。
0913 第389回	軟質陶器 鉢鉢	025号溝 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部下半破片	赤色鉱物 白色鉱物 径 1~3mmの細石 酸化 にぶい赤褐	内面使用により摩滅。底部固縁~体部下端の摩 滅著しい。中世。
0914 第398回	軟質陶器 内耳鍋	128号土坑 覆土	器〔43〕口(300)底- 口縁部~胴部上端破片	白色鉱物 赤色鉱物 径 2~4mmの小石 酸化 明褐	内耳付近の凹み残る。中世。
0915 第398回 PL-139	陶器 天目茶碗	135号土坑 覆土	器 - 口 - 底 - 口縁部~胴部上端破片	細砂 還元 灰	製作地不詳。口縁部は内湧気味に立ち上がる。 箱部は外反しない。胎調は良好でのぎ目となる。 中世か。
0916 第399回 PL-140	陶器 深皿	167号土坑 覆土	器〔23〕口-底〔136〕 胴部下端~底部1/6	黒色鉱物 径1~3mmの細 石 還元 灰黄	古瀬戸。内面灰釉。外面回転削り。
0917 第399回 PL-140	軟質陶器 内耳鍋	167号土坑 覆土	器〔74〕口(298)底- 口縁部~胴部上端1/10	赤色鉱物 白色鉱物 径 1~3mmの細石 酸化 橙	器壁やや厚い。断面、器表共に橙色。中世。
0918 第399回 PL-139	軟質陶器 内耳鍋	167号土坑 覆土	器〔87〕口-底〔120〕 胴部下半~底部1/6	白色鉱物 径3~8mmの小 石 酸化 灰黄褐	丸底。底部外面砂付着。体部外面窯付着。中世。
0919 第394回 PL-137	白磁	010号井戸 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	還元 灰白	中国製。12世紀。
0920 第400回 PL-141	陶器 片口鉢	209号土坑 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	白色鉱物 細砂 還元 にぶい黄橙	常滑。片口鉢体部片。中世。
0921 第402回 PL-142	陶器 甕	145号土坑 覆土	器 - 口 - 底 - 口縁部破片	黒色鉱物 細砂 還元 灰黄	口縁部片。12世紀。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状況	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0922 第394図 PL-137	陶器 甕	010号井戸 覆土	器(49)口(220)底- 口縁部破片	白色胎物 黒色胎物 径 2~4mmの小石 還元 灰褐色	常滑系。13世紀。
0923 第397図 PL-138	軟質陶器 深鉢	014号井戸 覆土	器(44)口(300)底- 口縁部~胴部上端破片	白色胎物 黒色胎物 径 2~4mmの小石 還元 灰	口縁部内面摩滅する。中世。
0924 第405図 PL-144	白磁 碗	表土	器-口-底- 口縁部~胴部上端破片	還元 灰白	中国製。口縁部内面取りする。口縁部内面洗い 圈1条高。12世紀。
0925 第405図 PL-144	白磁 皿	表土	器-口-底- 口縁部~胴部上端破片	還元 灰白	中国製。口縁部から端部内面輪を削る。口先 げ皿。
0926 第405図 PL-144	白磁 碗	表土	器-口-底- 口縁部~胴部上端破片	還元 灰白	中国製。景徳鎮。玉縁口縁。13世紀。
0927 第405図 PL-144	白磁 碗	表土	器-口-底- 口縁部~胴部上端破片	還元 灰白	中国製。胎土はガラス質ではなく、釉調も柔ら か味を有する。10世紀。
0928 第405図 PL-144	青磁 碗	表土	器-口-底- 胴部破片	還元 灰白	中国製。同安窯系。体部上位片。
0929 第405図 PL-144	陶器 甕	表土	器-口-底- 口縁部破片	還元 褐灰	常滑。16世紀。
0930 第405図 PL-144	軟質陶器 内耳鉢	表土	器(92)口(230)底- 口縁部~胴部上半破片	白色胎物 径1~3mmの細 石 還元 褐灰	外面にひし形押印1箇所。押印下に鑄造孔1箇 所残存。器壁厚く、口縁部短い。丸底小。中世。
0931 第405図	軟質陶器 内耳鉢	表土	器(150)口(314) 底(240) 口縁部~底部上端1/10	白色胎物 径2~4mmの小 石 還元 黄灰	器壁やや厚い。口縁部はやや崩れるが端部を上 方に立ち上げる。丸底。中世。
0932 第406図 PL-145	鉄製品	3区表土	長(32) 幅3.5~5.5 厚4 重1.69g		鍛造。釘の一部か。
0933 第437図 PL-165	縄文土器 深鉢	2区071号 住居跡 覆土	胴部片	良 10YR褐4/4	竹管による文様。諸磯C。
0934 第437図 PL-165	縄文土器 深鉢	2区120号 住居跡 覆土	口縁部片	良 7.5YR明褐5/6	諸磯C。
0935 第437図 PL-165	縄文土器 深鉢	2区091号 住居跡 覆土	胴部片	良 10YR にぶい黄褐色6/4	竹管と貼り付け。諸磯C。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0936 第437図 PL-165	縄文土器 深鉢	2区表土	胴部片	良 7.5YR/明褐5/6	R L縦位施文。加曾利EⅢ。
0937 第437図 PL-165	縄文土器 深鉢	2区149号住 居跡 覆土	胴部片	良 10YRにぶい黄褐6/4	沈線。加曾利EⅢ。
0938 第437図 PL-165	縄文土器 深鉢	2区070号住 居跡 No.34	胴部片	良 10YRにぶい黄褐7/3	隆帯。加曾利EⅢ。
0939 第437図 PL-165	縄文土器 深鉢	2区071号住 居跡 No.35	口縁部片	良 10YRにぶい黄褐6/3	隆帯による区画、沈線。加曾利EⅢ。
0940 第437図 PL-165	縄文土器 深鉢	2区073号住 居跡 掘り方 覆土	胴部片	良 7.5YR橙6/6	L R縦位施文。加曾利EⅢ。
0941 第437図 PL-165	縄文土器 深鉢	2区066号土 坑 覆土	口縁部片	良 10YRにぶい黄褐7/3	加曾利EⅢ。
0942 第437図 PL-165	縄文土器 深鉢	3区表土	胴部片	良 10YR明黄褐7/6	R L横位施文。加曾利EⅢ。
0943 第437図 PL-165	縄文土器 深鉢	表土	口縁部片	良 10YRにぶい黄褐5/4	加曾利EⅢ。
0944 第437図 PL-165	縄文土器 深鉢	2区032号住 居跡 覆土	胴部片	良 10YRにぶい黄褐5/4	加曾利EⅢ。
0945 第437図 PL-165	縄文土器 深鉢	2区表土	胴部片	良 10YR明黄褐6/6	L R横位施文。加曾利EⅢ。
0946 第438図 PL-165	縄文土器 深鉢	2区014号住 居跡 覆土	胴部片	良 7.5YRにぶい褐5/4	甕之内。
0947 第438図 PL-165	縄文土器 深鉢	3区表土			甕之内。
0948 第438図 PL-165	縄文土器 深鉢	2区136号住 居跡 覆土	胴部片	良 7.5YRにぶい褐6/4	R L施文、沈線。甕之内。
0949 第438図 PL-165	縄文土器 深鉢	2区122号住 居跡 覆土	胴部片	良 7.5YRにぶい褐5/4	

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
0950 第438回 PL-165	縄文土器 深鉢	表土	口縁部片	良 7.5YRに多い黒5/4	沈線。堀之内。
1001 第305回 PL-91	土師器 杯	058号住居跡 覆土	器 31 口 (126) 底 - 口縁部～体部1/3	雲母 角閃石 石英 赤色細粒子 白色細粒子 酸化 明赤褐	外：口縁部横などで、体部上半未調整、体部下半 窪削り。内：口縁部横などで、体部なで。
1002 第305回 PL-91	土師器 杯	058号住居跡 No p 36	器 38 口 128 底 - 口縁部～底部1/10	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 に多い赤褐	外：口縁部横などで、体部未調整、底部窪削り。 内：口縁部横などで、体部～底部なで。内外面共 口縁部の一部に黒油塗付着。
1003 第305回	土師器 杯	058号住居跡 覆土	器 [36] 口 (178) 底 - 口縁部～体部1/8	雲母 角閃石 白色細粒 子 酸化 褐灰	外：口縁部横などで、体部窪削り。内：口縁部横 なで、体部なで。
1004 第305回	須恵器 蓋	058号住居跡 覆土	器 [15] 口 (150) 体部～口縁部1/8	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。内外：体部～口縁部回転な で。かえり貼り付け。
1005 第300回	須恵器 蓋	046号住居跡 覆土	器 [10] 口 (178) 体部～口縁部1/10	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。内外：体部下端～口縁部回 転なで。
1006 第300回 PL-89	須恵器 杯	046号住居跡 No p 22	器 32 口 112 底 50 ほぼ完形	雲母 角閃石 白色細粒 子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切。内：口縁部～底部回転なで。角 閃石多い。
1007 第300回	須恵器 杯	046号住居跡 No p 27	器 [17] 口 - 底 51 底部完形	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 に多い黄褐	轆轤整形。右回転。外：底部回転糸切。内：底 部回転なで。
1008 第300回 PL-89	須恵器 筒	046号住居跡 No p 13	器 53 口 (159) 台 (83) 口縁部～高台部1/2	雲母 黒色細粒子 白色 細粒子 還元 黄灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転なで。
1009 第300回 PL-89	須恵器 筒	046号住居跡 No p 5	器 40 口 (116) 台 60 口縁部～高台部1/2	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 浅黄橙	轆轤整形。右回転。外：口縁部～底部回転なで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部～底 部回転なで。角閃石多い。
1010 第300回 PL-89	土師器 小型鉢	046号住居跡 No p 12	器 [75] 口 (128) 底 - 口縁部～胴部1/4	雲母 角閃石 石英 砂 白色細粒子 酸化 に多い黄褐	轆轤整形。右回転。内：口縁部～胴部回転なで、 指頭幅のロク目が目立つ。外：口縁部～胴 部回転なで。
1011 第300回 PL-89	土師器 甕	46号住居跡 No p 32	器 [78] 口 (174) 底 - 口縁部～胴部1/8	雲母 角閃石多くキラ キラする。砂粒子 白色細 粒子 酸化 に多い赤褐	外：口縁部横などで、胴部上端横方向窪削り、口 縁部に粘土接合痕。内：口縁部横などで、胴部上 端窪なで。
1012 第300回 PL-89	土師器 甕	046号住居跡 No p 34	器 [64] 口 (199) 底 - 口縁部～肩部1/6	雲母 角閃石 黒色細粒 子 石英 白色細粒子 酸化 に多い赤褐	外：口縁部横などで、胴部上端横方向窪削り、口 縁部に粘土接合痕・工具痕。内：口縁部横などで、 胴部上端窪なで。
1013 第300回	土師器 甕	046号住居跡 No p 10 (堀内)	器 [56] 口 - 底 (90) 胴部上半～底部1/5	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 酸化 浅黄橙	外：胴部下端斜方向窪削り、底部横方向窪削り。 内：胴部下端～底部なで、当具痕。

遺物番号	土器種・器種	遺物名称・遺物番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴
1014 第300図	須恵器 甕	046号住居跡 覆土	器(41)口(200)底- 口縁部1/10	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 還元 黄灰	橢圓形。右回転。内外:口縁部回転で。
1015 第300図 PL-89	須恵器 羽釜	046号住居跡 覆土	器(52)口(228)底- 口縁部~胴部上半1/10	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 酸化 橙	橢圓形。右回転。外:口縁部~胴部上端回転 で、鋸跡貼り付け。内:口縁部~胴部上端回 転で。
1016 第300図	土師器 台付甕	046号住居跡 覆土	器(21)口-台(98) 台部1/8	雲母 角閃石 砂粒子 白色細粒子 酸化 明赤褐	内外:台部横で。
1017 第300図	鉄製品 銅巻釘	046号住居跡 覆土	長(38)幅10厚3		
1018 第300図	須恵器 甕	046号住居跡 遺物p9	器-口-底- 胴部破片	石英 白色細粒子 還元 黄灰	橢圓形。外:回転で。内:無文の当て具。
1019 第300図	須恵器 甕	046号住居跡 覆土	器-口-底- 胴部破片	黒色細粒子 白色細粒子 還元 オリブ灰	橢圓形。外:自然粘付着。内:回転で。
1020 第300図 PL-89	石製品	046号住居跡 No52	長171幅131厚46 重16307g 完存	安山岩	
1021 第300図 PL-89	石製品 磨礪石	046号住居跡 No53	長141幅51厚39 重4634g 完存	砂岩	
1022 第301図 PL-89	土師器 杯	047号住居跡 No p 27、No p 32	器43口118底60 完形	黒色細粒子 白色鉱物 石英 砂粒子 酸化 っぽい褐	外:口縁部横で。体部下半~底部削り、体 部上半未調整。内:口縁部横で、体部~底部 水口状工具によるで。黒色付着物有り。
1023 第301図 PL-89	須恵器 杯	047号住居跡 覆土	器42口(130)底(62) 口縁部~底部1/3	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	橢圓形。右回転。外:口縁部~底部回転で、 底部回転糸切、一部指で。内:口縁部~底部 回転で。
1024 第301図	須恵器 杯	047号住居跡 No p 10	器(25)口-底(80) 体部~底部1/4	黒色細粒子 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	橢圓形。右回転。外:体部~底部回転で、 底部回転糸切。内:体部~底部回転で。
1025 第301図	須恵器 杯	047号住居跡 No p 20 掘り 方覆土	器(22)口-底62 体部~底部3/4	砂粒子 還元 黄灰	橢圓形。右回転。外:底部回転で、底部回 転糸切。内:体部~底部回転で。
1026 第301図	須恵器 碗	047号住居跡 掘り方覆 土	器(36)口(170)底- 口縁部~体部1/5	雲母 砂粒子 赤色細粒 子 還元 灰	橢圓形。右回転。内外:口縁部~体部回転で。
1027 第301図	須恵器 碗	047号住居跡 床下土坑1、 覆土	器(42)口(178)底- 口縁部~体部1/5	白色細粒子 還元 灰	橢圓形。右回転。内外:口縁部~体部回転で。

遺物番号	土器種・ 器種	遺構名称・遺 構番号・出土 状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1028 第301回	須恵器 椀	047号住居跡 No p 30	器〔36〕口〔160〕底 - 口縁部～底部1/5	雲母 砂粒子 赤色細粒 子 還元 灰黄	輪軸整形。右回転。外：口縁部～底部回転まで。 あまり明瞭でないが高台部が脱落したような痕 跡有り。内：口縁部回転まで。
1029 第301回	須恵器 椀	047号住居跡 No p 25 覆土	器〔37〕口 - 台〔74〕 体部～高台部1/3	雲母 片岩 砂粒子 白 色細粒子 還元 灰	輪軸整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部回転 まで。
1030 第301回	須恵器 椀	047号住居跡 No p 37	器〔26〕口 - 台 70 体部～高台部2/3	雲母 砂粒子 還元 灰黄	輪軸整形。右回転。外：体部～底部回転まで。 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部～底部 回転まで。
1031 第301回	須恵器 椀	047号住居跡 掘り方覆土	器〔20〕口 - 台〔78〕 高台部1/3	雲母 砂粒子 還元 灰白	輪軸整形。右回転。外：底部回転まで、回転糸 切後高台貼り付け。内：底部回転まで。
1032 第301回 PL-89	須恵器 椀	047号住居跡 No p 28	器〔31〕口 - 台 60 体部～高台部2/3 底部完存	白色細粒子 還元 灰	輪軸整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 底部まで、高台部貼り付け。内：体部～底部回 転まで。
1033 第301回	須恵器 椀	047号住居跡 No p 11 (又は No p 31)	器〔29〕口 - 底 - 体部～底部1/4	白色灰物 砂粒子 白色 細粒子 還元 灰	輪軸整形。右回転。外：体部～底部回転まで、 高台部欠損。底部回転糸切。内：体部～底部回 転まで。
1034 第301回	灰輪陶器 皿	047号住居跡 覆土	器〔19〕口 - 台〔70〕 高台部1/5	白色細粒子 還元 灰黄	輪軸整形。右回転。外：底部調整不明、高台部 貼り付け。内：底部回転まで。全面輪軸。
1035 第301回 PL-89	土師器 小盃台付 壺	047号住居跡 No p 20・38	器〔90〕口〔118〕台 - 口縁部～胴部1/4	雲母 石英 砂粒子 白 色細粒子 霰少 酸化 黒褐	外：口縁部横まで、胴部上半斜方向篋削り、胴 部下半縦方向篋削り、口縁部に粘土接合痕。内： 口縁部横まで、胴部上半縦まで、胴部下半まで。
1036 第301回	須恵器 壺	047号住居跡 No p 15	器〔49〕口 - 底 - 胴部～底部1/5	白色灰物 砂粒子 白色 細粒子 還元 灰	輪軸整形。右回転。外：胴部下半回転まで、底 部回転篋削り、高台部欠損。内：胴部～底部回 転まで。
1037 第301回 PL-89	土師器 壺	047号住居跡 No p 16	器〔69〕口〔194〕底 - 口縁部～胴部上半1/6	雲母 角閃石 赤色細粒 子 白色細粒子 酸化 橙	外：口縁部横まで、胴部上半横方向篋削り、口 唇部に沈積。口縁部に粘土接合痕。内：口縁部 横まで、胴部上半縦まで。
1038 第301回	土師器 壺	047号住居跡 No p 1・2	器〔106〕口 - 底〔42〕 胴部下半～底部1/3	雲母 角閃石 赤色細粒 子 酸化 におい赤褐	外：胴部下半～底部斜方向篋削り。内：胴部下 半～底部縦まで。
1039 第301回	灰輪陶器 壺	047号住居跡 No p 29	器〔104〕口 - 底 - 頸部～胴部1/5	黒色細粒子 還元 灰白	輪軸整形。右回転。外：胴部上半回転まで、胴 部下半回転篋削り。肩部～胴部輪軸。内：胴部 回転まで。
1040 第301回	土師器 壺	047号住居跡 No p 38、床下 土城2	器〔23〕口 - 底〔52〕 胴部下半～底部1/2	雲母 角閃石 石英 還元 灰褐	外：底部縦・横方向篋削り。内：底部縦まで。
1041 第301回	須恵器 壺	047号住居跡 覆土	器 - 口 - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 褐灰	輪軸整形。外：横位の沈積区画文と地文の後、 櫛歯状工具による液状文。一部まで消される。 内：回転まで。

遺物番号	土器種・器種	遺構名称・遺構番号・出土状態	計測値(mm)・遺存状態	胎土・焼成・色調	器形・技法の特徴他
1042 第301図	須恵器 甕	047号住居跡 覆土	器 - □ - 底 - 胴部破片	砂粒子 赤色細粒子 白 色細粒子 還元 灰	轆轤整形。外：自然輪付着。内：青海波文。
1043 第301図	須恵器 甕	047号住居跡 No p 14	器 - □ - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰白	轆轤整形。外：平行印き。内：青海波文。
1044 第301図	須恵器 甕	047号住居跡 No p 17	器 - □ - 底 - 胴部破片	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。外：平行印き。内：なで。
1045 第302図	須恵器 甕	047号住居跡 No p 23	器 - □ - 底 - 胴部破片	白色灰物 砂粒子 赤色 細粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。内：下半指なかでか？
1046 第302図 PL-89	鉄製品 刀子	047号住居跡 電掘り方覆土	長〔44〕幅13 厚3		
1047 第302図 PL-89	鉄製品 釘	047号住居跡 No59	長〔30〕幅5 厚5		
1048 第302図 PL-89	石製品 磨礪石	047号住居跡 No56	長126 幅47 厚31 重333g 完存	砂岩	
1049 第302図 PL-89	石製品 軽石	047号住居跡 No57	長〔71〕幅56 厚26 重83g 1/2存	安山岩	
1050 第302図 PL-89	須恵器 杯	048号住居跡 No p 29	器 57 □ (152) 底 (96) 口縁部~底部1/3	白色灰物 砂粒子 白色 細粒子 還元 灰黄濁	轆轤整形。右回転。外：口縁部~底部回転なかで、 底部回転糸切？。内：口縁部~底部回転なかで。
1051 第302図	須恵器 杯	048号住居跡 No p 23	器 33 □ (104) 底 - 口縁部~体部1/4	砂粒子 白色細粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部~体部上半回転 なかで、体部下端回転鋭削り。内：口縁部~体部 回転なかで。
1052 第302図	須恵器 杯	048号住居跡 No p 19	器〔12〕□ - 底74 底部2/3	砂粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：底部回転糸切。内：底 部回転なかで。
1053 第302図 PL-89	須恵器 碗	048号住居跡 電掘No p 10	器74 □ (176) 台 (106) 口縁部~高台部1/3	石英 砂粒子 白色細粒 子 還元 褐灰	轆轤整形。右回転。外：口縁部~底部回転なかで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：口縁部~底 部回転なかで。
1054 第302図 PL-89	須恵器 碗	048号住居跡 No p 24	器〔45〕□ - 台 (88) 体部~高台部2/3	白色灰物 砂粒子 還元 灰白	轆轤整形。右回転。外：体部~底部回転なかで、 底部回転糸切後高台貼り付け。内：体部~底部 回転なかで。
1055 第302図	須恵器 碗	048号住居跡 No p 38	器 23 □ - 台 (82) 高台部4/5	砂粒子 還元 灰	轆轤整形。右回転。外：底部回転糸切後高台貼 り付け。内：底部回転なかで。